夕刊 滿洲日報 七月十三日

外出必携藥 メンソレータム 外傷アレ止

露國が報復手段として東鐵との連絡を廢止
西鐵から黒鳥の兩鐵道により浦鹽との連絡に決定

【モスコー特電十二日發】ロシア政府は支那側の暴擧に憤慨して報復手段を講究しつゝあるが其の第一歩としてシベリア鐵道と東支鐵道との連絡を廢し黒龍及びウスリーの兩鐵道によつて浦鹽との連絡を圖ることに決した

實現すれば國際的問題 滿鐵としては却つて有利

右につき滿鐵側の意向を聞くに次の如し

電文が簡單でハツキリ判らないが之れが歐亞連絡の杜絶を來すものなれば單に日露支間の問題でなく歐洲諸國間との協定を破るもので大きな問題である、勿論カイダローウオ滿洲里間即ち滿洲里支線に露西亞側がローカル鐵道を出せば東支、滿鐵線を經て歐亞連絡が出來ぬことはないが之れは旅客にとつて乘替其他に非常な面倒があつて事實上滿鐵線東支線及び烏蘇里線東支線による歐亞連絡は斷絶するものと見てよい、支那側でも之れに對する報復手段として東支東部線の貨客の輸送をポグラニチナヤにて打切り烏蘇里線との連絡を斷つに至るべく露國側としては甚だ損になるのである、北滿の特産商としても浦鹽への特産物の捌け口を失ふので大連へ盗らねばならぬ、然等は初めから浦鹽から輸出する意向で取引して居たのであるからその損害も少くあるまい、然し滿鐵としては北滿貨物が全部大連へ流れ出ることとなるから却つて有利となるが露國側が報復策として斯る國際間に關係ある手段を取るのは甚だ感心出來ない

露支交渉は來る十八日 ハルビンで行ふに決定

【ハルビン十二日發電】東鐵問題に關する露支會議のロシヤ全權代表セレブリヤコフ氏は十二日急遽飛行機でモスクワよりイルクーツクに向ひ同地より列車で十七日來哈することゝなつた旨ロシア側に入電があつた、斯くて十八日午前十時より東支鐵道の運命を決する重要會議が當地に開かれるに決した

明に露支協定を破るもの 露國側からの對支抗議

【ハルビン十二日發電】東支鐵道問題に關しロシア政府より在露支那外交代表に手交さるべき抗議の骨子は

一、東鐵問題は一切ハルビンに於ける露支兩國委員より成る理事會に於て決定すべきはず

二、理事會に於て解決されざる問題は兩國外交々渉に移すこと

三、支那側が東鐵管理局長エムシヤノフ其の他ロシア側幹部を一方的に罷免し管理局を占領せるは國交を危殆に瀕せしめ明かに千九百二十四年の露支協定を蹂躙するものである

と指摘し支那側の猛省を促したるものであると

在滿の邦人へ
(二) 大谷光瑞氏談

若し私の推測にして誤りなしとすれば我政府の對支政策に對し支那側では豫ての宿望もあることゝて、此の好機逸すべからずとなし、これに乘じていろいろ勝手な要求を持ち出して來るであらう。

關東州及び滿鐵附屬地の大部分はもちろん絶對的我勢力圏内であるから目下の處は何等の不安はない譯であるが、鐵道附屬地でも手薄の處、或はそれより更に奥地に入り込んだ地方の在住邦人は、我外交方針の軟弱に乘じて各種の問題につき權利回收その他壓迫の手を伸ばし、果ては在滿鮮人に對する壓迫と同樣の手段で我々に迫つて來る所の支那側の態度に對して、恐らく幾多の不安を感ずるに至るであらう。

◇

現に兩三日來の新聞に見れば支那側は東支鐵道の回收、露西亞の勢力驅逐に就て、凡ゆる努力を拂つて居るらしいが、あのやうなことが今後我に向つて行はれぬとは一たい誰れが保證出來やう。

これに就て更に端的な譬喩を下せば、本年九、十月頃にはこれに伴ふ各種の問題が各地に續出するのではあるまいか。私は今それを憂へて居る。

また此の意味において私は、現内閣の外交方針を在滿邦人の爲め非常に悲觀して居るものである。

◇

茲に於て私はこの際在滿邦人に對して、あのやうな（十一日附夕刊參照）警告を述べた次第だが更に其の趣旨を平たく言つて見ると——在滿邦人は今後善處すべき方針を定めるため、この場合政府に對して一種の質問を試みて見るがよいと思ふ。即ちその質問の要旨は

若し保護の手の及ばぬ在滿邦人に對し、支那側の掠奪、その他不測の迫害事件が生じた場合、その結果蒙むる損害に對して我政府は自ら賠償の責に任ずるや否やと言ふ意味のものでなくてはならない。

◇

處でこれに對して我外務當局の回答する處は（一）賠償の責に任ず、か或は（二）賠償すべきものに非ず、かそれとも（三）證議の限りに非ず、かの三點でなくてはならぬ。

その回答が若し（一）の賠償の責に任ず、であれば無論問題はないが、然うでなくて（二）か若しくは（三）の回答であつた場合、在滿邦人は當然そこに覺悟しなければならぬ。

◇

勿論覺悟と云つても、在外邦人に取つて、我政府の方針は絶對不可侵のものである、故に此の方針に對して今更何うすると云ふことは出來ない。

然らば在滿邦人の覺悟とは一體何う云ふことかと言ふに——既に政府の方針が現地保護主義に非ず、また賠償の責にも任じないことになつて居るとすれば當然我々は當局に頼らず、飽くまでも自力を以て個人の生命、財産を保護するの用意が必要となつて來る。

◇

若その用意がないとすると、今後次から次に續出すべしと豫想される支那側の行動に對し、邦人は少しも安堵が出來ない、己が生命、財産の保護について多大の不安を感ずること云ふまでもない、事實不時の災禍が惹起しても之を免れることが出來ないのである。

萩川放談 (66)
幣原外交（其三）

當今の支那は、何事でもあれ、日本のことゝし云へば、これに難癖を附けて以て、企圖する國權の恢復に資せんとし、田中外交も之が爲め事實無根の汚名まで被ぶせられ、軍閥援助の如き其甚だしきもので、曩に述べたが、國民政府の之に對する北伐を阻止もせぬのに阻止したと誣ひ、國民政府軍の力足らずして之を關外に逸するや、其處に日本あり之を支持すと云ふて、自己の力足らぬを棚に上げ、それで北伐頓挫の責を田中外交に歸す、斯うして在ゆる點で田中外交に楯つきし國民政府は、幣原外交となるや、之に笑ひ顏を見せて歡迎す。

◇

日本政府としては兎に角に、日本國民としては此笑顏に警戒を要する、此笑顏こそ、幣原外交を組し易しと侮つての北叟喜びならざるか、前々内閣の幣原外交は慥に國民政府に見縊られたと思ふ、同政府は欲するが儘に幣原外交を引摺つて、其最後が長江一帶に於ける日本への亂暴である、此恥辱を思ふと、今尚身を震はして立ちたくなるが、況して此善後に處する幣原外交の弱き、これでまたやつて來るかを思ふと、日本を細濱さんと焦る國民政府の北叟喜びは自然で、何とあつても之が歡迎の笑顏とは受取られない。

◇

どうしたつて日本が支那に押潰されるものでなし、若も支那が相も變らず其慣用手段の横紙破りで、組し易しと侮る幣原外交に對せんとならば、行つて試るが善い、幣原外交にも骨がある、過ぎし北京の列國關税會議や司法制度調査委員會に於ける其態度は立派なもので、それのみならず幣原外交は、北方北京政府に對し凡てに正々堂々たるものあつたが、南方南京政府に對するや、餘り其革命に同情し過ぎて不覺を取つた傾きがある、此同情をも解せずして、南京政府の後身たる國民政府が、幣原外交を與みし易しとするならば、其處に幣原外交も骨を顯はすべし、また第一に日本國民が承知をすまい。

◇

此日本國民が承知せぬ證據は、日本の識者これを言論界に觀る、日本に於ける殆とすべての新聞雜誌は、一齊に過去の幣原外交を想起し、其失敗を再びせざらんことを以てして居る、實際に支那に對する外交に軟弱は禁物なり、近代の支那には止めても止まらぬ自然性が燃え出し、一歩を讓らば一歩を求め、常にそれで相互の協調を破るからで、日本國民は之を知る、それで初めは脱兎、終りに處女の如き田中對支外交も、其内閣を退讓に導きし近因なりと云はぬが、其一因たらずんばあらずやで、此點もある、何にしても日本國民はこうなればなるほど對支硬を叫ぶ、これからは對支外交が政爭に弄ばれることはあるまいまたあつてはならぬ。

支那の要求を容れ平和的解決の方針
相變ず弱腰の露國政府

【ハルビン十二日發電】東支鐵道問題に關し支那側との交渉の爲めロシア側はセレブリヤコフ氏を全權代表に任命したが支那側はロシア側の希望を容れ東支鐵道督辦を支那代表に任命するに決した、ロシアは主義として支那側の要求に應じ徹頭徹尾平和的に問題解決を圖り且つ自國權益の確保に努める方針であるが東支鐵道の運命は近き將來に決する段取りとなつた

露國籍從業員を三百名淘汰
白系露人技術者を募集して總罷業の對策を講ず

【ハルビン特電十二日發】新東支管理局長范其光氏は局長就任とゝもに東支部内から赤系露人を驅逐するためと自國側從業員を增加せしむるため哈爾賓及び沿線各地露國籍鐵道從事員約三百名を罷免する一方盛んに白系露人を採用して入れ替てゐるが管理局でさへ露國籍從業員が報復手段として總罷業を決行せんとする恐れがあるので尚白系露人の各種技術專門家を頻りに募集する一方呼海、京奉、洮昂などの各鐵道と連絡し萬一に備へるとともに哈爾賓及び各沿線に亘つて東支從業員の行動を嚴重に監視してゐる

范管理局長が局員に布告

【ハルビン特電十二日發】新任東支管理局長范其光氏は十一日次の如き布告を發し自己の態度を明かにするとゝもに局員に對して希望するところあつた

余は東支鐵道督辦の命令に基き管理局長の職に就いたが局員は國籍の如何を問はず各自の職を繼續して怠ることなく鐵道が交通運輸の上に缺ぐべからざる機關たることを忘るべからず、余は將來豫期さるべきあらゆる障害を突破して使命の完成に努力することを誓ふ

情報の蒐集に努む 露國外交部

【モスコー特電十二日發】支那官憲の東鐵回收以來、ハルビンと當地との通信は斷絶した模樣であるが、當地外交部は詳細な報道を得るに努めてゐる

極東銀行を監視 露國の不正を防ぐため

【ハルビン特電十二日發】當地勞農側の機關銀行で東支鐵道と最も深い關係をもつてゐるダリバンク（極東銀行）は支那側の東鐵管理局乘つ取りと同時に武裝警官隊の警戒裡に支那檢査官の手により書類帳簿の調査を受けた、原因は同行が東支鐵道の收入金を預つてゐる關係上今回のどさくさに乘じ露國側が何等か不正行爲を働かんとする恐れがあつたからで今後は同行に支那監査官を置き總ての行務を監視することになつた

前總務課長自殺

【マンチユリー十二日發電】支那官憲の爲め曩に露領に追放された東支鐵道總務課長クニヤゼフ氏外一名はザバイカル鐵道沿線ダヴリヤで自殺した

露人從業員の集會嚴禁

【ハルビン十二日發電】行政長官張景惠氏は露國人鐵道從業員の集會を一切嚴禁した

幣原外相園公と懇談 東支問題で

【東京十三日發電】幣原外相は十三日午前十時園公を訪ひ對支外交方針及び東支鐵道回收事件について報告懇談した

事業踏襲の方針で總裁人選定まるか
首相は滿洲側の意嚮を尊重せん 松岡氏に留任勸告説

政變に因る滿鐵正副總裁の更迭を避けたいといふことは獨り滿鐵内部の意嚮のみでなく全滿邦人の永き希望であるが今日の政狀に於て其の

不可能

であることは謂ふまでもない、然しながら山本、松岡正副總裁に依つて劃されたる滿鐵の第二期飛躍の諸事業が後任幹部によつて之を破壞さるゝことは到底忍び難い處であるといふ處から後任總裁の選任に關する滿鐵社内及び在滿邦人の希望は漸く有形的無形的に表現されつゝあり、此の空氣は既に政府部内に於ても諒に看取された筈である、殊に昭和製鋼所其他諸懸案の事業計畫は大體に於て政府當局者の

諒解を

得た機會であつて此の計畫遂行を希望する滿洲側と與黨方面の關係諸勢力との間に立つて濱口首相は其の人選に少からず苦慮しつゝあるといはれてゐるが濱口氏の意嚮は滿鐵の事情を知悉せる某氏を總裁とし松岡現副總裁を留任せしめんとするにあるものゝ如く最近某氏を介して松岡氏に留任を勸告したと確聞する

懇請されても留任はせぬ
製鋼所は既に設立濟 松岡副總裁の談

留任勸告を受けたとの説に對し松岡副總裁は左の如く語る

僕が政黨關係に色彩を持つてゐないことは事實だが、山本總裁と濱口首相とは懇意な間柄であり、その山本總裁の

女房役

として滿鐵副總裁に就任してゐる關係にある僕に假りに滿蒙の事情に明るいからとは云へそのまゝ留任して見れなどいつて來るなどあり得ないことだ、また例へ留任を懇請されたとて女房役の僕としてさうさう操の安賣が出來るものではないよ、濱口氏から留任慫慂などの電報は絶對に來てない

次に昭和製鋼所であるが山本總裁の在任中は認可、不認可は一切留保するなど傳へられてゐるも斯ることは全く虛報で同製鋼所は既に設立され事に京城に於て……

……りになつてゐる、政界の變動時に當つては種々な人がいろんなことを捏造して喧嘩させようとするが何れもその手數の宣傳に過ぎない、總裁が辭職せんで頑張らうといふなら兎もあれ、總裁は最初から綺麗に辭任を表明してることに於てをやだ、總裁は假りに留任を懇望されたつて止まるような人ではないよ

日本の同情ある態度を切望す
日支改訂交渉について 王氏が芳澤公使に

【北平十二日發電】芳澤公使は十二日午後四時王正廷氏とその私邸に於て會見したが其の際王氏は主として新内閣の對支方針及び日支條約改訂交渉開始につき質問するところあり、之に對し芳澤公使は新内閣の對支方針は宣言書にある通りなるも日支條約交渉は歸朝後幣原外相と打合せねば開始期は判らぬ、いづれ八月上旬歸任し中旬南京に赴き交渉を繼續することにならうと答へた、なほ王正廷氏は改訂交渉につき日本の同情ある態度を切望したと

登記の 手續をするばか

水先案内規則近く施行

關東廳地方課に於て起案中であつた旅順大連の水先案内規則は審議を終り兩三日内に廳令を以て施行されることになつたが、其の結果旅順及大連の港灣規則も自然改正されるに至るであらう

閻氏の外遊中止 馮氏諒解す
馮氏は當分太原滯在

【北平十三日發電】太原に歸着した閻錫山氏は十二日朝進嗣に馮玉祥氏を訪問し北平に於ける蔣介石張學良兩氏會見の内容を詳細に報告し三ケ月内に軍隊整理を終り然る後外遊の諒解を得たる旨を告げ改めて馮氏の同意を求めた、之に對し馮氏は深く閻氏の勞を謝し一切を貴下に一任すると答へ茲に正式に外遊打切りに決し馮氏は其の間太原に留まり軍隊整理の完了を待つ事となつた

裁兵實行命令

【南京十二日發電】北平巨頭會議の結果時局問題は圓滿に解決したので國民政府は本日各軍長官に對し左の命令を發した

一、戰爭準備の取り消し

二、各軍は編遣會議の決定に基き裁兵を實行すべし

三、各軍民長官は全國和平促進貫徹を期し其の實現に努むべし

篠崎書記長

日支關税條約改訂問題其他の用務を帶び目下上京中の篠崎商議書記長は内閣更迭のため歸連延期を重ねてゐたが十八日入港のはるびん丸にて歸連する筈

人事

▲古澤幸吉氏（前滿鐵哈爾賓公所長）築島新任所長に事務を引繼ぎ十二日來連、十四日出帆の香港丸にて内地へ引揚げる筈、なほ松岡副總裁その他滿鐵社員は十三日正午より星が浦の家に於て氏の送別宴を催した

▲津上善七氏（日滿通信社長）兩三日前より病氣引籠中

▲武田松太郎氏（滿洲雜誌社長）十三日夜京城へ

大觀小觀

◇ クーデターをやつてから外交上の折衝をするといふ支那側の態度は、近代國際史上のレコード破り

◇ ロシア側も報復手段で、歐亞連絡に東鐵無視政策を執るとか。兎に角お互ひにやることが變つてゐる。

◇ 排露に次で排日の妄動が火の手を揚げた。亂舞狂踏を靜かに拜見して居れば宜い。ソノうちに疲れて倒れるであらう。

◇ 例の鐵道が危いので飛行機で歸るさうな。此の點だけはオヤヂよりも用意周到。

◇ 木下長官の上京期は決まつた。所謂「人間らしい」後任者は未だ目鼻がつかぬ。

◇ 不景氣風がいよいよ深刻になるといふ。鬱とうしいのは昨今の天候ばかりではない。

天氣豫報

十四日 曇り一時晴れ驟雨模樣 南東の風

日出四時卅八分 日沒七時廿分

滿潮前三時卅分 後三時四十五分

干潮前十時 後十時廿分

皆樣にキツト御氣に召す 御寫眞……吉野町の内田へ…… 大連市吉野町三丁目 内田寫眞館 電話四五一七番

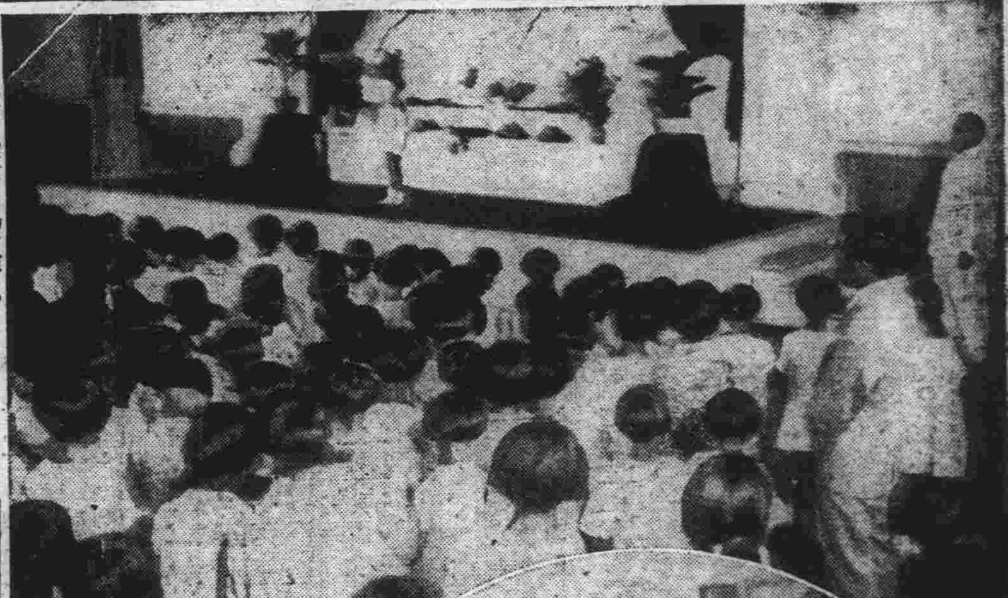
夏の男女兒服 外出用 富士絹及クレプシン製 御通學用 ブラウス 各寸共豐富に出來揚りました イワキ町 モリタヤ 電三四九六

新鮮な料理 ▼新鮮な料理は安心、美味、而も安價です！ ▼會席一圓五十錢より二圓位迄！！ ▼和洋の一品料理も格安で致します！ ▼辨當持參の家族連を歡迎す！！
一日の清遊と家庭的の團欒場は 天の川臨海浴場
完全な設備 ▼海は遠淺て！眺望は良ろし！！ ▼無料休憩所と子供の遊び道具完備！ ▼氣持良い貸間大小十餘間あり！！ ▼鹽湯！電車よりタクシー十錢！公衆電話！

お待兼ねの八月号！
◎東洋武侠團（押川春浪作）痛快無比●大冒險物語！ ◎妖怪物語集 身の毛もよだつ物凄さ！お化け話大滿載
少年世界 豪快小說數十篇 ◎四十錢 送料二錢
別冊讀本 戸澤山城守 痛快無類の大忍術 面白い面白い
譚海 別冊と二冊で ◎二十錢 送料三錢
◎輕快讀物號 ◎大河内傳次郎物語「可愛い人」外十數篇 貴女に贈る！
少女世界 美麗畫集大滿載 ◎四十錢 送料二錢
面白い面白いと奮合ひの大人氣！
◎東京市小石川戸崎町四十六 博文館發行（振替口座東京二四〇）

いぢらしくも泪ぐまし 逝ける學友の「みたま祭」
けふ朝日小學校で厳かに執行 遺族も多數參列して

[illegible]



◇…けふ朝日校の「みたま祭」 寫眞は亡き友の想出を語る女兒代表(上)と男兒の代表

炎熱地獄をさけ 海へうみへ
あすの傅家庄賑はう 諸設備全く整ふ

[illegible]

大連消防署の勤務規程を制定
獨立決定と共に發布

……ある、而してその内容は三十ケ條より成り第一條は消防署に署長、消防士、消防曹長、消防手、消防補を設けること、第二條には警備上の必要ありと認めた時は消防要派出所を置くこと、第三條に署長の權限として關東長官の認可を受けて署中處務規則、職員勤務、消防に變更された

圓盤投で滿洲記錄を破る
旅中の白石君

……協主事は語る ……豫て有望視されてゐた白石選手が圓盤投に三十九米四四を投げたさうですが、若しこの記錄にして正しければ丸茂選手の滿洲レコード三十八米一〇及び全日本中等學校の最高記錄をも遙かに破つた事になります、未だ中學の若輩である白石君の將來こそ最も興味のある事でせう

官吏の敎習規定、出場、演習、召集に關する規定、機械器具の操法、各信號に關する規定火災現狀の秩序維持等の事故を處理するほか、消防士を指揮監督する點をも明記されてゐる、なほ消防士、曹長、消防手、消防手補等の身分及勤務方面に關しても精細に規定されてゐる

來襲の明大水泳選手決る

既報の如く滿鐵運動會(前に體協とありしは誤り)の招聘に應じ來滿する明大水泳部選手は萬國オリムピツク選手鶴田、佐田以下左の如く決定した

(主將)村松、鶴田、佐田、兒玉、栗田良、磯野、栗田春、米谷、武村、浦木、伊澤、安田、鈴木、委員前田、仁田

なほリレーは二百米突、八百米突

小銃射撃會へ寄贈の優勝盃

本社後援第三十一回小銃射撃會は十四日午前八時より行はれるがこの特別射手及一般射手四十七點以上の得點者には西郡宗三郎氏寄贈の優勝盃があり、學生四十五點以上の射手には中村謙介氏より同じく優勝盃が寄贈せられた、なほ右射撃會に使用の銃は工專に保管の百挺の内より六月三十日命中試驗射撃を行ひ合格したる銃のみを以て行ふと(寫眞右は四十七點以上優勝盃左は學生優勝盃)

滿洲豫選を控へ 大商軍が腕試し
大商俱樂部を邀へて野球戰 あす滿倶球場にて

曩に創立された大連商業出身者を集めた大商俱樂部は目下中等學校野球大會滿洲豫選會を控えて連日猛練習中の大商現役選手と明十四日午後三時から滿倶球場に於て練習試合を行ふこととなつたが、先輩側には宗正、吉野、小松(滿倶)濱田(實業)片岡(實業)馬場(立教)の各一流チーム現役選手のほか昨年卒業の松原、大藤兩選手あり、現役軍にとつては油斷のならぬ大敵で豫選大會前だけに頗る興味を惹くであらう、兩軍のメムバー左の如し

大商	一	藤田
	二	石原
	三	田口
	遊	村本
	左	藤井
	中	永田
大倶	因	小川
	白	片松
	飯	大宗
	谷	松馬
	松	原吉
	梅	工藤
	工	原大
	德	宗濟

少年を善い方に導く保護員
愈よ民政署内に置く

大連の青少年保護と思想善導のため關東廳學務課では本年度から少年保護員を設置することに決定し規則を制定中であつたが、既に難波主事の手を放れ近く審議の上施行されることになつた、因に保護員は大連民政署内に設けられる模樣である

高橋水產會庶務係 割腹し自殺を圖る
不正事件連坐で自責の念に堪ず けさ自宅にて小刀で

十三日午前十時半ごろ旅順水產會庶務係高橋吉次郎は今回の水產不正事件に連坐せるため自責の念に驅られ自宅に於て鋭利なる小刀を以て割腹し苦悶中を家人に發見され直に關東廳旅順病院に入院應急手當を受けてゐるが生命危篤である

自動車鉢合せ

十三日午前零時五十分ごろ大連春日町四五平和タクシー前路上に於て同タクシー運轉手高木芳郎(二三)の操縱する自動車と、春日町五四稻妻タクシー運轉手朴致浩(二二)の操縱する自動車が衝突し高木の自動車は二十五圓、朴致浩の自動車は二百三十圓の損害を負ふた

傳染病流行期で檢疫課大多忙
人員不足に大弱りの態

傳染病の流行時期たる夏期に入つて檢疫の任にある當地海務局檢疫課では昨今木村檢疫課長を初め一同大童で流行病侵入の豫防防止に努めてゐるが、大連における入港船舶數並びに檢疫人員は年々增加の趨勢に拘らず、檢疫課は昨夏佐竹前檢疫課長が辭任したのち今日まで

增員を

見ず三名の醫師が交番に檢疫事務に當つてをりその中菊地醫師は目下講習で內地歸省中の爲め木村課長、眞榮平兩醫師によつて檢疫されてゐる有樣でこの繁忙期に入り僅か二名では些か手が廻りかねる憾みがあり、關東廳としても何等か增員方を講ずるのが至當であると云はれてゐる

三人の子ある年增の爛れた戀
情夫は神戶の獄舍に哭き 老夫は惱みの日を

一旦味はふた禁斷の木の實、身も魂もと打込んだ十一歲を頭に三人の子迄ある中年女の不義の戀を中心に遙か神戶の獄舍に哭く男、年老た寂しき夫の心、縺れた戀の三角關係に生れた惱ましき悲劇がある、——市內山手町、三軍利三(五〇)——假名——は最近まで聖德街二丁目八五番地に居住して居た寫眞技師であるが、昨年五月

日本軍

の山東出兵と同時に撮影のため濟南方面に出張、殘された妻マス(三七)——假名——は夫の留守中家計の足しにもと素人下宿をして三人の子等を育て孤閨を守つて居たが元來多感な彼女は何時しか郷里に妻子ある下宿人の元沙河口工場事務員山口專太郎(三〇)と親くなり、中年の戀に醉ふて居た、其處へ一年振で本年五月末

我家へ

歸つて來た夫利三は既に已に無い妻の心に驚いたが、一方マスは今更忏ら抑へ得ない山口に對する愛着の益々昂ずるを覺え、遂に五月二十六日夫を捨て子を捨て唯末の君子(四)を連れて彼等は神戶へ出奔して了つた、裏切られた憤りに氣も狂はん許りの利三は直に後を追ひ神戶警察の手で取押へられた妻を貰ひ受けて先月十五日歸つて來たが、一旦姦通の

告訴を

出したもの、情夫は又に曳かれて心を鬼にもならず、奉天に於て郵便詐欺を働いて懲役二年半に處せられ旅順刑務所に服役中なる夫直三郎に愛想をつかしこの程願下げて小學校に通つて居る二人の子は先生に預け今は現在の處に移り住んだが、一度戀の醍醐味に醉ふた妻の心は再び歸らず

郵便詐欺の妻 離婚の訴へ

沙河口元町佐藤カネ(三二)は昨年暮奉天に於て郵便詐欺を働いて懲役二年半に處せられ旅順刑務所に服役中なる夫直三郎に愛想をつかし十三日大連地方法院へ離婚の訴狀を提出した

キリンビール
清涼飲料
キリンレモン

海事違反公判

水產事件に關連し目下嶺前屯刑務支所に收監中の旅順八島町二三漁業木野村簡太郎(四七)および木野村方帆船第三旅昌丸船長岩崎長五郎(四〇)にかゝる關東州船員令および同船舶檢查規則違反の公判は十三日午前十一時半より大連地方法院で開廷、木野村は自己所有の旅昌丸に昨年十二月末機關士長谷金一油差し山下佐吉、水夫長林榮藏の三名を雇ひ入れながらその屆出を爲さず、また同船長岩崎は右旅昌丸の檢查證書を有せざるに拘はらず本年二月十四日より前後二回山東方面へ漁撈のため航行したもので何れも犯罪事實を是認、小田判官より各罰金二十圓の判決を言渡され之れに服罪した

……未だ其儘神戶の刑舍に捕はれてゐる男の事を想ふて夫に身も心も許さず、醋熱の七月に燃え狂ふ三つの魂は殴り泣きつゝも血みどろな相克に惱ましき日を送つてゐるといふ

きのふ永安丸が營口港外で坐礁
人命、船體に異狀なし

十三日當地海務局へ岡崎汽船所有大連汽船の傭船永安丸(千二百五噸、船長神田辰義氏)が十二日午後六時半ごろ營口港外にて坐礁した旨入電があつた、確たる位置は不明であるが、人命船體には異狀がないとなほ救助には附近航行中の大汽の永順丸が曳き下しのため現場に急行したが、消息通の話によるとあの邊一帶は泥砂が多いから滿潮と共に浮上るであらうと

ドイツ二勝
對英歐洲ゾーン決勝單試合

【ベルリン特電十二日發】デ盃爭奪歐洲ゾーンの決勝戰たる英對獨のシングルス試合は十二日から當地に於て行はれたが、ドイツの選手權保持者ダニエルプレンは英國の強豪グレゴリーを破つたのを手始めにドイツ先づ二勝した

プレン(獨)〔六—三、六—三、六—二〕グレゴリー(英)
モルデンハウエル(獨)〔六—四、六—二、六—三〕オースチン(英)

質屋へ闖入の拳銃强盜公判

大連常盤町四七春日館內前科三犯の強盜豫備および窃盜村館秀吉(二三)にかゝる第一回公判は十三日午前十一時より大連地方法院において小田判官、春木檢察官事務取扱ひ立ち會の許に開廷、村館は六月十日夜九時ごろ未逮捕者中平峰と共謀の上玩具の拳銃を携行し紀伊町第五博多屋に闖入し憲兵隊の者なりと稱し金鎖および金指輪時價九十五圓の提供を命じ、之れを檢する如く裝ひ右物品を窃取逃走したほか同日紀伊町四六辻質店へも闖入したもので、判官の訊問に對し村館は總てを柔順に是認してゐたが之れに對し春木檢察官事務取扱ひは懲役三年六ケ月を求刑した判決言ひ渡しは來る二十日の豫定

貨物自動車苦力を轢殺
旅順名古屋町で

十三日午前五時二十五分ごろ遼東運送店の自動車を山東省生れ張學堂(二〇)が操縱して旅順市名古屋町一ノ九舊八島側前にて左折せんとした時、旅順市濱間町四〇山東省生れ高有先方苦力町吉益(三三)が舊八島側內より道路を橫切り出て來たのを轢き倒し腰、胸の骨を折つて瀕死の重傷を負はせた、直に被害者は旅順病院に擔ぎ込み應急手當を施したが同九時四十分死亡した、右の運轉手張學堂は無免許にて自動車を操縱したものである

店員の家出

大連浪速町一四七日本寶藥會社店員、長崎芳夫(二〇)は十一日午前五時ごろ他の店員と爭論の末家出して所在不明になつたので自殺する虞れありと同社の竹內精一氏より搜查方の願出あり目下大連署で各方面に手配中

日曜の催し

▲庭球大會 全朝鮮對全滿鐵午後一時より北公園コートにて
▲西廣場日本基督教會 午前十時「教會の理想」白井牧師、午後八時「基督教の與へる望」白井牧師
▲日本メソヂスト教會 午前八時半、日曜學校同十時「人を辯折たり」岡安牧師午後七時半「曠野の地獄にひれ伏す者」曾田正彥
▲救世軍大連小隊 午前十時「人を役ふ爲にあらず」酒井參軍午後八時「死生の覺悟」波山教官
▲同沙河口小隊 午前十時「神と偕なる生涯」佐々木大尉午後八時「幸福の源泉」小寺少尉
▲沙河口日本基督教會 午前九時「人心向背の試金石」高橋牧師午後八時「十字架の能力」高橋牧師
▲故清元延愛喜師追善清元大會 正午から西公園西園亭にて
▲大商クラブ對大連商業部野球戰 午後三時より中央公園滿倶球場にて
▲觀水會素謡會 午後一時より大連神社々務所において賀茂、顈政、藤、小袖曾我、飼鶏の番組にて開催

閑話北馬

◇…石川縣鳳至郡穴水町附近一帶に去る八日頃より蝶に似た毒蛾發生し人體に觸るゝ時は痒みと共に腫物となるので大恐慌を來し、その豫防手段として各所に番人を置き紅色電燈を灯し全町總掛りで撲滅に努めてゐる、なほ七尾町附近にも最近毒蛾襲來の兆あり恐慌を來してゐる【金澤十三日發電】
◇…コンスタンチノープル通信によれば黑海沿岸のトレビゾンドの東方で四十時間續いた猛烈な降雨のため沿岸地方に大洪水起り溺死者四百名を出したと【ベルリン十二日發電】
◇…メンデル、ラインハート兩氏の空中燃料補充に依る耐久飛行は本日午後二時十二分遂に當地に着陸した、その飛行時間は二百四十六時間四十二分で世界新記錄である【ロスアンゼルス十二日發電】

大アルプスの神秘
ウーフアー社超特作
聖山
ワーナーブラザース社提供
モントプルー
パツシイ、ルスミラー 主演
紐育狂想曲
愈々七月十四日より公開
見よ!! アルプスの大自然を背景に展げらるゝ愛鬪の悲詩
●眞實の映畫!映畫の使命は此一篇に依つて果さる
千古の謎を秘めてそゝり立つアルプスの仙境に奏でらるゝ美と森嚴と壯快と戰慄の一大交響樂……奔放自在のカメラワークに描き出される山の神秘……都會人の夢想だにせぬ大自然の扉は今驚異のうちに開かれんとす、而も此間痛快極りなきスキー競技の壯觀あり、艶麗類なき美女を圍繞しての人間愛慾の爭鬪ありし今夏の一大收獲
奉仕 特別大興行なれど入場料破格 特等……金七十錢 並等……金五十錢 學生三十錢・子供半額
寶館 電話三七五八番

東京便箋 とスラスラ書きよい
TOKYO
製造元 山根東光堂
東京・淺草區・柳橋際 電話浪花(四〇)七四〇八

高級 白梅便箋
東京
美しい封緘シール 添付してあります
全國到る處の紙文房具店にあり

塔灣西英守臺水田主王大春廣告
民國十三年抽者が馮積昌氏より讓受けたる遼寧省城塔灣西英守臺所在舖地五百零六畝六分は當時買賣登記手續を了し爾來抽者が完全に領有し水田を經營し今日に至りたるが最近右抽者土地を盜賣せんと運動しつつある者あるを耳にしたるに就ては該地は全然抽者の所有地にして之を他人に讓渡若しくは出租の意思なく隨て之を他人に委囑したることとなし依て中外人士が此等奸人に欺瞞せられざる樣注意の爲め茲に廣告す
民國十八年七月
瀋陽市大北邊門外新開河沿
王大春 謹告

江戶前料理
御中食 自十一時至二時 金五十錢
櫻正宗(突出付) 金貳十錢
小鉢もの 金十五錢
天ぷら 金四十錢
折詰辨當 金五十錢より
出前は迅速に御屆け申上ます
浪速町三丁目一ノ瀨商會橫
ふくべ 電話七四二九番

父松本新吉豫て入院加療中の處七月十三日午前六時四十三分死去致候間此段生前辱知諸君に謹告仕候也
追て葬儀は七月十四日午後三時半鰭津町大聖寺に於て相營可申候
昭和四年七月十三日
大連山手町十七番地ノ八
男 德一
親戚友人 同
司

一刀三禮
石碑は專門で信用ある平清
各宗石碑正札陳列 大阪唯一の美術石匠
型錄呈上 電北二六五五 振大阪二六五五
[illegible]
●ごつごつ!ノーシン●

●滿洲の溫泉
砂湯
場所は熊岳城
●砂湯の準備も整ひました
●汽車賃 三割引 五人以上團體 半額
熊岳城
溫泉ホテル
電話二七番

債券賣買相場

種別	賣値	買値
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]

種別	賣値	買値
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]

種別	賣値	買値
一回復興	[illegible]	[illegible]
二回復興	[illegible]	[illegible]
三回復興	[illegible]	[illegible]
四回復興	[illegible]	[illegible]
八回復興	[illegible]	[illegible]
九回復興	[illegible]	[illegible]
十回復興	[illegible]	[illegible]
五回復興	[illegible]	[illegible]
六回復興	[illegible]	[illegible]
七回復興	[illegible]	[illegible]
八回復興	[illegible]	[illegible]
九回復興	[illegible]	[illegible]
十回復興	[illegible]	[illegible]

本値段表 七月廿日迄 △印は來月くじ
○商品切手賣買致升 ○電鐵債券 一部金參錢
大連市但馬町 二二 電話四五九一番 振替大連二四番 債券專業 大一商店

清朝秘法 長生素
生命の靈素、性の精源 不老長生の活元なり
大連市監部通三三
大德洋行 電五七三三

撫順明五年度の出炭八百三十萬噸

三年度の出炭實額に比して百萬噸の增產豫定

【撫順發】撫順炭礦五年度の出炭豫定額は約八百三十萬噸を目標に增掘される事に内定した、是は製鐵所の出現如何に關係なく歳毎に需要を增しつゝある一般炭界の需要に應じての計畫で四年度出炭豫定額七百九十萬噸に比し四十萬噸の增加であり、三年度出炭實額七百三十萬噸を超過する事實に百萬噸の增加である右實行の爲古城子の大露天掘計畫遂行は勿論、東ケ岡、楊柏堡大山南坑等の採炭、運炭、選炭の各種設備の充實を計り增掘計畫の重心を述上各露天掘に置きスキツプ、エキスカベーター、スチームショベル、電氣ショベル等の增設を斷行、採炭事業は政爭外に超然として炭界需給關係を基調として進む方針であると

南支への商談漸く恢復す

日貨排斥の下火で

撫順炭の南支方面輸出は昨年の濟南事件前後から日貨排斥、反日會の妄動等の影響を受けて商談捗々しからず年額二十萬屯前後に達した同方面への輸出量は本年度に於いては五萬噸見當も

如何か と危ぶまれつゝあつたが最近南京政府の排日運動取締が漸く徹底するに至り反日會も六月末より解散せるため漢口方面では反動的に邦貨の取引俄に旺盛となり砂糖、綿糸布等續々商談成立を見つゝあるが撫順炭も先月末頃より同方面の紡績工場、電力用炭等の引合頻繁となり同方面への平均輸出額三千噸内外に過ぎなかつたものが最近一時に一萬噸の商談成立するに至つた、滿鐵としては濟南事件以來最初の大口注文として

注目し てゐるが大體例年七月中旬より十月半にかけ同方面の多期用炭の仕入期で揚子江の河水の關係上時機を逸しては輸送不能に陷る惧あり旁滿鐵では今後同方面への輸出は漸次舊に復し商談順調に行はれるに至るべしと期待してゐる

奉天の聯合即賣會

排日のため中止

【奉天發】奉天貿易組合を主とする城内邦商聯合即賣會は七月末から八月初旬にかけて開場の豫定で着々その準備を進めてゐたが最近支那側の排日的行爲が原因となつて開場は中止の止むなきに至つたと云はれてゐる

金融組合の代表者會議

都市金融組合代表者會議は十三日午前十時より前日に引續き開會續行し瓦房店石丸幸作、大石橋小林才治、營口關甲子郎、鞍山加藤政人、遼陽萩岡彌次郎、鐵嶺山田桂藏、開原川島定兵衛、四平街山添稱江の諸氏出席し、阪谷財務課長は一場の挨拶の後金融組合設立に就いての説明を爲した上、右の各地に設立される組合に對する經費豫算の打合せを爲した、午後も會議續行中にして、今回貸下げられる資金の額は瓦房店、大石橋各二萬圓營口、鞍山、遼陽、開原、鐵嶺、四平街は各四萬圓に確定を見、尚右各地代表者中には同地組合長に就任すべく内定してゐる人もある模樣である

揚子江の日本糖瓜哇糖に押さる

近年稀れな大豐作で瓜哇糖の大暴落から

揚子江一帶は日本糖の唯一供給地として生產額の約半額を輸出してゐるが、一時南方に於ける排日貨運動は日々熾烈を加へ、日本糖の輸出に非常な障害を與へ日本糖を揚子江一帶に輸出する場合は

麻袋に 詰め替へて日本商標を剝いで外糖を裝ふて輸出するといふ狀態で日本糖の立場は頗る窮地にあるが頃日來の銀暴落に對する圓價の急騰に日本糖の對支輸出は一層不振となり加ふるにジヤワに於ける砂糖は近年稀な豐作にて昨年のストツクを合せて四百萬トン以上に達し、これが爲めジヤワ糖の白双十五、六ギルダー中双十三、四ギルダー見當であつた相場は最近白双十二ギルダー、中双十ギルダーの暴落を演じ、ジヤワ糖の對支取引は目覺ましき進展を示し、日糖の販路を

一擧に 奪はんとする形勢にありと云はれてゐる、一方滿洲方面に於ける外商は銀暴落によつて採算上有利となつたジヤワ糖が流入せんとする形勢あり早く市價に影響を與へてゐる、併しジヤワ糖豐作による相場の暴落は世界糖界の注目を惹き早くも各國からの大口註文殺到し、相場は騰貴の氣構えにあるので豫想ほどの影響はあるまいと觀測されてゐる

金解禁時期の明示を進言

濱口首相に山本男が

【東京十二日發電】民政黨顧問山本達雄男は十二日濱口首相を官邸に訪問し金の輸出解禁は直に實行すべきものであるが若し即行不可能の事情あらば明年何月頃解禁すると期限明示して直に財界の安定を計られ度いと進言した

粟の收穫は三百七十二萬四百噸

前年度よりも十一萬噸增

第一回農作豫想

東三省に於ける粟の第一回收穫豫想は三百七十二萬四百十噸で前年の實收量三百六十萬六千八百十噸に比較すれば十一萬三千六百噸の增收見込みである、地方別に示せば左の如くである（單位作付面積は反、收穫は噸）

▲南滿地方

地方別	作付面積	本年收穫高	前年推定實收量	增×印減
奉天以南	一、六二一、〇二〇	二六二、六八〇	二五四、二一〇	七、四七〇

京奉線	七六八、七〇〇	一三五、七四〇	一三一、四一〇	×[illegible]
開原	一、七七七、二一〇	四〇六、一〇〇	四〇五、六二〇	四八〇
奉海線	六六二、六一〇	一一〇、二〇〇	九一、七〇〇	一八、五〇〇
長公	二、〇三七、三〇〇	四四二、〇八〇	四四三、一五〇	八九〇
四洮線	一、九九七、九八〇	二四八、一八〇	二九八、五一〇	[illegible]
吉長線	一、四〇八、四〇〇	二二八、一〇〇	二四七、七六〇	×一九、六六〇
間島	六〇七、三三〇	一〇六、七七〇	一〇六、七七〇	一
小計	一一、一四八、六一〇	一、八四三、七一〇	一、八〇〇、〇三〇	四三、六八〇

▲北滿地方

東支南部線	二、三六五、八一〇	三八九、二一〇	三七三、七七〇	一五、四四〇
哈爾賓管區	七三、七三〇	一三、四六〇	一三、二六〇	二〇〇
東支東部線	一、二七、四〇〇	二〇八、五七〇	一九四、六二〇	一三、九五〇
松花江下流	一、九二一、二一〇	三一三、六一〇	二九三、三八〇	二〇、二三〇
呼海線	一、八六六、二三〇	三〇八、六九〇	三〇六、五四〇	二、一五〇
東支西部線	三、九七四、九八〇	六五三、九八〇	六二八、三七〇	二五、六一〇
北滿其他	七八、九八〇	一〇、一五〇	七、八六〇	二、二九〇
小計	一一、五七〇、六六〇	一、八九六、七〇〇	一、八〇六、七八〇	八九、九二〇
合計	二三、七一九、二七〇	三、七二〇、四一〇	三、六〇六、八一〇	一一三、六〇〇

滿鐵の引出で預金激減す

銀貨出しもまた減少

激變した六月の銀行帳尻

大連組合銀行六月末の帳尻は上半期決算月に相當し金、銀とも預金貸出高に非常な變動を來してゐる即ち當月末の預金及貸出高は（單位千圓）

	預金	貸出
金勘定	四〇、四三三	九七、一七七
銀勘定	一六、八八七	六、五五九

にてこれを前月に比較すれば左の如き激變を來してゐる（單位千圓）

	預金	貸出
金勘定	二〇、三九六減	九一三增
銀勘定	三、三三七減	九七六減

即ち金預金の二千三十九萬六千圓といふ激減は滿鐵の配當金と政府上納金が引き出されたによるもので、銀勘定の預金及び貸出高共に激減を來してゐるは上半期決算關係によるといへ主として特產界の夏枯閑散に入つた證左と見られてゐる、更に前年同期に比較すれば（單位千圓）

	預金	貸出
金勘定	一〇、一〇三減	二五、〇九七減
銀勘定	一〇、四〇五減	一、八二三減

右のごとく金銀共に預金及び貸出高に於て著しい減少振を示してゐるが、斯る變動は近年稀な現象とされ特產界及び一般財界の深刻な不況の反映と觀られる、各行別に内容を示せば左の如くである

金勘定（單位千圓）

行別	預金	貸出
鮮銀	三三、四三三	三三、四三四
正金	一〇、七六八	八、八二七
正隆	四三、七六四	四三、四六六
商業	三二、〇〇三	一八、四一〇
滿銀	一、二三六	二、六〇五
中國	一六〇	六〇
滙豐	二九六	八四三
花旗	五七四	五五九
交通	三二	六
金城	八四	八六
麥加利	九四	一
合計	四〇、四三三	九七、一七七

銀勘定（單位千圓）

行別	預金	貸出
鮮銀	一、〇二一	一九五
正金	六、六三一	一、一五四
正隆	一、〇一七	八一三
滿銀	七〇三	一〇一
中國	二、九四〇	一六〇
滙豐	六一	一、五七二
花旗	八二一	四八六
交通	八四	二六〇
金城	二、七六四	八〇三
麥加利	一五	一
合計	一六、八八七	六、五五九

帳尻內譯

預金貸出の

六月末現在別項の如く六月末組合銀行帳尻は財界の不況を移して近來稀な激動を示してゐるが試みに六月末預金及貸出帳尻の內譯を示せば左の如くである（單位十圓）

預金內譯

	金勘定	銀勘定
定期預金	三三、六六一	五、二七〇
當座預金	一九、三〇三	八、三三四
特別當座	六、四五五	四一三
通知預金	三五、三三七	一、五三三
諸預金	一六、六八一	一、四四八
合計	九〇、四三三	一六、八八七

貸出內譯

	金勘定	銀勘定
證書貸付	五、六〇四	一、三三三
手形貸付	七六、〇六四	九八
當座貸越	七、六七七	三、七四五
割引手形	七、八三三	六六九
合計	九七、一七七	六、五五九

國際興信所開設

大連惠比須町國際人事興信所は今回高橋德夫氏の經營に移り「國際興信所」と改稱し、銀行、會社、商店の資產信用調查、身元婚姻調及び人事一般探偵、紛議調停債權取立訴訟鑑定等一般興信事務を各國興信所と連絡の下に開業することとなつたが、所員は斯界の精通者を配し經營方法にも多分に新味を加へてゐるので其の活躍は頗る期待されてゐる

漸く落着いた今日の統制

豪語よりも實踐へ

◇…滿洲土建協會（下）

然し今日でこそ斯んな立派な組織と統制を有つてゐるが、從來は御多分に洩れず業務上の利害感が基因で會員間の内訌も屢あり、融和といふ點では兎角潰滅な事が尠くなかつたらしい即ち大正六年頃から會員に對し公平な態度が保てず、企業家側への交涉の如きも協會本位には出來なかつたり、從てゝ加へて建築工事が逐年勃興增大するため同業以外からの專任組合長說が出たり、大正九年には補給金の議題が不公平だといふ理由で土木建築組合改善委員會と稱するものが生れたりして、相當揉めた揚句同十一年有給專任理事長制となり、更に昨年九月には前に書いた通り社團法人會長制に改め、今日の狀態に落着くに至つた。

◇

現在協會の主要な事業としては

一、會報の發行

二、土木建築に關する學術技藝の研究、講演、著述及び技術員の養成

三、工事用材料、品質、品格の查定其他勞働者の需給調節等々

何れを見ても立派な企てが十一項も決まつたが、今の處ではまだ〳〵行つてゐる事業より行りたい事業かが多い模樣である、然し會報の發行、官公署並に公共團體に於ける諸問照會事項の應答、其他依賴に應じて土木建築工事に關する諸調查又は查定、請負業者の推薦等は既に相當行つてゐるらしい。

◇

協會では過般新義州の製鋼所新設工事に關し、是非共これを在滿同業者の手で請負ひ度いと、請願する所があつたが、右に就て榊谷現協會長は「滿洲の土木建築業者の技能、實力等は内地のそれに比して最早や何等遜色あるとは思へぬ。過去に於いて安奉線を完成し、鞍山製鐵所竣工の體驗を有つ吾々は、新義州の新工事に對しても實力、經驗に於いて資格上何等缺けてゐるとは考へない」と語つた、今日は云ふまでもなく大資本、大企業、大組織の統制時代である。したがつて今後滿蒙に於ける各種の大建築工事が滿洲に住む請負業者によつて完成されるか、或は直に油揚を掠はれる式に依然内地の同業者に奪はれるか何うか、之は一に在滿同業者自身の實力如何に依るであらう。

◇

だから幾ら在滿同業者自身個々に「俺達は實力がある」と自惚て見ても、積極的に團結した統制の力で、その實力を社會的に發揮せぬ以上は一般に眞價を認識させることは難かしいに違ひない、即ち實力の證左は豪語に非ず、實踐によつて示すべきであるから、此の點に於いて榊谷現會長の責任は頗る重い。在滿同業者中の奮鬪家であり、立志傳中の一人と謂はれて居る榊谷君の今後の對外的活動、會員の結束、統制振りこそ期待すべきものが多いであらう、同君並に會員諸君の健鬪を祈つてこの項を終る【寫眞は榊谷會長】

◇…井上藏相が株屋サン相手に節約の大講義、そこで株相場は忽ち慘落。

◇…前の商科大學講師も、相手が株屋サンでは勝手が違つたらう。

◇…その井上君は先頃株式慘落の際、財界三巨頭の一人として相場の安定に努力した。

◇…だから株屋サン達は當時井上君等を救世主か福の神のやうに思つて居たものだが、今度は反對に厄病神の役廻りと來た。

◇…神戶では不景氣のため株屋サンが瓦斯自殺。

◇…當地では一歩先に瓦斯自殺の眞似（？）をした株屋サンがあるさうな。

市況

特產

豆油は強調

買氣ありて

今朝の定期は銀の強調を眺めたけれども差したる材料とはならず高粱は軟調を示し豆油は買氣ありて強調を呈した他は平凡裡に大引けた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（強調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	六七〇	六七〇	六七〇	六七〇
八月末	六六〇	六六〇	六六〇	六六〇
九月末	六六〇	六六〇	六五〇	六五〇
十月末	六五〇	六五〇	六五〇	六五〇
十一月末	六三〇	六三〇	六三〇	六三〇

出來高 九十四車

▲三等大豆（出來不申）

▲豆油（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇
九月限	三三二〇	三三二〇	三三一〇	三三一〇

出來高 七千枚

▲豆油（強調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇
八月限	―	―	―	―
九月限	一六五	一六五	一六五	一六五
十月限	―	―	―	―
十一月限	―	―	―	―

出來高 八千箱

▲高粱（下押）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	四一〇〇	四一〇〇	四〇九〇	四〇九〇
八月末	四一〇〇	四一〇〇	四一〇〇	四一〇〇
九月末	四〇〇〇	四〇〇〇	四〇〇〇	四〇〇〇
十月末	三九一〇	三九一〇	三九〇〇	三九〇〇
十一月末	三八〇〇	三八〇〇	三八〇〇	三八〇〇

出來高 百五十七車

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

品名	寄付	大引
混保大豆（袋込）（裸物）	六七一〇	六七〇〇
出來高	二十車	
三等大豆（出來不申）		
豆粕	二二二〇	二二二〇
出來高	一萬枚	
豆油	一七六〇	一七六五
出來高	五百箱	
高粱	四一五〇	四一五〇
出來高	一車	
包米（出來不申）		

▲雜穀出來値（十二日）

▲吉豆（新城子）八、二五〇

定期喰合高（十二日）（㐂入）

		前日對比較×印減
大豆	二七八五車	十車
高粱	一七五四車	二六車
豆粕	六九三千枚	一千枚
豆油	一八〇四百箱	×七五百箱

錢鈔

前場（硬り）

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は廿四片十六分の三と（同事）先物は廿四片八分の三と（同時）紐育は五十二仙八分の三と（四分の一高）孟買銀塊は五十五留比八分の五と（同事）滙價は六十九兩三十、滙申は七十二兩一二五日米は四十五弗十六分の五と（八分の一安）米日は四十五弗十六分の七と（十六分の一安）大洋は九十九圓廿五錢、英米クロスは十五仙丁度と（三十二分の三安）米支は五十七弗十六分の七と（十六分の三安）上海標金は三百八十六兩四と寄付き八十五兩一と止め當市の銀價は強調を呈してゐた

◇定期取引（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	九一五〇	九一八〇	九一二五	九一六五

出來高 二百五十六萬圓

◇現物取引（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	九二四〇	一二〇八五	一三三〇
十時	九二五〇	一二〇七〇	一三三〇
十一時	九二六〇	一二〇六五	一三三〇
十二時	九二六〇	一二〇六〇	一三三五

出來高 銀對金 廿萬八千百圓、銀對洋 四千圓

商品

前場

●麻袋（引締）產地鐵二分の一高青四分一高然香四分の一高と幾分引締を報じ地場現物氣配は變らなかつたが先物は四五厘方品騰模樣で引調裡に散會した引際氣配は現物四十一錢二厘七月三十六錢八月三十五錢五厘先物三十五錢見當であつた

●綿糸布（靜り）米棉十五ポイント高に大阪三品二圓方の引締を入れ定期取引は强調なるも延取引は全然見送りの姿で保合閑散裡に散會した

●麥粉（出來不申）

株式

內地小駈乍ら錢鈔は續落

五品三四十錢安

今朝北濱諸株は小締り東京短期の新東は七十錢高乍ら東京五品の十二圓ドタを眺めて當市の五品も三四十錢安と軟調を辿つたが東京よりも一圓二三十錢方の上鞘を保持し割合に底固い商狀を呈した錢鈔は前日に引續き落潮熄まず定期先物は二圓方の慘落現物も一圓七八十錢安と續落して十八圓臺に辷り即時計算となつた新豆は變らず出來高定期二千百八十枚現物二千三百二十枚

前場

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	三三〇	三三九	三三三
	引	三二二〇	―	三三二
新豆	寄	一四一〇	―	一四〇一
	引	一四一〇	―	一四〇六
錢鈔	寄	一九九	一九〇	一八六
	引	一八〇	一八八	一八六
新新	寄	―	―	―
	引	―	―	―
氷新	寄	―	―	二一九
	引	―	―	―
鐘新	寄	―	―	一八六
	引	―	―	―
大新	寄	―	一〇六八	一〇七
	引	―	―	―
新東	寄	―	―	―
	引	一三二	一三二	一三四
五品	中	―	―	―
	引	―	―	―

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	一三〇	一三三	一三三	一三三
商信	―	―	―	―
新豆	一三九	一三九	一三八	一三八
錢鈔	一八九	一八九	一八四	一八四
氷新	―	―	―	―

◇現物（乙部）

銘柄	寄	引
大新	六八	六八
新東	一〇五	一〇六
鐘新	二二	二二

▲爲替及受渡日步

	爲替	受渡	代引	代渡
五品	三三五	九九	―	三〇
商信	[illegible]	―	―	―
新豆	[illegible]	―	―	―
錢鈔	[illegible]	―	―	―
氷新	[illegible]	―	―	―

後場（軟調）

◇定期（當限納會）

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新新	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五品	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物（乙部）

銘柄	寄	引
大新	六八	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]

株

昨後場東京の新東は井上藏相がわざ〳〵市場に出掛けて行つて因果を含めるやうな緊縮演說をやつたので四圓臺に慘落したが今朝は六圓臺に戾し一服商狀を呈した▲北濱諸株も小締り模樣であるが東京短期の五品は十二圓ドタと遂に拂込を割つたので當市の五品も三四十錢安と軟調を辿つた▲東京短期の引は五品二圓臺割を報じたが當市は一圓二三十錢方の上鞘を維持し底意頑强なるものがあり五品の下げ相場は一段落かの觀がある▲今度は愈錢鈔の番で今朝は二圓方の慘落で十八圓臺に辷つた相場はどうせ一蓮托生のものだからこうなるのは蓋し當然の歸結であらう▲株安は大勢上やむを得ないが當市株は合併問題のもつれから更に慘狀を極めた觀がある▲爭鬪の後の疲勞と悲哀が双方共殘る譯けである株主のためにも大連財界のためにもお互に仲良く握手した方がどんなにか良かつたらうに……

銘柄				
五品	三三九	三三〇	三三七	三三七
商信	―	―	―	―
新豆	一三七	一三七	一三七	一三七
錢鈔	一八〇	一八三	一七八	一八三
氷新	―	―	―	―

豆

昨朝來銀價は硬り商狀に推移したが市場は品薄を强材料として差したる影響もなく始終した▲大豆は在荷薄に相變らず强調を辿り昨年の本日よりも約三十錢方の高騰を呈してゐた▲大手筋の三井に依つて常に動かされてゐた高粱は思惑筋の人氣引き立たず軟調を呈した▲三井はまだ現物高粱を相當貯藏してゐるらしい、そのうちに山東方面へでも輸出するのだらう▲豆油は買手多く續騰を呈し、豆粕は漾はずして軟調▲現物大豆は油坊十車、日清、瓜谷で十車合計二十車、高粱は華商買ひ、裕昌源、瓜谷買ひの二十車、豆粕は瓜谷のみで一萬枚、豆油は三井、裕隆祥で合計五百箱の手合せがあつた▲今日の油坊生產高は一萬七千枚、操業工場は十一軒に過ぎない

銀

倫敦海外材料の銀塊は一方倫敦は日米八分の一安米日十六分の一安と反落を報じたので當市の銀價は昨日に引續き强調を辿つた▲昨後場上海標金情報は商館筋の輸入デマンド漸く居り押目待ちの折柄なると標金乘數手仕舞ひ行懸念に高値飛付買手なく此處一服見込より▲今朝七兩二と同事に寄つたがアト軟調を辿り二兩一安の五兩一と止めたので當市鈔票も三十三錢高に引締つた▲銀價も盆近に錢替の反落と露支關係の惡化で頻勢を阻止され小戾し商狀を呈してゐるが一服後は更に買人氣を誘致するものとみられてゐる。

上海爲替情報

昨日の氣配をうけ寄鼻賣人氣の處大連筋、物品筋の買ひ下げ支へ、あと米日安の入報に露支關係惡化に恐れて標金突如志豐永、源盛永、羅昌などが猛烈に賣る爲替は强騰へ、支那銀行などよく賣り千本買や、落付く

手形交換高（十三日）

	枚數	金額
金	一、〇三五枚	[illegible]
銀	三九〇枚	[illegible]

上海標金

寄付	三八七兩二
高値	三八七兩二
安値	三八四兩六
引値	三八五兩九

爲替相場（正午十三日）

◇正金（銀勘定）

日本向電信賣（銀百圓）	[illegible]
同一覽拂賣	[illegible]
上海向電信賣	[illegible]
同十日拂賣	[illegible]

◇正金（金勘定）

倫敦向電信賣	[illegible]
同二ケ月拂賣	[illegible]
紐育向電信賣	[illegible]
同九十日拂賣	[illegible]

◇鮮銀（金勘定）

[illegible]	[illegible]

錢鈔

	七月限	八月限	九月限
開原	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長春	[illegible]	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	[illegible]	[illegible]	[illegible]
公主嶺	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲高粱

	七月限	八月限	九月限
開原	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長春	[illegible]	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	[illegible]	[illegible]	[illegible]
公主嶺	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲小麥

	七月限	八月限	九月限
哈爾賓	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	現物	先限
奉天（奉票）	[illegible]	[illegible]
開原（奉票）	[illegible]	[illegible]
同（鈔票）	[illegible]	[illegible]
安東鎭平銀	[illegible]	[illegible]
哈爾賓（大洋）	[illegible]	[illegible]

奧地市況（十三日前場）

特產

▲大豆

	寄付	大引
開原 七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
長春 十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
哈爾賓 七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
公主嶺 七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]

	出來高（十三日）
定期	三三〇〇枚
現物	四三九〇枚
合計	七五九〇枚

市場電報（十三日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	廿四片十六分三
同先物	廿四片十六分三
紐育銀塊	五十二仙八分三
孟買銀塊	五十五留比八分五
英米爲替	四弗八十四仙八分七
米日爲替	四十五弗十六分七
米支爲替	五十七弗十六分七

棉花

◎米棉（換算三錢高）

現物	一八仙八五
七月	一八仙三二
十月	一八仙四五
十二月	一八仙五六
一月	一八仙六〇
三月	一八仙七〇

◎印度

ベンゴール	二七〇留比
ヴローチ	三九五留比
オームラ	二七〇留比

大阪株式（前場）

銘柄	前場寄	前場引
大株新	[illegible]	[illegible]
大紡	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日清紡	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品（當・中・先）	[illegible]	[illegible]
豆新（當・中・先）	[illegible]	[illegible]
寄	[illegible]	[illegible]
引	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

	前場寄	前場引
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

寄付	[illegible]
大引	[illegible]

神戶豆粕（前場一節）

	寄付	大引
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]

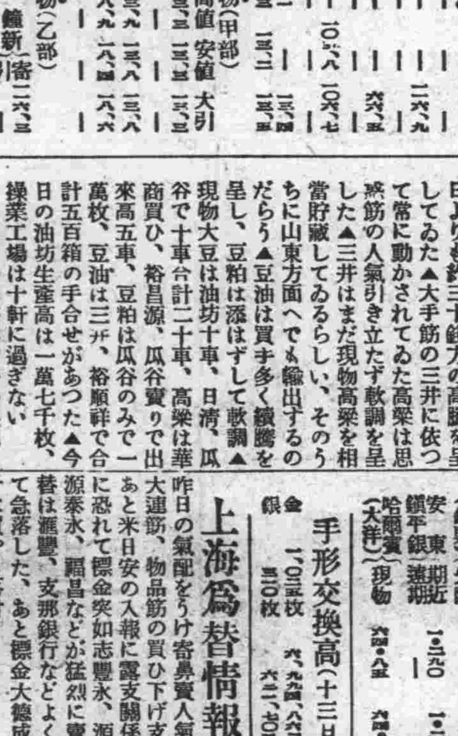
當限	[illegible]
先物	[illegible]

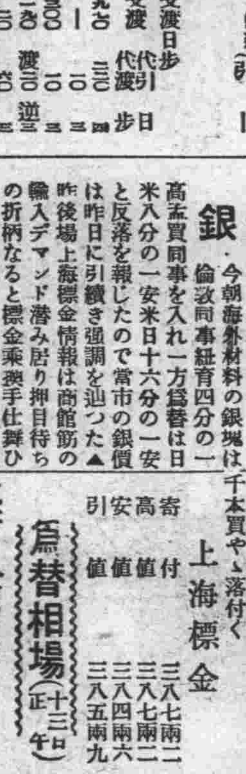
橫濱生糸

	前一節
七月	[illegible]
八月	[illegible]
九月	[illegible]
十月	[illegible]
十一月	[illegible]
十二月	[illegible]

印度麻袋

機筋直積	[illegible]
寄筋直積	[illegible]
爲替相場	[illegible]





平安異香 (48)

葉多默太郎作 中一彌畫

處女受難(一七)

すつかり闇になつた仕事場に、柱に凭り腕を組んで坐つてゐる是信、口をへの字に結び、目を固く閉ぢて死んだもののやうに動かない。もしこれが闇でなかつたならその面に生骨を削られるやうな苦痛苦悶の色が、その一筋一筋の皺に深く刻みこまれてゐるのが見えたであらう。

そして、地獄の夜のやうな重苦い沈默の時が、是信の腸を刻みながら、靜かに流れたのであつたが、さてどの位の時間がたつてゞあつたのか、是信には分らないのだつたが、誰かゞ門を入つて來た氣配がしたので、

「誰だね」

目を開けて、是信が靜かに云つた。

「親方——師匠」

幽靈のやうに、よろ／＼とよろけながら入つて來るのは、弟子の嘉吉に相違なかつた。

「親方——」

枯葉のやうに、嗄れきつた悲痛な聲だつた。がそれだけで何にも云はない。漸く闇を手探つて、上り端へ手がかゝるとそれへ腰を落したが、べた／＼と崩れて、是信の方へ平伏したやうな恰好にのめつてしまつた。

「親方——申しわけのねエことになつた。大事なお幸さんを……」

「聞いた。知つてゐる」

是信の聲も咽喉に詰つた沈痛な聲だつた。そしてたゞそれだけだつた。

ゴクリと、嘉吉の咽喉が鳴つた。涙を呑んだやうだ。が、間もなく嘉吉の體がくね／＼と縮つて、仕事場の隅の方へうねつて行つた。手探りに探りあてたのは一挺の鑿——

それを右手に摑んで左の手で己の咽喉を探り頸動脈を押へてそれへ鑿の刃先、あてゝぶつつり刎ねあげやう——とした手觸、ムヅと摑んだのは是信の骨ばつた手だつた。

「嘉吉!——」

「親方!」

「待てといふのだ。自儘にそんな眞似は出來ねエ」

「私が附いてゐてこんなだらしのねエことになつて……。親方申わけがねエんだ」

是信の手に、嘉吉は縋りついて泣いてゐた。

是信は嘉吉の手から鑿をもぎとつた。そして何か別なものをその手に握らせて、

「嘉吉、俺らが命をぶちこむものはこれだ。これより他にはねエのだ。さあ、しつかりこいつを攫つて放すな」

手のさはりで、手に握らされたものが日頃遣ひつけた漆刷毛であることは、嘉吉に直覺つた。

「親方!」

嘉吉は右の手に刷毛を摑み、左の手で貪るやうな師匠の腕へ縋つて泣いた。

「分つたか。さうか、それでいゝ。でおぬしは跟けて行つたのか。さうだらうな」

「向ふをつきとめては來ましたが、門をぴつたり閉められて、どうする事も出來なかつたんです。やつぱり勸修寺の邸……」

「さうだらう。見當はついてゐた。今日御家人の足海三左衞門に四五日の猶豫を賴んだが、彼奴にも此方の肚が見えたんだらう。それでこんなことをしやがつた」

「御免、御免なさい」

門を誰かゞ入つたらしい聲——

ピタリ二人は口を噤んだ。

「御免なさい。——變だな、眞暗だ」

門口に、入りもならず呟いて立つた人——二度目の聲でそれが春光だと知れた。

「宮部樣で——?」

是信が闇の中から聲をかけた。

「あゝ小父さん、どうしたのです灯もつけないで……」

「今ともします。一寸お待ちなさつて……」

是信が燧を打つて、自ら結び燭臺に火を移した。と、隅の方に悄然と坐してゐる嘉吉の、血と泥にまみれたたゞならぬ姿が目についた。

「あ、嘉吉さん、どうしたのです何か……?」

「宮部さん、幸がたうとうやられた。さらはれたんだ」

是信が云つた。じつと苦いものを嚙み堪へたやうな聲だつた。

映畫と演藝

發聲映畫の地方進出

パ社で計畫中

トーキーの本邦上映に關する重大難點として發聲映寫機が高價な爲め大都市の有力常設館以外が之を設備することは困難であつたが、此の不滿を充たす爲め旅興行用の發聲映寫機購入の案がパラマウント日本支社に依つて計畫され目下準備中に屬するが、之れが實現されゝば從來トーキーに接することの出來なかつた地方のファンは多少ともその渇を醫することゝなるべく、且斯くすることに依つて試驗時代を出でざるトーキーの興行上の成算が漸次調ふことゝなるべき希望もあらうといふものである

◇朱唇懺悔 女定九郎◇ マキノの歌舞伎映畫で吉野二郎の監督、マキノ智子南光明主演【十三日から演藝館上映】

映畫界東西

松竹樂劇部の高津慶子が帝キネに入社した得意は花柳の舞踊

◇

日活のレヴュウ映畫「日活行進曲」に刺激されてマキノでもレヴュウ映畫を製作

◇

帝キネの女優都さくら松葉大子若柳みどりが續々と禁酒を聲明したとか

◇

「響の一獄」に主演した有名なアメリカの職業ラグビー選手レツドグレンヂ氏がユニバーサルに入社

◇

また連鎖劇が擡頭して「執念の蛇」をやつてゐるといふから世は樣々である

追善清元大會

故清元梅喜師匠追悼のため清元梅喜會主催で五七日に當る明十四日正午より中央公園西園亭に於て追善清元大會を催すと

映畫是非(七月號) 有名な立花氏の是々非々を始めとし、後田氏の映畫劇場と照明概念、木村氏の發聲映畫、他五編の研究論說、ユーモリスト駒田好洋・岡田宗太郎兩氏の漫談、田島喜多其他數氏の隨筆及び同人の映畫時評等三十五頁の內容である 東京市麻布區三河臺町十三番地 第八書房發行、定價二十錢

この間來連した立花高四郎氏が協和會館をすつかり昭和會館と勘違ひして歸つてゐるらしい▲國際映畫新聞の記事にあつたので同誌記者の聞間違ひと思つてゐたら▲映畫是非の滿鮮通信にも昭和會館と明記してある▲ところで大連には熱心な會員三四十名を有する映畫研究會があるさうだ▲噂話子には初耳であるから知つてゐる方は敎へて欲しい▲演藝館の宣言のうち料金値上げと書いたのは値下げの間違ひにつき訂正します▲次週の宣傳文を入れた演藝館の封筒に「嬉しい皆樣へのお知らせです」と印刷してある

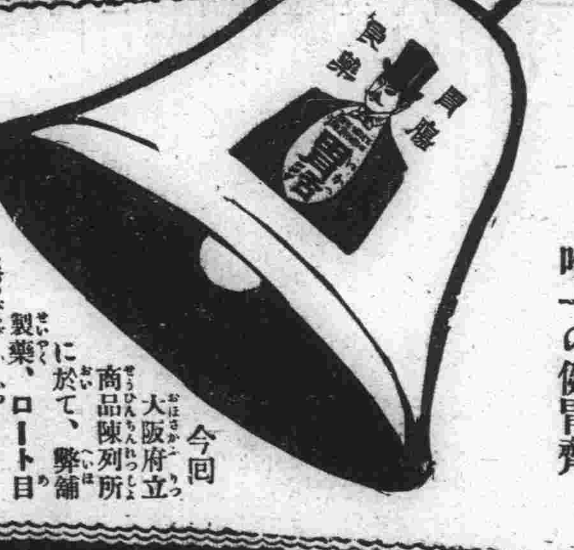
日活レヴュウ團 いよ／＼公開

日活では今回新に專屬レヴュー團を組織したがメムバーは高井ルビー、九條靜子、柏木千代子、小柳咲子、一條英子、二葉いさみ、衣川しろみ、折戸吟子、菊川喜美子、谷伍郎で第一回公演として去る七日より神田日活館に於て演出八田元夫、振付田中喜一、編曲田中豐明「神田情緒」五景を上演中であるが映畫は德永フランク監督美濃部進、佐久間妙子、築地浪子共演「赤い灯靑い灯」と千惠藏プロ作品日活提供井上金太郎監督片岡千惠藏主演「火陣」であるが、この新組織のレビュー團は神田日活館を振り出しに今後順次日活系統の各館に出演することになつた

倚ロウドショウ用のE、W式發聲機は一臺七八千圓程度にて購入し得るものだと云ふ

珊瑚と紫檀細工 大連市信濃町市場正門前は 國光公司 電話四五六〇番

天下一品 御中元は キッコーマン醬油 (萬) 野田醬油株式會社

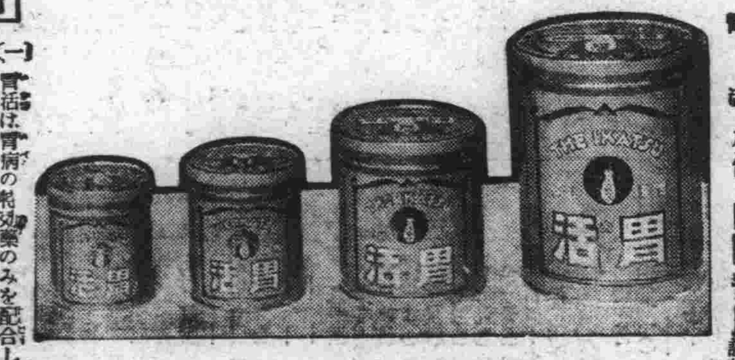


天覽の光榮を辱ふしたる 唯一の健胃劑

今回大阪府立商品陳列所に於て、弊舗製藥、ロート目藥幷に胃活が天覽を辱ふし他の同效藥中、無比の光榮に浴したるは、創業以來、大方各位の眷顧と、聖代の恩寵とに依らずんばあらず、茲に謹みて感謝の意を表すると共に、將來益々品質を精良にし業務に精勵して以て濟生の職責を全ふせんことを期す

ロート目藥 胃活 本舖 山田安民 謹白

天覽品現狀寫眞



胃活の特色

(一) 胃活は胃病の特効藥のみを配合してあるから容量少くして効能偉大である。

(二) 胃活は一時の消化藥に非ずして根本的の健胃藥である……故に

(三) 特藥として用ふるも後に害を殘さない

◎全國各藥店にあり

定價 一圓・五拾錢 三拾錢・二拾錢

浪速館 十三日より 階下四十錢にて開放

一大巨作 特別興行

小唄映畫 からたちの花 全十卷 ◇我等のテーナー藤原義江氏に依りて名高き世界的民謠◇ 歌作……北原白秋氏 監督……阿部豐氏 主演 岡田時彦・入江たか子・龍田良子・島耕二

伊達秘錄 原田甲斐 全十三卷 ◇人間としての大惡人原田甲斐の眞の解剖篇◇ 原作……村上浪六氏 監督……辻吉郎氏 主演……河部五郎・高勢實・澤田清・市川文治・葛木香一助演

更新第一週番組

マキノ十八番歌舞伎映畫 朱唇懺悔 女定九郎 マキノ智子 南光明主演

帝キネ獨特の紅燈醉語 大森勝原作監督 糸の亂れ 藤間林太郎 歌川八重子主演

マキノキネマ特別提供 月形プロダクション製作 やくざもの 月形龍之助努力演

演藝館 八日より 晝間正十二時より 夜間六時四十分より 相次ぐ巨彈!相次ぐ巨砲!愈に凱歌錢帝國館に揚る!大自然の裡に純情溢る、愛と誠の青春悲曲 雲雀なく里 野村芳亭監督 八雲惠美子、田中絹代主演 デブさん中根龍太郎珍演

戀飛脚 浦波須磨子、若月孔雀

頹廢し行く大江戸の末期につたはる惡魔の哄笑を聞かれい 野良犬 惡麗之助監督 市川右太衞門、五味國枝主演

帝國館

毛皮 鞣、染色 手入保存 大連北崗子三 合資會社豐田洋行 皮革部 電話五五二八

御期待の大映畫 十四日より公開

大アルプスの神秘 聖山 吾等此一篇を世の學生諸君スポーツマン アマチュア寫眞家諸氏に捧ぐ

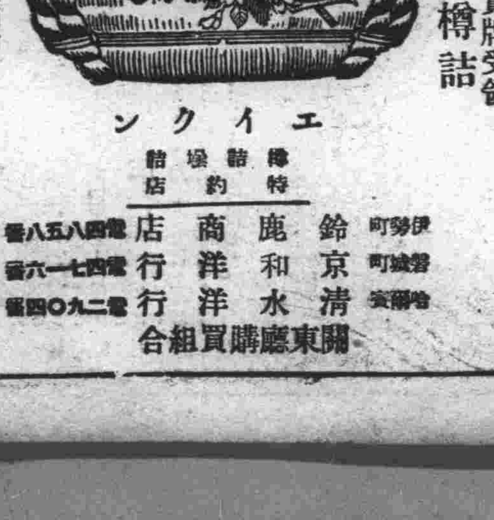
ワーナーブラザース社提供 喜活劇 紐育狂想曲 主演 モンテ・ブルー氏パッツイ・ルース・ミラー

時節柄入場料大破格 特等七十錢◇學生三十錢均一 並等五十錢◇子供半額 涼しい寶館で涼しい映畫を

寶館

滿日社廣告用電話 四四九一番 六三四八番

京都府伏見町 齋藤貞一郎吟醸 大日本高級銘酒 品質本位



於各博覽會、品評會、名譽賞牌受領 吉野產優等甲付樽詰

英勳大連出張所 大阪衞生試驗所防腐劑なし證明付 浪速町 辻利ビルディング內 電話三三八七・四七七六番

エイクン 特約詰場 特約店

伊勢町 鈴鹿商店 電四八五八番
磐城町 京和洋行 電四七一六番
常盤町 清水洋行 電二九〇四番

關東廳購買組合

獨逸醫學博士 エフ・テツナー氏創製

毛生劑トシテ御許可濟 東京警視廳衞生試驗場 大阪府衞生試驗場

毛ノ生ヘル香油 ベルケンワーサー

◇藥店、化粧品店に販賣◇

効果
◇防腐殺菌をなし、毛髮の發育を良くし光澤を増す
◇寄生物の侵入を防ぎ表皮細胞を保護し強固にし黑髮となす
◇良くフケを除去しカユミを止め確實に脫毛を防止し心身を爽快にす
◇日々少量を使用する時は毛髮の發生を促す
◇色々の疾患及毛根の榮養不足より生ずる薄毛、禿頭などには確實顯著なる効を奏す

滿洲發賣元 日本寶藥會社

東洋總代理店 大連・大阪 順天公司

アセモ・タダレに シッカロール

効果の確實なる無鉛撒布藥として專門醫家の御推奬を受けつゝある

內務省衞生試驗所無鉛證明

藥店化粧品店にて販賣す

和光堂

●朝のノーシン 一服は終日の心地を良くす●

日本產業最高章 綠綬褒章 御下賜

蚤のピヨコ助ピヨコリと死ぬ

キンソ一等

猪印臭蟲立所死藥粉

虱・油虫の外蟻、南京虫もコロ／＼譯なく退治られます

製造 安住大藥房

誰にもわかる科學全集

理學士 原田三夫著

全十二册

知識に渇した大衆へ旱天の慈雨
通俗科學の圓本つひにあらはる

一册一円
申込金ナシ

大衆に科學を說くことは至難な上にも至難なことだ。たゞ原田先生のみがその任にあたり得る科學の大衆作家である。
本全集は原田先生が人心の歸嚮を察しその熱求にピッタリあふやう書きおろしたる科學書であるされば水の流るゝが如くすらくく讀め、疑問は氷解し、知識は豐滿になる。

監修校閲
理學博士 石原純
理學博士 石川千代松
理學博士 牧野富太郎
醫學博士 永井潜
工學博士 厚木勝基
工學博士 山本忠興
中央氣象臺技師 關口鯉吉

1 物理化學の驚異
2 空の神祕
3 地球の今昔
4 日常氣象學
5 生命の不思議
6 草木の世界
7 蟲魚禽獸
8 常識醫學
9 最新發明ローマンス
10 化學工業の進步
11 都會の科學
12 電氣とラヂオ

內容見本 申越次第進呈

略規
四六判總布製極美本、振假名附、每卷紙數三百八十餘頁、アート紙美麗三色版、挿畫數十頁圖版百數十個、一册一圓(申込金なし)七月より每月一册宛發行、送料十二錢

第一回配本出來
空の神祕

東京市麴町區內幸町一丁目
國民圖書株式會社

THE PUBLICITY WORLD
廣告界
七月號
THE WORLD OF POPULAR STORES
商店界

百貨店と小賣商問題號
小賣商の協力して造る百貨店及百貨店街 清水正巳
東西百貨店爭霸戰
東西商店街猛競爭
全國百貨店總覽
一日六百萬弗 賣上げ世界一百貨店誕生す
全都市街路照明燈
米國で大評判の自働的廉賣地下室…岩崎英範
果然！出張販賣に課稅さる…特報記事
雜貨商の共同仕入組合生る…特報記事
中元賣出の祕策を探る…長岡生
夏の窓裝飾心得と圖案…室田久良三
夏の病氣の種々と手當法 三越醫務部長
會社ゆすりのあしらひ方
露天商人を語る(長篇)…相原靜
金を儲けた人の話十八話
成功せる消費組合の組織と實績
其他ニュース・經濟・成功傳・商品知識等々實益記事滿載
本號特別號八十錢(税二錢五厘) 全國書店發賣

百貨店對小賣商問題
闘論會
1 百貨店の商品券と共通商品券の運命
2 濫賣問題と防止策、濫賣界と不當か
3 中小商店の金融問題その救濟策如何
商品券と濫賣問題の聯商內容・融資案は進展・滅び行く市內商店
市商工課長 工藤隆治
會議所理事 渡邊鐵藏
立大教授 伊藤重治郎
能率協會長 池田藤四郎
三越常務 北田內藏司
東商議員 森濱三郎
中村屋主 相馬愛藏
商店界 清水正己
商店界 倉本長治
商店界 本松吳浪
商店界 七月號發表

東京市神田錦町一丁目十九
商店界社・誠文堂・廣告界社
電話神田三二九六・四七一一・振替東京六五六七

商品廣告盛衰記 倉本長治
執筆者が多年心掛けてゐた明治大正廣告史の素材をこゝに發表しての大讀物だ。廣告界ならでは絕對に他に見られない參考記事。日清戰爭時代の廣告挿畫も珍らしければ、當時の廣告旺盛時代のめざましさ加減も見ものである。

新聞廣告裏表 東西子
東京大阪の廣告主と其掲出廣告を捉へて縱橫にメスを揮つた每號連載の呼物記事。今月組上の魚は金鶴香水・カルピス・ホシ胃腸藥・間助タビ・明治製菓・ウテナ・ペルベット石鹼・ワシミルク等々。

東西四社 十三段裏面史 青分綱子
日本新聞界に覇を唱ふる大朝大每東日東朝の四社が自分の新聞を自分で一頁十二段から十三段に組かへた。それに對して何故何の全部の新聞社及大廣告主が反對したか、又何故反對した各新聞が十三段になつたか。近々これが十四段組になる前奏として、過去の臭怪なる裏面史をスッパ拔く。

婦人雜誌不良廣告戰記
皆様御信頼の婦人雜誌が如何に不良な廣告ぶりをしてゐるか一々證據をはって見せたのがこれ、婦人世界・婦女界・主婦の友いづれも不良ぞがばかりの銘々……

關西廣告主祕帳 荻柑子
日本一流の大廣告主と云へば其數から推して大阪に多い。曰く藥屋の仁丹・クラブ・嬌舌・赤玉美顏だが、これらの大商店の廣告部長はどんな人物か。一癖二癖もある連中のことゝて思はぬところで思はぬ事件を醸めてゐる。

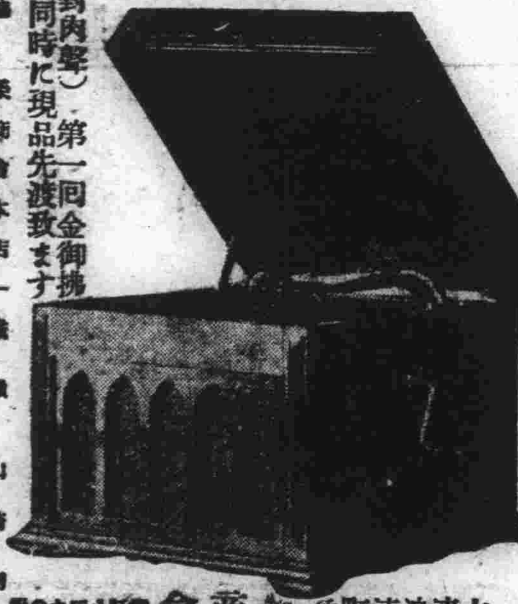
內報屋打明け話 雪次郎
新聞社が頼む新聞がある。これは內證で他社の動靜を報じるといふところから內報と呼ばれてゐるものだが、面白いことには斯ういふ內報に每月少なからぬ金を絞られてゐる新聞社が多い。先づ打明け話を聞け。

三十行新聞廣告・財火と水引のカット集・新聞廣告用カット・各種ポスター・各種商店賣出用チラシ・マッチペーパー・ポスタースタンプ・スター・ドイツの優秀廣告・新らしい廣告陳列案內狀圖案・ショウヰンドウ背景圖案・旅行ポ裝飾裝置・各地廣告團体の動き・海外商業美術家作品紹介等々の外廣告記事滿載

廣告 圖案 滿載

定價一部八十五錢(郵稅二錢)

ひやけ止めに一番よくき！
金鶴夏のクリーム



御客樣本位
十ヶ月月賦

エレクトラ裝置
ジュラッシア蓄音器

(絕對內聲)第一回金御拂込と同時に現品先渡致ます

大連浪速町角 榮商會 電話八三九〇番

連鎖申込所

●どうしても……頭痛には……ノーシン●

石丸梧平著
人生如何に生くべきか

▽四六判函入
▽三百五十頁
▽價一圓廿錢

やさしい言葉で人生の根本問題を語る。

(內容一斑)
第一篇 學問とは何ぞや
第二篇 人間は何處から來て何處に行くか
第三篇 人生如何に生くべきか
(一)人間觀の主題 (二)人生の考へ方 (三)事實と價値 (四)文化生活と何ぞや (五)道德とは何ぞや
第四篇 禁斷の實と十字架の論理
(六)煩悶を新生へ (七)幸福は何處に (八)眞實を掴む力 (九)愛の創造 (一〇)人の性は惡か (一一)資本主義と社會主義
第五篇 新時代の宗教觀
(一)女と酒 (二)家庭の傾く家 (三)結婚生活 (四)人事煩雜 (五)友人なく (六)背教者 (七)職業問題 (八)女教師生活 (九)貧苦 (一〇)病苦 (一一)無所有生活の憧憬 ―その他―
人生問答十六

石丸喜世子著
愛の苦行

生きんとする者の愛誦すべき感想集、悲しむ者は慰められ、苦しむ者に道は開かれる。

▽四六判函入二百四十頁
▽價金八十錢(郵券一割增)

石丸梧平著
創作 受難の親鸞 ▽定價一圓三十錢
戀愛・結婚・夫婦生活 ▽定價金壹圓
人生創造 一册廿錢・半年一圓廿錢
石丸梧平・喜世子編輯 石丸梧平個人雜誌
生きて行く道 一册廿錢・半年一圓廿錢

東京市神田區表猿樂町二 振替東京四三〇二六番
人生創造社

日本大學文學部講師 石丸梧平氏著
理想國への出發

新刊

生きんとするもの、情熱、正しさを愛するものゝ反省、高らかに鳴り響くその進軍喇叭！

◇四六版函入・上等ラフ紙
◇三百七十頁・價一圓卅錢

破格値段提供
NKK獨逸品
瓦斯管
大連 鳥羽洋行

モンドロスミシンとビクター蓄音器は
文化的生活に必要なる二重奏

ミシン界の革命兒「モンドロス」は貴家のお裁縫を擔任し時間の經減と被服の經濟化を謀り「ビクター蓄音器」は古今の名曲を吹奏して終日のお勞れを慰め亦一家團欒の急先鋒となります。
弊店は此の二重奏の最も好き品を最も御便利に提供する事に努力して居ります是非弊店を御利用願上ます

ミシンと蓄音器の御用は
大連市常盤橋電車交叉點角
河島ミシン店
電話六六八四番

マドホロ
冷藏庫
藤椅子
レースカーテン

たいさいの家具と裝飾は
大連市伊勢町二六
滿蒙工業會社
電話七九六八番

株式會社 滿洲銀行
資本金 五千萬圓
大連市伊勢町六十九番地
頭取 村井啓太郎
電話(代表)四一二一番
振替(大連)三三〇番

支店所在地
金州、普蘭店、貔子窩、鞍山、奉天、小西關、公主嶺、鐵嶺、長春、吉林、開原、本溪湖、安東、興臨府

高柳保太郎將軍著
日英兩文 五色旗たふる

三六判美本百八十頁
定價金六十錢(送料四錢)

好評嘖々

本篇は五色旗仆れて南京政府の樹立された頃から約一年に亘る支那の時事問題に觸れての著者の所感を蒐めたもので、英文としてマンチュリアデリーニウス紙上を飾り好評嘖々、論旨は公平にして私なきは既に定評あるところ、今英文の外、和文をも加へて單行上梓したから、讀者は一層の興趣を覺へるであらう。敢て識者の座右にすゝめる。

滿蒙觀 價一・五〇 送一四
滿蒙手ほどき 價一・五〇 送一四
新興支那とは何ぞや 價一・五〇 送一四
支那の步み 價一・五〇 送一六
滿蒙の情勢 價一・五〇 送一六
最新改訂 滿蒙地圖(昭和四年版) 定價金一圓 送料四錢
滿洲寫眞帖(昭和四年版) 定價一圓五十錢 送料十錢

大連市紀伊町九十一
中日文化協會
電話三七四一 振替大連二八五〇

三民主義的教育のため滿洲教育權回收の準備
國民政府が張煥相氏を派遣 各地機關を調査す

【撫順特電十三日發】國民政府では滿洲全般に三民主義的教育を施すため目下教育權回收の準備中であると言はれてゐるが遼寧省政府參議張煥相氏はこれがため最近護衞兵十四名を從へ撫順縣下に於ける日本人經營に係る鮮支人學校、公學堂等の視察をなし興京縣に向つた、一行は更に興京、桓仁、通化各縣下を視察し本月末安東經由歸奉する筈であるがその報告の結果は頗る重大視されてゐる

滿洲は國際問題の今後供給地と化せん
芳澤公使は語る【北平特電十三日發】

東鐵は完全に支那の所有に歸し、露國の北滿における權益は一掃されてしまつた、日本は政治上にも經濟上にも東鐵に重大な關係ありまた過去に於てはワシントン會議の決議と大正八年に日米兩國が東鐵に財政援助をなした關係もあるこれ等を根據として日本が今回の事件に對し容喙するか否かは言明を避けたい、列國も觀傍的態度を執つてゐる樣だ、兎に角今後の滿洲は國際問題の一大供給地となるだらう

東支鐵道問題は支那の計畫的手段
華盛頓外交界の觀測

【ワシントン十二日發電】當地外交界では支那が東支鐵道の電信權を回收し管理局長エムシヤノフ氏を罷免した事件につき、支那側の同鐵道を掌握せんとする計畫的手段と見てゐる、また日本が滿鐵との關係上、その渦中に引入れらるかも知れぬと云つてゐる

支那人從業員續々募集

【ハルビン十二日發電】支那側は奉露協定に基き鐵道從業員露支人均等を實現の爲めロシア人を馘首し支那人を代りに募集してゐるが既に百五十名應募した、鐵道の運行は尚支障なく爲されてゐる

憲政時期に備ふ辦法を考究
來る十六日南京に招集する編遣會議を機會に

【北平十三日發電】國民政府は十六日南京に編遣會議を開く爲め各編遣區主任の出席を命じたが政府は此の機會に訓政時期の全國統一順序として

一、軍隊の整理縮小
二、不平等條約撤廢の爲め外交に全力を盡す
三、國民黨々務の全民衆的發展を期す
四、然る後始めて中央地方の行政事務の完成を期す

以上四段に分ち憲政時期に備へんとする方針を樹て目下具體的辦法を考究中である

天津の白國租界正式接收に
王正廷氏北平を出發

【北平十三日發電】王正廷氏は今朝八時半天津に向つた、同地で白耳義租界を正式に接收したうへ今夕同地發南京に向ふと

新內閣實現で小會派動搖

【東京十三日發電】民政黨內閣出現に伴ひ先づ少會派に動搖を生じ新黨不參加組の五名をはじめ小寺太田一派、國民同志會尾崎行雄氏革新黨、明政會等を加へ約二十五名位は民政黨に入黨、又は非政友を明かにするものと見られてゐる

首相園公訪問

【東京十三日發電】濱口首相は十三日午後二時西園寺公を訪問し組閣に政府の發表した十大政綱實施方針その他內治外交問題、植民地人事問題につき報告懇談し三時辭去した

三好代議士民政黨に入黨

【東京十三日發電】政友會への合同に不參加の新黨鳥取縣選出代議士三好榮次郎氏は十三日民政黨に入黨した之で民政黨は百七十二名となつた

田原和男氏拓務書記官に

【東京十三日發電】若槻內閣時代の總理大臣秘書官田原和男氏は今回左の如く任命された

任拓務書記官、命朝鮮第一課長 田原和男

井上藏相招待 東京手形交換所

【東京十三日發電】東京手形交換所では政府の財政經濟政策に關する具體的説明を聞くため十三日正午より銀行倶樂部に井上藏相を招待して午餐會を開催した

故水野子補缺 梅小路子に決定

【東京十三日發電】故水野直子逝去に伴ふ補缺は梅小路定行子爵と決定した

地方長官會議來月四日招集

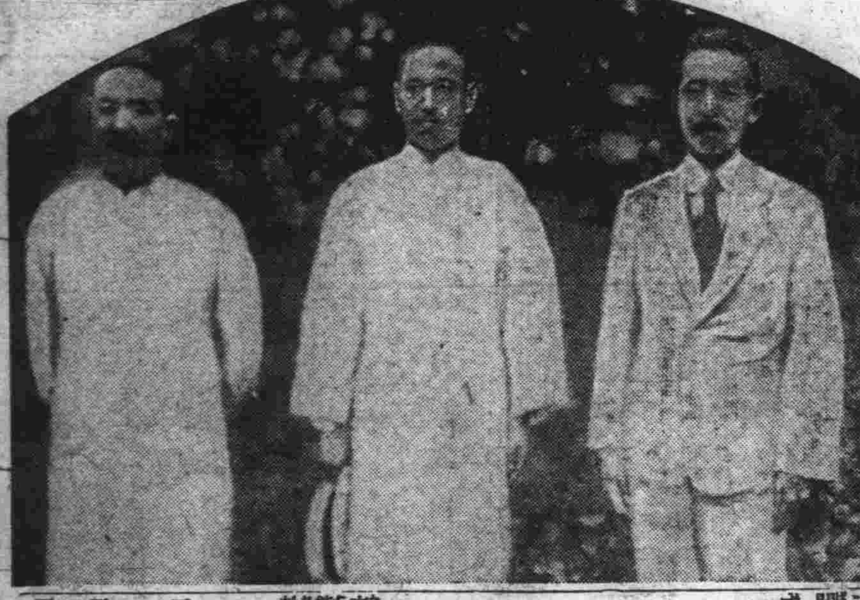
【東京十五日發電】地方長官會議は來る八月四日招集五日から三日間開會に內定した

首相鎌倉で靜養

【東京十三日發電】濱口首相は靜養のため十三日午後五時五十七分新橋驛發列車で鎌倉へ向つたが月曜日の午前中歸京のはずである

滿洲事件は來議會で論議
公正會の態度强硬

【東京十三日發電】政府は滿洲某重大事件に關し何等の公表をもなさゞることに方針決定せる模樣であるが、右に對し貴族院側では研究會の大多數は前內閣の辭職を以て一先づ解決が附いたものと見做し大體政府の方針を是認してゐるもの〻、本件を殊のほか重大視せる正公會の强硬派は出先官憲の處分と政變に依つて本件は帝國政府として重大なる疑惑を自ら認めたことゝなるから、之が跡始末は現內閣に持越されたる一の政治的義務であるとし、右方針に對し少からず不滿を抱き隣邦支那その他に對し適宜外交手段を講ずる要ありとの論もある、只各派既に暑中休暇に入つた今日直に問題化することはないが、來議會に於ては閥外交打破の意味で相當論議を生ずるであらうと云はれてゐる



並んだ問題の人三氏(右から張學良氏、蔣介石氏閻錫山氏)

木下長官の上京を督促 松田拓相から

【東京十三日發電】松田拓相は木下長官に對し二十三日以前に出發上京を督促したところ、木下長官は豫定を變更してなるべく速かに上京すべしと返電して來たと

修正豫算八月に決定

【東京特電十三日發】政府は本年度の豫算修正に就いて本月末までに編成を了せしめ首相が伊勢より歸京するを俟ちて八月初めに正式閣議を開き之を決定する、又來年度豫算は八月末までに各省とも纏める豫定である

社會事業功勞者に奬勵金

【東京十三日發電】恩賜財團慶福會は私設社會事業に三十年以上繼續從事して年齡六十歳を越えた全國功勞者左記八名に對し終身奬勵金年額六百圓以內を贈るに決定し閑院總裁宮殿下より所管廳を經て傳達せられた

朝鮮扶植農園理事加島敏郎(朝鮮)▲董女學院勤務山ロトワ(東京)▲鋼之浦養育院長谷中加世代(長崎)▲幼稚兒保護會長赤澤鐘美(新潟)▲松江育兒院主福田平治(島根)▲岡山博愛會長米人アリスペテー・アダムス(岡山)▲ナザレ園勤務英人マリトロツク・カロリン(熊本)▲三重感化院理事長山岡作造(三重)

實行豫算の原案
十六日頃までに終了

【東京十三日發電】本年度實行豫算編成に關し大藏省主計局では徹底的緊縮の方針に基き連日查定を進めてゐるが、曩に查定を了せる一般會計の分に對しては來る十五日午後一時より大藏省議を開いて閣議に提出すべき原案を作製するに決した、而して特別會計の內朝鮮、臺灣、樺太等の植民地會計は既に終り目下同特別會計を查定しつゝあり十六日ごろ迄には實行豫算查定原案の作成を終へる豫定である

日銀統制力恢復を待つて解禁斷行
資金の回收方法を決定して正貨の流出を抑制

【東京特電十三日發】金解禁に關する濱口內閣の方針としては財政の緊縮を圖り官民協力消費節約を勵行し對外爲替相場の恢復を待ち而して日銀の金融市場統制力恢復の期至るを待ちて徐ろに斷行する由であるが財政の緊縮に就ては既に閣議に於て方針決定し各省それ〴〵之れが準備に着手した、殘る日銀統制力の

恢復に 關しては目下大藏、日銀兩當局に於て調査研究中である、即ち金解禁によつて正貨の流出を見るべき事は明かであるが其の一は國際貸借の關係より來る當然の支拂勘定に屬するもの、其の二は海外金融市場に於ける金利高に因る投資に屬するもの、此の二つである(一)は當然の結果として憂ふべき事はないが(二)は日銀に在る無利子民間預金三億圓中預金支拂準備以外の分が引出さるゝ恐れがある、之れが抑制策は日銀の公定割引歩合を引上げ海外流出を食止むるより外はないが特別融通資金六億八千七百萬圓中今日迄回收されたるものは僅に七千二百萬圓に過ぎない、尚六億一千五百萬圓は市場にある、而も現在の日銀貸出高は六億九千六百萬圓であるから此の中より特融資金を控除する時は眞の

貸出は 僅に二千百萬圓の小額である。此の小額の貸出に對して日銀の金利を如何に引上げたからとて金融市場を統制する事は不可能である、よつて特別融通資金を回收し市場遊資を吸收する事は金解禁斷行上最も必要である併し乍ら特融資金は銀行法では十年間に之を回收する事になつて居り急激に回收する事は至難である故に大藏、日銀間には

一、神田銀行の如き破産銀行に對する特融は一時之を日銀の損失と認め相當額の交付公債(なるべく市場に消化され易い短期債)を日銀に交付し、日銀は之を市場に賣出して遊資を吸收する
二、特融中不動産擔保に屬する債權を勸銀興銀兩行に肩替はりを爲し兩行の損失は政府が補償する
三、日銀の民間預金をイヤーマークして恰かも定期預金の如く一定期間引出を禁じ其の代り利子を附する

等の議があり(一)は現存の特融損失審査會の認定によつて損失決定し得るから何等の

立法的手段を要せぬ、 極めて可能性あるが(二)は內地銀行は特別法を要し(三)は之に應ずるかも知れぬが香港、上海、紐育ナショナル、シチー其他の外國銀行が兌換を要求し來る場合之を拒む事は出來ない、內外銀行に差別的待遇を與ふる事は不自然であるとし(一)の方法を以て最も妥當であるとし之によつて民間遊資一億圓乃至二億圓を吸收し得れば日銀統制力は十分恢復し得ると日銀當局は觀てゐる

植民地長官首腦部異動協議
きのふ濱口首相ら

【東京十三日發電】濱口首相は十三日午後三時十分首相官邸に歸來するや江木鐵相、松田拓相と會見し山梨朝鮮總督以下各植民地長官首腦部及び滿鐵首腦部の異動問題につき協議を重ねた

關東廳豫算削減は不可能
西山財務部長に打電諒解を求めしむ

關東廳では十三日午後一時から藤岡警務局長、神田內務局長を始め安藤計理課長各課長列席の上實行豫算に關する各課の協議を遂げたが、結局昭和四年度の豫算を削減することは不可能なる旨を滯京中の西山財務部長に打電し拓務省の諒解を求めしめた、尚官制改正に關する案件中法院、刑務所、海務局遞信局等本廳以外の官制改正に對し極力拓務省の斡旋により閣議決定するやう神田內務局長から西山部長に訓電したが、財務部の局昇格、民政支署の署に昇格、監察官、視學官、審議室專任事務官、稅務吏の判任待遇改善、小學校々長の勅任待遇の改善等は相當閣議通過困難となつた

安藤課長後任

關東廳秘書課長兼經理課長安藤明道氏歐洲出張のため各課長の異動あるものと豫測されるが、經理課長は冨田理事官が一時代理をなし秘書課長は別に考へらるゝものゝやうで川合衞生課長、水谷地方課長、日下文書課長等が後任人物と見られてゐる

青島商議が最後の通牒
工人の風潮惡化に對し

【青島十二日發電】青島日本商工會議所工業部會は再三の警告に拘らず工人の風潮益々惡化し官憲の取締も徹底を缺き工場としては遂に操業不可能となれるより左の決議をなし十二日午後總領事の手を經て青島市黨部主席憲兵司令吳思豫に對し最後通牒を發した

一、不良工人解雇に當り治安上遺憾なきを期せられ度し
一、外部の煽動を嚴重取り締られ度し
一、若し工人にして反省せず官憲も依然取締上誠意なき時は最後的自衞手段として邦人經營工場全部を休業すべし
一、右に依る工人失業の責任は支那側にあり

尚邦人經營のものは紡績、製油等合計二十二である

六百萬圓の豫算削減で實益約千六百萬圓
山本總裁の實務化經濟化による驚くべきその功績

山本滿鐵總裁の辭任を前にして滿鐵內部では昭和二年七月正副社長就任以來の實務化、經濟化の現れなる功績調査に手を下してゐるがそのうち分離事業、新企畫事業等のすばらしい問題は目下暗礁に乘り上げてゐるから論外とするもその他の部分に於て即ち計數の上に現れたる

實收益 だけでも驚くべきものである、まづ三年度豫算の查定の上に見ると約六百萬圓の豫算削減額を見せてゐる、これを內譯にすると

鐵道	二五〇萬圓
鑛業	一七〇萬圓
製鐵	六〇萬圓
その他	一二〇萬圓

六百萬圓といふ豫算の削減を行つたにも拘らず、實益はこれに反比例して却て增し、その額は千五百七十萬圓となつてる、即ちこれを

內譯に 見ると

一、撫順炭の噸當り原價五十錢低減その他による增加額約四百三十萬圓
二、鞍山製鐵所の銑鐵增加と原價低減による增加額約二百萬圓
三、昭和三年度事業費天引削減額約二百萬圓
四、營繕施設中止額約百萬圓
五、社債借換に依る金利節約額約百三十萬圓
六、山本總裁就任以來滿鐵株上騰による第五回滿鐵株超過拂込(プレミアム)利益額約百十萬圓
七、遊金整理に依る五分利公債買の利益約五十萬圓
八、大斧鉞の結果炭礦鞍山以外の一般經費節約による利益額約三百五十萬圓

累計一千五百七十萬圓

右は三年度末を一期として見た山本總裁が滿鐵會社を利した實益の數字であつて、今後これに依つてつゞき每年約千四百五十萬圓と云ふ增額が營業損益の上に出ると見られてゐる、これは大體數字に現はれたものであるが、社員の

緊張味 と社員の事業的素養と云つた點に於て山本總裁の與へた精神的實益は非常な大きなものと云はるべきである、尚この數字は山本總裁の胸に畫がいた、滿鐵の純收入は將來一億五千萬圓にまで及ぶべきものだと云ふ豪語の第一歩と見分るべきであらう

安樂椅子

松岡副總裁に對し留任勸告があつたといふのは實は斯うだといふ說がある▲或人に對して政府の有力者から「松岡君に殘つて貰へぬか聞いて貰ひたい」と話があつた處が其の人は「アノ男はソンナことを承知する人物でない、ソレを切り出すだけでも松岡君を侮辱するものだ」と答へたといふ東京電報があつた▲ソノ松岡副總裁の曰く「マア二三ケ月は郷里で母の側に居て釣りでもして然る後、政界に入り眞黒になつて活躍するさ」と

紛糾の市會近く圓滿解決か
市長擁護派きのふ對策協議 助役に山川氏の呼聲

前助役退職慰勞金の協贊を求むるため近く開會される大連市會は之を機會に議長後任問題及び助役、收入役決定に關し態度を決めるものと各方面より注視されてゐるが十三日午後三時市長擁護派は某所に會合、之の對策に就いて協議するところがあつた

內容は 極祕にされてゐるが、市長派も紛糾のまゝ之を放任しておくことは一般市民に對しても不親切であり、自己の立場を益々窮地に陷いれるものとして、石本市長に深甚なる考慮をなさしめ、或る條件を以て、市長の推薦する助役收入役に對し協贊を求むるらしい、右に對する滿鐵及改革派の態度は未だ不明であるが、改革派は兎に角、滿鐵側は大體に於て諒解を與ふるに至るべき形勢で紛糾を續けた市會も近く圓滿解決を見るであらうといはれてゐる、なほ推薦さるゝべき助役

候補は 種々に喧傳されてゐるが以前大連警察署長をしてゐた山川吉雄氏の呼聲が高い

狂態の限りを盡し排日運動に躍起
國民外交協會の妄動 張學良氏の煽動說も傳へらる

【奉天特電十三日發】東北國民外交協會の妄動は愈出でゝ愈狂態を示し來り昨日の第八次會議に於ては

一、示威運動許可されざる時は經濟絕交を斷行し日人の迷夢を醒ますこと
二、北陵事件に對する政府の態度軟弱なり更に鞭撻第三次抗議をなさしむること
三、平津の外交團に通電し世界の輿論を喚起すること
四、北平に代表を派し王正廷氏に强硬外交を纏白すること(本案は間に合はぬため自然消滅となる)

を決議せる外東北四省各地の青年學生團體の奮起を促がせる結果奉天全省教職員聯合會、遼寧基督教青年會・京奉鐵路工人會等續々「日本との經濟絕交を行へ」「榊原農場を回收せよ」「榊原を國外に追放せよ」などの通電を濫發し張學良氏亦「諸賢の後楯あるに非ざれば外交折衝の促進を計りがたし」など〻煽動するので一層邪道に入り近くは鮮農增米か正當の手續きにて商租せる瀋陽縣門臺村の土地二百四十畝を所有者李某が我勵業公司に國土を盜賣せるものとして膺懲のことをあげ甚だしきは滿鐵に於て買收濟の十間房の軍用土地に對し「不法占領地に材料を運び家屋を建設せんとしつゝあり斷然問題解決まで工事を中止せしむべし」と日本側が平和手段に出れば出る程殊更に凡ゆる材料を捉へて問題化せんとしてゐる

特許 タイハン風呂釜
防煙 煤止
一くべ廿分で沸く
焚き易く手數を省く
而も煙の出ない完全燃燒裝置

カタログ進呈
タイハンストーブ
發賣元 合資會社 大德洋行
電話五七三三番 大連市監部通三三

大連市愛宕町(天金前)
內科專門 櫻井內科醫院
電話七〇〇〇番

實用特許
龜の子束子
壽命三倍
龜の子束子の品質に就ては世間に定評がありますから今更申上げるまでもありませんが品と云ひ製造技術と云ひ完全無缺なもので一般の束子の三倍は確實に使用にたへますから頗る御徳用であります。他の束子の樣に毛が拔けたり倒れたりすることは絶對にありませんこれは一度お使ひ下されはよくお了解になります。
お求めの節は龜の商標と龜の子束子の文字に御注意を願ひます。
中元贈答用品として盛んに愛用されて居ります。

本舗 東京 西尾商店

滿洲日報

先づ家庭を倫理化すべし

不良兒問題についての吾等の意見は既に再三說述したが、關東廳においても近來この問題に注意し、少年係を設くる事となり、大連警察署には少年係を設け、一方この問題の社會研究をも盛に進んで來た結果から、此の機會に更に吾等が意見を開陳して見やう。社會、學校、家庭の三者相對して不良兒の對策を講ずべきは勿論であるが、これには又主として家庭の人格的教養に關する方面が重要であるから、以て家庭の保護者たる兩親の注意を喚起し、蓋し家庭の良否が不良兒問題の第一義的要項であるからである。

◇

或る方面の調査によれば、大連において不良少年の家庭は比較的多くの不良を出してゐるが、その理由は如何なる事が多いかと云へば、概括していへば、兩親の保護監督が不行屆であるとか、家庭の事情、或は兒童の教育を等閑にしてゐる事、嚴格に過ぎたり或は甘やかし過ぎたりする事、大體この三つが兒童を不良化する主要な原因と考へられる。片親の子供や繼母の兒童が不良化し易いのは勿論である。兒童の不良化は社會的原因からも少くないが、家庭の人格的教養が十分に行屆いて居れば、その兒童は社會的惡感化を受くる事が少く、從つて此種の如き事に至らずして濟むのである。

◇

先に論じた如く〔以下、判読困難な箇所あり〕生理的變化と共に心理的變化も起る時代、即ち男ならば十七八歳、女ならば十四五歳の時代が最も危險で、この時代に家庭の人格的教養が不徹底であると不良化し易いのは當然の歸結である。

遊惰する時に最も念を入れて注意すべきもので、それには家庭の人格的教養を實にすることが必要である。〔以下判読困難〕

問題の第一義的要件である。兒童に對する家庭の人格的教養を實にするには、家庭の倫理化が必要となるのであるから、不良兒問題の對策として、吾等は先づ家庭の倫理化を叫ばざるを得ないのである。今日の我國において、倫理化を要するもの獨り家庭に限らざるも、兒童の保護者たり監督者たる兩親は、當面の責任者として特にこの問題に注意を拂つて欲しい。

東支鐵道の心臟 管理局の陣容成る
事實上支那王國實現す

【哈爾賓】東支鐵道管理局に關し支那側では〔判読困難〕

自殺を口實にして會議開催を廻避せんとする態度に出たゝめ、支那側では遂に業を煮やし既電の如く十日早朝警察力をもつて電光石火の如く職業同盟及び極東貿易部、國營商船などの勞農各機關の閉鎖を斷行するとゝもに、さきに勞農總領事館手入れの際押收した北滿共產黨員名簿により東支部內はもとより前記各機關に從事してゐた黨員五十九名を沿線各地とも一齊に檢擧し即日午後六時三十分發列車で滿洲里經由國外へ

追放

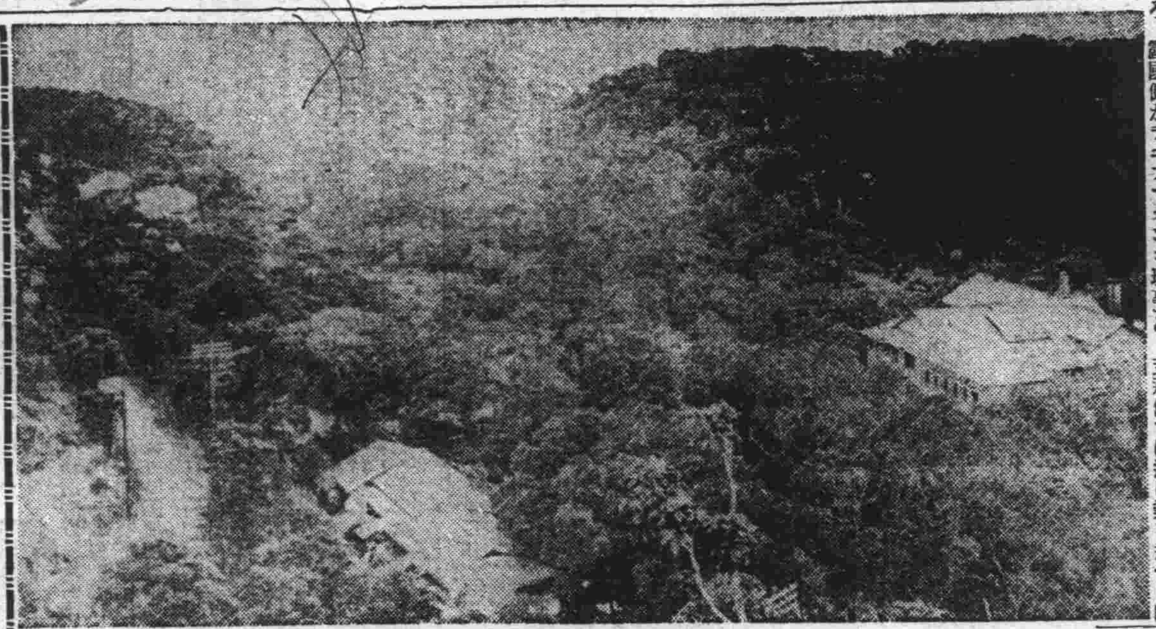
してしまつたが、十二日には更に呂東支督辦はエムシヤノフ管理局長を罷免し十日副管理局長に任命したばかりの范其光氏を局長に据え共產黨員の檢擧によつて殆ど全滅の姿となつてゐる管理局各課部長にはカラバノフスキー氏(支那籍)を營業課長、マキシモフ氏(白系)を技術課長、夏仲貽氏を商業部長、カズロフスキー氏(支那籍)を線路課長、郭某氏を汽車課長、錢家龍氏を電信課長、劉文氏を會計課長に、それぞれ任命し、こゝに初めて東支鐵道の心臟である管理局を完全に支那側主管の下に置くことになつたので數年來露支抗爭のもとゝなつてゐた東支鐵道もこれをもつて事實上支那側に回收された形となつた

露國に弱點あり ヂレンマに陷る
奉露協約に反し赤化運動の爲 强硬對支策斷行難か

【哈爾賓】當地勞農各機關の閉鎖及び共產黨員の檢擧並に國外追放に引續いて東支管理局の回收をなし、支那側は勞農總領事館手入れ以後露國側に對し殆ど傍若無人の勢ひをもつて彈壓的態度に出てゐるが、露國側がこれに對し果して如何なる方策をもつて臨むであらうかは頗る興味ある問題として重大視されてゐて、或一部では支那側が奉露協定を破棄して東支管理局を回收した以上國家の威信からいつても最後的手段に出るだらうと噂してゐるものもあるが、一般には露國側が奉露協定に違反して共產主義宣傳を行つてゐた實證が支那側に握られた以上、共產黨員の檢擧並に國外追放は當然なことで管理局の回收も亦現在のところ武力的抗議による外何んともいたし方のないことであるから、結局は例の如く泣き寢入りの外はあるまいと見られ、東支露國從業員が報復手段として總罷業を決行するとか又は國交斷絕を宣言するなどのことは萬々ないと觀察されてゐる

管理局を巡警 嚴重に警備す

【哈爾賓】支那側が十日、十一日に亘つて事實上回收した東支管理局は今尚支那巡警によつて嚴重に警備され、電信課の如きは特別の許可なき限り社員さへも入場を禁止され發信とも一々嚴重に檢閱されてゐる



輪奐の美を極む 基隆の熱帶情緒
(二) 全日本周遊視察前記

八月九日の午後に出帆したアメリカ丸は十二日の早朝臺灣本島の最北端富貴角と鼻頭角に抱かれた基隆港に入る基隆市は近來出船入船夥しい新進の都市で臺灣北方の關門、外は內地、南支南洋への飛石として殷賑を極めてゐる

一周團員の市內觀光は停車場から高砂公園、千人塚を經て基隆神社に詣で、水產會社クルーベ濱、平和公園を見て八尺門より社寮島に渡り番字洞、紅毛井等に三百年の史蹟を探り、さらに仙洞に渡り基隆船渠など約五時間で一巡出來る豫定である、さらにまた、御遺跡に領臺當時の戰蹟を探らんとすれば郵便局前より臺車に乘り往復三時間を費せば歸途無線電信局をも序に見る事が出來る、クルーベ濱は光緒十年清佛戰爭の際佛國兵の上陸した處で當時の艦隊提督の名に因む、一帶の濱は翠巒の前に白沙連なり好箇の海水浴場だ、社寮島は基隆八景の一、社寮曉日の地で山あり谷あり千疊敷の岩盤あり、樹木鬱蒼たる間に小部落の點在してゐる仙洞は停車場より北十五丁、仙洞鼻を廻つた處、奇巖高く海に聳え中央に一大洞窟あり洞中更に三箇の小洞があり中に入れば外部の潮音洞の內部に反響し恰も鼓聲のごとく古來「仙洞聽潮」と稱し基隆八景の一つとなつて居る、熱帶地情緒を心ゆくばかり味はうとするために、一周團が一泊する北投の街は南礦山の山麓に據つて櫛形を成し東西南の三面は大屯七星、紗帽の峰巒を繞らし、西方は溪谷稍開けて淡水河と隔たり遙かに觀音山を望む事を得、多溫夏冷、幽邃閑雅にして本島隨一の溫泉地である、此の地は淸の光緒二十年獨逸の商人オーリーなる者が發見したもので、現在浴場は公共浴場を初めとして溫泉旅館等を合せ數十軒の多きに達し四季浴客の絕ゆる事なく全島第一の保養地、遊樂境である【寫眞は北投溫泉】

吉林民政廳で 機關紙發行

【吉林】吉林民政廳長章啓槐氏は政治公開の名義を以て吉林省に於ける政治並に地方事情及外省政聞等の通信を目的とする民政廳機關紙吉林通信社を創設し既に其第一號を發刊したが、民政廳より月額吉林大洋四十元を補助し同廳秘書徐恢氏張參議吳科長等自ら之が編輯に當り本省政聞と外省政聞の二部に分ち編輯員自ら材料の蒐集に努めて居るが、一週水土二回發行し謄寫版美濃型とし目下の發行部數は百二十部に過ぎない

石器時代の遺跡と遺物
(中の三) 營城子を中心とした
ウラタ・シゲマツ

〔前段判読困難〕厚手の半磨製のものは双砣子山から薄手の全磨製のものは鍋頂山から出て來ます。この鍋頂山出土の石斧は硅化木を材料にした珍らしいものです擦切石斧といつて石斧の側面に擦切つた痕のあるものもあります。又自然石の一端に刄をつけた簡製石斧もあります。又巾が狹くて片刄又は双刄の鑿形の石斧も時々出ます。片刄の石斧には極小形のものもあります。小石斧は双砣子山からも出てゐますが文家屯から多く出ます。小石斧には石質のよいものが多く私が双砣子山で採集した玉製の小石斧も珍品の一つに數へてよいでせう。石斧は木製の柄をつけたり、或はそのまゝ頭部を手で握つて、武器や農工具の用をなしたものでせう。小石斧には獸の皮はぎに用ひたものもあつたでせう、また石質のよいものや有孔石斧には垂飾品や愛玩品もあつたことゝ思ひます。

石劍 は磨製の劍狀石器で、巾廣でしのぎのないものと、巾が狹くてしのぎのあるもの、巾が狹くてしのぎのないものの三種に區別することが出來ます。廣手の石劍には頭部に近く孔を穿つてありますが、しかしこの孔は目釘を打つ爲の孔ではなく、やはり紐を通して携帶に便したものでせう。

石庖丁 は薄手の細長い石器で、櫛形、鰹節形、長方形などがあります。一方に刄がつき、反對のむねの方に寄つて、多くは二つの小孔があります。稀には片岩質の打製のもの(孔が通つてゐないのが多いです)もありますがたいていは粘板岩製のものを磨いて作つてゐます。すき櫛のやうな木の柄をはめ、孔からその柄にかけて紐の類でゆはひつけ、庖丁のやうにして使つたものでせう。孔からむねへ紐のすり痕が一面にだけついてゐるのも、用途を物語つてゐるものゝやうです。破片ではありますが孔の三つある(二つ孔の外に)ものも見附つてゐます。また双砣子山から出たもので石庖丁の刄がなくて孔が兩端にあり、この孔がまつすぐに裏に拔けないで直角に折れて側方に開いてゐるといふ奇妙なものもありますが、これは庖丁として用ひたものでは無論なく、裝身具であらうと思ひます。

石鎌 これも薄手の石器で、內反の刄があります。多分獸の皮はぎに用ひたものでせう。これも双砣子山產

石鏃 は日本本土のものは大抵打製ですが、南滿洲のものは多くは磨製です。關東州內からは打製の石鏃が今までに發見されてゐなかつたのです。ところが私が文家屯で採集したものに打製の石鏃が四本あります。しかしこれはむしろ例外(或は北方のものが物々交換その他によつて流れ込んだものか)と見るべきで、普通には粘板岩を用ひた磨製で、これに無莖式と有莖式の別があります。無莖式のものは薄手で、三角形式・わたくり式・柳葉式などがあり兩面を平にしたものと、中窪にしたものとがあつて、兩方の緣を反刄形に研いだものと面と直角に切つたものとがあります。有莖式のものは厚手でしのぎのある尖根式です。石鏃は直に篦にしばりつけたものもあつたらうし、根挾で松やになどを用ひて石鏃を膠着させたものもあつたでせう。石鏃の形に近い小石器も文家屯から出ますが、これは呪符などに使はれたものでせう。石庖丁や孔のある石斧や飾玉類に孔を穿つのには

石錐 を用ひました。これも日本のものは打製で、上の方に大形の摘みをこしらへてありますが、こちらのものは磨製の石筆形で兩端をとがらしたものと、一端をとがらしたものがあります。また石錐の端に鑿形の刄をつけたものもあります。これは用途が別にあつたものでせう。石錐は文家屯に多く發見されて双砣子山にないのはなぜでせうか。

特產

◇定期後場(銀建)

▲大豆(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	六七四〇	六七七〇	六七四〇	六七七〇
八月末	六八〇〇	六八一〇	六七九〇	六八一〇
九月末	六八〇〇	六八一〇	六七九〇	六八〇〇
十月末	六五四〇	六五四〇	六五三〇	六五三〇
十一月末	六三六〇	六三六〇	六三五〇	六三五〇

出來高 二十車

▲三等大豆(出來不申)

▲豆粕(出來不申)

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	一七六〇	一七六〇	一七六〇	一七六〇

出來高 三千五百箱

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	四一二〇	四一四〇	四一二〇	四一四〇
八月末	四二二〇	四二三〇	四二二〇	四二三〇
九月末	四二一〇	四二三〇	四二一〇	四二三〇
十月末	三九四〇	三九四〇	三九四〇	三九四〇
十一月末	三八二〇	三八二〇	三八二〇	三八二〇

出來高 三十八車

▲包米 出來不申

◇現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)大豆(裸物)	六七四〇	六七五〇
出來高	二十車	
三等大豆	出來不申	
豆粕	二二二五	二二二五
出來高	二千枚	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

◇定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	九一七五	九一八五	九一五五	九一六五

出來高 期近 七十萬圓

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	九一七〇	一三〇七〇	一三一〇
二時半	九一六〇	一三〇六〇	一三一五
三時半	―	―	―

出來高 銀對金 七千五百圓 銀對洋 九千圓

商品

後場

麻袋(保合)

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	延九月末	三四、九	一〇
同	延十月末	三四、九	一〇

出來高 二萬枚

綿糸・布・麥粉 出來不申

神戶特產物(十三日)

大豆現物	七四五
大豆先物	六四五
豆粕現物	二二五
豆粕先物	四六〇
滿洲小麥	六六五
豆油現物	二二〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一一二四〇	一一二三〇
東新	一〇二四〇	一〇一八〇
五品	一〇三〇〇	一〇五〇〇
中	一〇四〇〇	一〇七〇〇
先	一〇九〇〇	一〇六〇〇
新信	當、中、先	不申
豆	一二八〇	一二八〇
中、先		不申

東京株式(短期)

	五品	東新
寄値	一一〇〇	一〇三五〇
引値	一〇六〇〇	一〇二九〇
高値	一一三〇〇	一〇三七〇
安値	一〇五〇〇	一〇一〇〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	七九六〇	七九三〇
大新	六五七〇	六六〇〇
鐘紡	二四五四〇	二四二三〇
鐘新	一一四四〇	一一二三〇
日糖	不申	不申
郵船	不申	不申
東新	一〇四二〇	一〇三一〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
七月	二三七九〇	二三七七〇
八月	二三九〇〇	二三九〇〇
九月	二三一六〇	二三二一〇
十月	二二九二〇	二二七三〇
十一月	二二三九〇	二二三一〇
十二月	二二二一〇	二二一九〇
一月	二二〇九〇	二二一三〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
七月	二六七四	二七〇〇
八月	二六五二	二七〇〇
九月	二六五一	二七〇〇

滿日案內
◎三行一回 金八拾五錢 ◎被雇廣 金六拾錢 ◎五行一回 金壹圓五拾錢 ◎十行一回 金參圓 ◎姓名在社は一回金拾錢增

募集
販賣員數名至急募集 給支給岩代町一二一 アルメンスター商會
乳母 健康良乳の者至急入用電話四六六一番 西通り七 馬淵へ來談
求む 女子廿歲前後午前中本人來談 東公園町七〇亞細亞寫眞大觀社
行商 又とない資本二圓入確實男女不問御望の方乞來談沙河口岡榮新聞店
女給 入用增築に付き女給數名大至急入用希望者御來談旅順カフエーキムラ
女給 月收多大、素人可前貸可急入用 大奉天 カフエーサクラ
女給 入用十八才より廿五才迄二三名本人來談 朝日廣場 旭亭 電三四五三
高級 外務社員招聘固定給支給本人來談山縣通 卅八 吉川事務所電三九二一
社員 招聘固定給支給 若狹町四〇番地 濱田
習字 速成教授晝夜 三河町二 池內 電八六七五
邦文 タイピスト生徒募集(午前・午後・夜間) 山縣通日本タイプライタ會社
邦文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店
タイ ピスト生英文及邦文短期養成並謄印書 監部通九六北側裏 英學會
英語 初等中等高等實用受驗會話繙譯文案起草 時間隨意午前午後夜間 英學會
自動 車運轉手募集速成養成合格保證就職紹介 大連自動車講習所電二一三四五
募集 自動車運轉手短期養生申込書送 水源地タクシー 電九六九七

貸家
貸家 桃源臺二階十疊三階下八疊三六疊三十坪 溫水煖房付 電八九六三
貸家 櫻花臺二四〇室八、六六、二三溫室風呂、庭園 有賃五五岩代町八仲馬電
下宿 一ケ月金二十七圓浴室食堂其他完備山城町二(滿洲館裏角) 自修寮
宿料 食事夜具共月三十圓の割合永滯在尙勉强 大連美濃町九五貯炭場前聽雨館
壹圓 泊り破格勉强、目下あき室數種あります 吉野町六名古屋館電話六三一一
宿 永滯在の御方はに御相談に應じます美濃町七九奈良屋館電話三九一四

賣買
住宅 讓度し場所音町高臺應接室外七間實價六千五百圓電三二〇三ヤマガタヤ
和傘 提燈問屋、聽雨堂大連岩代町五番地 前川商店小木誠一電七七一四番
ピアノ 修理調律中古樂器賣買交換 聖五一二三大連樂器舍細井三二
不用 品特別高價買受日蔭町通り 四ツ辻 香川商店電六七五一
不用 品親切本位買受 常陸町 渡邊商天電六八四一
古本 御拂下節は何卒御用命願度勉强して頂升 西通常盤橋際千山閣電四三六二
塵紙 懷中に家庭向徳用の生徒改良の三山島紙 發賣元 拓茂洋行紙店
商品 券、債券高價買入信濃町 帝國館橫 藤井屋電四五〇九
フヨウ品 書畫骨董高價買受 イワキ町 新古齋電七四三五
電話 投賣特別安價 電話六六六三番 飯田質店
電話 賣買金融專業名義變更せずに貸金西通三 五 大連案內社 電六六六三

金融
讓店 の事なら無料仲介月賦貸電話あり 西通三五電六六六三大連案內社
たつ た一千圓あればカフエー讓る目拔の場 所三河町正直洋行電五五五七
切賣 住宅桃源臺目拔の場所住宅外百九十八坪 早い人勝正直洋行電五五五七
電話 の事なら賣買金融共信用ある三河町の 正直洋行へ 電五五五七
商品 券公債債券復興債券賣買金融は三河町の正直洋行に限る 電五五五七
金融 信用並に電話其他擔保迅速 沙河口巴町九三 比婆洋行
寫眞 器蓄音器は特別勉強にて質貸致升大山通 五七番第三ますや電八四九八
信用 大口貸金及手形割引美濃町德海ビル前 十年社 電話七八八一番
恩給 低利無手數料極秘融通 電話 電七二六九大連春日町向陽社
商品 券勸業債券復興公債賣買金融 西通三五電六六六三大連案內社
電話 金融月二分無手數料極秘融通 西通三五 大連案內社 電六六六三

食料
牛乳 なら大正牧場 伊勢町八九 電七七三一、九〇六四
牛乳 バタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四五三七番
牛乳 バタークリーム 滿洲牧場 電六一三四
ニチ ロパン電話六六六〇 七六八五 浪速町一丁目東通 日露洋行

藥及治療
ヘル スコーヒー無病長壽 神農園製進物最適品 特賣店大連三越沙河口門根商店
催見 齒科醫院 西公園町六九 電話八二〇三
クサ 及黴毒の特效藥有ます 大連劇場隣 根本藥局電八六五
モミ 療治御好みの方は 電話六六八八へ
チチ モミ 大連市二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番
淋毒 性腺丸炎 鍼灸 鈴木丈太郎 電話四六九二番

衣服
貸衣 婚禮用葬儀用 日蔭町 さかひや 電話
貸衣 婚禮用葬儀用 電三七四七 日蔭町 まつや
古着 古道具高價御買入報參上 日蔭町たじまや電六六〇一番

印刷
名刺 スグ出來ます 電話八五九八番 大山通(日本橋近) 吉野號
印書 邦文歐文タイプライター印書謄寫電話六一六一 大山通小林又七支店
印書 邦文タイプライター印書謄寫電八四七一 山縣通日本タイプライタ會社

寫眞
寫眞 大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有 日本橋際 電話三五八四番
寫眞 は浪速町鈴木吳服店階上 ライト寫眞館 電三六八八番
寫眞 なれば晝夜撮影の大連浪速町三丁目 光葉寫眞館 電五九八二

雜件
貸自 動車 中古格安廉賣にも應ず 電話七六五〇番 上村
ラヂオ 五球式一切百四十圓沿線月賦販賣 奉天浪速通 門永洋行

金庫 間宮式手提金庫日支英米專賣特許 浪速町山形洋行電三一〇五番
實印 の御用命は 一萬堂電七八五九番 野町吉
引越 荷日州へナ、オサン 七七〇三
ミシ ンと蓄音器は 常盤橋河島ミシン店電六六八四
門札 の額戶彫り・野田・伊勢町、電四五六四、六八四六
シン ガーミシンは常盤橋 電話三五三三番
鼈甲 大連市但馬町二一 矢野鼈甲專門店電話八四二一
算盤 の御用命は 拓茂洋行 電五四三九
蓄電 池充電ラヂオ改造修理技術本位 薩摩町一三 谷澤電六六六二
刀劍 研鑑定並委託品販賣特別製錆止打粉有 大連磐城町通五八南海堂眉山
小鳥 小動物飼料畫鋼鳥具類一式 浪速町戶田洋行電三九〇三番
ラヂオ は何でも トヤマ商會 電八七二二番
五球 ニュートロンダイン玉突五五圓より八五圓迄附屬品付百五圓より百五十圓迄
ラヂオ は何でも大勉强 伊勢町吉野町角 トヤマ商會 電話八七二二番
大阪屋號書店横上ル 藥 小寺藥局 電話六六〇六番
特約店募集 世界的大發明パンク防止液販賣希望者は書面又は來談あれ 旅順及滿鐵沿線に於て 滿洲特約店大連大正通日野新聞店 電話九三六八番
鍼治療法 適應症(神經痛カツケ 胃腸病子宮病) 東京盲學校出身 藤永鍼灸治療所 春日町みどり溫泉前電七八五〇
家政婦 (身元確實)一日泊込壹圓參拾錢 派出婦會 西公園町五七 共濟寮 電話三六六三番
犬猫 入院隨意 大連近江町二〇七 黑髮家畜病院 電話六七五五番
賀 洋服類高價 大連正隆銀行裏 筑後屋質店
井町のハム・ソーセージ精肉は電話四〇一二三へ 西廣場側伊勢町九〇 井町大連製肉所
純
糊 夏が來ました御洗濯に紙張りに其他工業用に小賣勉强す御紹介を乞ふ スター文化糊製造元 大連市岩代町一四三 持田糊店 電話七〇一三番
生花 花環 葬儀 取扱 明圓社 電話四一九一〇番
諸貨物運搬 三噸、二噸、一噸半、一噸積の貨物自動車專業の日の出を御利用下さい 日の出貨物タクシー 電話四四二二一番

早川齒科醫院 診療…朝九時より夜八時まで
時計や蓄音器の修理は 柴田時計店
氷 大連製氷二葉町 大野商店氷部 電三六七四番へ
生スッポン (印・小會) 龜屋
蓄音器 修繕は 專門のヤナギヤへ
外科內科分泌病 醫學博士 堀江嘉治 堀江醫院
家傳お灸 淋病。睾丸炎。腹膜。卵巢。脚氣。 家傳ハリ灸療院
免許 ホネツギ 骨折、脫臼 前田久郎
大連マッサージ院 施療法
野中醫院 大連市吉野町一五 電話八〇九番
性病 皮膚病
頭痛にノーシン
劑調方處 大洋堂藥局 藥劑師・坂田榮興 電話6243番

大連 西部案內
獨逸直輸入取次 ピアノ フォルスター 多數音樂家推獎 大連樂器舍
品はよく仕立も堅く安き値は淺野の店のほこりなりけり 淺野洋服店 聖德街五丁目
ほまれタクシー 聖德街五丁目十六番地 電話九〇五二番
パーリー看板店 大連聖德街五丁目 電話九〇五二番(ほまれタクシー隣)
左記の處に移轉致しました スター美容院 大連聖德街三丁目
本國一手販賣 岡田新聞店

滿日地方版

吉林

郵務管理局 吉林省城に設置

吉黒兩省を二區に分轄

從來吉黒兩省は支那郵務管理上の一區劃として管理局は哈爾賓に置かれてゐたが、郵務の激増に伴はれ吉林を一區劃として郵務管理局を増設すべしとの議起りつゝあつた際、吉海奉海の開通により吉林と奉天との郵便連絡も亦從前の如く長春を經由せざることゝなる計畫あり旁以て前記の吉林に郵務管理局を置くの説け近く實現する模様である

分所の巡官張某並に同區六七隊居住の煙草店樂某の如きも發病後五六時間にして死去した

吉長時刻改正 愈よ十五日より

滿鐵線の列車運轉時刻改正に伴ふ吉長列車運行時刻改正に就いては既報の如くであるが愈よ來る十五日より左の如く之を實施することゝなつた

	頭道溝站發	吉林站着
5列車	前八、三五	前一一、三五
3列車	後二、〇〇	後五、〇〇
1列車	後六、〇〇	後九、〇〇
	吉林站發	頭道溝站着
2列車	前八、〇五	前一一、〇五
4列車	後〇、一五	後三、一五
5列車	後五、五五	後八、五五

コレラ様の吐瀉病 支那人間に流行

夏季に入つてから支那人間に時疫流行の兆あり、殊に昨今に於ては食中りの結果から吐瀉の上、即日にして死去するといふコレラ様の病氣が頻發し、現に省城第五區四

開原

學童の保健浴 校内で入浴

開原公學堂にては兒童の保健衛生を慮り六月上旬より校内に臨時浴場を設け、各學級順に日割を定め毎日兒童に入浴せしめつゝあるが成績極めて良好であると

内地教育視察 中國人教員派遣

滿鐵にては本秋中國人教員を日本内地(福岡廣島大阪京都奈良名古屋東京)の教育情況視察に派遣する事となつたので當開原公學堂にては助教諭孫玉潤、陳書文兩氏を推薦したと

久富、遠藤兩氏の厄除

開原公學堂長久富一二三氏及び地方事務所地方係長遠藤憲治郎氏は本年四十一歳の前厄に達したので兩氏の知人有志三十餘名は十二日午後五時開原神社に參拝兩氏の厄除祈禱をなしたる後二葉に於て厄拂祝宴を催した

盂蘭盆會法要

當地本願寺にては十三日より十五日まで毎晩七時より淨土宗布教所にては十六日午後二時より何れも盂蘭盆會施餓鬼法要を執行すると

滿洲繪筆遍路 大野斷文

〔十三〕 白塔公園所見(遼陽)

初めて近く觀る白塔は、珍しくなかつたが、塔を中心に幾萬の燕が狂氣の如く飛交ふのが珍しかつた。一羽や二羽傷ついて墜ちやしないかと思ふと懸命に飛んでゐる、それを背後に伽藍を喪つた廣祐寺の銅佛が日本人の誕掛け姿で溫和しく鎭座ましまして、白塔公園の午下り遼陽は落着いてる

長春

東海、江龍兩匪の副頭目捕る

長春警察の大手柄

長春附近を荒しまはつてゐる馬賊占東海、混江龍の副頭目牟林(四〇)及び揚金鳳(三〇)は一週間前ひそかに長春市内に潜入し十一日朝何事か畫策して范家屯に向ふこと、當局の探知する所となり長春警察署の鹿屋刑事は巡捕一名を伴ひ十一日午前七時頃長春驛前に張込んでゐた所果して午前八時半頃右兩名は南滿行の列車に乘るべく三等待合室に入つたのでその場に逮捕した

商議復活 八月には實現

長春商工會議所改造の協議會は既報の通り十三日再開起草委員の報告に基いて審議し新定款を承認した上愈實行委員を選んで復活にとりかゝるが今回は紛擾問題に鑑みて各方面の諒解は充分遂げたから多分八月上旬には復活の運びに至らう、尚賦課金の減少に依り滿鐵補助金の値下げが憂慮されてゐたが土肥事務所長から事情を述べて滿鐵本社に同額交付を願出たから多分從來通り七千圓の補助が下付されやうと

哈爾賓

競馬場問題 再び紛糾 今度は日本側

昨年來日支間に紛爭を續けてゐた當地馬家溝の競馬場問題は日本側の權利を一萬と見積りこれが支拂を受くるとゝもに同競馬場から全然手をひくことにして解決を告げたことは既報の通りであるが支那側では右問題解決とゝもに新たに競馬會社を設ける計畫を持つてゐるので日本側舊關係者のうちに早くも新會社への割込運動を試みる者があるので今度は日本側内部で内訌を起してゐると

民會長の互選

古澤民會長の後任は來る十五、六日頃開催の民會評議員會で互選されることになつてゐるが前會長の推薦により北滿電氣取締役の高橋賈一氏が多分當選するだらうと

東支時間變更

東支鐵道の列車運轉時刻表改正の結果七月二十日から浦鹽へ直通してゐた第五第六の國際列車は滿洲里から哈爾賓を經て長春へ直通運轉することになつた

築島氏着任

築島哈爾賓滿鐵事務所長は十一日朝八時英子夫人を同伴正式に着任した

古澤氏へ記念品

當地日本居留民會では前會長古澤幸吉氏多年の勞に酬ゆるため記念品及び肖像額面を寄贈することになつた

旅順

戰跡見學團 メツキリ減少

一日多くて三四百名少くて百名を下らなかつた戰蹟見學團は七月に入つてメツキリ減つた、近頃は一日三四十名となつた然し「つはものどもの夢のあと」は夏の衣裳を着飾つて二百三高地、松樹の連山は綠の葉陰涼しく旅人を待つてゐる

戰跡見學團がメツキリ減少して仕事にアブレてゐる二〇三高地山麓の馬車夫の群れ

老鐵山に潜む口碑傳說

美しい娘に化けた白狐 船靈が遊びに來る

(三)

南山裡の東南郭家雲の海岸「旬地」と云ふ場所に幾年かの歲月を經た舊い一軒の漁家が建つてゐるそこに住んでゐる人はこの話の時代からは幾度も替つたが建物は依然として風雨に曝された儘今日まで舊態を保ち、この家に絡まる種々の奇怪な傳說がある。

◇

或る年の新年にこの家の人々はよい肉と美味い酒と甘い汁で賑やかに新禧を壽ぎ、一家揃ふて目出度い、目出度いと祝ふてゐた其の日は矢張り雪に暮れて夜のとばりに閉ざされ家人は又明日の御馳走を作るために深更まで何くれとなく厨房で立ち働いてゐた突然!積つた雪に足音を忍ばせて其家の入口に若々しい娘のやうな聲で案内を乞ふものがあつた「こんなに夜遲く、しかも年頃の娘が一人で窓を叩くとはハテ怪しい」とは思つたが正月のことでもあり日つは南山裡方面から相嵐子方面へ行く村人が道をとり間違へさ迷ひ來たものであらう之で幾度もあつたことでもあり戸を開けて寒さのため凍える旅人を憩はしめやうと招じ入れた。

◇

ところがこの邊ではついぞ見たことのない、ふるひつくやうな美しい顏立の、物腰格構も鄙にはまれな淑やかさで世の常のものとは思はれぬ氣品を備へ、本朝ならば小野の小町、唐土のことで楊貴妃の再來かとまでみられたが、娘は馴れ馴れしくいろいろと物語るのであつた、――一通りの身の上話から世の行く末のことどもを降る雪と共に綿々として紅唇から語り續けるさまは恰度ほころび染めた櫻花のの蕾に似て並居る人々は恍惚として夢路を辿るやうに魅惑されて仕舞つた。

◇

其の時娘は「大變お忙しい樣子に見受けられますが妾にも一つお手傳ひをさせて下さい」と言つて甲斐々々しく厨房に下り立ち肉を燒きスープを作るなど仲々手ぎはがよいので家人は呆氣にとられてゐた、家人は「大變氣立の優しい娘だ」と思ふて云ふがまゝに加勢を賴んでして貰つてゐると、不思議や今其處にあつた肉がスツト失せるので、ハテどうなつたのだらうと瞬つと娘の擧動に注意を拂ふと娘は素早く口に肉を投込んでゐるのが眼についた。

◇

これは奇怪だ、確に狐狸の所業に異いないと思つて「曲者拂參れ」と鋭利な刄物で娘に切りつけた處、裂帛の悲鳴にほとばしる鮮血!妖艷な娘の姿は恐ろしい白狐と化し窓を破つて突風のやうに老鐵の峰から峰へ姿は消えた、狼藉のあとに殘された片腕は其の時切り落された片腕であつた、家人は色を失つてしまつた間も無くゴーツと云ふ地底を這ふて來る異樣の物音が窓戸を震動し風なきに飛雪は粉々として枯木を倒す激しい吹雪がしたと思ふ瞬間、片腕は宙に上つて如法の暗夜に飛び去つた其の後はもとの靜寂にかへつた

◇

老鐵山には千年の功を經た神通自在の白狐が今も尚棲んでゐるとの話。

◇

又或年の夏の夜、この漁家の前方遙か沖合に賑しい提灯を懸げた美しい船が一艘見えた生溫い南風が頰を舐める樣にうすら／＼と吹く海面を段々海岸近く寄せて來て若い男女の歌舞音曲のさんざめき、と不思議や提灯の火は一時に消えた其時、鈍い潮鳴りがうすら白い海に重く聞えるばかりである其時、この家の庭に押上つた大勢の奇怪な海の客は大うかれにうかれて呑めや歌への大騷動、家人が隙間からかいまみやうとしても聲はするが姿は見えない。

◇

暫くすると又ドヤ／＼と船に乘り移るやうな氣配がして櫓聲を殘して沖へ沖へと漕ぎ出した、岸から二、三丁離れると綠や、赤の提灯はつけられた、そして其の船は永遠の海の彼方に遠ざかり、其夜から幾夜にかけて繰返された、里人は海の藻屑となつた人々の精靈と信じてゐる。

鐵嶺

波蘭人の四人組 乘馬釣錢詐欺團

華商材木屋引かゝる

十一日午後二時頃當地五條通材木商惠秋陽方に乘馬で乘つけた四人連れのポーランド人あり二圓五十錢の材木を購入して金票十圓紙幣を出したが同店では釣錢が無い爲め取引を斷つたところ有るだけの金票を見せよといふので正直にも店員は十圓紙幣九枚一圓三枚を見せたるに外人はそれを受取り釣錢の有無を數へてゐたやうであるが巧妙な手段で四十圓を拔き取り其儘乘馬で逃走したるを届出でにより五條通り派出所の巡捕が追跡し東門外で發見一名ペトロウヰツチ(三二)を逮捕したるが本人は更に知つた模様なく詐取犯人は逃走した中の者らしい

故安齋上等兵の記念碑建立

明治三十八年三月奉天大會戰直後逃ぐる敵を追撃して十二日新臺子驛占領の戰鬪を開始した梅澤混成旅團第四聯隊第六中隊に屬し新臺子南方二百米突無名の地點に於て名譽の戰死を遂げたる福島縣伊達郡飯野村出身勳七等功七級故步兵上等兵安齋新吉氏の美談は二十有年間埋れ木として誰一人膾炙する者もなかつたが端なくも當時中隊長たりし人より傳へられて本紙にも既報したところであるが新臺子居住民は此勇士を此儘埋れ木とするに忍びずとて協議の結果有志相寄り金二百圓を醵出し更に民會より金二百圓を寄附し合計四百圓としこれを以て新臺子公園内に忠魂碑を建設して永へに其靈を祀る事とし右建設方に就いて根上民會長から認可方を出願したが認可となれば直に起工一ケ月で完成の豫定である

暑くとも料理屋繁昌

由來何事にも飲む機會の多かつた鐵嶺は今も尚其習慣より脱し得ず暑い／＼とあへぎながらも料理屋の揚高は毎月一萬圓以上に達してゐる六月中鐵嶺十七軒の料理屋と食道樂の揚高は左の如く五月に比し幾分の減收を見たが矢張り一萬圓を越えてゐた

藝酌婦總員	九十六名
酒肴料	一〇、一一四、〇二
藝酌、花代	九、三五九、一三
合計	一九、七七三、一五
五月揚高	一九、八九七、四九

小孩の薩摩守

去る十一日午後一時半鐵嶺發第二十一列車で長春まで無賃乘車を企てたる小孩あり長春驛員に發見されて十二日朝送還されたが此者は鐵嶺南門外農玉殿財長男恩榮(六)で學校で先生に叱られたので其の儘飛び出し驛員の隙を窺つて乘込んだものと判明

鞍山

鞍山經濟研究會

陣容整ひ愈よ活動開始

鞍山經濟研究會設立準備委員の第一回委員會は十二日午後實業會堂に於て開催、委員長選任の件及び委員分擔の件に就いて協議した結果左の如く決定した

▲委員長石川義助▲調査委員加藤政人、笠原弘、岡部直、神田藤兵衛、大惠新次郎▲起草委員阪元藤三郎、堀礒右衛門、税所壯吉▲涉外委員相谷彦三郎、渡邊直八、菊地龜助、酒瀬川傳太郎、野尻彌一▲庶務委員三浦源七、植田繁造、山崎英武、田中末松、東郷淸一、福間盛三郎、伊藤猛太、木下梅之助、中山武雄

斯くし陣容を整へた準備委員は更に十三日第三回委員會を開き各事務分擔に依つて活動を開始すべく協議した

夜店荒し捕る

赤城町田村子供屋洋服店にて八日夜色サージ八ヤール價格二十圓を竊取した支那人あり警戒中の警官に捕へられた取調の結果此男は遼陽八卦溝福安裡無職岳宝武(三一)と云ひ夜店荒しの常習犯と判明した

今日の案内(十四日)

◇カツプ爭奪庭球戰 まつやカツプ爭奪B組庭球戰は午前九時より松島町コートに於て

◇梅澤昇一座開演 劍劇梅澤昇一黨は今晩公會堂に開演

◇スポンヂ野球戰 梅澤劇團と中央倶樂部のスポンヂ野球戰は午後二時から

◇二曜會 定例は午後一時より松花ホテルに於て

後任青年團長 石川氏に決定

初代青年團長森重千夫氏は今回拓務事務官に榮轉赴任せし爲團長としての資格は自然消滅したるを以て、後任團長問題に付十二日午後七時半民政支署に於て理事會を開催凝議の結果、滿場一致を以て現内外棉株式會社金州支店長石川作太郎氏を推戴する事に決定したが氏は青年に對する理解は充分あり且人格閱歷共に申分なき人なれば今後金州青年團は氏の努力に俟つ處が甚大であらうと期待されて居る、尚同團江口常任理事は辭任につき後任に戸崎理事を滿場一致を以て推擧した、尚同青年團に於ては年中行事を左の通り變更決定した八月下旬に大和尚山踏破、九月下旬に釣魚大會

金州

使用價値少なき水道の改造説起る

元來金州に於ける上水道は大和尚山東方獨水寺一帶の溪谷より湧出する地下水を閻家樓川現在の水源池に集めて配水する樣になつて居るが、昨年迄は濾過裝置も完備せざりしを漸く昨年中旬より施工にかゝり今年初めて濾過水の味を知る事を得たるも、其れ迄は降雨の都度四日乃至七日位の間泥水と化し止むを得ずして此の濁水を沈澱せしめて用水をせし狀態にて、上水道に就いては需用者の方でも斯く苦痛をなめて居るのであるが、今年度に至つては昨年來より降雪と降雨量最も尠かりし爲め、地下水の湧出量著しく減少して現在に於ては一日の内二時間宛二回に區分する制限給水さへ爲すの止むなきに至りたる有樣であつて、斯くては需用者の苦痛は一方ならず上水道としての價値を充分に認むる事を得ずとの不平さへも各處に起り之れが改造或ひは改設の聲しきりに旺となつて來たのである、當局者は宜敷く此の際大英斷を以て之れが萬全策を講じ以て金州上水道の聲價を揚られんことを望まざるを得ぬ

明大キャンプ 大和尚山へ

明大キャンプ生活隊は十二日午後六時半金州着の列車にて來金、直に馬車に分乘して大和尚山へと向つた

今日の催し

午前九時より内外棉球場に於て城内組對内外棉組の野球リーグ戰最終試合擧行

博物館寄附打合

大禮記念帝室博物館翼賛會寄附金募集の件に就て十二日午前十時から地方事務所に於て協議會を開いた結果金額は五十錢以上として各區長及各個所に於て纏める事となつた

盂蘭盆說教

各宗では十三日から十六日まで盂蘭盆法要を執行毎日晝夜二回說教があると

勤儉貯蓄して 青年團旗作製

當地青年團に於ては設立後日淺いので團旗も有せざる狀態であるため寄々之れが作製に付き協議中であつたが、來る九月一日より向ふ一週間震災を記念する處の勤儉週間を徹底的に實行し、其の勤儉貯蓄した幾何かの擧金を以て團員自ら作製する事になつた

撫順

西一番町の叢に嬰兒の死體

大林署長の令息が發見

西一番町四十四番地空地雜草のなかに日本人用古布切と生後四、五ケ月の男兒死體あるを十一日午後六時頃西一番町四十七番地大林警察署長の令息大林茂(一一)君が發見大騷ぎとなり目下他殺か否かを取調中である

載砂列車 少女を轢殺 老虎臺にて

老虎臺煉瓦工場第二號宿舍原部ヤス子(一〇)が十日午後三時四十分老虎臺上りホーム内にて七八〇號の載砂列車に轢殺された

海軍曉潮會の發會式 きのふ擧行

海事思想普及のため在撫海軍出身者を以て組織した海軍曉潮會の發會式は十三日午後六時から實業協會樓上に於て擧行された會員外有志多數列席頗る盛會を極めた

馬泥棒

十二日午前二時から四時迄の間に撫順中央大街二十一、三菱公司石橋德太郎氏經營の南臺街の三菱公司貯炭場厩舍につなぎある五頭の馬の内から白牡子紅鹿毛牡馬各一頭時價二百圓を盜まれた

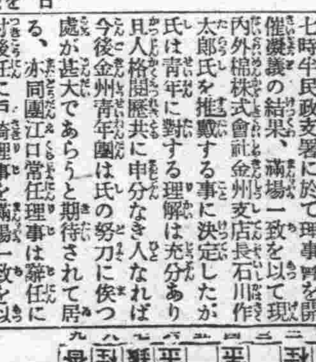
自轉車專門の泥棒捕はる

平北龍川郡楊西面現在新義州府初枝町十番地無職張基富(三〇)は十日午後一時頃新義州朝鮮殖產銀行支店前にて價格約百二十圓位の新品自轉車一臺を竊取、右自轉車に乘りて安東縣に至り支那街にて之を七十圓に賣却せんとする處、密偵の密告に依り安東署の爲逮捕、竊取品と共に本署へ引致取調をなしたる處各所に於て自轉車竊取專門である事判明、尚嚴重取調中である

營口

日支海軍交驩 荒川領事の午餐會盛宴

荒川領事は目下當港に碇泊中の第二遣外艦隊乘組の將校約四十名を招待し十二日正午館内に於て午餐會を開き陪賓として外人側、支那側約三十名邦人約四十名列席したが目下碇泊中の支那軍艦江利號艦長戴文駿氏及東北海軍總司令部附駐營武官齊兆霖氏も出席し日支海軍の交歡を重ねたるが、上陸中の艦隊將卒は十二日午後五時四十五分「桑」「樅」に乘込み出港した、江岸には官民多數の見送りがあつた



大連將棋聯盟特選

滿日五人拔戰

(藤田君一回勝二回目)

(八ノ三) 平手 先番 初段▲藤田德藏 初段△澤田賢太

(盤面以下の手順)▲四七銀△七二銀▲一六歩△四四銀▲三六歩△五二金左▲三七桂△四五歩▲七九角△六三金▲四六歩△同歩▲同銀△五三角▲二四歩△同歩

戰の跡 三段 宮本金三

凡そ局に臨んで剛柔兩面を必要とする事は今更私が特筆するにも當らないが、常に右手は泰山に託し、左手は嬰兒を抱くが如き用意を持して、苟且にも退嬰に流れず、猪突に走らず……唯之を信條として行けば其處に當然報ゆらるべき何物かが形となつて現はれて來る事は否めない事實であらう。

◇ ◇

四二角と引いて、六四の歩を守つたのが前局の終りでした。今日は藤田君の手番で、四七銀と戰線に繰り出して行く、七二銀美濃構への常法手段、三六歩と突き肩々戰備を整へた澤田君五二金、之れで完全に自玉は美濃の壘に守られた三七桂の時、四五歩手筋、七九角、六三金の時藤田君が四六歩と打つて銀の進出を計り一非敵銀の壓迫策を採つたのは老巧でした、次に二四歩同歩と取らせたのは含み多い手筋で中盤戰の駒繰りの妙を如實に現はして居る、同君は斯うした局面に際しての攻擊に就いては、度々實力以外の鬪手を揃して居られるが、矢張り實戰に就いての經驗が永いだけに其れだけの實力が何處かに潜んで居るものと思はれる。

安東

乘合自動車顚覆

内鮮人の重輕傷者六名

熈川平安自動車會社熈川、江界間乘合自動車「平北一五一號」運轉手崔長奏(二三)は九日午後零時熈川を發し江界に向ふ途中零時三十分頃、江界化京面吉大嶺にさしかゝりたる際、前方より馳走せる荷物自動車を認め之を避けんとして誤つて顚覆、乘客内地人男三女一、鮮人男一女一名の内鮮女一名は重傷を負ひ、他の五名は輕傷を負つたが重傷の鮮女は別段生命には異狀がないと思はれる

安中寄宿舍の新築敷地決定 工費七萬圓

問題となつて居た安東中學寄宿舍敷地は驗鎭江山日蓮銅像建設地附近の高臺約一千六百坪と決定した模樣で、地方事務所土地係では既に測量を終へ本社建築課に於て作製中の仕樣書到着次第起工の運びになつて居るが、總工費約七萬圓で第一期工事は本年中に終了、第二期工事は明年度に竣工の筈で總建坪約三百坪二階建の建物であると、因に第一期工事が終れば約六十名の生徒を收容すると

通關事務改善 三氏研究に出張

安東驛に於ける通關事務については今日迄種々の批難あり、或は時に檢査の爲め發車時刻を甚だしく遲延せしめる等の事より何とか改善の方法なきやと耳にする處であつたが、今回稅關出張所長佐々木氏、沖田驛長及び奉天鐵道事務所海上旅客主任の三氏は模範通關と稱される關釜連絡線の檢査狀況を視察すべく約十日間の豫定にて八日出發した同氏等歸任の曉には改善に資する處あらうと思はれる

能美社宅係長出張

安東地方事務所能美社宅係長は今村建築係員と同道、昭和五年度の社宅に關する豫算計上資料を得る爲、十日沿線各地に出張十四、五日頃歸安の筈であると

土俵開き擧行

警察署裏の空地に作りつゝあつた土俵は十一日に完成したので午後六時頃より土俵開きをなしたが、尾崎署長各主任警部出席、尚大日本相撲協會先發員の君ケ濱を招き相撲に關する一場の講話の後、警察側より十名市中側より十名を出し各自皆元氣な相撲を見せ九時過ぎ盛況裡に散會した

簡閲點呼執行 非常に好成績

新義州に於ける簡閲點呼は十日午前九時より警察署構内廣場に於て行はれ、視察官として司令部より赤城大尉來安、點呼執行官は平北第二守備隊長田部中佐にて、點呼を受くる者八十三名の内一名の不參者も遲參者もなく、呼名點呼の後執行官より一場の講評があり、少憩の上十時十分より三階の訓令室にて

一、勅語捧讀
一、點呼狀況の講評
一、學課諮問
一、講評訓示

等があり十二時過ぎ終了したが、田部執行官は點呼狀況講評の際病後の衰弱がまだ滿足に恢復してゐないに拘らず、亦本日の點呼にも參會し、先日行はれた豫習にも第一番に馳せ付けた感心な竹中正雄、增田彌一郎兩君に對し表彰狀を授與した、因に本年の簡閲點呼は非常なる好成績であつたと

奉天

男の見物禁制

高女校プール

奉天高女校のプール竣工式並に開場式は十日午前十時から擧行されたが、夏季休暇で殘留してゐる女生徒及び同窓生等は喜び勇んで水泳の練習を續けてゐる、なほ男子の入水は勿論見物も一切嚴禁されてゐる

殉職警官追悼會

奉天警察署で十日は午後四時から西本願寺で殉職者の追悼法會を營んだ

商議役員會

十二日午後三時から奉天輸入組合では商議會議室に於て定例役員會を開催し左記事項に關し協議する處あつた

一、第一回聯合總會經過報告
二、增口申込査定の件
三、その他の件

盛大な盆祭

十三日午前十時から奉天忠靈塔前において盛大な盆祭が執行された

ホテル屋上庭園開き延期

ヤマトホテルのルーフ開きは十二日夜から開場するため萬端の準備を備へてゐたが、料理運搬のエレベーターに故障を生じたため愈十四日の日曜から開場することに變更された

内田領事別宴

奉天商議並に輸入組合では十二日午後六時半からヤマトホテルに於て内田領事の送別宴を催した

人事

▲高橋貴族院議員 十日長春より過奉大連へ
▲森本副官 十一日長春より過奉湯崗子へ
▲齋藤飾氏(名古屋鐵道局技師)十日來奉ヤマトホテルに一泊の上十一日四平街へ
▲岩井宇一郎氏(東京鐵道局技師)同上
▲東京帝大農學部學生一行十二名 十一日夜安東より來奉
▲長崎醫大生一行卅三名 十一日撫順へ
▲安藤奉天高女校長 十二日郷里熊本へ
▲森國大幹事 十一日朝大連より歸奉
▲齋藤滿鐵理事 十二日朝來奉
▲乾奉天驛長 十二日旅順より歸奉
▲岩井少將 十二日朝來奉
▲庵谷忱氏 十二日朝大連より歸奉
▲古澤元哈爾賓事務所長 十二日湯崗子へ

（第三種郵便物認可）

是非お試し下さい

評判の純無鉛水白粉

肌色美顔水

色の白くない方や
脂肪性の方のお化粧に
是非お試し下さい！從來知
らない美しいお化粧が
屹度できますから！

◇お化粧直しに……肌色美顔粉白粉

痔疾に

簡便なる處置

カウヴィドール

脱肛　痔出血　痔核、殊に
肛門周圍炎、肛門裂傷等

劇しき疼痛及び痒感は速かに消退し、出血を止め殺菌、防腐作用によつて創面組織の新生を促し治療的効果顯著なり。

坐藥　6個　12個　30個　100個
軟膏　10瓦　25瓦　100瓦　300瓦
各地有名藥店にあり

發賣元　株式會社　塩野義商店
大阪市東區道修町三

K.101

五十番

レートポマード

心頭亦涼し！

つけ心地……爽快
芳香……絶雅

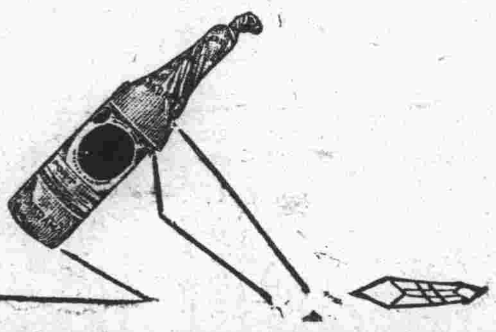
新人に喜ばれる
純植物質最新煉香油

東京・大阪　平尾贊平商店

定價五十錢

赤玉ポートワイン
びみ　じようぶ　どうしゆ（美味　滋養　葡萄酒）

中元の意義は赤玉を贈るの意義！



966

内科、小兒科
外科、花柳科
X光線科

病室完備
入院應需

大連市三河町四
近藤病院
院長　ドクトル・メヂチーネ　近藤寛次郎
電話五四六九番

一度使へばきつと御氣に召す

便利で重寶な
サポールド
炊事用品

磨石鹸
サポールド

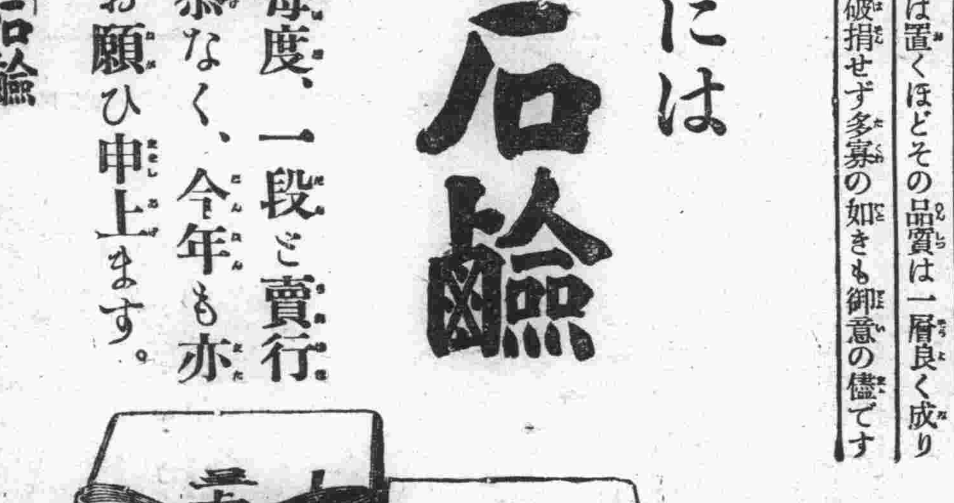
殊更
中元暑中の御贈答には
ミツワ石鹸

御贈答季節には毎度、一段と賣行の激増を見ます段忝なく、今年も亦一層御利用の程をお願ひ申上ます。

◎ミツワ石鹸は
一、優秀な御家庭日用品ゆゑ何方様でも必ずお悦びです
一、而も藏つて置けば置くほどその品質は一層良く成り
一、それに嵩張らず破損せず多寡の如きも御意の儘です

ミツワ石鹸は何處でも特に勉強して販賣して居りますが、萬一御近所で賣切等の節は本舗へお電話なりお葉書なりで御一報を願ひます

◎ミツワ石鹸
德用大形には三箇函入、半打函入、及び一打函入の三種あり、御贈答用としては從つて三箇函入包、半打函入包、および一打函入包の各種が御座います。
（包紙あり進呈）



（德用大形三箇函入包・半打函入包・一打函入包縮寫圖）

◎ミツワ石鹸本舗　東京　丸見屋商店
下谷區二長町營業所
電話下谷(83)　一一〇一　一一〇二　一一〇四　一一〇三　一一〇五……代表番號（長距離用）
振替口座東京七一〇・電略ミ〇ヤ

7.15

三井保險

火災。海上。運送。自動車

契約高の多少に拘らず御電話あり次第係員參上御相談申上ます

三井物産株式會社
大連支店
大連市山縣通一八二番地
電話代表七一〇一番

建築―設計―監督
構造―計算―鑑定
大連市播磨町六七
宗像建築事務所
電話三四九五番
工學士　宗像主一

唾液は理窟より湧かず！一たびトリスを取つて其香味に聽け！
默々は常に滿足の表明なるべし

トリスソース

代理店
株式會社祭原商店

ソ40

日曜ページ

暑さに喘ぐ夏居に 涼しさを求めて 夏の衣食住と涼味

炎熱灼くが如き夏の世界の訪れに人々の求めるものは涼味である爽快な涼味を趁ふて海へ、また莊嚴な涼味に愛着して山へ人々は只管涼しさを求めてゆく、しかし夏居の身邊にも夏の街にも涼味は自ら湧き溢れて垣根の一輪の朝顏にも涼しさは宿つてゐる、暑さに喘ぐ夏居のなかに涼味を求めて見よう

日本趣味の 肌に快よい浴衣 文壇華浴衣まで飛び出す

輕羅に惠れた日本服

衣食住のうち先づ衣から涼しさを訪ねると何と言つても日本の夏になくてはならないものは浴衣である、藍の香の匂ふ浴衣に浴後の夕べ涼風は肌に快く夏を祝福するキモノである、毎年次から次へといろいろな名をつけた浴衣が發賣され〇〇女優好みから今年は菊池寛考案「東京行進曲」といつた調子の文壇華浴衣まで飛び出すほど夏はユカタの世界である、あの醜惡なワンピースの洋裝と稱する惡趣味禮讃のモガにだつて浴衣には未練が殘るであらう、そしてジアネツネ、ゲイナーのユカタ姿は素敵ネといふことになる程浴衣は日本人の夏衣を代表し日本の夏には無くてはならないものである、また涼しさの快感を與へる夏衣には帷子、上布、縮み等の輕羅に惠まれてゐるが、涼しさは浴衣にとゞめをさす、夏羽織も女物に至つては微塵も涼しさがない、あるものは暑苦さだけである、また暑さをしのぐために關西地方には甚平と稱する單衣がある、これ等の夏衣の汗じみたのを乾かすために用ひられるものに衣紋竹がある、着物のかゝつた衣紋竹は夏座敷に禁物であるが、衣紋竹そのものには妙に涼しさが感じられる

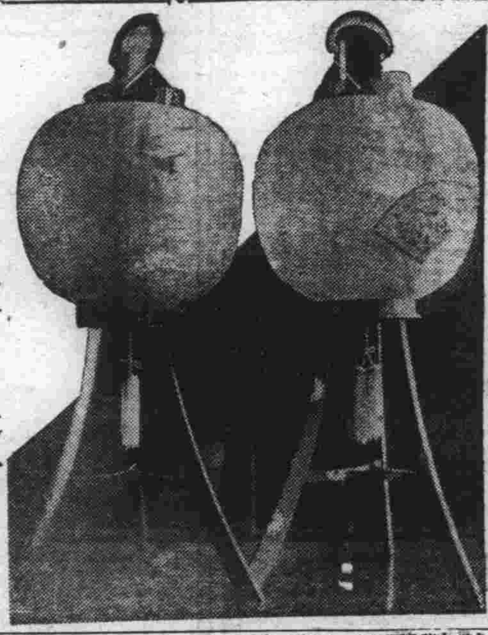
嵐山の翠微かゝるや衣紋竹　月斗

夏座敷の風情も 捨て難い涼しさ 打水に竹床几の風流 古くからある油團寢莫蓙等々

チリンチリンと微風になる風鈴に萬斛の涼味は風流人ならずとも東洋的な涼しさを持つて夏居に親しいものゝ一つである、軒につるした吊忍にまた床の間の水盤に夏座敷の風情も捨て難い涼味である、青簾に簀戸を立て家の建てやうは夏をむねとすべしと言はずとも木蔭に置いた籐椅子にすゞ風を樂しむバンガローもよい、日本趣味に浸るなら打水した夕の庭に竹床几、蚊遣火の軒の端に三日月が出れば俳諧の世界の涼しさである、古人が夏居に涼味を求めて考案したものには紙を合せて油を引いて敷物とした油團、敷紙、寢莫蓙、籘莫蓙、着莫蓙、籘枕、籠枕等が殘されてある、また行水も涼しさの中には入れてよからうし天然の惠みには夕立、清水、泉、瀧がある、人爲的なものにはプル氣分の花氷から噴水舟遊び等がある、昔の人々は泉殿や瀧殿を作つて今日のサンマーハウスに對抗してゐる

口に求める 涼味 冷たい飲食物

口から求める涼味の世界も亦古來いろいろと考案され夏に適はしい涼しい料理や清涼な飲み物がある古くから暑氣拂ひに愛用されたものは——酒では琉球名物の燒酎や梅酒がある、麥湯や葛水、水の粉の飲み物があり、明治以後のものにビール、サイダー、ソーダ水、アイスクリーム、ラムネ、レモン水、ミルクセーキ等の一般化したものから各種の清涼飲涼水が口に涼味を與へてゐる、冷たい食べものでは心太、煮冷し、冷麥、冷奴等の時代がかつたものから、し瓜水羊羹、ゼリー、葛饅頭等々……際限なく口に涼味はこぼれ諸國に名物がある



涼しい岐阜提灯

不夜城の「星ヶ浦納涼園」 興を添へる管絃樂映畫花火 八月十八日まで開催

豫て計畫中であつた星ヶ浦納涼園が愈昨十三日から開かれた、會期は八月十八日まで三十七日間で滿鐵地方課並に滿鐵電氣會社の主催になるもので毎日午前七時から午後十時までゝある、會場は星ヶ浦遊園内の東海岸ヤマトホテル下の廣場で遊園正門を入口として別莊の西側から下りて東は濱館、西は龍宮屋賣店までの海濱で夜間は滿電の設計になる電飾をなし燈光器で會場全體を照明すると共に全部で約五萬キロのイルミネーションを點じ附近一帶を不夜城と化してゐる、會期中は毎夕音樂堂で星ヶ浦ヤマトホテルの管絃樂演奏を行ひ、また社會課の活動寫眞を映寫する外、花火を打ち揚げて納涼氣分を横溢するが、會場が海濱であり特別の設備がなくても納涼の絶好地であり市中と異り苦力等に惱まされることもなく理想的な納涼場として大に期待されてゐる尚納涼園内の設備としては脱衣場二、洗體場二、賣店四等を設け暑さに苦む市民を待つてゐる

朝夕水々しい 花壇の手入れ

朝夕の水々しい花壇を眺める位涼味をそゝるものはない、花壇も誰もはじめのうちこそ熱心に手入れをするが、だんだん怠りがちになるので夏の頃になると苦心して作つた花壇も見る影もない姿になつて仕舞ふ事が多い

雨期から夏にかけて雜草が猛烈な勢で繁殖して來るから、あまりはびこらないうちに拔き取らなければならぬ、家庭の小さな花壇であつたら毎日注意して虫がついてゐるかどうかを見廻らなければならぬ、害虫には色々種類があり根元に潜んで害を與へるものがあるから、原因不明で折角の植物が倒れたり、又しほれたりしたものがあつたら其の株を拔取り、根元の土を掘り上げ他へ運び捨てゝ新しい土を入れ換へるのが一番安全である或は害虫を捕殺して一掬ひの硫黄華を根元の土に混合して消毒して置いてもよろしい。尚病氣に罹つた時も其病株を拔いて燒却して仕舞はなければならぬ。

水は朝か夕に規則的に必ず一回與へる事である、けれども汲み立ての冷たい水は草花の根を害するから汲置のぬるい水を與へなければならぬ、若し水をやつたりやらなかつたりすると却て草花を枯死する事がある。其他ダリヤ、カンナグラヂオラス等はあまり繁茂し過ぎたら枝拔きをして支へ柱を立て曲つたり風に倒されない様にしなければならぬ

清楚な美を現す 眞夏の化粧法 化粧と關係の深い洋傘 香水は仄かな匂ひ

眞夏の厚化粧は或特殊の場合を除いてはあくどく暑苦しい感じを與へるものですから、成るべく薄化粧にするのが最も清楚な感じを與へるものです、顏の化粧がどんなに上手に出來て居ても首筋が汗ばんで居たり、手が地の儘の色では折角の化粧もだいなしです、殊に洋裝の時は和裝よりも首筋や手の露出される部分が多いので最も注意が肝要です、首筋の化粧は殆ど顏の場合と同樣ですが、手の化粧は最初コールドクリームで綺麗に拭ひ、再びコールドクリームで輕くマツサージして粉白粉を刷いておきます、夏の化粧の特徴は他の場合と異つて粉白粉を輕く押へる樣につけ化粧崩れのした時はコールドクリームで拭つてから粉白粉で化粧直しをするのですが、手の場合には幾分強目に粉白粉を押へておきます、白粉にも肌色、黄色、ピンク等ありますが白粉は必ず白いものに限ると云ふ先入主義を捨て最も自分の顏に似合つたものを選び眼の縁の隈取等は夏は控目にした方がよろしいのです、尚眉墨は餘り濃く引きますと汗の爲めに流れてみつともありません

夏の化粧と非常に關係の深いパラソルの色合ですが、紫とか赤は完全に太陽の光線を吸收して日除けにはなりませんばかりか、却てあくどい强い刺戟を與へますから、ピンク白等の淡白なものに限ります

又香水は餘り强くないほのかに香ふ位の處が上品です、元來香水は汗臭い香ひとか腐の香を隱すのが本務です、尤も强香水は惡臭を隱しますが、餘りアルコール分の多いのは却て下卑た嫌な感じを與へるもので此の點が香水選擇の難かしい處でせう

ケレン味たつぷりの 夏のお芝居 涼しいのは太夫元の懷

井田 潑

從來の慣習によれば、これは春の狂言、あれを秋の芝居と云つた風に各狂言には夫々に箇又は期とも云ふべきものが定められてあつて、この區分は割合によく守られて來て居る。

而して、幾百種の狂言を夫々の期に區分して行くと、春秋冬の三期には幾多の名狂言があるにも拘らず、所謂夏向きの芝居、夏場の狂言と云つたものは案外に少數であり、且傑作に乏しい。

あれ程に狂言の數が多い歌舞伎劇中この期に限つて名作に乏しいと云ふことは面白い現象である。

◇夏場の芝居と云へば、ヤレ本雨をフンダンに降らせたとか、舞臺一面に噴水の仕掛けがしてあるとか(天竺德兵衛韓噺)ソレ花道まで水を湛えて水中大活劇と御座いとか(上方狂言の鯉つかみ)とヤンチヤ坊主の水遊び同樣なケレン味澤山の代物が多い、しかも小一あたりに陣取つてる連中がその飛沫を浴びて痛快がつて居るに至つては世話はない。

◇本水を使はないまでも、時節柄水に因んだ狂言だけに素つ裸になつて泥仕合を見せたり(無宿團七時雨傘)大掛りな瀧の作り物で見物をアツと云はせたり(瀧の文覺、箱根靈驗躄仇討、金比羅利生記)て仕舞ふ。

(の他)水こそ見せないが幕裏で謠ふ船頭唄に和して擬音できかせる濤の音に海岸の氣分をフンダンに漂はせて大向ふをヤンヤンと云はせたり(新派の金色夜叉の熱海、不如歸の逗子、己が罪の觀音岩等新派がウケる場面は海岸の場に限ると云つてもよい位である)してわれ人共に樂をしやうと心がける

◇裸になつても追つかず、出來ることなら身の皮をも一枚位は剝ぎたい程にウダツてる眞夏の眞盛りに、人の溫氣でムツとする劇場へ見物をとも呼びよせやうとするには並大ていのことでは追つかぬ、ケレン味などに遠慮をしておつては詣元の懷中ばかりが涼しくなつ

◇これ程に苦心をして開演しても夏場は兎角に不入がちである、從つて金方にしても或は役者にしても一流所の氣のきいた連中は、ナンだかだと云つて逃げをはる。

遠慮ないなんかいて居つては、とつて夏の眞盛りでも一流どこが夫々劇場に立ち籠つて大奮闘とあるは極めて近年に始まつたことであつて、それまでは七八の夏場を本格の芝居とは全然行きかたを異にした、甚だ變則的な陰物で過ごしたり或は下廻共の連中で臨時軍を編成して、勉强芝居、納涼芝居と稱して安値の芝居を興行て僅かにお茶を濁して來たのが一流どこの劇場の不文律ともなつて居つたのである。

◇これぢやよくよくの特殊の事情のない限り名作が出來つこなし、從つて面白い芝居がありやうがないぢやないかと云ひ度くなる。

◇暑い思ひをし、金を使つた揚句に觀た芝居が面白くないと來ちや見物共こそ飛んだ災難である。客足が遠のき入場者が薄くなるのも無理ぢやない、その結果が要するに不印で終る。

◇芝居が面白くない、客が薄い、成績が不印、よい役者が働かぬ、よい狂言の新作がない、芝居が面白くない……と因が果をなし、果が因となつて、夏の芝居と云ふものは未來永劫ものにならないものでがなあらうか。

◇猛夏酷暑の候ともなれば涼味を求めて來るのがお約束でがな御座らう。

◇涼味＝水。水に因んだお芝居漫談と來れば餘りに定石すぎて何の變哲もない。

◇心頭を滅却すれば火も亦涼しぢやほどに、思ひつきり熱い芝居の方が却て涼しからうかと「細川の血達磨」で舞臺一面を煙と火とで埋めてやつたら、見物共悉く怖氣をふるつて寄りつかず、劇場内は人つ子一人居ない涼しさに勸進元を引受た小生が震ひあがつて仕舞つたなどとは惡い洒落。

◇折角のお催しながら水に因んだお芝居の件は先づ以て落第の部と知るべし。

滿日漫畫

ミルクセーキと鼻毛　想多

ミルクセーキをストロー(化粧麥藁)で吸へば鼻毛をぬくときのスタイルを一寸思ひ起すでせう。

蠅騷動　治郎

冷たい飲物

▲材料——水蜜桃その他の桃の出盛り時となりました。その桃を利用して美味しい飲み物の拵へ方を記しませう。先づ桃を絞つて果汁を一合位取ります。それに砂糖を百匁位水四合レモンの果汁を茶匙二杯、卵の白味とを用意いたします。

▲拵へ方——そこで卵の白味を除いた他の材料のすべてを一緒にアイスクリーム用の罐に入れ、凡そ二十分位、フリーザーにかけてあらかた固まつたなら、卵の白味をよく泡立たせて桃の實を刻んだものと一緒に入れ、又再び十分間か十五分間位滊機をまはしますと出來上りでありますがアイスクリームに飽きた場合とか、牛乳や卵の嫌ひな方には誠に相應しいさつぱりした飲み物が出來ます。

涼しい料理

▲材料(五人前)——小鯵十尾、胡瓜五本、生トマト三十匁、生レモン一個、白味噌二十匁、味の素小匙半杯、鹽、酢少々

▲準備——小鯵は頭を落して腹を出し水洗ひして三枚におろし、腹の毒骨をかき取つて鹽をふりかけてをきます。胡瓜は小口より薄く打ちて鹽水に浸して置きます。生トマトは潰して裏濾しにかけておきます。白味噌は摺りつぶして裏濾しにかけておきます。

▲調理——小鯵の鹽がとけて流れる樣になりましたとき、丼に酢五勺と水五勺を合せた中に小鯵を十分間程浸して後、取り出します(小鯵の片身を三つ位に切ります)胡瓜は軟くなりましたら汁氣を切しそれをらん切りとしら布にあげて水をかけ鹽氣をぬいて布巾で絞つておきます。次に白味噌を摺り鉢に入れ、トマトと砂糖レモンの酢を絞り入れよくすり合せて味の素を加へ、味を見て、もし鹽氣が不足の時は鹽を加へて下さいませこの酢味噌を皿にしいた上に胡瓜と小鯵を盛り入れます。

財團法人 理化學研究所創製
世界十一ケ國政府特許
理研ヴィタミンA
世界唯一の榮養劑
ヴィタミンAの始祖
定價
四十球入 二圓
百球入 五圓
五百球入 二拾二圓
千球入 四拾三圓
説明書(文獻)進呈
東京本郷駒込上富士前町
發賣元 理化學興業株式會社
A.25

ナニワルーフの涼味
炎暑燒くが如き此頃皆樣のナニワルーフはこの樣に趣向を凝らして皆樣の御利用を御待ちして居ます
◎七月一日より八月卅一日迄朝七時より晩十一時迄
◎安奉線の風景、田舍を偲ぶ山水、其他設備
◎餘興として優秀な封切活動寫眞の映寫
◎御會食品は新鮮で涼味相應しい品々を最も手輕に、安値でホテル宿泊の御方と同樣て提供致します
△朝食 五十錢 晝食 一圓 夕食 一圓
△十人以上の會食ビール一本及料理七種付 一人 二圓
△呑み放題酒、ビール、シトロン、洋食九種付 一人 三圓
◎アイスクリームや氷其他の簡易な呑物清潔で安い
是非御家族御連れ合ひの上納涼に御出掛け下さいキット御氣に召しますから
大連浪速町角
ナニワホテル
電代表七一六四・同七一六六番

素顔に
御園四季の花

肌美しければ常に若し!
夏も冬も春も秋もあなたの肌を若々しく保護する四季の花
海水浴の後の肌の手當にぜひ必要な御化粧水です
405

支那兵附屬地に殺到し「日本人を殺せ」と暴る
邦人現場監督四名重傷を負ふ
きのふ石火嶺の椿事

【長春特電十三日發】十三日午前十時半ごろ長春より石火嶺に至る糞尿運搬のトロツコが長春市街を距る百米突の地點に差し掛つた際、通行中の支那人が誤つて指に負傷したのが原因となり附近駐屯の支那軍隊多數が附屬地内に暴れ込み「日本人を殺せ」といきり立ち、居合せた池田其他三名の現場監督を袋叩きにして全身に重傷を負はせ池田を生命危篤に至らしめた、急報により長春警察署から多數の警官が駈けつけたときは既に暴行兵は逃走した後で負傷者を長春醫院に收容して手當を加へ、一方永井領事から支那側に嚴重抗議を提出することゝなつた

重大な警察權侵害
永井領事の抗議に先だち
長春署嚴重抗議す

【長春特電十三日發】石火嶺炭坑軌道附屬地に於ける支那兵の暴行事件に關し我當局は極度に緊張し事態重大化しつゝあるが、附屬地内で斯の如き傍若無人の行爲をなしたのは前例なきところである、暴行兵は三四十名で何れも制服を纏ひ指揮官が附添ひ命令して暴行せしめたものである、之は重大なる警察權侵害であるから長春警察署は永井領事の抗議に先立ち十三日午後一時井上高等係主任及び廣重通譯生を鎭守使のもとに派遣し暴行兵の處罰將來の保證賠償謝罪等數ケ條の要求を出し嚴重抗議した

暮色迫って つひに無勝負
全鮮對大連滿鐵庭球戰

全朝鮮庭球軍對大連滿鐵庭球戰は十三日午後三時二十分より北公園コートで擧行、開戰に先だち滿鐵側貝瀨謹吾氏の挨拶あり、それより第一、二兩コートにて同時に洪孫組對印牧、樋口組及び長沼、秋山組對三科、林組を以て火蓋切られ、最初朝鮮軍破竹の勢ひを以て五組連勝し大いに氣勢を揚げたが後半の北爪、蔭山組より滿鐵側挽回し第一回戰は五對四の

白熱戰を以て終つた、次いで第二回戰に移り洪、孫對北爪、蔭山組より始まつたが何れも一勝一敗、熱球汗を切つて物凄く觀衆片唾を呑んで美技に醉ふて居たが遂に朝鮮張、鄭組が滿鐵白木岡組を四—三にて屠つたころ夕闇漸く迫つて試合を續くること能はず朝鮮は張組以下三組

滿鐵は二組を殘してドローンゲームとなつた、兩軍の成績左の如し

朝鮮		滿鐵
(洪 孫)	四—〇	(印牧 樋口)
(長沼 秋山)	四—一	(三科 林)
(鄭(元) 劉)	四—一	(鹿野 下重)
(張 鄭)	四—三	(川久保 高木)
(黄 吉村)	三—四	(吉川 丸原)
(渡邊 中川)	一—四	(大關 串谷)
(村上 横田)	三—四	(白木 岡)
(鄭 張)	四—三	(吉川 丸原)
(鍵谷 中川)	四—一	(齋藤 大石)
(金野 副)	二—四	(北爪 蔭山)

全滿クレー射擊會へ寄贈した 山本滿鐵總裁の優勝カップ

本社後援の本年度全滿クレー射擊大會は十四日午前八時より湯崗子温泉射擊場にて擧行されるが、過般寄贈された大連獵友會名譽會長山本滿鐵總裁の優勝カップは二個射ち優勝團體へ授與されることゝなつてゐる(寫眞は山本滿鐵總裁盃)

見る影なき張宗昌氏留守宅
尾葉打ちからして 夫人ら幻滅の悲哀に泣く

山東の一角に轉がした天下取りの夢コロに甘い目が出ず元の木阿彌に終つた義威將軍張宗昌氏も今は別府の水明鄕に自棄氣味で流連荒亡の日を送つてゐるが、一方大連星ケ浦の留守宅に寂しく空閨を守る第二、第十二、第十三、第十四第十五、第十七、第二十五の七夫人は下僕十四名と共に昔日の

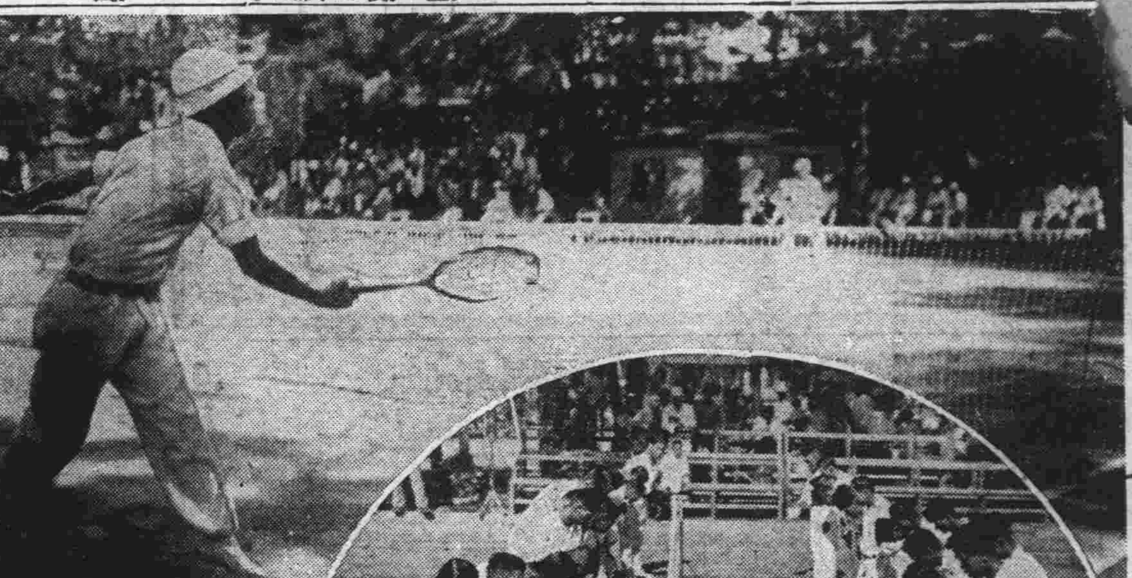
榮華に引かへ頗る落魄し、家賃は不拂のため家主より立退きを命ぜられ、電燈は三ケ月分百七十餘圓の滯納となり去る四月以降は消燈を餘儀なくされアノ宏大な邸宅も夜間僅に燈影を認むるに過ぎず、十五日限り納付すべき水道料も目下納付の見込みなく遠からず斷水の憂目を見やうと云ふ状態で、僅かに旅順善通寺町濟修會の同情よりその保證を受け小崗子聚順より白米、麥粉、味噌、醬油、油類を購入、魚菜類は各夫人連が毎日十錢、二十錢を持ち寄り購入して漸く**糊口を**凌いでゐる、張宗昌氏得意の時代その恩顧を受けた人々も多くは大連に亡命しその零落を知り乍ら一向顏出しもしないので夫人連もその薄情を恨み今更ながら幻滅の悲哀に泣いてゐるとの事である

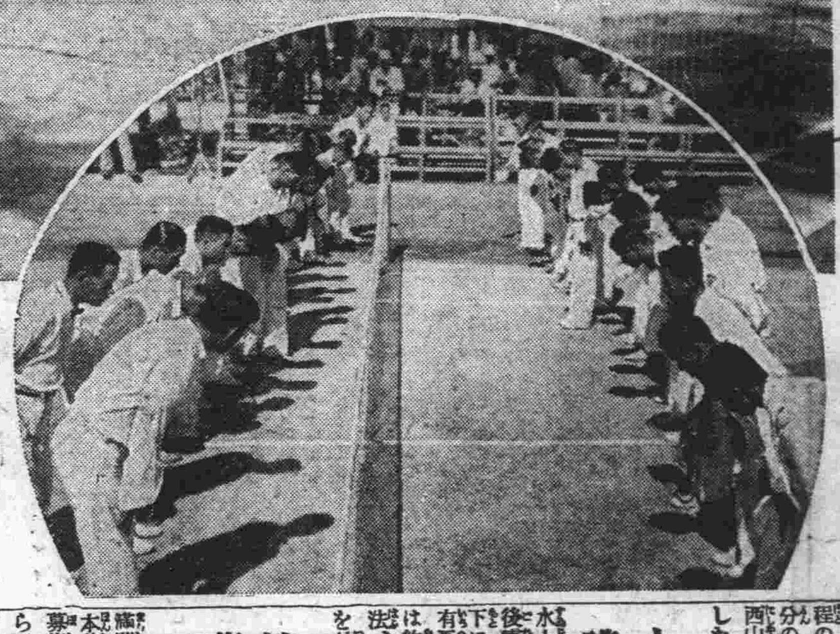
清水善造氏 けふコーチする

十四日午後五時より大連中央公園滿鐵コートに於いて清水善造氏の庭球コーチが行はれる

國際キャンムピング參加 滿洲代表決まる
大連兩中學から一名宛

スキツツル、ゼネバに事務所を置く萬國基督教青年會少年部聯盟の依頼を受け、日本基督教青年會同盟主催の下に長崎縣雲仙公園に於て、來る七月二十二日より卅一日まで十日間開かるゝ國際キャンプに滿洲選出の日本代表として、敷島町キリスト教青年會少年部の推薦により、一中より山下太郎君二中より宮城薦衞君選拔されて出席することに決定し、十七日のあめりか丸で出發するが、このキャンピング參加者はアメリカ、ハワイ、カナダ、フイリツピン、支那、日本の各地から總數九十名の中等學生が參加し種々國際的な討議が行はれ、純眞な若人の胸から親香融和を計る目的で、この種の催しは始めての試みとて各方面から非常な期待を受けてゐる、尚參加者は熊本及大分の招待會に出席し八月三日別府にて解散することになつてゐると





全鮮對滿鐵庭球戰の盛況 下は兩軍挨拶

3A—2 大接戰を演出 寶塚雪辱す
對滿倶第二回戰

寶塚協會對滿洲倶樂部第二回野球戰は十三日午後四時十分より中央公園滿倶球場にて滿倶先攻で開始三A對二にて寶塚の勝利に歸した試合經過左の如し

經過

▲第一回 滿倶 一死後緑川遊越安打、芥田の投猶に封殺、片岡の中前安打に芥田長驅三壘に達し三壘より二壘に球の轉送せらるゝ際に敢然本壘を衝いて惜しくも寸前に刺さる△寶塚 渡邊三遊間を抜き香川三振孫の三哨に二進、川崎の左翼線に沿ふ絶好の三壘打に渡邊生還小玉もまた左中間に三壘打しコーチの誤つた判斷に一擧本壘に走つて犬死したるも川崎を迎えて二點を先取す(滿零寶二)

▲第二回 滿倶長澤遊僩後續く二者外飛△寶塚 片岡二飛安打に出でしも池田捕邪飛、村上右飛山口三振(兩軍零)

▲第三回 滿倶二死後吉野左翼に好打したるもつかまる△寶塚 三者凡退(兩軍零)

▲第四回 滿倶二死後片岡右翼線に二壘打、長澤の投手一寸ファンブルせしも一壘に刺す△寶塚 二死後片岡中前安打、池田左翼に高くあげて終る(兩軍零)

▲第五回 滿倶永澤中前に輕く當てゝ安打、宗正の二哨に封殺、青山の遊僩は宗正と重殺を喫す△寶塚 村上三遊間安打し山口のバンド投直となり渡邊右前安打、香川捕手にインフイルドフライを呈して二死孫四球に二死滿壘川崎の遊前に空し(兩軍零)

▲第六回 滿倶芝田以下走者無く△寶塚(滿倶投手濱崎に更代)一死後片岡四球池田遊僩失、村上三振、投手牽制球を惡投して走者二三進すれど山口三振して入らず(兩軍零)

▲第七回 滿倶芥田三遊間ゴロの安打し片岡三越直球の三壘打を放ちて芥田得點、長澤二直、永澤三僩、宗正の右中間安打に片岡を迎えて同點となり濱崎遊僩(滿二寶零)△寶塚 濱崎の好投に打てず

▲第八回 滿倶みな第一球を打つて凡退△寶塚 川崎投手左を直球に抜き小玉の投手犧打に盜られ片岡三僩に二死となりたれど池田の二度目の三僩野手一壘に暴投して生き此間川崎生還、村上三振寶塚再び一點をリードす(滿零寶一)

▲第九回 滿倶最後の攻擊芥田の一邪飛野手好捕し片岡投僩長澤二—二後三振して滿倶遂に敗る、時に閉戰六時十分

滿倶	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	過失
5 吉野	4	0	0	0	0	0	0	1
9 緑川	4	0	1	0	0	0	0	0
8 芥田	4	1	1	0	0	0	0	0
2 片岡	4	1	3	0	1	0	0	0
6 長澤	4	0	0	0	0	1	0	1
4 永澤	3	0	1	0	0	0	0	0
7 宗正	3	0	1	0	0	0	0	0
1 青山	2	0	0	0	0	0	0	0
1 濱崎	1	0	0	0	0	0	0	1
3 芝田	3	0	0	0	0	0	0	0
計	32	2	7	0	1	1	0	3

寶塚	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	過失
8 渡邊	4	1	2	0	0	1	0	0
7 香川	3	0	0	0	0	1	0	0
9 孫	3	0	0	0	0	0	1	0
4 川崎	4	2	2	0	0	0	0	0
5 小玉	3	0	1	1	0	0	0	0
2 片岡	3	0	2	0	0	0	1	0
3 池田	4	0	0	0	0	2	0	0
6 村上	4	0	1	0	0	2	0	0
1 山口	3	0	0	0	0	0	0	0
PB 大井手	1	0	0	0	0	0	0	0
計	32	3	8	1	0	6	2	0

二壘打 片岡一
三壘打 片岡一、川崎一、小玉一
殘壘數 滿倶三、協會八
併殺 村上—川崎—池田
寶塚七回大井手香川に代りて打ち大貫左翼を守る、滿倶六回裏青山濱崎に更代
審判 木下(球)安藤弟(壘)

スタンドから

山口投手なら完全に打てるとコウ自信づけた處に先づ最初の破綻は生じた▲それにしても濱崎投手をリリーフに送るなら最初から彼を陣頭に立てる可きではなかつたらうか▲また寶山投手を送るだけの勇氣があつたなら今一歩進んで小松投手を起用して見たかつた▲彼の器用な投球は正直な寶塚軍に對して確かに面白い投球をしたと思ふ油斷は大敵だ▲山口投手には前半可なり使用してゐたサイドスローのアウトカーブを後半も時々使つてほしいと思つた▲審判の疑議に就いては皆んなが紳士的な氣持でもつてはつきり解るまで聞き質す事が一番正しい野球の禮儀だと思ふ、解らず了ひにして置く事は却つて惡例を殘す事にもなり禮儀にも反する事だと思ふ▲負わられる事は勿論不名譽でもないし選手の不名譽でも決してない▲山口は好投して敵に七個の安打を許したのみ無四球と無過失の守備に滿倶が一回と七回の機會以外二人の走者を出しただけでは今日の敗北は至當であらう

柔劍道進級試驗
大連署で施行

大連署では十三日午前九時より構内演武場において柔劍道二級以上二段以下の進級試驗を行つたが、試驗委員は大木、小關、高野、山田、木村、前田、大内、山根の諸氏で、試驗は試合、地稽古、型および初段以上の學科受驗者は柔道十三四名劍道四十四名である

水上署員の風紀紊亂
警務課で調査して嚴重處分

大連水上署員の風紀紊亂はその極に達し獨身宿舍に特殊婦人を連れ込むほかカフエーの女給をあさり無錢遊興、他人のものを入質して飲酒に耽るなど殆ど警察官吏として其職責を恥かしめる態のものが多いとの噂があるので、この儘に捨て置いては如何なる結果を產むか知れぬとあり近く監督官廳で内容を調査のうへ事實とすれば嚴重其等の不德義者を處分する意嚮であるが、内容は世間に傳へられる程のものかどうか警務課では十二分の調査を遂げる方針で林警部は西山課長と數刻に亘り十二日協議した

「三百圓返せ」「かへさぬ」
警察で口角泡を飛ばす
カフエーの亭主と女給

三百圓を返せ返さぬで十三日午後三時ごろ大連署保安係へ飛び込んで來た男女があつた、男は債權者で信濃町ブラジルカフエーこと山下シカの夫、女は債務者の同カフエー女給一橋みつ枝(二〇)で男はみつ枝が朝鮮で十年間も酌婦稼業をし乍ら借財に苦み居るを同情し金三百圓を送金し去る六月十日前借金を支拂ひ泥足を洗はして呼び寄せ女給として使用してゐたが、一兩日前來たお客より「婆さん」と云はれたのが原因となり口論をやつた結果、女給が嫌になり廢業しやうとしたところブラジルカフエーでは右三百圓を返濟せよと迫つたので他に仲居奉公して返濟するからソレ迄待つてくれ、いや待たれぬから只今返せと云ふて埒あかず警察へ持ち出して來たもので、尙係官の前で口論最中にまたみつ枝の友人と稱する岩代町賓館の辯士林清次郎が飛び込んで來てみつ枝に加勢し互ひに口角泡を飛ばして口論した末林がみつ枝の借金を保證する事とし一段落を遂げた

甘井子に海水浴場開設
けふから開場

最近著しく發展した甘井子は草分丸の就航に依り一層活氣づいて來たが、同地に多年居住農業に從事してゐる山田作次郎氏は今度自費を以て甘井子に海水浴場を設け附近に理想的清水あるを利用し洗身場、脫衣場、休憩所、賣店等の完全なる諸設備をもなし愈々十四日の日曜日に開場する筈である、當日は飴湯、麥茶等を一般來遊者に無料供給歡迎する由で草分丸は毎日ロシヤ町海岸より十回以上往復し片道航程十五分乃至二十分で賃金は十五錢だと

水上署の水泳講習始まる

水上署の恆例水泳講習は十三日午後零時半より窪田警務主任指揮の下に非番警官全部を網羅し同署所有平安丸で海猫屯に向つた、期間は約十日間の豫定でこの間に跳込法、平泳ぎ及び救護法、蘇生法等を具さに練習するものであると

法政學院基金募集音樂會
來る廿日開催

滿洲法政學院學友會及同窓會主催本社後援の下に滿洲法政學院基金募集大音樂會は二十日午後七時から雨天を論ぜず協和會館で左記プログラムにより催されることゝなつた

「開會の辭」河井啓太郎▲「洋樂」ヤマトホテル管絃樂▲「箏曲」富森大檢校外二名▲「長唄」福山夫妻名越夫人山浦氏▲「洋樂」「女聲二重唱」遠藤、増田夫人▲「箏曲」福永大勾當外三名▲「長唄」芳村伊十之助、高尾、山崎兩夫人▲「箏曲」富森大檢校外七名▲「閉會の辭」村田懋麿

右の通り出演者は各方面の知名の夫人や令孃たちその他この方面の大家のみで會費は一圓であると

水泳の中學生溺死す
奉天プールで

【奉天特電十三日發】十三日午後三時四十分奉天プールに於て水泳中であつた奉天新高町三番地菅原康巳(一七)は入水したまゝ浮き上らないので不審に思ひ游泳者のものが捜査し漸く引揚げ直に應急手當を加へたが入水してから一時間餘も經過してゐたので遂に蘇生しなかつた、康巳は現在奉天中學二年生で、奉天輸入組合幹事菅原憲亮氏の甥であると

白鳩カフエーお灸

沙河口大正通六白鳩カフエー主栞木むめは小林タツヱ(二七)及び福田ツヤ子(二五)を五月初めから無屆の儘店に出し働かせて居たので十三日三人とも沙河口署に呼出されお灸を据ゑられた

けふのラヂオ

昭和四年七月十四日(日曜日)
自午後十一時 ニユース
自午後三時三十分 ニユース
自午後七時三十分
一、ニユース
二、講話 中元の話 大連神明高等女學校 大平先生
三、ハーモニカ獨奏 輝く眞珠 ダンシングインザバーン 巨人 ハーモニカソサエティ 志賀邦雄、鈴木隆、二重奏 1行進曲第二番、2樂しき鍛夫、3デザートキマラバン、4オー・ソーレ・ミオ、5ライオンの目覺め 同 志賀邦雄、鈴木隆
四、浪花節 女大學第二席 木村近衛
五、尺八 海邊の夕映 都山流 一部 磯田汐山、二部 貝通丸介昇、三部 森介山
六、支那唱 彩樓配 唱揚月樓、師付 王鎭泉
七、料理獻立
八、天氣豫報

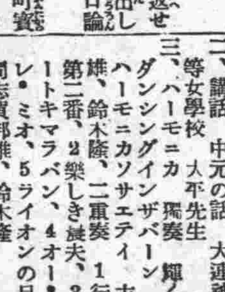
徳海屋の盛夏既製服

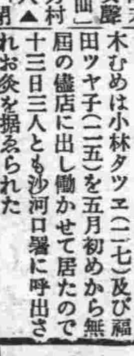
	折襟上下	立襟上下
本邦白リンネル(英國製)	19.50	18.00
同 (帝藏製)	16.50	15.00
同 (二等品)	15.50	14.00
本邦黄リンネル(蓋國製)	19.50	18.00
同 黄リンネル(二等品)	15.50	14.00
同 白リンネル(露國製)	15.50	14.00
白綿子リンネル(ボンヂ)	9.50	8.10

定評ある既製品を御奬め致します
(年中無休……夜間は九時迄)
……御一報店員參上

大連市大山通 徳海屋

佛蘭西料理 カフエー 翠香 浪速町四丁目 電四四六三番

慢性胃腸病に デブスー氏錠 今晩のんで明朝の容体に御注意

大連 日本實藥會社 其他全國知名藥店にあり

玩具煙火 御賣 是非御照會を乞ふ 販賣業者の御方に限り御カタログ進呈 名古屋市御幸本町 鵜飼銃砲火藥店


產兒制限 月やく下し藥を買ふ人は先づ當所へ問ひ合せてからにしないと必ず失敗します 説明書進呈 東京巢鴨 竹田津あさ

清酒澤龜 世界各國酒類・食料品 日本名地名產珍物
御重寶なる「宅の商品券」 東京風菓子謹製 宅の店 大連大山通 電話代表 五一九九

安田經營 海上火災保險 滿洲總代理店 國際運輸 保險部 大連市山縣通り 電三一一五一 ◇沿線各地ノ御用命ハ最寄店所へ◇

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

產婦人科 婦人の病は婦人の手で 女醫 永井清子 永井婦人醫院 產室完備 入院隨意 大連市若狹町四十三 電話三六六六番

運送の御用は便利な丸二商會へ 輸出入貨物取扱 荷造運搬其他 大連市敷島町六 電話七二八七番 丸二商會運送部

愛慾の窓（38）

戸川貞雄作
浅枝次朗畫

生活の淵（一八）

運轉手はそれを見ると悸乎して顏色を變へた。

「……貴樣なんかに用はねえんだ！おれはこの自動車の御主人さまに用があつたんだ。それでわざわざ自轉車で後を跟けて來たのさ！」

小僧は憎々しいまでにおちつき拂つた調子でさう云ふと、たゞちに運轉手を尻目にかけてつかつかと自動車に近づくや、車窓の扉をぐいと引明けた。

「……姉さん！僕だよ！」

「アッ！お前、龍吉ぢやないの！」

美知子は褥席から飛び上つて叫んだ。

「……さうですよ、龍吉ですよ！僕は先刻神田の一ツ橋の通りで、姉さんがこの自動車に乘つてゐるのを見かけたんだ。俺には僕もへゝ、ア彼奴だなとうなづいたんだが、小森の若社長がすまして坐つてやあがる！ヘン、こいつあ姉さんがあぶねえぞ……、僕は直覺したんだ。僕は、いきなり神保町の角の救世軍の入口から、自轉車を一寸拜借して、この自動車と一緒に、後になり先になりしながら、こゝまでやつて來たんだよ！姉さん！僕はね、姉さんの叫んだ聲を聞いたよ、僕は氣が氣でなかつた！自動車のなかで姉さんは手籠にされかゝつてゐるんだ……さう思ふと堪らなかつた、かまはねえから一發ぶツ放して！と思つたが、折がなかつたんだ……」

龍吉は、油斷のない眼眸で、鋭くあたりを警戒しながらも、美知子に向つてさういふと、はじめてにつと微笑した。なるほど肉親の弟だと云つても誰も疑はぬほど、美知子の面差に似た美少年で、たゞその病的に青白い皮膚の色と、鋭くチラチラ動く眸とに、不良少年らしい不氣味さを湛へてゐるのだつた。

英輔は、思ひがけない人間の出現に、酔ひも九分も醒め果てゝ、褥席の隅に石のやうに化つてゐた。

「……おい！」

と、龍吉は呼びかけて、一旦ポケットへ收めた左手を、そろそろと引き出した。勿論拳銃を持つてゐるのである。龍吉は左利だつたその拳銃を握つてゐる左の手を、ぢりぢりと英輔の鼻先へ伸ばしていつと笑つた。

「……姉さんは貰つてゆくぜ！おれの姉さんは淫賣ぢやアねえや！まだ貴樣の玩具にされるほど、落ちちやアゐねえんだぞ！よくおぼえておけ！姉さんは手前の社へハシタ月給で事務員にはいつてゐるだけのことだ、貴樣の妾に出てるんぢやアねえや！馬鹿ッ！」

「……龍吉！何をいふの！さ、わたしは歸るわ、歸るからお前もそんな危いものしまつて……」

と、美知子はおろおろした聲で龍吉の逆上の言葉を遮つた。

「……畜生！二度と再びこんな眞似をしてみろ！承知しねえから…」

と龍吉は拳銃をポケットへしまふと、ぢいつと英輔の眼に見入りながら「……それからはつきり云つとくが、手前の惡いことは棚へ上げて、こんなことから姉さんを馘首にでもしてみろ！たゞは置かねえぞ！」

「……龍吉！もういゝのよ、もうわかつてゐるのよ！」

と、美知子は涙聲で叫んで、龍吉の腕をおさへた。

「……この方が、お話のあなたの弟さんですね」

と、英輔はぢろりと冷たい一瞥を龍吉の顔から美知子の顔へと移した「……結構な弟さんをお有ちになつて幸福だ！」

「……フン、何とでもいへ！さ、姉さん、此度は僕が送つて上げよう、おい、人を轢かねえやうに氣をつけてお歸んな、歸つておとなしく寢んねしなよ！あばよ！」

傍若無人な啖呵と一緒に、龍吉は美知子の手をぐいぐいと引張つて、暗のなかへ消え去つた……

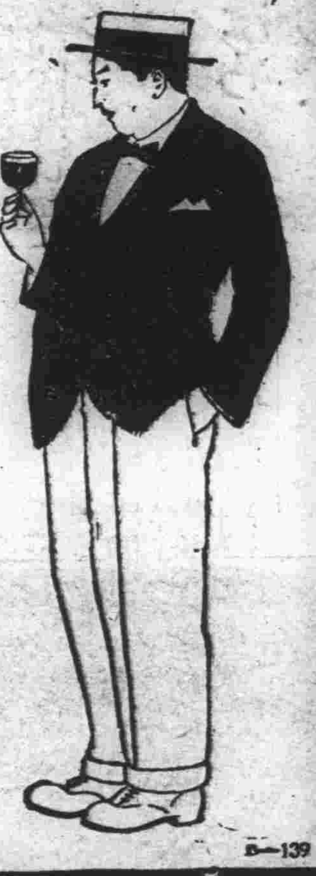
額椽繪畫
式紙用額椽品揃
アルバム　名所寫眞帖
エハガキ　トランプ　卸小賣商
浪速町三丁目辻利ビル　常盤號額椽店　電話一四五七〇番・四七七六番
本店　三河町十八番地

夏
健康增進の爲めに
海水浴
海氣浴
食事は
至高の榮養　至上の美味　至大の經濟　を具備せる
壽印胚芽米
御常用をお奬め致します
發賣元　大連精糧株式會社　電話九五四六（クイジ）
販賣所　滿鐵消費組合　關東廳購買組合　米穀店食料品店

貴金屬製作には
浪速町一ノ一五　電話三七二八
大村洋行へ

活版と石版
多少に拘らず御用命を願上候
東亞印刷株式會社大連支店
大連市近江町

虛弱　腺病質に
動脈硬化症　喘息　肋膜炎　小兒發育障害　榮養不良　病後恢復期　貧血
ヨードは甲狀腺の特殊成分を增加せしめて新陳代謝を盛にし腺腫を縮少せしめます然もブルトーゼの補血强壯の力が加はりますから虛弱腺病の體質には理想的の特効劑です
「說明書　醫家實驗報告集」
ヨードブルトーゼ



薬効の卓越を以て名声を檀にせる牧野沃度製薬

科學!!　科學は文明の母である
病魔の手を逃れんとせば先づ牧野沃度を信ぜよ
實驗!!　實驗は何者も欺くことが出來ない
牧野沃度の治療を受けて萬死に一命を繫ぎ得たる患者は幾十萬なるかを知らぬ……廣汎なる沃度の說明は片言隻句の盡す所でない……科學を信ぜよ……我が牧野沃度を信ぜよ……斯くして病魔の手を逃れよ（近時模造品坊間に現はる注意せられよ）

適應症
肺結核及結核性諸病。喘息。肋膜炎。神經衰弱症。脳脊髄疾患。血壓症。中風症。神經痛。ロイマチス。胃腸病。糖尿病。腎臟病。婦人科諸病。流行性感冒。肺炎。蓄膿症其他一般
如斯人は

慢性病一般並性急諸症ニ向ツテ「第三マキヨザン」ノ靜脈内注射ニ依リ根本的ニ之ガ治病ノ目的ヲ完全ニ達成シ得
○一般慢性病及健康保全並ニ血壓下降ノ目的ニハ「内用マキサムト」ヲ用フベシ
○同上治療ノ目的ヲ以テ更ニ「内服マキヨザン」ヲ併用スレバ特ニ有效ナリ
○下痢症ノ頓挫的良藥ニシテ腸管內防腐殺菌竝ニ吐瀉ノ場合ニハ「マキナザン」ヲ用フベシ
○凍傷、火傷、腫物、ロイマチス、神經痛、外傷ニハ外用「マキサムト」ヲ用ヒヨ其効偉大ナリ
詳細ハ牧野「沃度ノ說明」ニアリ希望者ニ進呈ス
大阪北區空心町二丁目一〇一電車通　電堀川九六七振替大阪三三〇二八
私立大日本　牧野沃度研究所
（文献進呈）　製藥營業部

移轉御通知
今般私立大日本牧野沃度研究所ヲ左記ノ所へ移轉仕リ候間此段謹告仕リ候
舊東京府下中野町東中野八八五
新大阪市北區堂島上二丁目三五

肺肋膜　最新特効薬　マキフチース
醫學界に認められたるマキフチースは肺結核、肋膜炎は勿論、諸結核性疾患に對し根治的な沃度クレオソート、ヴイタミンAを其主成分とし最も有効なる藥劑數種を合理的に配合したるものであつて服用後一週間位にて熱は降下し非常に爽快を感ずるこさは實驗に依るも明かである卓効を誇つてゐる藥の
主効　肺結核、肋膜炎、肺尖加答兒、腸結核、胃腸病、腦神經衰弱、貧血病、其他諸慢性疾患
定價　五十粒入　五圓／百粒入　拾圓／二百三十粒入　廿圓／三百六十粒入　卅圓／七百粒入（徳用）　五拾圓
大阪市北區堂島上二ノ三五
製造元　牧野製薬所　電話北（國）一七六六
大阪市東區心齋橋博勞町
專賣店　高橋盛大堂分店　振替大阪二二〇〇番
大連市浪速町
專賣店　日本賣藥會社
衞生文庫　肺病療養の卷進呈

必携薬！
運動家も……旅行家も
勤勞家も……お年寄も

運動に　旅行に　執務に　勞働に　兎角緊張を續けた後には　疲勞倦怠から　コリを覺えたり　疼痛に惱む事がございます　これは疲勞によつて血管に鬱血した結果で　こういふ時に『妙布』をお用ひになりますと　如何に張り切つた肩腰のコリも身體の疲れも　どんなに烈しい筋肉の痛みも　わづか一夜の貼用によつて忘れた樣に苦痛を除きます　『妙布』の作用は血液の循環を良くして體內の新陳代謝を迅速にする結果　鬱血を散じ　速かに毒素を排出して　青春の潑溂たる元氣を回復し健康を增進いたします　故にお奬めいたします　皆さんの……
健康と幸福の爲めに！

定價　二十錢　三十錢　五十錢　一圓
全國到る所の藥店にございます
東京市麻布區…町二十一番地
本舗　靈山堂　渡邊輝綱

井上醫院
大連浪速町二丁目　電話五二六〇番
性病　梅毒淋疾　軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

裝身具の御製作は安くて早い技術本位の江川へ
江川金細工店
大連市浪速町四丁目

日本郵船出帆
●歐洲行　敦賀丸　七月廿一日漢堡行
對馬丸　八月廿五日漢堡行
●北米行　でらごあ丸　八月三日孛浦行
愛宕丸　八月六日　紐育行

近海郵船大連出帆
●長崎、神戸、大阪、横濱行　相模丸　八月三日
玄武丸　八月廿二日
●漢行　勝浦丸　七月廿日
玄武丸　七月廿五日
淡路丸　八月十日
●天津、牛莊行　支武丸　七月十八日
相模丸　七月廿七日
淡路丸　八月三日
勝浦丸　八月九日
●基隆、高雄行　神州丸　七月廿四日

朝鮮郵船大連出帆
●青島、仁川行　會寧丸　七月十七日
●仁川、長崎、鹿児島行　羅南丸　八月一日
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地にて貨物受證發行
水路圖誌（海圖）販賣所　キューナード汽船會社
近海郵船株式會社大連代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
船客業務代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話三七三九番・七八四六番
專屬客扱店　丸二商會
電話四二一四六・五八八八番
政記輪船出帆
永利號　七月十四日芝罘行
有利號　七月十五日龍口行
廣利號　七月十五日威海行
純利號　七月十九日上海行
政記輪船股份有限公司
電話四一四一番

高橋汽船大連出帆
大連芝罘間命令定期船
●芝罘行　福壽丸　七月十五日午後六時
大連龍口安東縣命令定期船
●登州府龍口行　長壽丸　七月十四日午後六時
大連加賀町三〇
代理店　鹿玉軒記
電六一一七・三八五一

社船大連出帆
●龍口青島行　南都丸　七月廿日
●元山清津行　千歳丸　七月廿日
●門司八幡行　富士丸　七月卅日
●日本海行　ちた丸　七月卅日
大連市山縣通一二九
栃木商事株式會社大連出張所

大阪商船出帆
●門司神戸（大阪行）午前十時出帆
香港丸　七月十四日
あめりか丸　七月十七日
はるびん丸　七月廿日
うらる丸　七月廿三日
●上海福州基隆高雄行後三時出帆
福建丸　七月十九日
盛京丸　七月廿九日
長沙丸　八月十九日
●朝鮮經由長崎鹿児島行
關東丸　七月廿二日
●北米シヤトル、タコマ行（上海神戸四日市濱經由）
ばりい丸　七月廿八日
●紐育行（神戸四日市横濱經由）船客お斷り
はばな丸　七月十七日
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り
あとらす丸　八月一日
●天津行
武昌丸　七月十五日前十時
貴州丸　七月廿日
河南丸　七月廿七日
●營口直行（後三時出帆）
武昌丸　七月十八日
貴州丸　七月廿五日
河南丸　八月一日
大阪商船株式會社大連支店
電話四一三一七番
專屬船客案內所　滿洲旅館協會
信濃町遼東ホテル內電話四一三一番
乘船切符發賣所　大連市伊勢町
ジヤパンツーリストビユーロー
大連案內所電話五五五四番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）
國際運輸株式會社大連支店
電話三一五一番
大山通り列符發賣所電七〇三四番
沙河口切符發賣所　電話九五〇六番
二ホーム荷扱所　電話四八〇二番

日清汽船出帆
●青島、上海行午前九時出帆
華山丸　七月廿一日
唐山丸　七月廿九日
代理店　大阪商船株式會社大連支店
電話四一三七番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社
電話三一五一番

大連汽船出帆
●青島、上海行
榊丸　七月十四日前十一時
大連丸　七月十七日前十一時
奉天丸　七月廿日前十一時
●天津行
天津丸　七月十四日後二時
天潮丸　七月十五日前十時
長平丸　七月十七日後五時
●香港廣東行
天津丸　七月十五日
第五東洋丸　七月廿二日
●名古屋行
龍鳳丸　七月廿五日
第五大連丸　七月十五日
●安東行
濟通丸　七月廿一日後三時
●營口行
龍平丸　七月十六日後六時
長順丸　七月廿五日
大連汽船株式會社
電話番號代表四一八五番
專屬荷取扱店（大連數島町）
永和公司
阪神航路專屬荷扱店（大連須磨町）
電話七二七五・七八六八番
深山兄弟商會
電話長五二六五・四六八一

島谷汽船大連出帆
●南鮮裏日本各港函館小樽行
大成丸　八月四日
鮮海丸　八月十五日
●寄港地　鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、城津、富津、舞鶴、新潟、敦賀、伏木、函館、小樽
●南鮮裏日本北海道樺太行
長成丸　七月廿四日
●寄港地　鎭南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所
大連市山縣通一五三
代理店　大三商會
電長四七一一・三四八二・六二三三

阿波共同汽船
●芝罘、威海衛、青島行
第十六共同丸　七月十九日後七時
●青島行
第廿一共同丸　七月十六日後七時
●芝罘、威海衛、仁川行
第廿六共同丸　七月十六日後七時
●鎭南浦行　長山丸
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店
電長六八九一・五〇〇二番

夕刊
滿洲日報
七月十三日
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

メンソレータム
外出必携藥
外傷アレ止

露國が報復手段として東鐵との連絡を廢止
西鐵から黑烏の兩鐵道により浦鹽との連絡に決定

【モスコー特電十二日發】ロシア政府は支那側の暴擧に憤慨して報復手段を講究しつゝあるが其の第一歩としてシベリア鐵道と東支鐵道との連絡を廢し黑龍及びウスリーの兩鐵道によつて浦鹽との連絡を圖ることに決した

實現すれば國際的問題
滿鐵としては却つて有利

右につき滿鐵側の意向を聞くに次の如し

電文が簡單でハツキリ判らないが之れが歐亞連絡の杜絶を來すものなれば單に日露支間の問題でなく歐洲諸國間との協定を破るもので大きな問題である、勿論カイダローウオ滿洲里間卽ち滿洲里支線に露西亞側がローカル鐵道を出せば東支、滿鐵線を經て歐亞連絡が出來ぬことはないが之れは旅客にとつて乘替其他に非常な面倒があつて事實上滿鐵線東支線及び烏蘇里線東支線による歐亞連絡は斷絶するものと見てよい、

支那側でも之れに對する報復手段として東支東部線の貨客の輸送をポグラニチナヤにて打切り烏蘇里線との連絡を斷つに至るべく露國側としては甚だ損になるのである、北滿の特產商としても浦鹽への特產物の捌け口を失ふので大連へ送らねばならぬ、彼等は初めから浦鹽から輸出する意向で取引して居たのであるからその損害も少くあるまい、然し滿鐵としては北滿貨物が全部大連へ流れ出ることとなるから却つて有利となるが露國側が報復策として斯る國際間に關係ある手段を取るのは甚だ感心出來ない

露支交渉は來る十八日
ハルビンで行ふに決定

【ハルビン十二日發電】東鐵問題に關する露支會議のロシヤ全權代表セレブリヤコフ氏は十二日急遽飛行機でモスクワよりイルクーツクに向ひ同地より列車で十七日來哈することゝなつた旨ロシア側に入電があつた、斯くて十八日午前十時より東支鐵道の運命を決する重要會議が當地に開かれるに決した

明に露支協定を破るもの
露國側からの對支抗議

【ハルビン十二日發電】東支鐵道問題に關しロシア政府より在露支那外交代表に手交さるべき抗議の骨子は
一、東鐵問題は一切ハルビンに於ける露支兩國委員より成る理事會に於て決定すべきはず
二、理事會に於て解決されざる問題は兩國外交々渉に移すこと
三、支那側が東鐵管理局長エムシヤノフ其の他ロシア側幹部を一方的に罷免し管理局を占領せるは國交を危殆に瀕せしめ明かに千九百二十四年の露支協定を蹂躙するものである
と指摘し支那側の猛省を促したるものであると

在滿の邦人へ
(二) 大谷光瑞氏談

若し私の推測にして誤りなしとすれば我政府の對支政策に對し支那側では豫ての宿望もあることゝて、此の好機逸すべからずとなし、これに乘じていろいろ勝手な要求を持ち出して來るであらう。

關東州及び滿鐵附屬地の大部分はもちろん絶對的我勢力圏內であるから目下の處は何等の不安はない譯であるが、鐵道附屬地でも手薄の處、或はそれより更に奧地に入り込んだ地方の在住邦人は、我外交方針の軟弱に乘じて各種の問題につき權利回收その他壓迫の手を伸ばし、果ては在滿鮮人に對する壓迫と同樣の手段で我々に迫つて來る所の支那側の態度に對して、恐らく幾多の不安を感ずるに至るであらう。

◇

現に兩三日來の新聞に見れば支那側は東支鐵道の回收、露西亞の勢力驅逐に就て、凡ゆる努力を拂つて居るらしいが、あのやうなことが今後我に向つて行はれぬとは一たい誰れが保證出來やう。

これに就て更に端的な推斷を下せば、本年九、十月頃には、これに伴ふ各種の問題が各地に續出するのではあるまいか。私は今それを憂へて居る。

また此の意味において私は、現內閣の外交方針を在滿邦人の爲め非常に悲觀して居るものである。

◇

茲に於て私はこの際在滿邦人に對して、あのやうな（十一日附夕刊參照）警告を述べた次第だが更に其の趣旨を平たく言つて見ると——在滿邦人は今後善處すべき方針を定めるため、この場合政府に對して一種の質問を試みて見るがよいと思ふ。卽ちその質問の要旨は

若し保護の手の及ばぬ在滿邦人に對し、支那側の掠奪、その他不測の迫害事件が生じた場合、その結果蒙むる損害に對して我政府は自ら賠償の責に任ずるや否やと言ふ意味のものでなくてはならない。

◇

處でこれに對して我外務當局の回答する處は（一）賠償の責に任ず、か或は（二）賠償すべきものに非ず、かそれとも（三）詮議の限りに非ず、かの三點でなくてはならぬ。

その回答が若し（一）の賠償の責に任ず、であれば無論問題はないが、然らでなくて（二）か若しくは（三）の回答であつた場合、在滿邦人は當然そこに覺悟しなければならぬ。

◇

勿論覺悟と云つても、在外邦人に取つて、我政府の方針は絶對不可侵のものである、故に此の方針に對して今更何うすると云ふことは出來ない。然らば在滿邦人の覺悟とは一體何う云ふことかと言ふに——既に政府の方針が現地保護主義に非ず、また賠償の責にも任じないことになつて居るとすれば當然我々は當局に頼らず、飽くまでも自力を以て個人の生命、財產を保護するの用意が必要となつて來る。

◇

若その用意がないとすると、今後次から次に續出すべしと豫想される支那側の行動に對し、邦人は少しも安堵が出來ない、己が生命、財產の保護について多大の不安を感ずること云ふまでもない、事實不時の災厄が起しても之を免れることが出來ないのである。

支那の要求を容れ平和的解決の方針
相變ず弱腰の露國政府

【ハルビン十二日發電】東支鐵道問題に關し支那側との交渉の爲めロシア側はセレブリヤコフ氏を全權代表に任命したが支那側はロシア側の希望を容れ東支鐵道督辦を支那代表に任命するに決した、なほロシアは主義として支那側の要求に應じ徹頭徹尾平和的に問題の解決を圖り且つ自國權益の確保に努める方針であるが東支鐵道の運命は近き將來に決する段取りとなつた

露國籍從業員を三百名淘汰
白系露人技術者を募集して總罷業の對策を講ず

【ハルビン特電十二日發】新東支管理局長范其光氏は局長就任とゝもに東支部內から赤系露人を驅逐するため自國側從業員を增加せしむるため哈爾賓及び沿線各地露國籍鐵道從業員約三百名を罷免する一方盛んに白系露人を採用して入れ替てゐるが管理局でさへ露國籍從業員が報復手段として總罷業を決行せんとする恐れがあるので尙白系露人の各種技術專門家を頻りに募集する一方呼海、京奉、洮昂などの各鐵道と連絡し萬一に備へるとともに哈爾賓及び各沿線に亙つて東支從業員の行動を嚴重に監視してゐる

范管理局長が局員に布告

【ハルビン特電十二日發】新任東支管理局長范其光氏は十一日次の如き布告を發し自己の態度を明かにするとゝもに局員に對して希望するところあつた

余は東支鐵道督辦の命令に基き管理局長の職に就いたが局員は國籍の如何を問はず各自の職を繼續して怠ることなく鐵道が交通運輸の上に缺ぐべからざる機關たることを忘るべからず、余は將來豫期さるべきあらゆる障害を突破して使命の完成に努力することを誓ふ

情報の蒐集に努む
露國外交部

【モスコー特電十二日發】支那官憲の東鐵回收以來、ハルビンと當地との通信は斷絶した模樣であるが、當地外交部は詳細な報道を得るに努めてゐる

極東銀行を監視
露國の不正を防ぐため

【ハルビン特電十二日發】當地勞農側の機關銀行で東支鐵道と最も深い關係をもつてゐるダリバンク（極東銀行）は支那側の東鐵管理局乘つ取りと同時に武裝警官隊の警戒裡に支那檢査官の手により書類帳簿の調査を受けた、原因は同行が東支鐵道の收入金を預つてる關係上今回のどさくさに乘じ露國側が何等か不正行爲を働かんとする恐れがあつたからで今後は同行に支那監査官を置き總ての行務を監視することになつた

露人從業員の集會嚴禁

【ハルビン十二日發電】行政長官張景惠氏は露國人鐵道從業員の集會を一切嚴禁した

幣原外相園公と懇談
東支問題で

【東京十三日發電】幣原外相は十三日午前十時園公を訪ひ對支外交方針及び東支鐵道回收事件について報告懇談した

前總務課長自殺

【マンチユリー十二日發電】支那官憲の爲め曩に露領に追放された東支鐵道總務課長クニヤゼフ氏外一名はザバイカル鐵道沿線ダウリヤで自殺した

荻川放談 (66)
幣原外交（其三）

當今の支那は、何事でもあれ、日本のことゝし云へば、これに難癖を附けて以て、企圖する國權の恢復に資せんとし、田中外交も之が爲め事實無根の汚名まで被ぶせられ、軍閥援助の如き其甚だしきもので、曩に述べたが、國民政府の之に對する北伐を阻止もせぬのに阻止したと誣ひ、國民政府軍の力足らずして之を關外に逸するや、其處に日本あり之を支持すと云ふて、自己の力足らぬを棚に上げ、それで北伐頓挫の責を田中外交に歸す、斯うして在ゆる點で田中外交に楯つきし國民政府は、幣原外交となるや、之に笑ひ顔を見せて歡迎す。

◇

日本政府としては兎に角に、日本國民としては此笑顔に警戒を要する、此笑顔こそ、幣原外交を組し易しと侮つての北叟喜びならざるか、前々內閣の幣原外交は啻に國民政府に見縊られたと思ふ、同政府は欲するが儘に幣原外交を引摺つて、其最後が長江一帶に於ける日本への亂暴である、此恥辱を思ふと、今尙身を震はして立ちたくなるが、況して此著後に處する幣原外交の弱き、これでまたやつて來るかを思ふと、日本を押潰さんと焦る國民政府の北叟喜びは自然で、何とあつても之が歡迎の笑顔とは受取られない。

◇

どうしたつて日本が支那に押潰されるものでなし、若も支那が相も變らず其慣用手段の横紙破りで、組し易しと侮る幣原外交に對せんとならば、行つて試るが善い、幣原外交にも骨がある、過ぎし北京の列國關稅會議や司法制度調查委員會に於ける其態度は立派なもので、それのみならず幣原外交は、北方北京政府に對し凡てに正々堂々たるものあつたが、南方南京政府に對するや、餘り其革命に同情し過ぎて不覺を取つた傾きがある、此の同情をも繰せずして、南京政府の後身たる國民政府が、幣原外交を蔑にするならば、其處に幣原外交も骨を顯はすべし、また第一に日本國民が承知をすまい。

◇

此日本國民が承知せぬ證據は、頃者これを言論界に觀る、日本に於ける殆とすべての新聞雜誌は、一齊に過去の幣原外交を想起し、其失敗を再びせざらんことを以てして居る、實際に支那に對する外交に軟弱は禁物なり、殊に近代の支那には止めても止まらぬ貪慾性が燃え出し、一歩を讓らば一歩を求め、常にそれで相互の協調を破るからで、日本國民は之を知る、それで初めは脫兎、終りに處女の如き田中對支外交も、其內閣を退讓に導きし近因なりと云はぬが、其一因たらずんばあらずやで、此點もある、何にしても日本國民はこうなればなるほど對支硬を叫ぶ、これからは對支外交が政爭に弄ばれることはあるまいまたあつてはならぬ。

事業踏襲の方針で總裁人選定まるか
首相は滿洲側の意嚮を尊重せん
松岡氏に留任勸告說

政變に因る滿鐵正副總裁の更迭を避けたいといふことは獨り滿鐵內部の意嚮のみでなく全滿邦人の永き希望であるが今日の政狀に於て其の**不可能**であることは謂ふまでもない、然しながら山本、松岡正副總裁に依つて創されたる滿鐵の第二期飛躍の諸事業が後任幹部によつて之を破壊さるゝことは到底忍び難い處であるといふ處から後任總裁の選任に關する滿鐵社內及び在滿邦人の希望は漸く有形的無形的に表現されつゝあり、此の空氣は既に政府部內に於ても睨に看取された筈である、殊に昭和製鋼所其他諸懸案の事業計畫は大體に於て政府當局者の**諒解を**得た樣態であつて此の計畫遂行を希望する滿洲側と與黨方面の豫想運動との間に立つて濱口首相は其の人選に少からず苦慮しつゝあるといはれてゐるが濱口氏の意嚮は滿鐵の事情を知悉せる某氏を總裁とし松岡現副總裁を留任せしめんとするにあるものゝ如く最近某氏を介して松岡氏に留任を勸告したと確聞する

懇請されても留任はせぬ
製鋼所は既に設立濟
松岡副總裁の談

留任勸告を受けたとの說に對し松岡副總裁は左の如く語る

僕が政黨關係に色彩を持つてゐないことは事實だが、山本總裁と濱口首相とは懇意な間柄であり、その山本總裁の**女房役**として滿鐵副總裁に就任してゐる關係にある僕に限りに滿蒙の事情に明るいからとは云へそのまゝ留任して異れなどいつて來るなどあり得ないことだ、また例へ留任を懇請されたとて女房役の僕としてもさう〳〵操の安賣が出來るものではないよ、濱口氏から留任懇請などの報は絶對に來てない次に昭和製鋼所であるが山本總裁の在任中は認可、不認可は一切留保するなど傳へられてゐるも斯るとは全く虛報で同製鋼所は既に設立され單に京城に於て**登記の**手續をするばかりになつて居る、政界の變動時に當つては種々な人がいろんなことを揑造して喧嘩させようとするが何れもその手擊の宣傳に過ぎない、總裁が辭職せんで頑張らうといふなら兎もあれ、總裁は最初から綺麗に辭任を表明してることに於てをやだ、總裁は假りに留任を懇望されたつて止まるような人ではないよ

裁兵實行命令

【南京十二日發電】北平巨頭會議の結果時局問題は圓滿に解決したので國民政府は本日各軍長官に對し左の命令を發した
一、戰爭準備の取り消し
二、各軍は編遣會議の決定に基き裁兵を實行すべし
三、各軍民長官は全國和平促進の實揮を期し其の實現に努むべし

閻氏の外遊中止
馮氏諒解す
馮氏は當分太原滯在

【北平十三日發電】太原に歸着した閻錫山氏は十二日朝進嗣に馮玉祥氏を訪問し北平に於ける蔣介石張學良兩氏會見の內容を詳細に報告し三ケ月內に軍隊整理を終り然る後外遊の諒解を得たる旨を告げ改めて馮氏の同意を求めた、之に對し馮氏は深く閻氏の勞を謝し一切を貴下に一任すると答へ茲に正式に外遊打切りに決し馮氏は其の間太原に留まり軍隊整理の完了を待つ事となつた

日本の同情ある態度を切望す
日支改訂交渉について王氏が芳澤公使に

【北平十二日發電】芳澤公使は十二日午後四時王正廷氏とその私邸に於て會見したが其の際王氏は主として新內閣の對支方針及び日支條約改訂交渉開始につき質問するところあり、之に對し芳澤公使は新內閣の對支方針は宣言書にある通りなるも日支條約交渉は歸朝後幣原外相と打合せねば開始期は判らぬ、いづれ八月上旬歸任し中旬南京に赴き交渉を繼續することにならうと答へた、なほ王正廷氏は改訂交渉につき日本の同情ある態度を切望したと

水先案內規則近く施行

關東廳地方課に於て起案中であつた旅順大連の水先案內規則は審議を終り兩三日內に廳令を以て施行されることになつたが、其の結果旅順及大連の港灣規則も自然改正されるに至るであらう

篠崎書記長

日支關稅條約改訂問題其他の用務を帶び目下上京中の篠崎商議書記長は內閣更迭のため歸連延期を重ねてゐたが十八日入港のはるぴん丸にて歸連する筈

人事

▲古澤幸吉氏（前滿鐵哈爾賓公所長）築島新任所長に事務を引繼ぎ十二日來連、十四日出帆の香港丸にて內地へ引揚げる筈、なほ松岡副總裁その他滿鐵社員は十三日正午より星の家に於て氏の送別宴を催した
▲津上善七氏（日滿通信社長）兩三日前より病氣引籠中
▲武田松太郎氏（滿洲雜誌社長）十三日夜京城へ

大觀小觀

クーデターをやつてから外交上の折衝をするといふ支那側の態度は、近代國際史上のレコード破りだ。

◇

ロシア側も報復手段で、歐亞連絡に東鐵無視政策を執るとか。兎に角お互ひにやることが變つてる。

◇

排露に次で排日の妄動が火の手を揚げた。亂舞狂踏を靜かに拜見して居れば宜い。ソノうちに疲れて倒れるであらう。

◇

例の鐵道が危いので飛行機で歸るさうな。此の點だけはオヤヂよりも用意周到。

◇

木下長官の上京期は決まつた。所謂「入臨らしい」後任者は未だ目鼻がつかぬ。

◇

不景氣風がいよ〳〵深刻になるといふ。鬱とうしいのは昨今の天候ばかりではない。

天氣豫報

十四日 曇り一時晴れ驟雨徴候 南東の風
日出四時卅八分 日沒七時廿分
滿潮前三時卅分 後三時四十五分
干潮前十時 後十時廿分

お待兼ねの八月号!

◎東洋武俠團（押川春浪作）痛快無比●大冒險物語!
身の毛もよだつ物凄さ!
◎妖怪物語集 お化け話大滿載

少年世界 豪快小說數十篇 ◎四十錢 送料二錢

別冊讀本 痛快無類の大忍術王 戶澤山城守 面白い面白い

譚海 別冊と二冊で ◎二十錢 送料三錢

◎輕快讀物號 バルコニーの貴女に贈る! 「可愛い人形」外十數篇
◎大河內傳次郎物語

少女世界 美麗畫集大滿載 ◎四十錢 送料二錢

面白い面白いと奮合ひの大人氣!
◎東京市小石川戶崎町四十六 博文館發行（振替東京二四〇）

完全な設備
▼海は遠淺て! 眺望は良ろし!!
▼無料休憩所と子供の遊び道具完備!
▼氣持良い貸間大小十餘間あり!!
▼鹽湯! 電車よりタクシー十錢! 公衆電話!

一日の清遊と家庭的の團欒場は
天の川臨海浴場

新鮮な料理
▼新鮮な料理は安心、美味、而も安價です!
▼會席一圓五十錢より三圓位迄!!
▼和洋の一品料理も格安で致します!
▼辨當持參の家族連を歡迎す!!

夏の男女兒服
外出用・富士絹及クレプシン製
御通學用 ブラウス
各寸共豐富に出來揚りました
イワキ町 モリタヤ 電三四九六

皆樣にキツト御氣に召す
御寫眞……
吉野町の內田へ……
大連市吉野町三丁目 內田寫眞館 電話四五一七番

いぢらしくも泪ぐまし 逝ける學友の「みたま祭」
けふ朝日小學校で嚴かに執行 遺族も多數參列して

大連朝日小學校では今十三日午前十一時から初盆を迎へる逝ける學友の「みたま祭」を行つた。講堂の正面には學校はじまつて以來亡くなつた三先生及び十餘名の生徒の氏名を紙に書いて貼りつけ殊に

初盆を 迎へる尋二カワノ、タカノリ君、尋一カワサキ、ナホミチ君、尋一ヨネヤマ、キイ子さんの爲めには作品や寫眞やらを飾り、祭壇には果物、茄子、胡瓜、お菓子をそなへ生徒はみんな立つてこれ等人々のみたまをお迎へして慰めて上るのだ、まづ櫻井校長が暗涙の中に逝ける三人のお話をしたあとでその學友が出て

想出を 語るのもいぢらしい、それがすむと遺族の人々が泪ながらに小さい人々に對するお禮の言葉があつてやさしい「みたま祭」は終つた

び桃源臺停留場よりの交通の便も完全となつたから一段と賑はひを呈することであらう

眞砂浦遺留品 前週の日曜以來傅家庄眞砂浦海水浴場に左記の物品を置き忘れて行つた人がある、心當りの人は本社庶務部へ申出られたい

腹卷一枚、水筒二個、オゾーンパイプ一、帶締め(鍵付き)一個紙皮銀貨入(銅錢入り)

炎熱地獄をさけ 海へうみへ
あすの傅家庄賑はう
諸設備全く整ふ

めつきり暑さを加へたこの頃、市中の炎熱地獄から逃れて清涼の海濱へ〳〵と出かける人が多い、夏家河子、星ケ浦、老虎灘の各海水浴場はあすの日曜は人魚の群、河童の群が犇めき合つて何處も彼處も大賑はひに賑はふことであらう、わけてもわが社の傅家庄眞砂浦海水浴場は日を經るに隨ひその眞價値を市民に知られてきた、前週の日曜など朝の內雨があつたにも拘らず、千數百人の人出を見たが

海陸の 設備は完全に向ひ、有料休憩所の特設電話も十三日より工事に着手したので、數日中に完成することになつた、日曜には大連水泳界の權威者である各指導委員、本社係員が一般游泳者のために懇切に指導しつゝ萬一の處理に當る一方、赤十字大連支部の救護班を常置して病患者の危急に遺憾なきを期してゐる、市內及

圓盤投で滿洲記錄を破る
旅中の白石君

十二日擧行の旅順一中陸上競技レコード會で同校白石選手は圓盤投に滿洲記錄を破つたが、右に對し林田體協主事は語る

豫て有望視されてゐた白石選手が圓盤投に三十九米四四を投げたさうですが、若しこの記錄にして正しければ丸茂選手の滿洲レコード三十八米一〇及び全日本中等學校の最高記錄をも遙かに破つた事になります、未だ中學の若輩である白石君の將來こそ最も興味のある事でせう

大連消防署の勤務規程を制定
獨立決定と共に發布

大連消防屯所が大連警察署から獨立することになつてゐるので愈々署勤務規程の制定を見たが、獨立決定と共に發布される筈である、而してその內容は三十ケ條より成り第一條は消防署に署長、消防士、消防曹長、消防手、消防手補を設けること、第二條には警備上の必要ありと認めた時は消防官吏派出所を置くこと、第三條には署長の權限として關東長官の認可を受けて署中處務規則、職員勤務、消防官吏の敎習規定、出場、演習、召集に關する規定、機械器具の操法、各信號に關する規定火災現狀の秩序維持等の事故を處理するほか、消防士を指揮監督する點をも明記されてゐる、なほ消防士、曹長、消防手、消防手補等の身分及勤務方面に關しても精細に規定されてゐる

小銃射擊會へ寄贈の優勝盃

本社後援第三十一回小銃射擊會は十四日午前八時より行はれるがこの特別射手及一般射手四十七點以上の得點者には西郡宗三郞氏寄贈の優勝盃があり、學生四十五點以上の射手には中村謙介氏より同じく優勝盃が寄贈せられた、なほ右射擊會に使用の銃は工事に保管の百挺の內より六月三十日命中試驗射擊を行ひ合格したる銃のみを以て行ふと(寫眞右は四十七點以上優勝盃左は學生優勝盃)

來襲の明大水泳選手決る

既報の如く滿鐵運動會(前に體協とありしは誤り)の招聘に應じ來滿する明大水泳部選手は萬國オリムピツク選手鶴田、佐田以下左の如く決定した

(主將)村松、鶴田、佐田、兒玉、栗田良、磯野、栗田春、米谷、武村、浦木、伊澤、安田、鈴木、委員前田、仁田

なほリレーは二百米突、八百米突に變更された

滿洲豫選を控へ大商軍が腕試し
大商倶樂部を邀へて野球戰
あす滿倶球場にて

最近に創立された大連商業出身者を集めた大商倶樂部は目下中等學校野球大會滿洲豫選會を控えて連日猛練習中の大商現役選手と明十四日午後三時から滿倶球場に於て練習試合を行ふことゝなつたが、先輩側には宗正、吉野、小松(滿倶)淸出(實業)片岡(寶塚)馬場(立敎)の各一流チーム現役選手のほか昨年卒業の松原、大藤兩選手あり、現役軍にとつては油斷のならぬ大敵で豫選大會前だけに頗る興味を惹くであらう、兩軍のメムバー左の如し

大商	大倶
藤石田口村本藤永田	小片川松馬吉大宗淸
因白飯谷松梅工德原	松岡田原場野藤正出
投捕一二三遊左中右	井

少年を善い方に導く保護員
愈よ民政署內に置く

大連の靑少年保護と思想善導のため關東廳學務課では本年度から少年保護員を設置することに決定し規則を制定中であつたが、既に施行されることになつた、因に保護員は大連民政署內に設けられる雜波主事の手を放れ近く審議の上模様である

高橋水產會庶務係割腹し自殺を圖る
不正事件連坐で自責の念に堪ず けさ自宅にて小刀で

十三日午前十時半ごろ旅順水產會庶務係高橋吉次郞は今回の水產不正事件に連坐せるため自責の念に驅られ自宅に於て鋭利なる小刀を以て割腹し苦悶中を家人に發見されて直に關東廳旅順病院に入院應急手當を受けてゐるが生命危篤である

傳染病流行期で檢疫課大多忙
人員不足に大弱りの態

傳染病の流行時期たる夏期に入つて檢疫の任にある當地海務局檢疫課では昨今木村檢疫課長を初め一同大童で流行病侵入の豫防防止に努めてゐるが、大連における入港船舶數並びに檢疫人員は年々增加の趨勢に拘らず、檢疫課は昨夏佐竹前檢疫課長が辭任したのち今日まで

增員を 見ず三名の醫師が交替に檢疫事務に當つてをりその中菊地醫師は目下講習で內地歸省中の爲め木村課長、眞柴平兩醫師によつて檢疫されてゐる有樣でこの繁忙期に入り僅か二名では些か手が廻りかねる憾みがあり、關東廳としても何等か增員方を講ずるのが至當であると云はれてゐる

三人の子ある年增の爛れた戀
情夫は神戸の獄舍に哭き 老夫は惱みの日を

一旦味はふた禁斷の木の實、身も魂も打込んだ十一歲を頭に三人の子迄ある中年女の不義の戀を中心に遙か神戸の獄舍に哭く男、年老た寂しき夫の心、縺れた戀の三角關係に生れた惱ましき悲劇がある、――市內山手町、三軍利三(五九)――假名――は最近まで聖德街二丁目八五番地に居住して居た寫眞技師であるが、昨年五月

日本軍 の山東出兵と同時に撮影のため濟南方面に出張、殘された妻マス(三七)――假名――は夫の留守中家計の足しにもと素人下宿をして三人の子等を育て孤閨を守つて居たが元來多感な彼女は何時しか鄉里に妻子ある下宿人の元沙河口工場事務員山口專太郞(三〇)と親くなり、中年の戀に醉ふて居た、其處へ一年振で本年五月末

我家へ 歸つて來た夫利三は既に已に無い妻の心に驚いたが、一方マスは今更乍ら抑へ得ない山口に對する愛着の益々昂ずるを覺え、遂に五月二十六日夫を捨て子を捨て唯末の君子(四つ)を連れて彼等は神戸へ出奔して了つた、裏切られた憤りに氣も狂はん許りの利三は直に後を追ひ神戸葺合警察の手で取押へられた妻を貰ひ受けて先月十五日歸つて來たが、一旦蕩通の

告訴を 出したものゝ情に曳かれて心を鬼にもならず、又この程頭下げて小學校に通つて居る二人の子は先生に預け今は現在の處に移り住んだが、一度戀の醍醐味に醉ふた妻の心は再び歸らず

郵便詐欺の妻離婚の訴へ

沙河口元町佐藤カネ(四一)は昨年春奉天に於て郵便詐欺を働いて懲役二年半に處せられ旅順刑務所に服役中なる夫直三郞に愛想をつかし十三日大連地方法院へ離婚の訴狀を提出した

きのふ永安丸が營口港外で坐礁
人命、船體に異狀なし

十三日當地海務局へ岡崎汽船所有大連汽船の傭船永安丸(千二百五噸、船長神田辰義氏)が十二日午後六時半ごろ營口港外にて坐礁した旨入電があつた、確たる位置は不明であるが、人命船體には異狀がないとなほ救助には附近航行中の大汽の永順丸が曳き下しのため現場に急行したが、消息通の話によるとあの邊一帶は泥砂が多いから滿潮と共に浮上るであらうと

ドイツ二勝
對英歐洲ゾーン決勝單試合

【ベルリン特電十二日發】デ盃爭奪歐洲ゾーンの決勝戰たる英對獨のシングルス試合は十二日から當地に於て行はれたが、ドイツの選手濠洲保持者ダニエルプレンは英國の强豪グレゴリーを破つたのを手始めにドイツ先づ二勝した

プレン(獨)	六―三、六―二、六―三	グレゴリー(英)
モルデンヘウエル(獨)	六―四、六―二、六―三	オースチン(英)

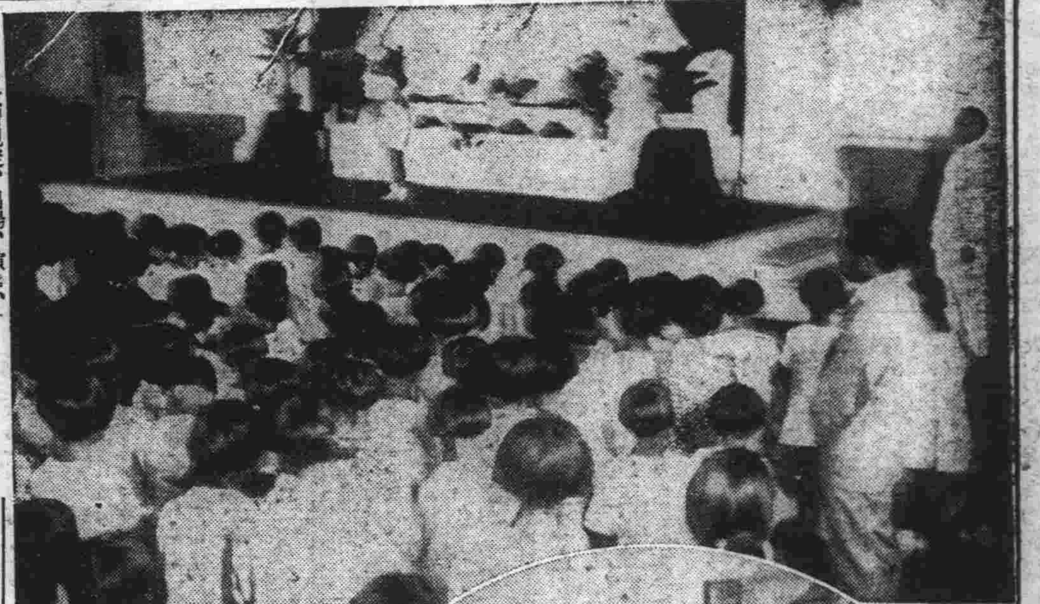
質屋へ闖入の拳銃强盜公判

大連常陸町四七春日館內前科三犯の强盜殘備および窃盜村館秀吉(三一)にかゝる第一回公判は十三日午前十一時より大連地方法院において小田判官春木檢察官事務取扱ひ立ち會の許に開廷、村館は六月十日夜九時ごろ未逮捕者中平峰と共謀の上玩具の拳銃を携行し紀伊町第五隣多屋に闖入し憲兵隊の者なりと稱し金鎖および金指輪時價九十五圓の提供を命じ、之れを檢する如く裝ひ右物品を窃取逃走したほか同日紀伊町四六辻質店へも闖入したもので、判官の審問に對し村館は總てを柔順に是認してゐたが之れに對し春木檢察官事務取扱ひは懲役三年六ケ月を求刑した判決言ひ渡しは來る二十日の豫定

◇……石川縣鳳至郡穴水町附近一帶に去る八日頃より蝶に似た毒蛾が發生し人體に觸るゝ時は痒みと共に腫物となるので大恐慌を來し、その豫防手段として各所に番人を置き紅色電燈を灯し全町總掛りで撲滅に努めてゐる、なほ七尾町附近にも最近毒蛾襲來の兆あり恐慌を來してゐる【金澤十三日發電】

◇……コンスタンチノープル通信によれば黑海沿岸のトレビゾンドの東方で四十時間續いた猛烈な降雨のため沿岸地方に大洪水起り溺死者四百名を出したと【ベルリン十二日發電】

◇……メンデル、ラインハート兩氏の空中燃料補充に依る耐久飛行は本日午後二時十二分遂に當地に着陸した、その飛行時間は二百四十六時間四十二分で世界新記錄である【ロスアンゼルス十二日發電】



◇けふ朝日校の「みたま祭」

寫眞は亡き友の想出を語る女兒代表(上)と男兒の代表

自動車鉢合せ

十三日午前零時五十分ごろ大連春日町四五平和タクシー前路上に於て同タクシー運轉手高木芳郞(二三)の操縱する自動車と、春日町五四稻妻タクシー運轉手朴致浩(二一)の操縱する自動車が衝突し高木の自動車は二十五圓、朴致浩の自動車は二百三十圓の損害を負ふた

海事違反公判

水產事件に關連し目下嶺前屯刑務支所に牧監中の旅順入島町二三漁業木野村簡太郞(四八)および木野村方帆船第三旅昌丸船長岩崎長五郞(四〇)にかゝる關東州船員令および同船船檢查規則違反の公判は十三日午前十一時半より大連地方法院で開廷、木野村は自己所有の旅昌丸に昨年十二月末機關士長谷金一油差し山下佐吉、水夫長林榮藏の三名を雇ひ入れながらその屆出を爲さず、また同船長岩崎は右旅昌丸の檢查證書を有せざるに拘はらず本年二月十四日より前後二回山東方面へ漁撈のため航行したもので何れも犯罪事實を是認、小田判官より各罰金二十圓の判決を言渡され之れに服罪した

末だ其儘神戸の獄舍に捕はれてゐる男の事を想ふて夫に身も心も許さず、壓熱の七月に燃え狂ふ三つの魂は嘆り泣きつゝも血みどろな相克に惱ましき日を送つてゐるといふ

貨物自動車苦力を轢殺
旅順名古屋町で

十三日午前五時二十五分ごろ遼東運送店の自動車を山東省生れ張學堂(二〇)が操縱して旅順市名古屋町一ノ九舊入島側前にて左折せんとした時、旅順市澤間町四〇山東省生れ高有先方苦力町吉祥(二五)が舊入島側內より道路を橫切り出て來たのを轢き倒し腰、胸の骨を折つて瀕死の重傷を負はせた、直に被害者は旅順病院に擔ぎ込み應急手當を施したが同九時四十分死亡した、右の運轉手張學堂は無免許にて自動車を操縱したものである

店員の家出

大連浪速町一四七日本賣藥會社店員、長崎芳夫(二〇)は十一日午前五時ごろ他の店員と爭論の末家出して所在不明になつたので自殺する虞れありと同社の竹內精一氏より搜查方の願出あり目下大連署で各方面に手配中

日曜の催し

▲庭球大會 全朝鮮對全滿鐵午後一時より北公園コートにて

▲西廣場日本基督敎會 午前十時「敎會の理想」白井牧師、午後八時「基督敎の與へる望」白井牧師

▲日本メソヂスト敎會 午前八時半、日曜學校同十時「人を辯折たり」岡安牧師午後七時半「嚇野の地震にひれ伏す者」曾田正彥

▲救世軍大連小隊 午前十時「人を役ふ爲にあらず」酒井參軍午後八時「死生の覺悟」渡山敎官

▲同沙河口小隊 午前十時「神と偕なる生涯」佐々木大尉午後八時「幸福の源泉」不寺少尉

▲沙河口日本基督敎會 午前九時「人心向背の試金石」高橋牧師午後八時「十字架の能力」高橋牧師

▲故清元延愛喜師追善清元大會 正午から西公園西園亭にて

▲大商クラブ對大連商業部野球戰 午後三時より中央公園滿倶球場にて

▲觀水會素謠會 午後一時より大連神社々務所において賀茂、賴政、藤、小袖曾我、飼鶏の番組にて開催

キリンビール
清涼飲料
キリンレモン

高級 白梅便箋
全國到る處の紙文房具店にあり
ルーン(美しい封緘)添付てあります

スラスラと書きよい 東京便箋 TOKYO
製造元 山根東光堂
東京・淺草區・柳橋 電話淺草四〇四七・四〇四八

塔灣西英守臺水田主王大春廣告
民國十三年拙者が湯塔昌氏より讓受けたる遼寧省城塔灣西英守臺所在耕地五百零六畝六分は當時賣買登記手續を了し爾來拙者が完全に領有し水田を經營し今日に至りたるが最近右拙者土地を盜賣せんと運動しつゝある者あるを耳にしたるに就ては該地は全然拙者の所有地にして之を他人に讓渡若しくは出租の意思なく隨て之を他人に委囑したることなし依て中外人士が此等奸人に欺瞞せられざる樣注意の爲め玆に廣告す
民國十八年七月
瀋陽市大北邊門外新開河沿
王大春 謹告

清朝秘法 長生素
生命の靈素、性の精源
不老長生の活元なり
大連市監部通三三
大德洋行
電五七三三

債券賣買相場

種別	賣値	買値
[illegible]	[illegible]	[illegible]

本値段表 七月廿日迄 △印は來月くじ
大連市但馬町 二二 電話四五九一番 振替大連二四番
債券專業 大一商店

●滿洲の溫泉
場所は熊岳城
砂湯
●砂湯の準備も整ひました
●汽車賃 三割引 五人以上團體 半額
熊岳城 溫泉ホテル 電話二七番

石碑は專門で信用ある平淸
各宗石碑正札陳列 大阪唯一の美術石匠
●勇猛精進 一刀三禮
●ざうら!ノーシン●

江戸前料理
御中食 自十一時至二時 金五十錢
櫻正宗(突出付) 金貳十錢
小鉢もの 金十五錢
天ぷら 金四十錢
折詰辨當 金五十錢より
出前は迅速に御屆け申上ます
浪速町三丁目一ノ瀨商會橫
ふくべ
電話七四二九番

父松本新吉豫て入院加療中の處七月十三日午前六時四十二分死去候間此段生前厚誼諸君に謹告仕候也 追て葬儀は七月十四日午後三時半攝津町大聖寺に於て相營可申候
昭和四年七月十三日
大連山手町十七番地二ノ八
男 德司
親戚友人 一同

見よ!! アルプスの大自然を背景に展げらるゝ愛闘の悲詩
●眞實の映畫!映畫の使命は此一篇に依つて果さる
●千古の謎を秘めてそゝり立つアルプスの仙境に奏でらるゝ美と森嚴と壯快と戰慄の一大交響樂……奔放自在のカメラワークに描き出される山の神秘……都會人の夢想だにせぬ大自然の扉は今驚異のうちに開かれんとす、而も此間痛快極りなきスキー競技の壯觀あり、艶麗類なき美女を圍繞しての人間愛慾の爭闘あり し今夏の一大收穫

大アルプスの神秘
ウーファ社超特作
聖山
ワーナーブラザース社提供
レニ・リーフェンシュタール
ルイス・トレンカー 主演
紐育狂想曲
愈々七月十四日より公開
奉仕
特別大興行なれど入場料破格
特等……金七拾錢
並等……金五拾錢
學生三十錢 子供半額
寶館
電話二七五八番

撫順明五年度の出炭八百三十萬噸

三年度の出炭實額に比して百萬噸の増産豫定

【撫順發】撫順炭礦五年度の出炭豫定額は約八百三十萬噸を目標に増掘される事に内定した、是は製鋼所の出現如何に關係なく歳毎に需要を増しつゝある一般炭界の需要に應じての計畫で四年度出炭豫定額七百九十萬噸に比し四十萬噸の増加であり、三年度出炭實額七百三十萬噸を超過する事實に百萬噸の増加である右實行の爲古城子の大露天掘計畫遂行は勿論、東ケ岡、楊柏堡大山南坑等の採炭、運炭、選炭の各種設備の充實を計り増掘計畫の重心を述上各露天掘に置きスキップ、エキスカペーター、スチームショベル、電氣ショベル等の増設を斷行、採炭事業は政爭外に超然として炭界需給關係を基調として進む方針であると

南支への商談漸く恢復す

日貨排斥の下火で

撫順炭の南支方面輸出は昨年の濟南事件前後から日貨排斥、反日會の妄動等の影響を受けて商談捗々しからず年額二十萬屯前後に達した同方面への輸出量は本年度においては五萬噸見當も如何かと危ぶまれつゝあつたが最近南京政府の排日運動取締が漸く徹底するに至り反日會も六月末より解散せるため漢口方面では反動的に邦貨の取引俄に旺盛となり砂糖、綿糸布等續々商談成立を見つゝあるが撫順炭も先月末頃より同方面の紡績工場、電力用炭等の引合頻繁となり同方面への平均輸出額三千噸内外に過ぎなかつたものが最近一時に一萬噸の商談成立するに至つた、滿鐵としては濟南事件以來最初の大口注文として注目してゐるが大體例年七月中旬より十月半にかけ同方面の多期用炭の仕入期で揚子江の河水の關係上時機を逸しては輸送不能に陷る惧あり旁滿鐵では今後同方面への輸出は漸次舊に復し商談順調に行はれるに至るべしと期待してゐる

金融組合の代表者會議

都市金融組合代表者會議は十三日午前十時より前日に引續き開會續行し瓦房店石丸幸作、大石橋小林才治、營口關甲子郎、鞍山加藤政人、遼陽萩岡彌次郎、鐵嶺山田桂藏、開原川島定兵衛、四平街山添稱江の諸氏出席し、阪谷財務課長は一場の挨拶の後金融組合設立に就いての説明を爲した上、右の各地に設立される組合に對する經費豫算の打合せを爲した、午後も會議續行中にして、今回貸下げられる資金の額は瓦房店、大石橋各二萬圓、營口、鞍山、遼陽、開原、鐵嶺、四平街は各四萬圓に確定を見、尚右各地代表者中には同地組合長に就任すべく内定してゐる人もある模樣である

奉天の聯合即賣會

排日のため中止

【奉天發】奉天貿易組合を主とする城内邦商聯合即賣會は七月末から八月初旬にかけて開場の豫定で着々その準備を進めてゐたが最近支那側の排日的行爲が原因となつて開場は中止の止むなきに至つたと云はれてゐる

揚子江の日本糖瓜哇糖に押さる

近年稀れな大豊作で瓜哇糖の大暴落から

揚子江一帶は日本糖の唯一供給地として生産額の約半額を輸出してゐるが、一時南方に於ける排日貨運動は日々熾烈を加へ、日本糖の輸出に非常な障害を與へ日本糖を揚子江一帶に輸出する場合は**麻袋に**詰め替へて日本商標を剝いで外糖を裝ふて輸出するといふ狀態で日本糖の立場は頗る窮地にあるが頃日來の銀暴落に對する圓價の急騰に日本糖の對支輸出は一層不振となり加ふるにジヤワに於ける砂糖は近年稀な豐作にて昨年のストックを合せて四百萬トン以上に達し、これが爲めジヤワ糖の白双十五、六ギルダー中双十三、四ギルダー見當であつた相場は最近白双十二ギルダー、中双十ギルダーの暴落を演じ、ジヤワ糖の對支取引は目覺ましき進展を示し、日糖の販路を**一擧に**奪はんとする形勢にありと云はれてゐる、一方滿洲方面に於ける外商は銀暴落によつて採算上有利となつたジヤワ糖が流入せんとする形勢あり早く市價に影響を與へてゐる、併しジヤワ糖豐作による相場の暴落は世界糖界の注目を惹き早くも各國からの大口註文殺到し、相場は騰貴の氣構えにあるので豫想ほどの影響はあるまいと觀測されてゐる

金解禁時期の明示を進言

濱口首相に山本男が

【東京十二日發電】民政黨顧問山本達雄男は十二日濱口首相を官邸に訪問し金の輸出解禁は直に實行すべきものであるが若し即行不可能の事情あらば明年何月頃解禁すると期限明示して直に財界の安定を計られ度いと進言した

粟の收穫は三百七十二萬四百噸

前年度よりも十一萬噸増

第一回農作豫想

東三省に於ける粟の第一回收穫豫想は三百七十二萬四百十噸で前年の實收量三百六十萬六千八百十噸に比較すれば十一萬三千六百噸の増收見込みである、地方別に示せば左の如くである（單位作付面積は反、收穫は噸）

▲南滿地方

地方別	作付面積	本年收穫高	前年推定實收量	増×印減
奉天以南	一、六八二、〇〇〇	二六二、六八〇	二五四、一一〇	[illegible]
京奉線	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
開原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
奉海公	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長洮線	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四長線	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
吉長線	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
間島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲北滿地方

地方別	作付面積	本年收穫高	前年推定實收量	増×印減
東支南部線	二、三六五、八一〇	三七六、二三〇	三七三、七七〇	[illegible]
哈爾賓管區	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東支東部線	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
松花江下流	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
呼海線	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東支西部線	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北滿其他	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

滿鐵の引出で預金激減す

銀貸出しもまた減少

激變した六月の銀行帳尻

大連組合銀行六月末の帳尻は上半期決算月に相當し金、銀とも預金貸出高に非常な變動を來してゐる即ち當月末の預金及貸出高は（單位千圓）

	預金	貸出
金勘定	九〇、四三三	九七、一一七
銀勘定	一六、八八七	六、三五九

にてこれを前月に比較すれば左の如き激變を來してゐる（單位千圓）

	預金	貸出
金勘定	二〇、三六六減	[illegible]
銀勘定	三、三三七減	[illegible]

即ち金預金の二千三十九萬六千圓といふ激減は滿鐵の配當金と政府上納金が引き出されたによるもので、銀勘定の預金及び貸出高共に激減を來してゐるは上半期決算關係によるといへ主として特産界の夏枯閑散に入つた證左と見られてゐる、更に前年同期に比較すれば

	預金	貸出
金勘定	[illegible]	[illegible]
銀勘定	[illegible]	[illegible]

右のごとく金銀共に預金及び貸出高に於て著しい減少振を示してゐるが、斯る變動は近年稀な現象とされ特産界及び一般財界の深刻な不況の反映と觀られる、各行別に内容を示せば左の如くである

金勘定（單位千圓）

行別	預金	貸出
鮮銀	[illegible]	[illegible]
正金	[illegible]	[illegible]
滿銀	[illegible]	[illegible]
商業	[illegible]	[illegible]
中國	[illegible]	[illegible]
滙豐	[illegible]	[illegible]
花旗	[illegible]	[illegible]
交通	[illegible]	[illegible]
金城	[illegible]	[illegible]
麥加利	[illegible]	[illegible]
合計	九〇、四三三	九七、一一七

銀勘定（單位千圓）

行別	預金	貸出
鮮銀	[illegible]	[illegible]
正金	[illegible]	[illegible]
滿銀	[illegible]	[illegible]
中國	[illegible]	[illegible]
滙豐	[illegible]	[illegible]
花旗	[illegible]	[illegible]
交通	[illegible]	[illegible]
金城	[illegible]	[illegible]
麥加利	[illegible]	[illegible]
合計	一六、八八七	六、三五九

預金貸出の帳尻內譯

六月末現在

別項の如く六月末組合銀行帳尻は財界の不況を移して近來稀な激動を示してゐるが試みに六月末預金及貸出帳尻の內譯を示せば左の如くである（單位千圓）

預金內譯

	金勘定	銀勘定
定期預金	三三、六九一	五、二三〇
當座預金	[illegible]	[illegible]
特別當座	[illegible]	[illegible]
通知預金	[illegible]	[illegible]
諸預金	[illegible]	[illegible]
合計	九〇、四三三	一六、八八七

貸出內譯

	金勘定	銀勘定
證書貸付	[illegible]	[illegible]
手形貸付	[illegible]	[illegible]
當座貸越	[illegible]	[illegible]
割引手形	[illegible]	[illegible]
合計	九七、一一七	六、三五九

國際興信所開設

大連惠比須町國際人事興信所は今回高橋德夫氏の經營に移り「國際興信所」と改稱し、銀行、會社、商店の資産信用調査、身元婚姻調及び人事一般探偵、紛議調停債權取立訴訟鑑定等一般興信事務を各國興信所と連絡の下に開業することとなつたが、所員は斯界の精通者を配し經營方法にも多分に新味を加へてゐるので其の活躍は頗る期待されてゐる

團體めぐり

漸く落着いた今日の統制

豪語よりも實踐へ

◇…滿洲土建協會（下）

然し今日でこそ斯んな立派な組織と統制を有つてゐるが、從來は御多分に洩れず業務上の利害感が基因で會員間の內訌も屢あり、融和といふ點では兎角遺憾な事が尠くなかつたらしい即ち大正六年頃から會員に對し公平な態度が保てず、企業家側への交渉の如きも協會本位には出來なかつたり、偖て又加へて建築工事が逐年勃興增大するため同業以外からの專任組合長說が出たり、大正九年には補給金の請願が不公平だといふ理由で土木建築組合改善委員會と稱するものが生れたりして、相當揉めた揚句同十一年有給專任理事長制となり、更に昨年九月には長制に改め、今日の狀態に落着くに至つた。

◇

現在協會の主要な事業としては

一、會報の發行

二、土木建築に關する學術技藝の研究、講演、著述及び技術員の養成

三、工事用材料、品質、品格の査定其他勞働者の需給調節等々

何れを見ても立派な企てが十一項も決まつたが、今の處ではまだ〳〵行つてゐる事業より行りたい事業が多い模樣である、然し會報の發行、官公署並に公共團體に對する諸問照會事項の應答、其他依頼に應じて土木建築工事に關する諸調査又は査定、請負業者の推薦等は既に相當行つてゐるらしい。

◇

協會では過般新義州の製鋼所新設工事に關し、是非共これを在滿同業者の手で請負ひ度いと、請願する所あつたが、右に就て榊谷現協會長は「滿洲の土木建築業者の技能、實力等は內地のそれに比して最早や何等遜色あるとは思へぬ。過去に於いて安奉線を完成し、鞍山製鐵所竣工の體驗を有つ吾々は、新義州の新工事に對しても實力、經驗に於いて資格上何等缺けてゐるとは考へない」と語つた、今日は云ふまでもなく大資本、大企業、大組織の統制時代である。したがつて今後滿蒙に於ける各種の大建築工事が滿洲に住む請負業者によつて完成されるか、或は舊に油揚を掠はれる式に依然內地の同業者に奪はれるか何うか、之は一に在滿同業者自身の實力如何に依るであらう。

◇

だから幾ら在滿同業者自身個々に「俺達は實力がある」と自惚て見ても、積極的に團結した統制の力で、その實力を社會的に發揮せぬ以上は一般に眞價を認識させることは難かしいに違ひない、即ち實力の證左は豪語に非ず、實踐によつて示すべきであるから、此の點に於いて榊谷現會長の責任は頗る重い、在滿同業者中の奮鬪家であり、立志傳中の一人と謂はれて居る榊谷君の今後の對外的活動、會員の結束、統制振りこそ期待すべきものが多いであらう、同君並に會員諸君の健鬪を祈つてこの項を終る

【寫眞は榊谷會長】

黄塵

◇…井上藏相が株屋サン相手に節約の大講義、そこで株相場は忽ち慘落。

◇…前の商科大學講師も、相手が株屋サンでは聊か勝手が違つたらう。

◇…その井上君は先頃株式慘落の際、財界三巨頭の一人として株相場の安定に努力した。

◇…だから株屋サン達は當時井上君等を救世主か福の神のやうに思つて居たものだが、今度は反對に厄病神の役廻りと來た。

◇…神戸では不景氣のため株屋サンが瓦斯自殺。

◇…當地では一歩先に瓦斯自殺の眞似（？）をした株屋サンがあるさうな。

市況

特産

豆油は强調 買氣ありて

今朝の定期は銀の强調を眺めたれども差したる材料とはならず高粱は軟調を示し豆油は買氣ありて强調を呈した他は平凡裡に大引

◇定期前場（銀建）

▲大豆（强調）單位厘

▲三等大豆（出來不申）

▲豆油（軟調）單位厘

▲豆油（强調）單位錢

▲高粱（下押）單位厘

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

混保（袋込）　六七一〇　六七〇〇

雜穀出來値（十二日）

定期喰合高（十二日）

錢鈔

前場（堅り）

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は廿四片十六分の三と（同事）先物は廿四片八分の三と（同時）紐育は五十二仙八分の三と（四分の一高）孟買銀塊は五十五留比八分の五と（同事）……

株式

錢鈔は續落

內地小睨乍ら五品三四十錢安

今朝北濱諸株は小締り東京短期の新東は七十錢高乍ら東京五品の十二圓ドタを眺めて當市の五品も三四十錢安と軟調を辿つたが東京よりも一圓二三十錢方の上鞘を保持し割合に底固い商狀を呈した錢鈔は前日に引續き落潮熄まず定期先物は二圓方の慘落現物も一圓七八十錢安と續落して十八圓臺に辷り即時計算となつた新豆は變らず出來高定期二千百八十枚現物二千三百二十枚

株

昨後場東京の新東は井上藏相がわざ〳〵市場に出掛けて行つて因果を含めるやうな緊縮演說をやつたので四圓臺に慘落したが今朝は六圓臺に戻し一服商狀を呈した▲北濱諸株も小締り模樣であるが東京短期の五品は十二圓ドタと遂に拂込を割つたので當市の五品も三四十錢安と軟調を辿つた▲東京短期の引は五品二圓臺割々報じたが當市は一圓二三十錢方の上鞘を維持し底意頑强なるものがあり五品の下げ相場は一段落かの觀がある▲今度は愈錢鈔の番で今朝は二圓方の慘落で十八圓臺に辷つた相場はどうせ一蓮托生のものだからこうなるのは蓋し當然の歸結であらう▲株安は大勢上やむを得ないが當市株は合併問題のもつれから更に慘狀を極めた觀がある▲爭鬪の後の疲勞と悲哀が双方共殘る譯けである株主のためにも大連財界のためにもお互に仲良く握手した方がどんなにか良かつたらうに……

豆

昨朝來銀價は睨り商狀に推移したが市場は品薄を强材料として差したる影響もなく始終した▲大豆は在荷薄に相變らず强調を辿り昨年の本日よりも約三十錢方の高騰を呈してゐた▲大手筋の三井に依つて常に動かされてゐた高粱は思惑筋の人氣引き立たず軟調を呈した▲三井はまだ高粱を相當貯藏してゐるらしい、そのうちに山東方面へでも輸出するのだらう▲豆粕は漲はずして軟調を呈し……

商品

前場

◇定期取引（單位錢）

◇現物取引（單位錢）

市場電報

銀塊及爲替

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戸豆粕

橫濱生糸

印度麻袋

奥地市況（十三日前場）

上海爲替情報

手形交換高（十三日）

上海標金

爲替相場（十三日午前）

中風病　動脈硬化は腦溢血の前驅症　ちうき　動脈硬化　からぬ秘藥　兵庫縣明石市中町九　加古中風藥研究所

自宅獨習　生花手びき　池の坊宗家秘傳公開　文正堂

カモ井の　リボンハイトリ　專賣特許　二度使へる　カモ井のハイトリ紙　品質實行　東洋一

S. MURAKI & CO.　瑞西最高　FORTIS　フオチス腕時計　瑞西最高フオチスは器械と形狀、さらに最高最新の贅と粹を盡し、しかも世の實際的信用と名聲に於て他品の追從を許さゞる腕時計なり。　大阪　村木商店

ITSUJI OSAKA　鷲印シャツ・カラー　洋品店にて御求め下さい　春夏物各種品備　大阪市東區平野町心齋橋筋角　辻市商店

海へ山へ　携帯口糧として完全なる……おいしい、じようのお菓子　乳菓　カルケット　中央製菓株式會社

平安異香（48）

葉多默太郎作　中一彌畫

處女受難（一七）

すつかり闇になつた仕事場に、胡坐に兇り腕を組んで坐つてゐる是信、口をへの字に結び、目を閉ぢて死んだもののやうに動かない。もしこれが闇でなかつたならその面に生骨を削られるやうな苦痛苦悶の色が、その一筋一筋の皺に深く刻みこまれてゐるのが見えたであらう。

そして、地獄の夜のやうな重苦しい沈默の時が、是信の腸を刻みながら、靜かに流れたのであつたが、さてどの位の時間だたつてゞあつたのか、是信には分らないのだつたが、誰かゞ門を入つて來た氣配がしたので、

「誰だね」

目を開けて、是信が靜かに云つた。

「親方——師匠」

幽靈のやうに、よろ／＼とよろけながら入つて來るのは、弟子の嘉吉に相違なかつた。

「親方——」

枯葉のやうに、嗄れきつた悲痛な聲だつた。がそれだけで何にも云はない。暫く闇を手探つて、上り端へ手がかゝるとそれへ腰を落したが、ぺた／＼と崩れて、是信の方へ平伏したやうな恰好にのめつてしまつた。

「親方——申しわけのねエことになつた。大事なお幸さんを……」

「聞いた。知つてゐる」

是信の聲も咽喉に詰つた沈痛な聲だつた。そしてたゞそれだけだつた。

ゴクリと嘉吉の咽喉が鳴つた。涙を呑んだやうだ。が、間もなく嘉吉の體がくね／＼と偂つて、仕事場の隅の方へうねつて行つた。手探りに探りあてたのは一挺の鑿——

それを右手に摑んで左の手で己の咽喉を探り頸動脈を押へてそれへ鑿の双先、あてゝぶつつり刳あげやう——とした手頸、ムヅと摑んだのは是信の骨ばつた手だつた。

「嘉吉！——」

「親方！」

「待てといふのだ。自儘にそんな眞似は出來ねエ」

「私が附いてゐてこんなだらしのねエことになつて……。親方申わけがねエんだ」

是信の手に、嘉吉は縋りついて泣いてゐた。

是信は嘉吉の手から鑿をもぎとつた。そして何か別なものをその手に握らせて、

「嘉吉、俺らが命をぶちこむものはこれだ。これより他にはねエのだ。さあ、しつかりこいつを摑つて放すな」

手のさはりで、手に握らされたものが日頃遣ひつけた漆刷毛であることは、嘉吉に直覺つた。

「親方！」

嘉吉は右の手に刷毛を摑み、左の手で貪るやうな師匠の腕へ縋つて泣いた。

「分つたか。さうか、それでいゝ。さておぬしは跟けて行つたのか」

「向ふをつきとめては來ましたが門をぴつたり閉められて、どうする事も出來なかつたんです。やつぱり勸修寺の邸……」

「さうだらう。見當はついてゐた。今日御家人の足海三左衞門に四五日の騷擾を頼んだが、彼奴にも此方の肚が見えたんだらう。それでこんなことをしやがつた」

「御免、御免なさい」

門を誰か入つたらしい聲——

ピタリ二人は口を噤んだ。

「御免なさい。——變だな、眞暗だ」

門口に、入りもならず呟いて立つた人——二度目の聲でそれが春光だと知れた。

「宮部樣で——？」

是信が闇の中から聲をかけた。

「あゝ小父さん、どうしたのです灯もつけないで……」

「今ともします。一寸お待ちなさって……」

是信が燧を打つて、自ら結び燭臺に火を移した。と、隅の方に悄然と坐してゐる嘉吉の、血と泥にまみれたたゞならぬ姿が目についた。

「あ、嘉吉さん、どうしたのです何か……？」

「宮部さん、幸がたうとうやられた。さらはれたんだ」

是信が云つた。じつと苦いものを嚙み堪へたやうな聲だつた。

映畫と演藝

發聲映畫の地方進出 パ社で計畫中

トーキーの本邦上映に關する重大難點として發聲映寫機が高價な爲め大都市の有力常設館以外が之を設備することは困難であつたが、此の不滿を充たす爲め旅興行用の發聲映寫機購入の案がパラマウント日本支社に依つて計畫され目下準備中に屬するが、之れが實現されゝば從來トーキーに接することの出來なかつた地方のフアンは多少ともその渴を醫することゝなるべく、且斯くすることに依つて試驗時代を出でざるトーキーの興行上の成算が漸次調ふことゝなるべき希望もあらうといふものである。

尙ロウドショウ用のE、W式發聲機は一臺七八千圓程度にて購入し得るものだと云ふ

◇朱唇懺悔 女定九郎◇◇ マキノの歌舞伎映畫で吉野二郎の監督、マキノ智子南光明主演【十三日から演藝館上映】

映畫界東西

◇松竹樂劇部の高津慶子が帝キネに入社した得意は花柳の舞踊

◇日活のレヴュウ映畫「日活行進曲」に刺激されてマキノでもレヴュウ映畫を製作

◇帝キネの女優都さくら松葉大子若柳みどりが續々と禁酒を聲明したとか

◇「譽の一戰」に主演した有名なアメリカの職業ラグビー選手レツドグレンヂ氏がユニバーサルに入社

◇また連鎖劇が擡頭して「執念の蛇」をやつてゐるといふから世は樣々である

日活レヴュウ團 いよ／＼公開

日活では今回新に專屬レヴュー團を組織したがメムバーは高井ルビー、九條靜子、柏木千代子、小柳咲子、一條英子、二葉いさみ、衣川しるみ、折戸吟子、菊川喜美子、谷伍郎で第一回公演として去る七日より神田日活館に於て演出八田元夫、振付田中喜一、編曲田中豐明「神田情緒」五景を上演中であるが映畫は德永フランク監督美濃部進、佐久間妙子、築地浪子共演「赤い灯靑い灯」と千惠藏プロ作品日活提供井上金太郎監督片岡千惠藏主演「火陣」であるが、この新組織のレビュー團は神田日活館を振り出しに今後順次日活系統の各館に出演することになつた

珊瑚と紫檀細工 大連市信濃町市場正門前は 國光公司 電話四五六〇番

追善清元大會

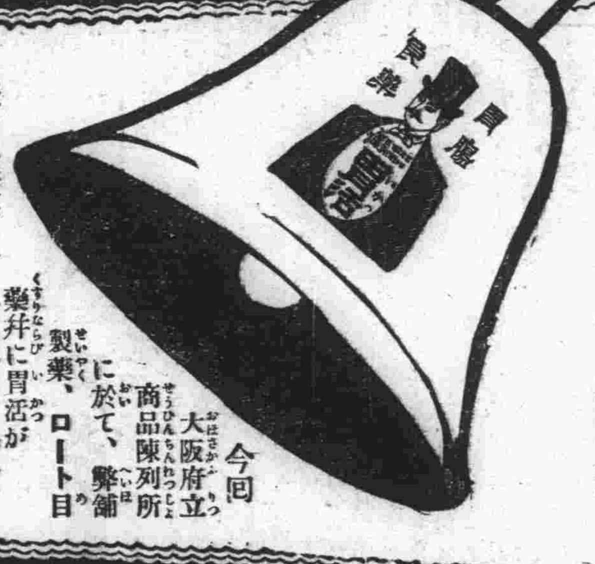
故清元愛喜師匠追悼のため清元愛喜會主催で五七日に當る明十四日正午より中央公園西園亭に於て追善清元大會を催すと

映畫是非（七月號）

有名な立花氏の是々非々を始めとし、俵田氏の映畫劇場と照明概念、木村氏の發聲映畫、他五編の研究論說、ユーモリスト駒田好洋・岡田宗太郎兩氏の漫談、田島喜多其他數氏の隨筆及び同人の映畫時評等三十五頁の內容である 東京市麻布區三河臺町十三番地第八書房發行、定價二十錢

この間來連した立花高四郎氏が協和會館をすつかり昭和會館と勘違ひして歸つてゐるらしい▲國際映畫新聞の記事にあつたので同誌記者の聞間違ひと思つてゐたら▲映畫是非の滿鮮通信にも昭和會館と明記してある▲ところで大連には熱心な會員三四十名を有する映畫研究會があるさうだ▲噂話子には初耳であるから知つてゐる方は敎へて欲しい▲演藝館の宣言のうち料金値上げと書いたのは値下げの間違ひにつき訂正します▲次週の宣傳文を入れた演藝館の封筒に「嬉しい皆樣へのお知らせです」と印刷してある

天下一品 御中元ニ キッコーマン醤油 野田醤油株式會社


天覽の光榮を辱ふしたる唯一の健胃劑

今回大阪府立商品陳列所に於て、弊舖製藥、ロート目藥幷に胃活が天覽を辱ふし他の同効藥中、無比の光榮に浴したるは、創業以來、大方各位の眷顧と、聖代の恩寵とに依らずんばあらず、茲に謹みて感謝の意を表すると共に、將來益々品質を精良にし業務に精勵して以て濟生の職責を全ふせんことを期す

胃活 ロート目藥 本舖 山田安民 謹白

天覽品現狀寫眞

胃活の特色
（一）胃活は胃病の特効藥のみを配合してあるから容量少くして効能偉大である。
（二）胃活は一時の消化藥に非ずして根本的の健胃藥である……故に
（三）持藥として用ふるも絶對に害を殘さない
定價 一圓・五拾錢 二拾錢・二拾錢
○全國各藥店にあり

浪速館 十三日より 階下四十錢にて開放
マキノ十八番歌舞伎映畫 朱唇懺悔 女定九郎 マキノ智子 南光明主演
帝キネ獨特の紅燈醉語 大森勝原作監督 糸の亂れ 藤間林太郎 歌川八重子主演
マキノキネマ特別提供 月形プロダクション製作 やくざもの 月形龍之助努力演
更新第一週番組
二大巨作 別興行 お於特
◇我等の民衆詩人ナーテーが藤原義江氏に依りて名高き世界的民謠◇ 作歌……北原白秋氏 監督……阿部豐氏
小唄映畫 田園悲戀詩 かたちらの花 全十卷 主演 岡田時彦・入江たか子・徳川良子・島耕二
◇人間としての大惡人原田甲斐の眞の解剖篇◇ 原作……村上浪六氏 監督……辻吉郎氏
伊達秘錄 原田甲斐 全十三卷 河部五郎主演…高勢實・徳川良子・市川文治・葛木香一助演

演藝館 八日より 晝間正十二時より 夜間六時四十分より 相次ぐ巨彈！相次ぐ巨砲！遂に凱歌は帝國館に揚る！大自然の裡に純情溢る、愛と誠の青春悲曲
雲雀なく里 野村芳亭監督 八雲惠美子、田中絹代主演 デブさん中根龍太郎珍演
戀飛脚 浦波須磨子、若月孔雀
類廢し行く大江戸の末期につたはる惡魔の咲笑を聞かれい
野良犬 惡麗之助監督 市川右太衞門、五味國枝主演

帝國館

毛皮 鞣、染色 手入保存 大連北崗子三 合資會社 豐田洋行 皮革部 電話五五二八

御期待の大映畫 十四日より公開 大アルプスの神秘 聖山
吾等此一篇を世の學生諸君スポーツマン アマチユア寫眞家諸氏に捧ぐ
ワーナーブラザース社提供 喜活劇 紐育狂想曲 モントブルー氏パッツイ・ルス・ミラー上演

寶館 時節柄入場料大破格 特等七十錢◇學生三十錢均一 並等五十錢◇子供半額 凉しい寶館で凉しい映畫を

京都府伏見町 齋藤貞一郎吟醸 大日本高級銘酒 品質本位
於各博覽會、品評會、名譽賞牌受領 吉野産優等甲付樽詰

登錄商標 英勳
エイクン 樽詰 瓶詰 特約店
伊勢町 鈴木清商店 電四八五八番
磐城町 京和洋行 電四七一六番
信濃町 鹿水洋行 電二九〇四番
關東廳購買組合
英勳大連出張所 瓶詰は大阪衛生試驗所防腐劑なし證明附 浪速町 辻利ビルデイング內 電話三三八七・四七七六番

滿日社廣告用電話 四四九一番 六三四八番

獨逸醫學博士 エフ・テツナー氏創製
毛ノ生ヘル香油 ベルケンワーサー

效果
◇防腐殺菌をなし、毛髪の發育を良くし光澤を增す
◇寄生物の侵入を防ぎ表皮細胞を保護し强剛にし黑髪となす
◇良くフケを除去しカユミを止め確實に脫毛を防止し心身を爽快にす
◇日々少量を使用する時は毛髪の發生を促す
◇色々の疾患及毛根の榮養不足より生ずる薄毛、禿頭などには確實顯著なる效を奏す
毛生劑トシテ御許可濟 東京警視廳衛生試驗場 大阪府衛生試驗場
◇藥店、化粧品店に販賣◇
滿洲發賣元 日本實藥會社
東洋總代理店 大阪・大連 廣天公司

アセモ・タダレに シッカロール

效果の確實なる無鉛撒布藥として專門醫家の御推獎を受けつゝある
內務省衛生試驗所無鉛證明
藥店化粧品店にて販賣す
和光堂

●朝のノーシン一服は終日の心地を良くす●

日本產業最高章 綠綬褒章 御下賜

蚤のピヨコ助 ピヨコリと死ぬ
キンメ一等
猪印臭蟲立死藥粉
蚤、油虫の外、蟲、南京虫もコロ／＼難なく退治られます
發賣 安住大藥房

滿洲日報

誰にもわかる科學全集

理學士 原田三夫著

全十二册

知識に渴した大衆へ旱天の慈雨 通俗科學の圖本つひにあらはる

一册一圓 申込金ナシ

大衆に科學を說くことは至難な上にも至難なことだ。たゞ原田先生のみがその任にあたり得る科學の大衆作家である。本全集は原田先生が人心の歸嚮を察しその熱求にピッタリあふやう書きおろしたる科學書であるされば水の流るゝが如くすらく讀め、疑問は氷解し、知識は豐滿になる。

監修校閲
理學博士 石原純
理學博士 石川千代松
理學博士 牧野富太郎
醫學博士 永井潜
工學博士 厚木勝基
工學博士 山本忠興
中央氣象臺技師 關口鯉吉

1 物理化學の驚異
2 空の神祕
3 地球の今昔
4 日常氣象學
5 生命の不思議
6 草木の世界
7 蟲魚禽獸
8 常識醫學
9 最新發明ローマンス
10 化學工業の進步
11 都會の科學
12 電氣とラヂオ

內容見本 申越次第進呈

略規 四六判總布製極美本、振假名附、每卷紙數三百八十餘頁、三色版、アート紙美麗挿畫數十頁圖版百數十個、一册一圓(申込金なし)七月より每月一册宛發行、送料十二錢

第一回配本出來 空の神祕

東京市麴町區內幸町一丁目 株式會社 國民圖書

THE PUBLICITY WORLD 七月號 THE WORLD OF POPULAR STORES

廣告界 商店界

百貨店對小賣商問題 鬪論會
1 百貨店の商品券と共通商品券の運命
2 濫賣問題と防止策。濫賣果して不當か
3 中小商店の金融問題その救濟策如何
商品券と濫賣問題の陳情書內容・融資策は進展・滅び行く市內商店

市商工課長 工藤隆治
會議所理事 渡邊鐵藏
立大教授 伊藤重治郎
能率協會長 池田藤四郎
三越常務 北田內藏司
東商議員 森濱三郎
中村屋主 相馬愛藏
商店界 清水正已
商店界 倉本長治
商店界 本松吳浪

商店界 七月號發表

百貨店と小賣商問題號
小賣商の協力して造る百貨店及百貨店街 淸水正巳
東西百貨店爭覇戰
東西商店街猛競爭
全國百貨店總覽
一日六百萬弗 賣上げ世界一百貨店誕生す
全都市街路照明燈
米國で大評判の自働的販賣地下室…岩崎英祐
果然!出張販賣に課稅さる…特報記事
雜貨商の共同仕入組合生る…特報記事
中元賣出の祕策を探る…長岡生
夏の窓裝飾心得と圖案…宮田久良三
夏の病氣の種々と手當法 三越醫務部長
會社ゆすりのあしらひ方
露天商人を語る(長篇)…相原
金を儲けた人の話十八話
成功せる消費組合の組織と實績
其他ニュース・經濟・成功傳・商品知識等々實益記事滿載
本號特別號八十錢(稅二錢五厘) 全國書店發賣

商品廣告盛衰記 倉本長治
新聞廣告裏表 東西子
東西四社 十三段裏面史 青分銅子
婦人雜誌不良廣告戰記
關西廣告主祕帳 萩柑子
內報屋打明け話 雷次郎
廣告 圖案 滿載
定價一册八十五錢(郵稅二錢)

東京市神田區錦町一丁目十九
商店界社・誠文堂・廣告界社
電話神田三二九六・四七一一 振替東京六五五六七

エレクトラ裝置 ジユラツシア蓄音器

御客樣本位 十ヶ月月賦

(絕對肉聲) 第一回金御拂込と同時に現品先渡致ます

連鎖申込所

大連浪速町角 榮商會 電話八三九〇番

日ヤケ止めに一番よくきく 金鶴夏のクリーム

●どうしても……頭痛には……ノーシン●

石丸梧平著
人生如何に生くべきか
▽四六判函入 ▽三百五十頁 ▽價一圓廿錢
やさしい言葉で人生の根本問題を語る。
(內容一斑)
第一篇 學問とは何ぞや。
第二篇 人間は何處から來て何處に行くか。
第三篇 人生如何に生くべきか。

石丸喜世子著
愛の苦行
▽四六判函入二百四十頁 ▽價金八十錢(郵券一割增)
生きんとする者の愛誦すべき感想集、悲しむ者は慰められ、苦しむ者に道は開かれる。

石丸梧平著
創作 受難の親鸞 ▽定價一圓三十錢
戀愛・結婚・夫婦生活 ▽定價金壹圓
石丸梧平個人雜誌 人生創造 一册廿錢・半年一圓廿錢
石丸梧平・喜世子編輯 生きて行く道 一册廿錢・半年一圓廿錢

東京市神田區表猿樂町二 人生創造社 (振替東京四三二〇六番)

新刊
日本大學文學部講師 石丸梧平氏著
理想國への出發
◇四六版函入・上等ラフ紙 ◇三百七十頁・價一圓卅錢
生きんとするもの、反省、情熱、正しさを愛するもの、高らかに鳴り響くその進軍喇叭!

滿洲銀行
資本金 壹千萬圓
株式會社 滿洲銀行
大連市伊勢町六十九番地
頭取 村井啓太郎
電話(代表)四二二一番 振替(大連)三三〇番
支店所在地

高柳保太郎將軍著
日英兩文 五色旗たふる
三六判美本百八十頁 定價金六十錢(送料四錢)

滿蒙觀 價送 五〇四
滿蒙手ほどき 價送 五〇四
新興支那とは何ぞや 價送 五〇四
支那の歩み 價送 一五〇六〇
滿蒙の情勢 價送 一五〇六〇
改訂最新 滿蒙地圖(昭和四年版) 定價金一圓 送料四錢
滿洲寫眞帖(昭和四年版) 定價一圓五十錢 送料十錢

好評嘖々
本篇は五色旗仆れて南京政府の樹立された頃から約一年に亘る支那の時事問題に觸れての著者の所感を蒐めたもので、英文としてマンチユリアデリーニウス紙上を飾り好評嘖々、論旨は公平にして私なきは既に定評あるところ、今英文の外、和文をも加へて單行上梓したから、讀者は一層の興趣を覺へるであらう。敢て讀者の座右にすゝめる。

大連市紀伊町九十一 中日文化協會 電話三七四一一 振替大連二八五〇

NKK獨逸品 破格値段提供 瓦斯管 大連 鳥羽洋行

モンドロスミシンとビクター蓄音器は文化的生活に必要なる二重奏
ミシン界の革命兒「モンドロス」は貴家のお裁縫を擔任し時間の經濟と被服の經濟化を課り「ビクター蓄音器」は古今の名曲を吹奏して終日のお勞れを慰め亦一家團欒の急先鋒となります。弊店は此の二重奏の最も勝き品を最も御便利に提供する事に努力して居ります是非弊店を御利用願上ます
ミシンと蓄音器の御用は
大連市電氣遊園電車交叉點角 河島ミシン店 電話六六八四番

マドホロ 冷藏庫 藤椅子 レースカーテン
氣のきいた家具と裝飾は
滿家工業會社 電話八六九七番

三民主義的教育のため 滿洲教育權回收の準備

國民政府が張煥相氏を派遣 各地機關を調査す

【奉天特電十三日發】國民政府では滿洲全般に三民主義的教育を施すため目下教育權回收の準備中であると言はれてゐるが遼寧省政府參議張煥相氏はこれがため最近護衞兵十四名を從へ撫順縣下に於ける日本人經營に係る鮮支人學校、公學堂等の視察をなし興京縣に向つた、一行は更に興京、桓仁、通化各縣下を視察し本月末安東經由歸奉する筈であるがその報告の結果は頗る重大視されてゐる

事態惡化せば警告せん

北平外交團成行を注目

【北平特電十二日發】支那側の東支鐵道電信權回收に對して、外交團は事態の重大性を認め成行を非常に注視してゐる、張學良氏が來平したのは右回收に關し蔣介石、王正廷兩氏と協議するが主要な目的であつた、蔣氏の同意を得るや直に斷行を電命したのである、勞農の採るべき道は武力對抗の外にないが、それは國內の事情が許さない、結局支那は東鐵の完全なる回收に成功するだらうと觀られてゐる、列國中東鐵に直接關係のあるのは佛國のみであつて、支那に抗議すべき充分の理由は持つてゐるが、各國が好意の賣込競爭をしてゐる今日、佛國も强硬なる態度には出ないと觀る向が多い、列國は事態がもつと紛糾すれば國際鐵道たる東鐵の管理狀態を惡化せしめたといふ理由で支那に警告を發することになるかも知れぬか、今日までは未だ外交團の議に上つてゐない

【北平十二日發電】當地外交團は本日オランダ公使館に於ける全體會議にてハルピンの支那當局の東支鐵道回收に關し情報を交換し之が爲め歐亞交通の杜斷さるゝ如きあらば國際的重大問題であるとして今後の推移を見極め愼重對策を講ずることに意見一致を見た模樣である

東鐵問題の露支交涉は

露都で支那代表と行ふ

【哈爾賓十二日發電】東支鐵道管理權の支那側移轉は事實上支那側が同鐵道を回收した譯であるが、之に對し露支間には何等外交折衝行はれ居らず、張景惠氏が十二時間以內にソウエート國民全部に退去を要求した事もないと露支共に否定してゐる、尙ほ今回の事件につき露支外交談判はモスコーに於て支那代表と行はるゝ筈

エ氏、憂色深く モスコーへ向ふ

露人數千名の見送り裡に 哈市驛頭の劇的光景

【ハルビン特電十二日發】東支鐵元管理局長エムシヤノフ氏は單身元副局長エスモンド氏は家族を伴ひ十二日午後六時半モスコーへ向け出發した、此一行を見送つた露人は無慮數千名、驛內外に充滿し發車に投たるウラーくの叫びは天地をどよもし物々しき光景を見せた、エムシヤノフ氏は車中に見送つた滿鐵社員と固き握手を交し山本總裁、宇佐美鐵道部長に特に宜しくとの挨拶を爲し、憂色深く別れ去つた、支那側要人は一人の見送りを爲す者なかつたが、驛入場券の發賣を禁じ公衆のホームに入るを許さず、數百名の巡警は水も洩らさぬ警戒ぶりを見せた

武力對抗は 困難なる勞農側

國境駐屯軍四ケ師團

【ハルビン特電十二日發】ハルビン支那側に對し最後通牒を發つたに就し露支兩國が今後如何なる態度に出づるかは興味ある問題であるが、右につき日本側某消息通は語る

支那側は曩の哈市勞農總領事館手入れ以來國境方面の國防を嚴重にし勞農側に對し備へてゐる、之に對し、勞農側はザバイカル國境と沿海、黑龍州方面に赤衞軍約四個師團を駐屯せしめてゐるに過ぎざれば、武力を以て支那側に回收された權益を奪回することは困難と觀られるが、何れにしても國交斷絕は勞農側にとり大打擊で勞農側が今後如何なる對策を講ずるかは興味ある問題であるがこゝ二三日を經ねば何とも判斷し兼ねる

花井參謀北滿へ急行

關東軍の三宅參謀長は十二日午後七時旅順發列車にて大連に赴き更に北行すべく同花井參謀も同列車にて出發ハルビンへ直行する筈

（前略）したが一名は本日自殺した

畑軍司令官 十八日發赴任

【東京十二日發電】新任關東軍司令官畑中將は十八日東京驛發二十一日神戶出帆赴任する筈

東鐵問題で 諒解を求む

外相園公を訪問

【東京十二日發電】幣原外相は十三日園公を訪問し對支外交方針並に支那側の東支鐵道回收問題につき報告、老公の諒解を求める筈

東鐵商業部次長逃亡

【ハルビン十二日發電】支那官憲に依り監禁されてゐた東支鐵道商業部次長ロゴジン氏外一名は逃亡

劉、孫兩軍提携 陳調元氏に背反

膠東知事異動に反對

劉珍年氏と陳調元氏との間は最近頓に惡化したが十二日入港有利號の齎すところによると陳氏は山東省政府首席委員の名によつて膠東一帶の縣知事の異動を劉氏に命じたが劉氏はこれを肯ぜず、陳氏はやむなく虎頭崖にある孫殿英氏をして劉氏討伐軍を起すべく命じたが、孫殿英氏は兵約一萬を擁するも何分武器食糧缺乏しをり直に劉氏を討伐するの意志なく傳へられる處によると孫氏は密かに劉氏と協し龍口を手に入れる契約が成立し近く劉氏と共に兵を起し陳調元氏に叛旗を飜すと噂されてゐると

韓復渠氏 下野電請

蔣介石氏に對し

【上海十二日發電】韓復渠氏は十日附蔣介石氏に對し、西北問題も一段落を告げ國內和平の曙光を見るに至れる結果余は下野し民と和平を樂しみたいとの理由で河南省主席其他顯職一切を辭職する旨電請し來つた

關東廳の官制改正 一應撤回に決定

實行豫算編成後更めて考慮

【東京十二日發電】朝鮮其の他各省の官制改正案は何れも流產となる、關東廳の官制改正案は一旦撤回し其後に於て改正すべきものは改正し直す事となつた而して其中關東廳財務部を財務局昇格、同遞信局長に奏任官をつ任命してゐたのを勅任官とするにある、新設官制改正等に關する事件の多數に上つてゐるが此等は緊縮方針に基き實行豫算の編成さるゝ迄一應撤回し其後に於て改正する案等は何れも流產となるべく、唯準備著しく進捗せる樺太中央試驗所新設が規模を縮小して浮ぶ外殆ど葬り去られる模樣である

首相組閣奉告

途中關西にて施政方針演說

【東京十二日發電】濱口首相は新內閣成立奉告のため伊勢神宮、桃山、畝傍兩御陵に參拜するが旅程は來る二十日頃より約一週間の豫定で途中京都、大阪、名古屋に於て新內閣の施政方針就中緊縮節約に關する國民決意の喚起、金解禁問題に關し抱負經綸を吐露するはずである

滿洲事件で 兩男を詰問

政友四代議士

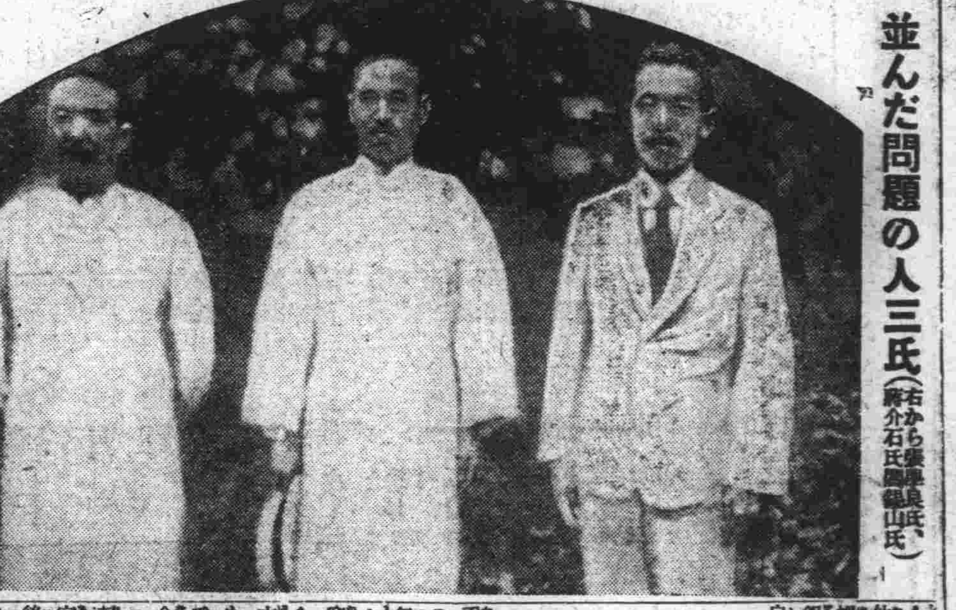
【東京十二日發電】滿洲事件に關し政友會有志代議士西村、藤井、津雲、肥田の四氏は十二日午前十時華族會館に貴族院公正會の井上、大井兩男を訪ひ約二時間に亙り前內閣に對して執つた兩氏の態度を詰問する處があつた

鐵道局長更迭發表

十二日閣議決定

【東京十二日發電】十二日の閣議に於て左の如く人事を決定した

任鐵道省監督局長（一等）　名古屋鐵道局長　丹羽武朝
任東京鐵道局長（一等）　門司鐵道局長　吉田浩
任鐵道省經理局長（一等）　監察官　後藤悌次
任門司鐵道局長（二等）　東京第二改良事務所長　米山辰夫
任札幌鐵道局長（二等）　文書課長　大江武男
任名古屋鐵道局長（二等）　人事課長　田中信良
任運輸局長（一等）　東京鐵道局長　久保田敬一
任勅任監察官（二等）　運輸局貨物課長　中山隆吉
　監督局長　櫻富正男
　經理局長　矢田部良浩
　運輸局長　筧正太郎
依願免本官（各通）
　札幌鐵道局長　鳩高次
命休職
尙ほ筧正太郎氏は東京市電氣局長に就任する筈



並んだ問題の人三氏（右から張學良氏、蔣介石氏、閻錫山氏）

日銀統制力恢復を 待つて解禁斷行

資金の回收方法を決定して 正貨の流出を抑制

【東京特電十三日發】金解禁に關する濱口內閣の方針としては財政の緊縮を圖り官民協力消費節約を斷行し對外爲替相場の恢復を待ち而して日銀の金融市場統制力恢復の期至るを待ちて徐ろに斷行する由であるが財政の緊縮に就ては既に閣議に於て方針決定し各省それぞれ之れが準備に着手した、殘る

日銀統制力の恢復に

關しては目下大藏、日銀兩當局に於て調査研究中である、即ち金解禁によつて正貨の流出を見るべき事は明かであるが其の一は國際貸借の關係より來る當然の支拂勘定に屬するもの、其の二は海外金融市場に於ける金利高に因る投資に屬するものゝ二つである（一）は當然の結果として憂ふべき事はないが（二）は日銀に在る無利子民間預金三億圓中預金支拂準備以外の分が引出さるゝ恐れがある、之れが抑制策は日銀の公定割引歩合を引上げ海外流出を食止むるより外はないが今日迄回收されたるものは僅に七千二百萬圓に過ぎない、尙六億一千五百萬圓は市場にある、而も現在の日銀貸出高は六億九千六百萬圓であるから此の中より特融資金を控除する時は眞の

貸出は

僅に二千百萬圓の小額である。此の小額の貸出に對して日銀の金利を如何に引上げたからとて金融市場を統制する事は不可能である、よつて特別融通資金を回收し市場遊資を吸收する事は金解禁斷行上最も必要である併し乍ら特融資金は銀行法では十年間に之を回收する事になつて居り急激に回收する事は至難である故に大藏、日銀間には

一、神田銀行の如き破產銀行に對する特融は一時之を日銀の損失と認め相當額の交付公債（なるべく市場に消化され易い短期債）を日銀に交付し、日銀は之を市場に賣出して遊資を吸收する

二、特融中不動產擔保に屬する債權を勸銀興銀兩行に肩替はりを爲し兩行の損失は政府が補償する

三、日銀の民間預金をイヤーマークして恰かも定期預金の如く一定期間引出を禁じ其の代り利子を附する

等の議があり（一）は現存の特融損失審査會の認定によつて損失を決定し得るから

何等の

立法的手段を要せぬ、極めて可能性あるが（二）は特別法を要し（三）は內地銀行は之に應ずるかも知れぬが香港・上海、紐育ナショナル、シチー其他の外國銀行が兌換を要求し來る場合之を拒む事は出來ない、內外銀行に差別的待遇を與ふる事は不自然であるとし（一）の方法を以て最も妥當であるとし之によつて民間遊資一億圓乃至二億圓を吸收し得れば日銀統制力は十分恢復し得ると日銀當局は觀てゐる

藏相兜町に出馬 金解禁力說

市場悲觀材料となる

【東京十二日發電】現內閣の一枚看板財政緊縮消費節約の街頭宣傳の皮切りとして井上藏相は十二日午後兜町の取引所に乘り込んで滔々一時間の熱辯を揮つた、何しろ兜町邊で今を時めく大藏大臣が自ら出馬したことは空前の事なので玄關口から六階の階上へかけて顏を見やう、聲を聞かうといふ人々でギツシリ、殊に現內閣成立以來金解禁の聲に怯えて慘落又慘落でスツカリ青くなつてゐる取引員の連中は藏相の口から一言なりとも安心の出來る言葉を聞かんものと後場の立會を三十分延ばして狹いホールに詰めかけた、閣議の都合で稍遲れた藏相は零時半滿場の拍手裡に壇に現はれ碎けた態度で財政緊縮消費節約の必要なる所以を力說し

金解禁は例へば眞直ぐな大道ではあるが非常な急勾配の嶮岨な峠を越す樣なものでこの大道を行くのが最も確實で之を越ゆれば坦々たる平原に出られるが坂が急だから汗も出やうし疲れもしやう然しこの苦勞が嫌だとて麓を廻つてゐれば或は道に迷つて何時向ふの平原に出られるか見當が附かぬ

と約一時間に亙つて捲し立てた、耳をすましてゐた取引所員一同は判つた樣な判らぬ樣な顏をしてゐたが午後は遂に之を悲觀材料に數へて慘落した

新嘉坡根據地の 計畫變更か

英內閣委員會が考慮

【ロンドン十一日發電】政府當局の言明する處によれば內閣部內の委員會は目下シンガポール海軍根據地計畫の變更につき考慮しつゝあり其結果は七月末日迄には議會に報告せらるべしと

青島商議が 最後の通牒

工人の風潮惡化に對し

【青島十二日發電】青島日本商工會議所工業部會は再三の警告に拘らず工人の風潮益々惡化し官憲の取締も徹底を缺ぎ工場としては遂に操業不可能となれるより左の決議をなし十二日午後總領事の手を經て青島市黨部主席憲兵司令吳思豫に對し最後通牒を發した

一、不良工人解雇に當り治安上遺憾なきを期せられ度し
一、外部の煽動を嚴重取り締られ度し
一、若し工人にして反省せず官憲も依然取締上誠意なき時は最後的自衞手段として邦人經營工場全部を休業すべし
一、右に依る工人失業の責任は支那側にあり

尙邦人經營のものは紡績、製油等合計二十二である

請負、購買の 契約保留

閣議緊縮申合せ

【東京十二日發電】本日の定例閣議は午前十一時より首相官邸に開會、安達內相を除く各閣僚出席、劈頭井上藏相より曩に聲明せる緊縮方針に則り海外支拂節約のため職員の海外出張の如き之を見合せる事にしたいと提議し一同之を諒とし次で本年度既定繼續費に關し聲明をなし各閣僚は其趣旨を體し左の申し合せをなした

中合せ

昭和四年度實行豫算を緊縮する爲には昭和四年度年度割額を極力繰延べる必要あるを以て實行豫算決定迄は新規繼續費に就ても新に請負購買等の契約締結を保留し以て繰延べを容易ならしむる事

斯くて零時半一旦休憩午後一時より再開、財部海相より軍縮問題、松田拓相より植民地政策につき意見の開陳をなす處あつた

狂態の限りを盡し 排日運動に躍起

國民外交協會の妄動 張學良氏の煽動說も傳へらる

【奉天特電十三日發】東北國民外交協會の妄動は愈出でゝ愈狂態を示し來り昨日の第八次會議に於ては

一、示威運動許可されざる時は經濟絕交を斷行し日人の迷夢を醒ますこと
二、北陵事件に對する政府の態度軟弱なり更に强硬第三次抗議をなさしむること
三、平津の外交團に通電し世界の輿論を喚起すること
四、北平に代表を派し王正廷氏に强硬外交を建白すること（本案は間に合はぬため自然消滅となる）

を決議せる外東北四省各地の青年學生團體の奮起を促がせる結果奉天全省教職員聯合會、遼寧基督教青年會、京奉鐵路工人會等續々「日本との經濟絕交を行へ」「榊原を國外に追放せよ」「榊原農場を回收せよ」などの通電を濫發し張學良氏亦「諒賢の後栖あるに非ざれば外交折衝の促進を計りがたし」など〻煽動するので一層邪道に入り近くは鮮農增米が正當の手續きにて商租せる瀋陽縣門藥村の土地二百四十畝を所有者李某が我儘菜公司に國土を盜賣せるものとして腐惑のことをあげ甚だしきは滿鐵に於て買收濟の十間房の軍用土地に對し「不法占領地に材料を運び家屋を建設せんとしつゝあり斷然問題解決まで工事を中止せしむべし」と日本側が平和手段に出れば出る程殊更に凡る材料を拵へ（以下不明）

鈔票受渡

七月十三日限 前期より激增

大連錢鈔市場における七月十三日限鈔票受渡高は百九十八萬圓、總金百九十萬六千九百四十八圓、標準値段九十一圓二十六錢であるがこれを前期六月二十八限の受渡に比較すると受渡高百四十四萬圓、代金百四十一萬五千二十八圓の激增を來し標準値は三圓五十四錢の下値であるが各取引人別に受取高を示せば左の如し（單位千圓）

▲賣方

和盛泰	四〇	泰信	五〇
福和盛	二〇	義升福	一〇
協源昶	一〇	三井	二六三〇
三菱	一四〇	裕昌祥	一四〇
東順盛	二〇	東裕	一〇
永豐裕	一〇		

▲買方

儲蓄	七四〇	雙聚福	六〇
雙盛泰	八〇	山出	七〇
福順	八〇	福順義	三〇
廣來	一〇	益發合	一三〇
天興福	一〇	義成信	四〇
裕記	一〇	裕生德	五〇
同順盛	五〇	裕昌源	一三〇
德泰	一七〇	山手	五〇
公濟棧	九〇	廣盛泰	一二〇
永昌福	二〇	協和棧	四〇

安藤課長行程

歐洲視察のため出張を命ぜられた關東廳安藤秘書課長は語る

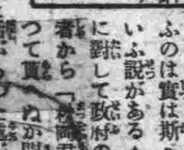
本月末長官が上京されるので私も同行上京し、後露國を經て獨逸に行き同國の經濟政策及び海外方面に發展しつゝある藥種會社を視察する。後拂英米を經て南阿植民地に到り、ペルシヤへ出て、バクダットから印度ペルシヤ陸路歸任する筈である

立會時間改正案

一、八時卅分　現物開市
一、九時　定期開市
一、午後四時　後場大引
一、土曜日に限り後場一時間

人事

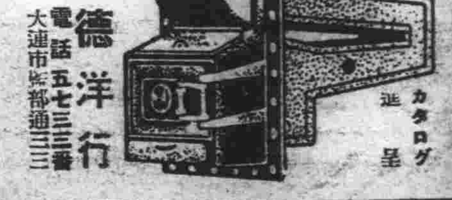
▲梅木梅太郎氏（帝大教授）十二日入港の香港丸にて來連
▲甘粕正彥氏（元憲兵大尉）同上
▲赤塚正助氏（代議士）同上
▲鈴木文助氏（京大教授）同上
▲清水隆氏（砲兵中尉）同上
▲太田幸衞氏（一等軍醫）同上
▲橋國三一氏（砲兵中尉）同上



松岡副總裁に對し留任勸告があつたといふのは實は斯うだといふ說がある▲或人に對して政府の有力者から「松岡君に辭めて貰つては困る」と話があつた處が其の人は「アノ男はソンナことを承知する人物でない、ソンを切り出すだけでも松岡君を侮辱するものだ」と答へたといふ東京電報があつた▲ソノ松岡副總裁の曰く「マア二三ケ月は郷里で田の側に居て釣りでもして然る後、政界に入り眞黑くなつて活躍するさ」と

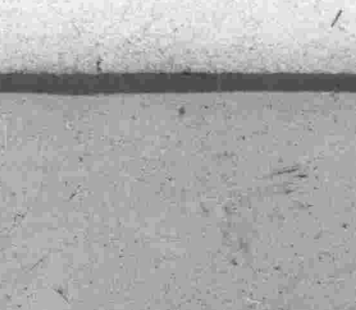
タイハン風呂釜

特許



煤煙防止

一くべ廿分で沸く
焚き易く手數を省く
而も煙の出ない完全燃燒裝置

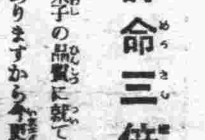


カタログ進呈

タイハンストーブ
發賣元　合資會社　大德洋行
電話五七三三番　大連市若狹町

內科專門　櫻井內科醫院
大連市愛宕町（天金前）
電話七〇〇〇

實用特許



龜の子束子

壽命三倍

龜の子束子の品質に就ては世間に定評がありますから今更申上げるまでもありませんが品と云ひ製造技術と云ひ完全無缺なもので一般の束子の三倍は確實に使用にたへますから頗る御德用であります。他の束子の樣に毛が拔けたり倒れたりすることは絕對にありません、これは一度お使ひ下されはよくお了解になります。お求めの節は龜の商標と龜の子束子の文字に御注意を願ひます。

中元贈答用品として盛んに愛用されて居ります。

本舖　東京　西尾商店

滿洲日報

先づ家庭を倫理化すべし

◇

不良兒問題についての吾等の所見は旣に再三發表したが、關東廳においても近來この問題に注意し、大連警察署には少年視察係、少年係なるものを特設する事になり、一方この問題の社會的研究も段々進んで來た樣だから、此の機會に更に吾等の所見を開陳して見やう。社會、學校、家庭の三者相聯絡して不良兒の對策問題を講ずべきは勿論として、こゝには主として家庭の人格的教養に關する所見を槪陳し、以て兒童の保護者たる兩親の注意を促さう。蓋し家庭の良否が不良兒問題の第一義的事項であるからである。

◇

或る方面の調査によれば、大連においても中流以上の家庭から比較的多くの不良兒を出してゐるが、這はそもそも如何なる事由に基づく事であらう乎。事由は多岐なるべきも、槪括していへば、兩親の保護監督が不行屆きである事、兒童の教育を學校任せにしてゐる事、或は嚴格に過ぎたり或は甘やかし過ぎたりする事、大體この三ッが兒童を不良化する根本的事由であらうと考へられる。片親の子供や繼母の兒童が不良化し易いのは勿論である。兒童の不良化は社會的原因にも基づくこと多いのであるが、兒童に對する家庭の人格的教養が十分に行屆いて居れば、その兒童は社會的惡感化より免るゝことが出來、社會的惡感化を受けても犯罪をなす迄に至らず、從つて此くの如き家庭より犯罪少年を出すやうな事は先づあるまいと思ふ。

◇

先にも論じた事であるが、新開地における日本人の家庭の內には、神棚や佛壇を備へたものが極めて尠く、國民精神の重要素たる敬神崇祖の宗教的情味が缺けて居り、甚だしいのになると、子供を保姆や女中任せにして夫婦で自墮落な生活をして居る者もある。それが上流階級者に殊に多いやうだ。中流階級以上の家庭から比較的多くの不良兒が出るのは當然である。兒童の教育を學校任せにしてゐるのも斯やうた家庭で、また斯樣な家庭の兩親は、子供の學校成績ばかり氣にして其の品行や倫理的方面に注意しない。今日の教育が智育に偏して居るところへ持つて來て、保護者たる兩親が斯うした心掛けでは、兒童の人格的教養の能きやう筈なく、兒童が智識のみ發達して德性と情操に乏しく、遂に不良化するのは當然の歸結である。

◇

生理的變化と共に心理的變化の起る時代、即ち男ならば十七八歲、女ならば十四五歲の時代が最も警戒を要する時期であるが、家庭の人格的教養が不滿足であれば、靑少年をして此の危險時代を無事に經過せしむることは能きない。中學校や中學程度の學校に修學してゐる靑少年に犯罪を敢てする者が少くないのは、家庭に於ける人格的教養の不滿足を表示したものと云つても過言ではなく、從つてそれはその家庭取分けその兩親の恥辱であらねばならぬ。故に家庭の人格的教養は兒童が小學校に通學する時代に最も念を入れ爲すべきもので、それには家庭生活を倫理化することが必要であり、而してその責任者は言ふ迄もなく兒童の保護監督者たる兩親であらねばならぬ。

◇

家庭にのみ不良兒問題の責任を負はせることの不可なるは勿論で、學校も社會もその責任を分擔せねばならないが、何と云つても家庭の人格的教養がこの問題の第一義的要件である。兒童に對する家庭の人格的教養を實にするには、家庭の倫理化が必要となるのであるから、不良兒問題の對策として、吾等は先づ家庭の倫理化を叫ばざるを得ないのである。今日の我國において、倫理化を要するもの獨り家庭に限らざるも、兒童の保護者たり監督者たる兩親は、當面の責任者として特にこの問題に注意を拂つて欲しい。

東支鐵道の心臟管理局の陣容成る

事實上支那王國實現す

【哈爾賓】東支鐵道問題に關し支那側は露支理事會議を開いて解決すべしと最初豫想されてゐたところ、露國側がチュフマネンコ理事の自殺を口實にして會議開催を廻避せんとする態度に出たため、支那側では遂に業を煮やし既報の如く十日早朝警察力をもつて電光石火の如く職業同盟及び極東貿易部、國營商船などの勞農各機關の閉鎖を斷行するとゝもに、さきに勞農總領事館手入れの際押收した北滿共產黨員名簿により東支部內はもとより前記各機關に從事してゐた黨員五十九名を沿線各地とも一齊に檢擧し即日午後六時三十分發列車で滿洲里經由國外へ

追放 してしまつたが、十二日には更に呂東支督辦はエムシヤノフ管理局長を罷免し十日副管理局長に任命したばかりの范其光氏を局長に据え共產黨員の檢擧によつて殆ど全滅の姿となつてゐる管理局各課部長にはカラバノフスキー氏（支那籍）を營業課長、マキシモフ氏（白系）を技術課長、夏仲貽氏を商業部長、カズロフスキー氏（支那籍）を線路課長、郭某氏を汽車課長、錢家龍氏を電信課長、劉文氏を會計課長に、それぞれ任命し、こゝに初めて東支鐵道の心臟である管理局を完全に支那側主管の下に置くことになつたので數年來露支抗爭のもとゝなつてゐた東支鐵道もこれをもつて事實上支那側に回收された形となつた

露國に弱點ありヂレンマに陷る

奉露協約に反し赤化運動の爲 强硬對支策斷行難か

【哈爾賓】當地勞農各機關の閉鎖及び共產黨員の檢擧並に國外追放に引續いて東支管理局の回收をなし、支那側は勞農總領事館手入れ以後露國側に對し殆ど傍若無人の勢ひをもつて壓迫的態度に出てゐるが、露國側がこれに對し果して如何なる方策をもつて臨むであらうかは頗る興味ある問題として重大視されてゐて、或一部では支那側が奉露協定を破棄して東支管理局を回收した以上國家の威信からいつても最後的手段に出るだらうと噂してゐるものもあるが、一般には露國側が奉露協定に違反して共產主義宣傳を行つてゐた實證が支那側に握られた以上、共產黨員の檢擧並に國外追放は當然なことで管理局の回收も亦現在のところ武力的抗議による外何んともいたし方のないことであるから、結局は例の如く泣き寢入りの外はあるまいと見られ、東支露國從業員が報復手段として總罷業を決行するとか又は國交斷絕を宣言するなどのことは萬々ないと觀察されてゐる

管理局を巡警嚴重に警備す

【哈爾賓】支那側が十日、十一日に亘つて事實上回收した東支管理局は今回支那巡警によつて嚴重に警備され、電信課の如きは特別の許可なき限り社員さへも入場を禁止され發受信とも一々嚴重に檢閱されてゐる

輪奐の美を極む基隆の熱帶情緒

（二）全日本周遊視察前記

八月九日の午後に出帆したアメリカ丸は十二日の早朝臺灣本島の最北端富貴角と鼻頭角に抱かれた基隆港に入る基隆市は近來出船入船夥しい新進の都市で臺灣北方の關門、外は內地、南支南洋への飛石として殷賑を極めてゐる

一周團員の市內觀光は停車場から高砂公園、千人塚を經て基隆神社に詣で、水產會社クルーベ濱、平和公園を見て八尺門より社寮島に渡り蕃字洞、紅毛井等に三百年の史蹟を探り、さらに仙洞に渡り基隆船渠など約五時間で一巡出來る豫定である、さらにまた、御遺跡峠に領臺當時の戰蹟を探らんとすれば郵便局前より臺車に乘り往復三時間を費せば歸途無線電信局をも序に見る事が出來る、クルーベ濱は光緒十年清佛戰爭の際佛國兵の上陸した處で當時の艦隊提督の名に因む、一帶の濱は翠巒の前に白沙連なり好箇の海水浴場だ、社寮島は基隆八景の一、社寮曉日の地で山あり谷あり千疊敷の岩盤あり、樹木鬱蒼たる間に小部落の點在してゐる仙洞は停車場より北十五丁、仙洞鼻を廻つた處、奇巖高く海に聳え中央に一大洞窟あり洞中更に三箇の小洞があり中に入れば外部の潮音洞の內部に反響し恰も鼓聲のごとく古來「仙洞聽潮」と稱し基隆八景の一つとなつて居る、熱帶地情緒を心ゆくばかり味はうとするために、一周團が一泊する北投の街は南礦山の山麓に據つて櫛形を成し東西南の三面は大屯七星・紗帽の峰巒を繞らし、西方は溪谷稍開けて淡水河と隔たり遙かに觀音山を望む事を得、多溫夏冷、幽邃閑雅にして本島隨一の溫泉地である、此の地は清の光緒二十年獨逸の商人オーリーなる者が發見したもので、現在浴場は公共浴場を始めとして溫泉旅館等を合せ數十軒の多きに達し四季浴客の絕ゆる事なく全島第一の保養地、遊樂境である【寫眞は北投溫泉】

吉林民政廳で機關紙發行

【吉林】吉林民政廳長章啓槐氏は政治公開の名義を以て吉林省に於ける政治並に地方事情及外省政聞等の通信を目的とする民政廳機關紙吉林通信社を創設し既に其第一號を發刊したが、民政廳より月額吉林大洋四十元を補助し同廳秘書徐恢氏張參議吳科長等自ら之が編輯に當り本省政聞と外省政聞の二部に分ち編輯員自ら材料の蒐集に努めて居るが、一週水土二回發行し謄寫版美濃型とし目下の發行部數は百二十部に過ぎない

石器時代の遺跡と遺物

（中の三）營城子を中心とした

ウラタ・シゲマツ

大體石斧には薄手で角のあるものと、厚手で圓味のあるものとの二種類あつて、この形式は遺跡地によつて凡そ一定されてゐて、山腹の遺跡地には薄手の石斧が多く、原野の遺跡地には厚手の石斧が多いやうです。石斧ばかりでなくその他の遺物にも双方にそれぞれの特徵があらはれて來ます。双砣子山・鍋頂山・城山は薄手石斧を產する山腹遺跡で文家屯・牧城は厚手石斧を產する原野遺跡です。双砣子山には有孔石斧を產します。私は完全なもの一箇、破片數箇を採集してゐます。支那式石斧といつて名高いものです又石斧の上部の握りが稍細く胴部で双と平行に段がついて太くなつた有段石斧とでも名づけてよいものがあります。

厚手の半磨製のものは双砣子山から薄手の金屬製のものは鍋頂山から出てゐます。この鍋頂山出土の石斧は硅化木を材料にした珍らしいものです擦切石斧といつて石斧の側面に擦切つた痕のあるものもあります。又自然石の一端に双をつけた簡製石斧もあります。又巾が狹くて片双又は双双の鑿形の石斧も時々目受けます。片刃の石斧には極小形のものもあります。小石斧は双砣子山からも出てゐますが文家屯から多く出ます。小石斧には石質のよいものが多く私が双砣子山で採集した玉製の小石斧も珍品の一つに數へてよいでせう。石斧は木製の柄をつけたり、或はそのまゝ頭部を手で握つて、武器や農工具の用をなしたものでせう

小石斧には獸の皮はぎに用ひたものもあつたでせう、また石質のよいものや有孔石斧には垂飾品や愛玩品もあつたことゝ思ひます。

石劍 は磨製の劍狀石器で、巾廣でしのぎのないものと、巾が狹くてしのぎのあるもの、巾が狹くてしのぎのないものの三種に區別することが出來ます。廣手の石劍には頭部に近く孔を穿つてあります。しかしこの孔は目釘を打つ爲の孔ではなく、やはり紐を通して携帶に便したものでせう。

石庖丁 は薄手の細長い石器で、櫛形、鰹節形、長方形などがあります。一方に双がつき、反對のむねの方に寄つて、多くは二つの小孔があります。稀には片岩質の打製のもの（孔が通つてゐないのが多いです）もありますがたいていは粘板岩製のものを磨いて作つてゐます。すき櫛のやうな木の柄をはめ、孔からその柄にかけて紐の類でゆはひつけ、庖丁のやうにして使つたものでせう。孔からむねへ紐のすり痕が一面にだけついてゐるのも、用途を物語つてゐるものゝやうです。破片ではありますが孔の三つあるものや側方に孔が三つ（二つ孔の外に）あるものも見附つてゐます。また双砣子山から出たもので石庖丁の双がなくて孔が兩端にあり、この孔がまつすぐに裏に拔けないで直角に折れて側方に開いてゐるといふ奇妙なものもありますが、これは庖丁として用ひたものでは無論なく、裝身具であらうと思ひます。

石鎌 これも薄手の石器で、內反の双があります。多分獸の皮はぎに用ひたものでせう。これも双砣子山產

石鏃 は日本本土のものは大抵打製ですが、南滿洲のものは多くは磨製です。關東州內からは打製の石鏃が今までに發見されてゐなかつたのです。ところが私が文家屯で採集したものに打製の石鏃が四本あります。しかしこれはむしろ例外（或は北方のものが物々交換その他によつて流れ込んだものか）と見るべきで、普通には粘板岩を用ひた磨製で、これに無莖式と有莖式の別があります。無莖式のものは薄手で、三角形式・わたくり式・柳葉式などがあり兩面を平にしたものと、中窪にしたものとがあつて、兩方の緣を反双形に研いだものと面と直角に切つたものとがあります。有莖式のものは厚手でしのぎのある尖根式です。石鏃は直に箆にしばりつけたものもあつたらうし、根拔で松やになどを用ひて石鏃を膠着させたものもあつたでせう。兎に角飛道具として偉力をたくましうしたものです。石鏃の形に近い小石器も文家屯から出ますが、これは咒符などに使はれたものでせう。石庖丁や孔のある石斧や飾玉類に孔を穿つのには

石錐 を用ひました。これも日本のものは打製で、上の方に大形の摘みをこしらへてありますが、こちらのものは磨製の石錐形で兩端をとがらしたものと、一端をとがらしたものがあります。また石錐の端に鑿形の双をつけたものもあります。これは用途が別にあつたものでせう。石錐は文家屯に多く發見されて双砣子山にないのはなぜでせうか。

特產

◇定期後場（銀建）

▲大豆（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	六七四〇	六七四〇	六七四〇	六七四〇
八月末	六八〇〇	六八一〇	六七九〇	六八一〇
九月末	六八〇〇	六八一〇	六七九〇	六七九〇
十月末	六五四〇	六五四〇	六三二〇	六三二〇
十一月末	六三六〇	六三六〇	六三二〇	六三四〇

出來高 二十車

▲三等大豆（出來不申）

▲豆粕（出來不申）

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	一七七〇	一七七〇	一七七〇	一七七〇

出來高 三千五百箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	四二一〇	四二一〇	四二一〇	四二一〇
八月末	四三一〇	四三三〇	四三一〇	四三三〇
九月末	四三一〇	四三三〇	四三一〇	四三三〇
十月末	三九四〇	三九四〇	三九四〇	三九四〇
十一月末	三八二〇	三八二〇	三八一〇	三八二〇

出來高 三十八車

▲包米 出來不申

◇現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）	六七四〇	六七五〇
大豆（裸物）		

三等大豆	出來高	二十車
豆粕	出來不申	
出來高	一二二五	一二二五
豆油	二千枚	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

◇定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近	九一七五	九一八五	九一五五	九一六五

出來高 期近 七十萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	九一七〇	一一〇二〇	一二一四
二時半	九一七〇	一一〇二〇	一二一二
三時半	—	—	—

出來高（銀對金 七千五百圓／銀對洋 九千圓）

商品

後場

◇麻袋（保合）

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	延九月末	三四、九	一〇
同	延十月末	三四、九	一〇

出來高 一萬枚

◇綿糸・布・麥粉 出來不申

神戶特產物（十三日）

大豆現物	七四五
大豆先物	六四五
豆粕現物	二二五
豆粕先物	四六〇
滿洲小麥	六六五
豆油現物	二二〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一二四〇	一二三〇
東株新	一〇二四〇	一〇一八〇
品中	一〇三〇	一〇五〇
先	一〇四〇	一〇七〇
中先	一〇九〇	一〇六〇
信濃	中、先	不申
新豆	一二八〇	一二八〇

東京株式（短期）

銘柄	五品	東新
寄値	一一〇〇	一〇三五〇
引値	一〇六〇	一〇二九〇
高値	一一三〇	一〇三七〇
安値	一〇五〇	一〇一〇〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	七九六〇	七九三〇
大紡新	六五七〇	六六〇〇
鐘紡新	二四五四〇	二四二〇〇
日糖	一四四〇	一三三〇
郵船	不申	不申
東新	一〇四二〇	一〇三一〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
七月	二三七九〇	二三七七〇
八月	二三九〇〇	二三九〇〇
九月	二三一六〇	二三一〇〇
十月	二一九二〇	二二七三〇
十一月	二二三九〇	二二一九〇
十二月	二二二一〇	二二九〇〇
一月	二一〇九〇	二一三〇〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
七月	二七四〇	二七〇〇
八月	二六五二〇	二七〇〇
九月	二六五一〇	二七〇〇

滿日案內

◎三行一回 金八拾錢　◎被傭 金六拾錢　◎五行一回 金壹圓五拾錢　◎十行一回 金參圓　姓名在社は一回金拾錢増

募集

販賣員　數名至急募集 給支給岩代 アルメンスタ

乳母　健康良乳の者 用電話四六六 西通り七 馬淵へ來談

求む　女子廿歲前 午前中本人來 東公園町七〇亞細亞寫眞

行商　又となし、資本入確實男女不 の方乞來談沙河口岡榮

女給　入用增築に付 數名大至急入 者御來談旅順カフェー

女給　月收多大、素 前貸可急入用 大奉天 カフェー

女給　入用十八才よ 才迄二三名本 朝日廣場 旭亭 電三

高級　外務社員招聘 支給本人來談 冊入 吉川事務所電三

社員　招聘固定給支 若狹町四〇番地

習字　速成教授晝夜 三河町二 池內 電八

邦文　タイピスト生 （午前・午後・ 山縣通日本タイプライ

邦文　タイピスト短期 大連市大山通 小林又

タイ　ピスト生英文 短期養成並應 監部通九六北側裏 英

英語　初等中等高等 時間隨意午前午後夜間 驗會話譯文

自動　車運轉手募集 成合格保證就 大連自動車講習所電二

募集　自動車運轉手 期募生中込 水源地タクシー 電九

貸家

貸家　桃源臺二階十 下八疊三六帖 溫水煖房付 電八

貸家　櫻花臺二四〇 六二溫室風呂 有賃五五岩代町八仲

下宿　一ケ月金二十 室食堂其他完 町二（滿洲館裏角）

宿料　食事夜具共月 の割合永滯在 大連美濃町九五貯炭場前

壹圓　泊り破格勉強 あき室數種あ 吉野町六名古屋館電話

宿　永滯在の御方 相談に應じま 町七九奈良屋館電話

賣買

住宅　讓度し場所 臺廳接室外 六千五百圓電三

和傘　提燈問屋、 大連岩代町 前川商店小木

ピア　ノ修理 調律中古 聖五一二三大連樂鈴舍

不用　品特別高價 四ツ辻 香川商店

不用　品親切本位 常盤町 渡邊商天電

古本　御拂下節は何 命願度勉强 西通常盤橋際千山閣電

塵紙　懷中に家庭 生徒改良の 發賣元 拓茂

商品　券、債券高價 帝國館橫 藤井屋電

フヨ　ウ品 賣買 イワキ町 新古齋電

電話　投賣特別安 電話六六六三番

電話　賣買金融專 更せずに安 五 電六六六三

金融

讓店　……

たつ　た一日で融…

投賣　……

電話　……

商品　……

金融　……

寫眞　……

信用　……

恩給　……

電話　……

食料

牛乳　ならい大連牧場

牛乳　バタークリーム

牛乳　バタークリーム 滿洲牧場

藥及治療

ニチ　ロバン……

ヘル　ス……

クサ　……

モミ　……

チチ　……

淋毒　……

衣服

貸衣　……

貸衣　……

古着　……

印刷

印刷　……

印書　……

印書　……

寫眞

寫眞　……

寫眞　……

寫眞　……

雜件

貸自　……

ラチ　……

金庫　……

實印　……

引越　……

ミシ　ン ……

門札　……

シン　ガーミシン……

算盤　……

鼈甲　……

蓄電　……

刀劍　……

小鳥　……

ラヂ　オ ……

五球　……

ラヂ　オ ……

藥　小寺藥局

特約店募集

鍼治療法

家政婦

犬猫　入院治療 大連

質　洋服類

ハムソーセージ精肉は 井上……

糊　持田糊店

純……

生花 取扱 花環 葬儀　明圓社

諸貨物運搬

日の出タクシー

早川醫院

時計 蓄音器 修理　柴田時計店

氷　電三六七四番へ　大野商店氷部

生スッポン 龜屋

蓄音器 專門の ヤナギヤへ

堀江醫院

お灸　ハリ灸療院

ホネツギ　前田久郎

マッサージ療院 施療法

野中醫院

性病 皮膚病

頭痛にノーシン

調劑　大洋堂藥局　藥劑師 … 電話6243番

西部案內

獨逸ピアノ 直輸入取次 オーガスト フオルスター　大連樂器合…

品はよく 仕立も堅く 安き値は 淺野の店の ほこりなり　淺野洋服店

ほまれタクシー　聖德街五丁目六十一番地 電話九〇五二番

パーリー看板店　大連市聖德街五丁目 電話（五〇九）二番（ほまれタクシー隣）

左記の處に移轉致しました　スター美容院

岡田新聞店

滿日地方版

吉林

郵務管理局 吉林省城に設置
吉黒兩省を二區に分轄

[illegible]郵便連絡も亦從前の如く長春を經由せざることゝなる計畫あり旁以て前記の吉林に郵務管理局を置くの説は近く實現する模樣である

吉長時刻改正
愈よ十五日より

滿鐵線の列車運轉時刻改正に伴ふ吉長列車運行時刻改正に就いては既報の如くであるが愈來る十五日より左の如く之を實施することゝなつた

頭道溝站發		吉林站着
5列車	前八、三五	前一一、三五
3列車	後二、〇〇	後五、〇〇
1列車	後六、〇〇	後九、〇〇

吉林站發		頭道溝站着
2列車	前八、〇五	前一一、〇五
4列車	後〇、一五	後三、一五
5列車	後五、五五	後八、五五

コレラ様の吐瀉病
支那人間に流行

夏季に入つてから支那人間に時疫流行の兆あり、殊に昨今に於ては食中りの結果から吐瀉の上、即日にして死去するといふコレラ樣の病氣が續發し、現に省城第五區四[illegible]巡官張某並に同區六七隊居[illegible]草店藥菜の如きも發病後五[illegible]にして死去した

戰跡見學團がメッキリ減少して仕事にアブレてゐる二〇三高地山麓の馬車夫の群れ

開原

學童の保健浴
校内で入浴

開原公學堂にては兒童の保健衞生を慮り六月上旬より校内に臨時浴場を設け、各學級順に日割を定め毎日兒童に入浴せしめつゝあるが成績極めて良好であると

内地教育視察
中國人教員派遣

滿鐵にては本秋中國人教員を日本内地（福岡廣島大阪京都奈良名古屋東京）の教育情況視察に派遣する事となつたので當開原公學堂にては助教諭孫玉潤、陳書文兩氏を推薦したと

久富、遠藤兩氏の厄除

開原公學堂長久富一二三氏及び地方事務所地方係長遠藤憲治郎氏は本年四十一歳の前厄に達したので兩氏の知人有志三十餘名は十二日午後五時開原神社に參拜兩氏の厄除祈禱をなしたる後二葉に於て厄拂祝宴を催した

盂蘭盆會法要

當地本願寺にては十三日より十五日まで毎晩七時より淨土宗布教所にては十六日午後二時より何れも盂蘭盆會施餓鬼法要を執行すると

繪筆遍路 大野斯文

〔十三〕 白塔公園所見（遼陽）

初めて近く觀る白塔は、珍しくなかつたが、塔を中心に幾萬の燕が狂氣の如く飛交ふのが珍しかつた。一羽や二羽傷ついて墜ちやしないかと思ふ程懸命に飛んでゐる、それを背後に伽藍を喪つた廣祐寺の銅佛が日本人の涎掛け姿で温和しく鎮座ましましてる、白塔公園の午下り遼陽は落着いてる

長春

東海、江龍兩匪の副頭目捕る
長春警察の大手柄

長春附近を荒しまはつてゐる馬賊占東海、混江龍の副頭目李林（四五）及び楊金鳳（三〇）は一週間前ひそかに長春市内に潜入し十一日朝何事か畫策して范家屯に向ふことゝ當局の探知する所となり長春警察署の鹿屋刑事は巡捕一名を伴ひ十一日午前七時頃長春驛前に張込んでゐた所果して午前八時半頃右兩名は南滿行の列車に乘るべく三等待合室に入つたのでその場に逮捕した

商議復活
八月には實現

長春商工會議所改造の協議會は既報の通り十三日再開起草委員の報告に基いて審議し新定款を承認した上愈實行委員を選んで復活にとりかゝるが今回は紛擾問題に鑑みて各方面の諒解は充分遂げたから多分八月上旬には復活の運びに至らう、尚賦課金の減少に依り滿鐵補助金の値下げが憂慮されてゐたが土肥事務所長から事情を述べて滿鐵本社に同額交付を願出たから多分從來通り七千圓の補助が下付されやうと

旅順

戰跡見學團
メッキリ減少

一日多くて三四百名少くて百名を下らなかつた戰蹟見學團は七月に入つてメツキリ減つた、近頃は一日三四十名となつた然し「つはものどもの夢のあと」は夏の衣裳を着飾つて二百三高地、松樹の連山は緑の葉陰涼しく旅人を待つてゐる

哈爾賓

競馬場問題
再び紛糾
今度は日本側

昨年來日支間に紛爭を續けてゐた當地馬家溝の競馬場問題は日本側の權利を一萬と見積りこれが支拂を受くるとゝもに同競馬場から全然手をひくことにして解決を告げたことは既報の通りであるが支那側では右問題解決とゝもに新たに競馬會社を設ける計畫を持つてゐるので日本側舊關係者のうちに早くも新會社への割込運動を試みる者があるので今度は日本側内部で内訌を起してゐると

東支時間變更

東支鐵道の列車運轉時刻表改正の結果七月二十日から浦鹽へ直通してゐた第五第六の國際列車は滿洲里から哈爾賓を經て長春へ直通運轉することになつた

築島氏着任

築島哈爾賓滿鐵事務所長は十一日朝八時英子夫人を同伴正式に着任した

鐵嶺

民會長の互選

古澤民會長の後任は來る十五、六日頃開催の民會評議員會で互選されることになつてゐるが前會長の推薦により北滿電氣取締役の高橋貫一氏が多分當選するだらうと

古澤氏へ記念品

當地日本居留民會では前會長古澤幸吉氏多年の勢に酬ゆるため記念品及び肖像額面を寄贈することになつた

波蘭人の四人組乘馬釣錢詐欺團
華商材木屋引かゝる

十一日午後二時頃當地五條通材木商惠秋陽方に乘馬で乘つけた四人連れのポーランド人あり二圓五十錢の材木を購入して金票十圓紙幣を出したが同店では釣錢が無い爲め取引を斷つたところ有るだけの金票を見せよといふので正直にも店員は十圓紙幣九枚一圓三枚を見せたるに外人はそれを受取り釣錢の有無を數へてゐたやうであるが巧妙な手段で四十圓を拔き取り其儘乘馬で逃走したるを屆出でにより五條通り派出所の巡捕が追跡し東門外で發見一名ペトロウキツチ（三〇）を逮捕したるが本人は更に知つた模樣なく詐取犯人は逃走した中の者らしい

故安齋上等兵の記念碑建立

明治三十八年三月奉天大會戰直後逃ぐる敵を追擊して十二日新臺子驛占領の戰鬪を開始した梅澤混成旅團第四聯隊第六中隊に屬し新臺子南方二百米突無名の地點に於て名譽の戰死を遂げたる福島縣伊達郡飯野村出身勳七等功七級故歩兵上等兵安齋新吉氏の美談は二十有年間埋れ木として誰一人膾炙する者もなかつたが端なくも當時中隊長たりし人より傳へられて本紙にも既報したところであるが新臺子居住民は此勇士を此儘埋れ木とするに忍びずと協議の結果有志相寄り金二百圓を醵出し更に民會より金二百圓を寄附し合計四百圓としこれを以て新臺子公園内に忠魂碑を建設して永へに其靈を祀る事とし右建設方に就いて根上民會長から認可方を出願したが認可となれば直に起工一ケ月で完成の豫定である

暑くとも料理屋繁昌

由來何事にも飮む機會の多かつた鐵嶺は今も尚其習慣より脱し得ず暑い〱とあへぎながらも料理屋の揚高は毎月一萬圓以上に達してゐる六月中鐵嶺十七軒の料理屋と食道樂の揚高は左の如く五月に比し幾分の減收を見たが矢張り一萬圓を越えてゐた

藝酌婦總員	九十六名
酒肴料	一〇、一一四、〇二
藝酌婦花代	九、三五九、一三
合計	一九、七七三、一五
五月揚高	一九、八九七、四九

小孩の薩摩守

去る十一日午後一時半鐵嶺發第二十一列車で長春まで無賃乘車を企てたる小孩あり長春驛員に發見されたが此者は鐵嶺南門外農玉殿財長男恩榮（六）で十二日朝送還されたが學校で先生に叱られたので其の儘飛び出し驛員の隙を窺つて乘込んだものと判明

鞍山

今日の案内（十四日）

◇カツプ爭奪庭球戰 まつやカツプ爭奪B組庭球戰は午前九時より松島町コートに於て
◇梅澤昇一座開演 劇團梅澤昇一黨は今晩公會堂に開演
◇スポンヂ野球戰 梅澤劇團と中央倶樂部のスポンヂ野球戰は午後二時から
◇二曜會 定例は午後一時より松花ホテルに於て

鞍山經濟研究會
陣容整ひ愈よ活動開始

鞍山經濟研究會設立準備委員の第一回委員會は十二日午後實業會堂に於て開催、委員長選任の件及び委員分擔の件に就いて協議した結果左の如く決定した

▲委員長石川義助 ▲調査委員加藤政人、笠原弘、岡部直、神田藤兵衛、大惠新次郎 ▲起草委員阪元藤三郎、堀磯右衛門、税所壯吉 ▲渉外委員相谷彦三郎、渡邊直八、菊地龜助、酒瀬川傳太郎、野尻獅一 ▲庶務委員三浦源七、植田繁造、山崎英武、田中末松、東郷清一、福間盛三郎、伊藤谷太、木下梅之助、中山武雄

斯くし陣容を整へた準備委員は更に十三日第三回委員會を開き各事務分擔に依つて活動を開始すべく協議した

夜店荒し捕る

赤城町田村子供屋洋服店にて八日夜色サージ八ヤール價格二十圓を窃取した支那人あり警戒中の警官に捕へられた取調の結果此男は遼陽八卦溝福安裡無職岳圭武（二□）と云ひ夜店荒しの常習犯と判明した

金州

後任青年團長
石川氏に決定

初代青年團長森重千夫氏は今回拓務事務官に榮轉赴任せし爲團長としての資格は自然消滅したるを以て、後任團長問題に付十二日午後七時半民政支署に於て理事會を開催凝議の結果、滿場一致を以て内外棉株式會社金州支店長石川作太郎氏を推戴する事に決定したが氏は青年に對する理解は充分あり凡人格閲歴共に申分なき人なれば今後金州青年團は氏の努力に俟つ處が甚大であらうと期待されて居る、亦同團江口常任理事は辭任に付後任に戸崎理事を滿場一致を以て推擧した、尚同青年團に於ては年中行事を左の通り變更決定した

八月下旬に大和尚山踏破、九月下旬に釣魚大會

博物館寄附打合

大禮記念帝室博物館翼賛會寄附金募集の件に就て十二日午前十時から地方事務所に於て協議會を開いた結果金額は五十錢以上として各區長及各個所に於て纏める事となつた

盂蘭盆説教

各宗では十三日から十六日まで盂蘭盆法要を執行毎日晝夜二回説教があると

使用價値少なき水道の改造説起る

元來金州に於ける上水道は大和尚山東方劉家水寺一帶の溪谷より湧出する地下水を閻家樓川現在の水源池に集めて配水する樣になつて居るが、昨年迄は濾過裝置も完備せざりしを漸く昨年中旬より施工にかゝり今年初めて濾過水の味を知る事を得たるも、其れ迄は降雨の都度四日乃至七日位の間泥水と化し止むを得ずして此の濁水を沈澱せしめて用水をせし狀態にて、上水道に就いては需用者の方でも斯く苦痛をなめて居るのであるが、今年度に至つては昨年來より降雪と降雨量最も尠かりし爲め、地下水の湧出量著しく減少して現在に於ては一日の内二時間宛二回に區分する制限給水さへ爲すの止むなきに至りたる有樣であつて、斯くては需用者の苦痛は一方ならず上水道としての價値を充分に認むる事を得ずとの不平さへも各處に起り之れが改造或ひは改設の聲しきりに旺となつて來たのである、當局者は宜敷く此の際大英斷を以て之れが萬全策を講じ以て金州上水道の聲價を揚られんことを望まざるを得ぬ

青年團旗作製
勤儉貯蓄して

當地青年團に於ては設立後日淺いので團旗も有せざる狀態であるため寄々之れが作製に付き協議中であつたが、來る九月一日より向ふ一週間震災を記念する處の勤儉週間を徹底的に實行し、其の勤儉貯蓄した幾何かの擧金を以て團員自ら作製する事になつた

明大キャンプ
大和尚山へ

明大キャンプ生活隊は十二日午後六時半金州着の列車にて來金、直に馬車に分乘して大和尚山へと向つた

今日の催し

午前九時より内外棉球場に於て城内組對内外棉組の野球リーグ戰最終試合擧行

撫順

西二番町の叢に嬰兒の死體
大林署長の令息が發見

十一日午後六時頃西二番町四十七番地大林警察署長の令息大林茂（一三）君が西二番町四十四番地空地雜草の中かに日本人用古布切と生後四、五ケ月の男兒死體あるを發見大騷ぎとなり目下他殺か否かを取調中である

載砂列車少女を轢殺
老虎臺にて

老虎臺煉瓦工場第二號宿舍原部ヤス子（一〇）が十日午後三時四十分老虎臺上りホーム内にて七八〇號の載砂列車に轢殺された

海軍曉潮會の發會式
きのふ擧行

海事思想普及のため在撫海軍出身者を以て組織した海軍曉潮會の發會式は十一日午後六時から實業協會樓上に於て擧行された會員外有志多數列席頗る盛會を極めた

馬泥棒

十二日午前二時から四時迄の間に撫順中央大街二十一、三業公司石橋德太郎氏經營の南秦街の三業公司貯炭場厩舍につなぎある五頭の馬の内から白牡子紅鹿毛牡馬各一頭時價二百圓を盗まれた

自轉車専門の泥棒捕はる

平北龍川郡楊西面在住義州府初枝町十番地鄭東鉉（二〇）は十日午後一時頃新撫州朝鮮殖産銀行支店前にて價格約二十圓位の新品自轉車一臺を窃取、右自轉車に乘りて安東驛に至り支那街にて之を七十圓で賣却せんとする處、密偵の密告に依り安東署の爲逮捕、取調の結果本署へ引致取調をなしたる處各所に於て自轉車窃取の常習犯である事判明、尚嚴重取調中である

老鐵山に潜む口碑傳説
美しい娘に化けた白狐
船靈が遊びに來る

（三）

南山裡の東南郭家雲の海岸「甸地」と云ふ場所に幾年かの歳月を經た舊い一軒の漁家が建つてゐる。そこに住んでゐる人はこの話の時代からは幾度も替つたが建物は依然として風雨に曝された儘今日まで舊態を保ち、この家に絡まる種々の奇怪な傳説がある。

◇

或る年の新年にこの家の人々はよい肉と美味い酒と甘い汁で賑やかに新年を壽ぎ、一家揃ふて目出度い、目出度いと祝ふてゐた其の日は矢張り雪に暮れて夜のとばりに閉ざされ家人は又明日の御馳走を作るために深更まで何くれとなく厨房で立ち働いてゐた突然！積つた雪に足音を忍ばせて其家の入口に若々しい娘いやうな聲で案内を乞ふものがあつた「こんなに夜遲く、しかも年頃の娘が一人で窓を叩くとはヘテ怪しい」とは思つたが正月のことでもあり且つは南山裡方面から相嵐子方面へ行く村人が道をとり間違へさ迷ひ來たものであらう之で幾度もあつたことであり戸を開けて寒さのため凍える旅人を憩はしめやうと招じ入れた。

◇

ところがこの邊ではついぞ見たことのない、ふるひつくやうな美しい顏立の、物腰格構も鄙にはまれな淑やかさで世の常のものとは思はれぬ氣品を備へ、本朝ならば小野の小町、唐土のことで揚貴妃の再來かとまでみられたが、娘は馴れ馴れしくいろいろと物語るのであつた、——一通りの身の上話から世の行く末のことどもを降る雪と共に綿々として紅唇から語り續けるさまは恰度ほころび染めた櫻花の蕾に似て並居る人々は恍惚として夢路を辿るやうに魅惑されて仕舞つた。

◇

其の時娘は「大變お忙しい樣子に見受けられますが妾にも一つお手傳ひをさせて下さい」と言つて甲斐々々しく厨房に下り立ち肉を燒きスープを作るなど仲々手ぎはがよいので家人は呆氣にとられてゐた、家人は「大變氣立の優しい娘だ」と思ふて云ふがまゝに加勢を賴んでし貰つてゐると、不思議や今其處にあつた肉がスツト失せるので、ハテどうなつたのだらうと與つと娘の擧動に注意を拂ふと娘は素早く口に肉を投込んでゐるのが眼についた。

◇

これは奇怪だ、確に狐狸の所業に異いないと思つて「曲者觀參なれ」と鋭利な刃物で娘に切りつけた處、裂帛の悲鳴にほとばしる鮮血！妖艶な娘の姿は恐ろしい白狐と化し窓を破つて突風のやうに老鐵の峰から峰へ姿は消えた、狼藉のあとに殘されたものは其の時切り落された片腕であつた、家人は色を失つてしまつた間も無くゴーツと云ふ地底を這ふて來る異樣の物音が窓戸を震動し風なきに飛雪は粉々として枯木を倒す激しい吹雪がしたと思ふ瞬間、片腕は宙に上つて如法の暗夜に飛び去つた其の後はもとの靜寂にかへつた老鐵山には千年の功を經た神通自在の白狐が今も尚棲んでゐるとの話。

◇

又或年の夏の夜、この漁家の前方遙か沖合に夥しい提灯を懸げた美しい船が一艘見えた生温い南風が頬を嘗める樣にうすら〱と吹く海面を段々海岸近く寄せて來て若い男女の歌舞音曲のさんざめき、と不思議や提灯の火は一時に消えた其時、鈍い潮鳴りがうすら白い海に重く聞えるばかりである其時、この海の客は大うかれにうかれて呑めや歌への大騷動、家人が隙間からかいまみやうとしても聲はするが姿は見えない。

◇

暫くすると又ドヤ〱と船に乘り移るやうな氣配がして檣檣を殘して沖へ沖へと漕ぎ出た、岸から二、三丁離れると綠や、赤の提灯はつけられた、そして其の船は永遠の海の彼方に遠ざかり、其夜から幾夜にかけて繰返された、里人は海の藻屑となつた人々の精靈と信じてゐる。

大連將棋聯盟特選
滿日五人拔戰
（藤田君一回勝二回目）

（八ノ二）手 平先番 初段▲藤田德藏 初段△澤田賢太

▲藤田 持駒 歩

（盤面以下の手順）▲四七銀△七二銀▲一六歩△四四銀▲三六歩△五二金左▲三七桂△四五歩▲七九角△六三金▲四六歩△同歩▲同銀△五三角▲二四歩△同歩

戰の跡 三段 宮本金三

凡そ局に臨んで剛柔兩面を必要とする事は今更私が特筆するにも當らないが、常に右手は泰山に託し、左手は嬰兒を抱くが如き用意を持して、苟且にも退嬰に流れず、猪突に走らず……唯之を信條として行けば其處に當然報ゆらるべき何物かが形となつて現はれて來る事は否めない事實であらう。

◇

四二角と引いて、六四の歩を守つたのが前局の終りでした。今日は藤田君の手番で、四七銀と戰線に繰り出して行く、七二銀美濃構への常法手段、三六歩と突き兩々戰備を整へた澤田君五二金、之れで完全に自玉は美濃の轟に守られた三七桂の時、四五歩手筋、七九角、六三金の時藤田君が四六歩と打つて銀の進出を計り一非敵銀の脅迫策を採つたのは老巧でした、次に二四歩同歩と睨らせたのは含み多い手筋で中盤戰の駒繰りの妙を如實に現はして居る、同君は斯うしては、度々實力以外の剛手を指して居られるが、矢張り實戰に際した局面に際しての攻擊に就いての經驗が永いだけに其れだけの實力が何處かに潜んで居るものと思はれる。

安東

乘合自動車顚覆
内鮮人の重輕傷者六名

熙川平安自動車會社熙川、江界間乘合自動車「平北一五一號」運轉手崔長奎（二□）は九日午後零時熙川を發し江界に向ふ途中零時三十分頃、江界化京面吉大嶺にさしかゝりたる際、前方より馳走せる荷物自動車を認め之を避けんとして誤つて顚覆、乘客内地人男三女一、鮮人男一女一名の内鮮女一名は重傷を負ひ、他の五名は輕傷を負つたが重傷の鮮女は別段生命には異狀がないと思はれる

土俵開き擧行

警察署裏の空地に作りつゝあつた土俵は十一日に完成したので午後六時頃より土俵開きをなしたが、尾崎署長各主任警部出席、尚大日本相撲協會先發員の君ケ濱を招き相撲に關する一場の講話の後、警察側より十名市中側より十名を出し各自皆元氣な相撲を見せ九時過ぎ盛況裡に散會した

簡閲點呼執行
非常に好成績

新義州に於ける簡閲點呼は十日午前九時より警察署構内廣場に於て行はれ、視察官として司令部より赤城大尉來安、點呼執行官は平北第二守備隊長田部中佐にて、點呼を受くる者八十三名の内一名の不參者も遲參者もなく、呼名點呼の後執行官より一場の講評があり、少憩の上十時十分より三階の訓令室にて

一、勅語捧讀
一、點呼狀況の講評
一、學課諸問
一、講評訓示

等があり十二時過ぎ終了したが、田部執行官は點呼狀況講評の際病後の衰弱がまだ滿足に恢復してゐないに拘らず、先日行はれた豫習にも參會し亦本日の點呼にも第一番に馳せ付けた感心な竹中正雄、増田獅一郎兩君に對し表彰狀を授與した、因に本年の簡閲點呼は非常なる好成績であつたと

安中寄宿舍の新築敷地決定
工費七萬圓

問題となつて居た安東中學寄宿舍敷地は愈鎭江山日蓮銅像建設地附近の高臺約一千六百坪と決定した模樣で、地方事務所土地係では既に測量を終へ本社建築課に於て作製中の仕樣書到着次第起工の運びになつて居るが、總工費約七萬圓で第一期工事は本年中に終了第二期工事は明年度に竣工の筈で總建坪約三百坪二階建の建物であると、因に第一期工事が終れば約六十名の生徒を收容すると

通關事務改善
三氏研究に出張

安東驛に於ける通關事務については今日迄種々の批難あり、或は時に檢査の爲め發車時刻を甚だしく遲延せしめる等の事より何とか改善の方法なきやと耳にする處であつたが、今回税關出張所長佐々木氏、沖田驛長及び奉天鐵道事務所海上旅客主任の三氏は横濱通關と稱される關釜連絡線の檢査狀況を視察すべく約十日間の豫定にて八日出發した同氏等歸任の曉には改善に資する處あらうと思はれる

能美社宅係長出張

安東地方事務所能美社宅係長は今村建築係員と同道、昭和五年度の社宅に關する豫算計上資料を得る爲、十日沿線各地に出張十四、五日頃歸安の筈であると

營口

日支海軍交驩
荒川領事の午餐會盛宴

荒川領事は目下當港に碇泊中の第二遣外艦隊乘組の將校約四十名を招待し十二日正午館内に於て午餐會を開き陪賓として外人側支那人側約三十名邦人約四十名列席した目下碇泊中の支那軍艦江利號艦長戴文駿氏及東北海軍總司令部附駐營武官齊兆霖氏も出席し日支海軍の交歡を重ねたるが、上陸中の艦隊將卒は十三日午後五時四十五分「桑」「樅」に乘込み出港した、江岸には官民多數の見送りがあつた

奉天

男の見物禁制
高女校プール

奉天高女校のプール竣工式並に開場式は十日午前十時から擧行されたが、夏季休暇で殘留してゐる女生徒及び同窓生等は喜び勇んで水泳の練習を續けてゐる、なほ男子の入水は勿論見物も一切嚴禁されてゐる

殉職警官追悼會

奉天警察署で十日は午後四時から西本願寺で殉職者の追悼法會を營んだ

商議役員會

十二日午後三時から奉天輸入組合では商議會議室に於て定例役員會を開催し左記事項に關し協議する處あつた

一、第一回聯合總會經過報告
二、增口申込查定の件
三、その他の件

盛大な盆祭

十三日午前十時から奉天忠靈塔前において盛大な盆祭が執行された

ホテル屋上庭園開き延期

ヤマトホテルのルーフ開きは十二日夜から開場するため萬端の準備を備へてゐたが、料理運搬のエレベーターに故障を生じたため愈十四日の日曜から開場することに變更された

内田領事別宴

奉天商議並に輸入組合では十二日午後六時半からヤマトホテルに於て内田領事の送別宴を催した

人事

▲高橋貴族院議員 十日長春より過奉大連へ
▲森本副官 十一日長春より過奉湯崗子へ
▲齋藤飾氏（名古屋鐵道局技師）十日來奉ヤマトホテルに一泊の上十一日四平街へ
▲岩井宇一郎氏（東京鐵道局技師）同上
▲東京帝大農學部學生一行十二名 十一日夜安東より來奉
▲長崎醫大生一行廿三名 十一日撫順へ
▲安藤奉天高女校長 十二日郷里熊本へ
▲森脇大幹事 十一日朝大連より歸奉
▲齋藤滿鐵理事 十二日朝來奉
▲乾奉天署長 十二日旅順より歸奉
▲岩井少將 十二日朝來奉
▲庵谷忱氏 十二日朝大連より歸奉
▲古澤元哈爾賓事務所長 十二日湯崗子へ

是非お試し下さい

評判の純無鉛水白粉

肌色美顔水

色の白くない方や
脂肪性の方のお化粧に
是非お試し下さい！從來知
らない美しいお化粧が
屹度できますから！

◇お化粧直しに……肌色美顔粉白粉

痔疾に
簡便なる處置
カヴィドール
殊に痔核、痔出血　脱肛
肛門裂傷、肛門周圍炎　等

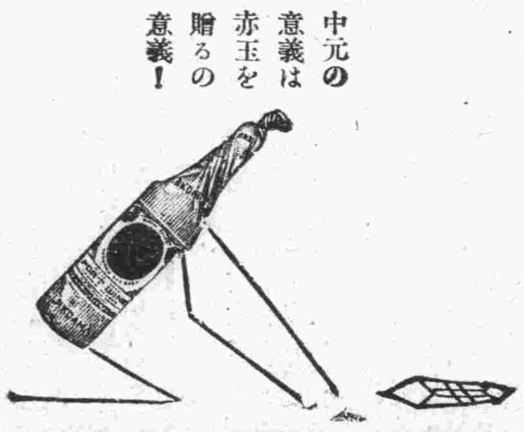
劇しき疼痛及び痒感は速かに消退し、出血を止め殺菌、防腐作用によつて創面組織の新生を促し治療的効果顯著なり。

坐薬
6個　12個　30個　100個
軟膏
10瓦　25瓦　100瓦　300瓦
各地有名薬店にあり

發賣元　株式會社　塩野義商店
大阪市東區道修町三
K.101

五十番
レートホマード
心頭赤涼し！
つけ心地……爽快
芳香……絶雅
新人に喜ばれる
純植物質
最新煉香油
東京・大阪　平尾贊平商店
定價五十錢

びみ　じようぶどう酒
赤玉ポートワイン
中元の意義は赤玉を贈るの意義！
966



内科、小兒科
外科、花柳科
X光線科
病室完備
入院應需
大連市三河町四
近藤病院
院長　ドクトル・メヂチーネル　近藤寛次郎
電話五四六九番

一度使へばきつと御氣に召す
便利で重寶な
サポールド
炊事用品
サポールド
臨時値下

◎ミツワ石鹼
殊更
中元暑中の御贈答には
御贈答季節には毎度、一段と賣行の激増を見ます段忝なく、今年も亦一層御利用の程をお願ひ申上ます。

◎ミツワ石鹼は
一、優秀な御家庭日用品ゆゑ何方様でも必ずお悦びです
一、而も藏つて置けば置くほどその品質は一層良く成り
一、それに嵩張らず破損せず多寡の如きも御意の儘です

◎ミツワ石鹼
徳用大形には三箇函入、半打函入、及び一打函入の三種あり、御贈答用としては從つて三箇函入包、半打函入包、および一打函入包の各種が御座います。
（包紙あり　贈呈）

ミツワ石鹼は何處でも特に勉強して販賣して居りますが、萬一御近所で賣切等の節は本舗へお電話なりお葉書なりで御一報を願ひます

（徳用大形三箇函入包・半打函入包・一打函入包（贈呈）
◎ミツワ石鹼本舗　東京　丸見屋商店
下谷區三長者町
電話　下谷（83）一〇一一　一〇二二　一〇三三　一〇四四　一〇五五（長距離用）
振替口座東京七一〇・電略〇ミヤ

三井保險
火災。海上。運送。自動車
契約高の多少に拘らず御電話あり次第係員参上御相談申上ます
三井物産株式會社
大連支店
大連市山縣通一八二番地
電話代表七一〇一番

建築―設計―監督
構造―計算―鑑定
宗像建築事務所
工學士　宗像主一
大連市播磨町六七
電話三四九五番

トリスソース
唾液は理窟より湧かず！一たびトリスを取つて其香味に聽け！
默々は常に滿足の表明なるべし
代理店　株式會社　祭原商店

暑さに喘ぐ夏居に 涼しさを求めて
夏の衣食住と涼味

炎熱灼くが如き夏の世界の訪れに人々の求めるものは涼味である豪快な涼味を趁ふて海へ、また莊嚴な涼味に愛着して山へ人々は只管涼しさを求めてゆく、しかし夏居の身邊にも夏の街にも涼味は自ら湧き溢れて垣根の一輪の朝顏にも涼しさは宿つてゐる、暑さに喘ぐ夏居のなかに涼味を求めて見よう

日本趣味の肌に快よい浴衣
文壇華浴衣まで飛び出す
輕羅に惠れた日本服

衣食住のうち先づ衣から涼しさを訪ねると何と言つても日本の夏になくてはならないものは浴衣である、藍の香の匂ふ浴衣に浴後の夕べ涼風は肌に快く夏を祝福するキモノである、毎年次から次へといろ／＼な名をつけた浴衣が發賣され○○女優好みから今年は菊池寛考案「東京行進曲」といつた調子の文壇華浴衣まで飛び出すほど夏はユカタの世界である、あの醜惡なワンピースの洋裝と解する惡趣味禮讚のモガにだつて浴衣には未練が殘るであらう、そしてジアネツネ、ゲイナーのユカタ姿は素敵ネといふことになる程浴衣は日本人の夏衣を代表し日本の夏には無くてはならないものである、また涼しさの快感を與へる夏衣には帷子、上布、縮み等の輕羅に惠まれてゐるが、涼しさは浴衣にとゞめをさす、夏羽織も女物に至つては微塵も涼しさがない、あるものは暑苦さだけである、また暑さをしのぐために關西地方には甚平と稱する單衣がある、これ等の夏衣の汗じみたのを乾かすために用ひられるものに衣紋竹がある、着物のかゝつた衣紋竹は夏座敷に禁物であるが、衣紋竹そのものには妙に涼しさが感じられる

嵐山の翠微かゝるや衣紋竹　　月斗

涼しい岐阜提灯

夏座敷の風情も捨て難い涼しさ
打水に竹床几の風流
古くからある油團寢莫蓙等々

チリン／＼と微風になる風鈴に萬斛の涼味は風流人ならずとも東洋的な涼しさを持つて夏居に親しいものゝ一つである、軒につるした吊忍にまた床の間の水盤に夏座敷の風情の捨て難い涼味である、青簾に簀戸を立て家の建てやうは夏をむねとすべしと言はずとも木蔭に置いた籐椅子にすゞ風を樂しむバンガローもよい、日本趣味に浸るなら打水した夕の庭に竹床几、蚊遣火の軒の端に三日月が出れば俳諧の世界の涼しさである、古人が夏居に涼味を求めて考案したものには紙を合せて油を引いて敷物とした油團、敷紙、簟、寢莫蓙、莫蓙抱籠、籠枕等が殘されてある……また行水も涼しさの中には入れて

よからうし天然の惠みには夕立、清水、泉、瀧がある、人爲的なものにはプル氣分の花氷から噴水舟遊び等がある、昔の人々は泉殿や瀧殿を作つて今日のサンマーハウスに對抗してゐる

口に求める涼味
冷たい飲食物

口から求める涼味の世界も亦古來いろ／＼と考案され夏に適はしい涼しい料理や清涼な飲み物がある、古くから暑氣拂ひに愛用されたものは——酒では琉球名物の燒酎や梅酒がある、麥湯や葛水、水の粉の飲み物があり、明治以後のものにビール、サイダー、ソーダ水、アイスクリーム、ラムネ、レモン水、ミルクセーキ等の一般化したものから各種の清涼飲料水が口に涼味を與へてゐる、冷たい食べものでは心太、煮冷し、冷麥、冷奴等の時代がかつたものから／＼しい瓜水羊羹、ゼリー、葛饅頭等々……際限なく口に涼味はこぼれ諸國に名物がある

朝夕水々しい花壇の手入れ

朝夕の水々しい花壇を眺める位涼味をそゝるものはない、花壇も夏のはじめのうちこそ熱心に手入れをするが、だん／＼怠りがちになるので夏の頃になると苦心して作つた花壇も見る影もない姿になつて仕舞ふ事が多い

雨期から夏にかけて雜草が猛烈な勢で繁殖して來るから、あまりはびこらないうちに拔き取らなければならぬ、家庭の小さな花壇であつたら毎日注意して虫がついてゐるかどうかを見廻らなければならぬ、害虫には色々種類があり根元に潜んで害を與へるものがあるから、原因不明で折角の植物が倒れたり、又しほれたりしたものがあつたら其の株を拔取り、根元の土を掘り上げ他へ運び捨てゝ新しい土を入れ換へるのが一番安全である或は害虫を捕殺して一掬ひの硫黄華を根元の土に混合して消毒して置いてもよろしい。尚病氣に罹つた時も其病株を拔いて燒却して仕舞はなければならぬ。

水は朝か夕に規則的に必ず一回與へる事である、けれども汲み立ての冷たい水は草花の根を害するから汲置のぬるい水を與へなければならぬ、若し水をやつたりやらなかつたりすると却て草花を枯死する事がある。其他ダリヤ、カンナ、グラヂオラス等はあまり繁茂し過ぎたら枝拔きをして支へ柱を立て曲つたり風に倒されない様にしなければならぬ

不夜城の「星ケ浦納涼園」
興を添へる管絃樂映畫花火
八月十八日まで開催

豫て計畫中であつた星ケ浦納涼園が愈昨十三日から開かれた、會期は八月十八日まで三十七日間で滿鐵地方課並に滿鐵電氣會社の主催になるもので毎日午前七時から午後十時までゝある、會場は星ケ浦遊園内の東海岸ヤマトホテル下の廣場で遊園正門を入口として別莊の西側から下りて東は清濱館、西は龍宮屋賣店までの海濱で夜間は滿電の設計になる電飾をなし燈光器で會場全體を照明すると共に全部で約五萬キロのイルミネーションを點じ附近一帶を不夜城と化してゐる、會期中は毎夕音樂堂で星ケ浦ヤマトホテルの管絃樂演奏を行ひ、また社會課の活動寫眞を映寫する外、花火を打ち揚げて納涼氣分を横溢するが、會場が海濱であり特別の設備がなくても納涼の絶好地であり市中と異り苦力等に惱まされることもなく理想的な納涼場として大に期待されてゐる尚納涼園内の設備としては脫衣場二、洗體場二、賣店四等を設け暑さに苦む市民を待つてゐる

ケレン味たつぷりの夏のお芝居
涼しいのは太夫元の懐
井田潑二

從來の慣習によれば、これは春の狂言、あれを秋の芝居と云つた風に各狂言には夫々に節又は掛とも云ふべきものが定められてあつて、この區分は割合によく守られて來て居る。而して、數百種の狂言を夫々の期に區分して行くと、春秋冬の三期には幾多の名狂言があるにも拘らず、所謂夏向きの芝居、夏場の狂言と云つたものは案外に少數であり、且傑作に乏しい。あれ程に狂言の數が多い歌舞伎劇中この期に限つて名作に乏しいと云ふことは面白い現象である。

◇

夏場の芝居と云へば、ヤレ本雨をフンダンに降らせたとか、舞臺一面に噴水の仕掛けがしてあるとか（天竺德兵衛韓噺）ソレ花道までも水を湛えて水中大活劇と御座いとか（上方狂言の鯉つかみ）とヤンチヤ坊主の水遊び同樣なケレン味澤山の代物が多い、しかも小一あたりに陣取つてる連中がその飛沫を浴びて痛快がつて居るに至つては世話はない。

◇

本水を使はないまでも、時節柄水に因んだ狂言だけに素つ裸になつて泥仕合を見せたり（無宿團七時雨傘）大掛りな瀧の作り物で見物をアツと云はせたり（瀧の文覺）箱根靈驗躄仇討、金比羅利生記その他）水こそ見せないが幕裏で謠ふ船頭唄に和して擬音できかせる濤の音に海岸の氣分をフンダンに漂はせて大向ふをヤンヤンと云はせたり（新派の金色夜叉の熱海、いゝいゝ不如歸の逗子、己が罪の觀音岩等新派がウケる場面は海岸の場に限ると云つてもよい位である）してわれ人共に樂をしやうと心がける

◇

裸になつても追つかず、出來ることなら身の皮をも一枚位は剥ぎたい程にウダツてる眞夏の眞盛りに、人の溫氣でムツとする劇場へ見物どもを呼びよせやうとするには並大ていのことでは追つかぬ、ケレン味などに遠慮をしておつては請元の懐中ばかりが涼しくなつて仕舞ふ。

◇

これ程に苦心をして開演ても夏場は兎角に御難がちである、從つて金方にしても或は役者にしても一流所の氣のきいた連中は、ナンだかだと云つて逃げをはる。いゝいゝ遠慮なんかして居つてはとあつて夏の眞盛りでも一流どこが夫々劇場に立ち籠つて大奮闘とあるは極めて近年に始まつたことである、それまでは七八の夏場を本格の芝居とは全然行きかたを異にした、甚だ變則的な際物で過ごしたり或は下端共の連中で臨時軍を編成して、勉强芝居、納涼芝居と稱して安値の芝居を興行て僅かにお茶を濁して來たのが一流どこの劇場の不文律ともなつて居つたのである。

◇

これぢやよく／＼の特殊の事情のない限り名作が出來つこなし、從つて面白い芝居がありやうがないぢやないかと云ひ度くなる。

◇

暑い思ひをし、金を使つた揚句に觀た芝居が面白くないと來ぢや見物共こそ飛んだ災難である。客足が遠のき入場者が薄くなるのも無理ぢやない、その結果が要するに不印で終る。

◇

芝居が面白くない、客が薄い、成績が不印、よい役者が働かぬ、よい狂言の新作がない、芝居が面白くない……と因が果をなし、果が因となつて、夏の芝居と云ふものは未來永劫ものにならないものでがなあらうか。

◇

猛夏酷暑の候ともなれば涼味を求めてと來るのがお約束でがな御座らう。

◇

涼味＝水。水に因んだお芝居漫談と來れば餘りに定石すぎて俳句の變哲もない。

◇

心頭を滅却すれば火も亦涼しぢやほどに、思ひつきり熱い芝居の方が却て涼しからうかと「細川の血達磨」で舞臺一面を烟と火とで埋めてやつたら、見物共悉く怖氣をふるつて寄りつかず、劇場の内は人つ子一人居ない涼しさに勸進元を引受た小生が喜ひあがつて仕舞つたなどとは惡い洒落說。

◇

折角のお催しながら水に因んだお芝居の件は先づ以て落第の部と知るべし。

清楚な美を現す 眞夏の化粧法
化粧と關係の深い洋傘
香水は仄かな匂ひ

眞夏の厚化粧は或特殊の場合を除いてはあくどく暑苦い感じを與へるものですから、成るべく薄化粧にするのが最も清楚な感じを與へるものです、顏の化粧がどんなに上手に出來て居ても首筋が汗ばんで居たり、手が地の儘の色では折角の化粧もだいなしです、殊に洋裝の時は和裝よりも首筋や手の露出される部分が多いので最も注意が肝要です、首筋の化粧は殆ど顏の場合と同樣ですが、手の化粧は最初コールドクリームで綺麗に拭ひ、再びコールドクリームで輕くマッサージして粉白粉を刷いておきます、夏の化粧の特徴は他の場合と異つて粉白粉を輕く押へる樣につけ化粧崩れのした時はコールドクリームで拭つてから粉白粉で化粧直しをするのですが、手の場合には幾分强目に粉白粉を押へておきます、白粉にも肌色、黄色、ピンク等ありますが白粉は必ず白いものに限ると云ふ先入主義を捨て最も自分の顏に似合つたものを選び眼の縁の隈取等は夏は控目にした方がよろしいのです、尚眉墨は餘り濃く引きますと汗の爲めに流れてみつともありません

夏の化粧と非常に關係の深いパラソルの色合ですが、紫とか赤は完全に太陽の光線を吸收して日除けにはなりませんばかりか、却てあくどい强い刺戟を與へますから、ピンク白等の淡白なものに限ります

又香水は餘り强くないほのかに香ふ位の處が上品です、元來香水は汗臭い香ひとか厭の香を隱すのが本務です、尤も强香水は腋臭を隱しますが、餘りアルコール分の多いのは却て下卑た厭な感じを與へるもので此の點が香水選擇の難かしい處でせう

涼しい料理

▲材料（五人前）——小鯵十尾、胡瓜五本、生トマト三十匁、生レモン一個、白味噌二十匁、味の素小匙半杯、鹽、酢少々

▲準備——小鯵は頭を落して腹を出し水洗ひして三枚におろし、腹の薄骨をかき取つて鹽をふりかけておきます。胡瓜は小口より薄く打ちて鹽水に浸して置きます。生トマトは潰して裏漉しにかけておきます。白味噌は擂りつぶして裏漉しにかけておきます。

▲調理——小鯵の鹽がとけて流れる樣になりましたとき、丼に酢五勺と水五勺を合せた中に小鯵を十分間程浸して後、取り出し汁氣を切しそれをらん切りとします（小鯵の片身を三つ位に切ります）胡瓜は軟くなりましたら笊にあげて水をかけ鹽氣をぬいて布巾で絞つておきます。次に白味噌を擂り鉢に入れ、トマトと砂糖レモンの酢を絞り入れよくすり合せて味の素を加へ、味を見て、もし鹽氣が不足の時は鹽を加へて下さいませこの酢味噌を皿にしいた上に胡瓜と小鯵を盛り入れます。

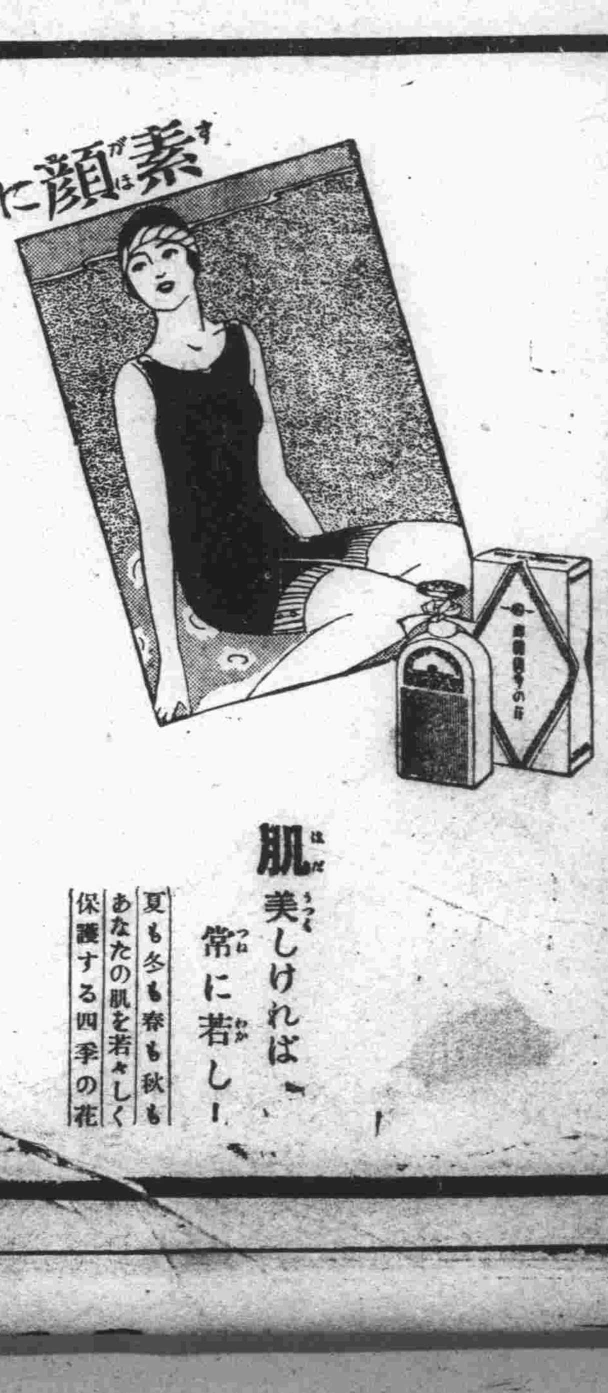
冷たい飲物

▲材料——水蜜桃その他の桃の出盛り時となりました。その桃を利用して美味しい飲み物の拵へ方を記しませう。先づ桃を絞つて果汁を一合位取ります。それに砂糖を百匁位水四合レモンの果汁を茶匙二杯、卵の白味とを用意いたします。

▲拵へ方——そこで卵の白味を除いた他の材料のすべてを一緒にアイスクリーム用の罐に入れ、凡そ二十分位、フリーザーにかけてあらかた固まつたなら、卵の白味をよく泡立たせて桃の實を刻んだものと一緒に入れ、又再び十分間か十五分間位器械をまはしますと出來上りであります。之で十人前が出來るのであります。アイスクリームに飽きた場合とか、牛乳や卵の嫌ひな方には誠に相應しいさつぱりした飲み物が出來ます。

財團法人理化學研究所創製
世界十一ケ國政府特許
理研ヴィタミンA
世界唯一の榮養劑
ヴィタミンAの始祖
定價　四十球入 二圓　百球入 五圓　五百球入 二拾二圓　千球入 四拾三圓
説明書（文献）進呈
東京本郷駒込上富士前町
發賣元　理化學興業株式會社
A.25

ナニワルーフの涼味
炎暑燒くが如き此頃皆樣のナニワルーフはこの樣に趣向を凝らして皆樣の御利用を御待ちして居ます
◎七月一日より八月卅一日迄朝七時より晩十一時迄
◎安奉線の風景、田舍を偲ぶ山水、其他設備
◎餘興として優秀な封切活動寫眞の映寫
◎御會食品は新鮮で涼味相應しい品々を最も手輕に、安値でホテル宿泊の御方と同樣で提供致します
△朝食 五十錢　晝食 一圓　夕食 一圓
△十人以上の會食ビール一本及料理七種付 一人 二圓
△呑み放題酒、ビール、シトロン、洋食九種付 一人 三圓
◎アイスクリームや氷其他の簡易な呑物清潔で安い
是非御家族御連れ合ひの上納涼に御出掛け下さいキット御氣に召しますから
大連浪速町角
ナニワホテル
電代表七一六四・同七一六六番

素顏に
御園四季の花

肌美しければ常に若し
夏も冬も春も秋もあなたの肌を若々しく保護する四季の花
海水浴の後の肌の手當にぜひ必要な御化粧水です
405

4A——1

實業軍奮戰し見事に雪辱

十二日對寶塚二回戰

實業對寶塚第二回戰は十二日午後四時四十分より實業球場にて寶塚先攻で擧行四A對一にて實業勝つ

經過

▲第一回 寶塚無爲△實業安藤前日同様第一球を中前に安打し中川の犠打と中島の左前安打に三進高橋の右犠飛に生還岩瀬一壘左を抜き右翼のファンブルに乘じ中島一擧生還岩瀬二壘に達す宮武の遊飼失に岩瀬三進、宮武二盗後渡邊の二壘越安打に二者還り木下投飼すれど先づ四點を占む(寶零實四)

▲第二回 寶塚一死後小玉遊飼安打せしも二盗に死す△實業二死後中川遊越テキサスに出でしのみ(兩軍零)

▲第三回 寶塚片岡四球に出で二盗大貫三飛原口の右前球は野手の好守に空しく香川も右飛△實業二死後宮武三遊間安打渡邊の中前安打に三進せしも木下遊飼(兩軍零)

▲第四回 寶塚一死後孫四球二盗せしのみ△實業走者なし(兩軍零)

▲第五回 寶塚凡退△實業一死後高橋三遊間に安打岩瀬の一飼に送られしのみ(兩軍零)

▲第六回 寶塚二死後大井手一二間安打二盗せしも孫一飼△實業走者なく(兩軍零)

▲第七回 寶塚川崎遊飼失小玉四球池田第一球を三越直球安打して川崎を迎へ片岡三振渡邊(大貫に交代)中堅に安打して一死滿壘されど原口投飼して小玉と重殺され實業の危機去る△實業安藤一飼内野安打中川左前テキサス中島の二飼中川を封殺安藤進壘中島二盗高橋四球に一死滿壘岩瀬の二强飼は安藤を本壘に封殺宮武投飼に寶塚の危機も去る、(寶一實零)

▲第八回 寶塚一死後大井手四球孫の二飼安打に三進孫二盗川崎小玉投飼△實業二死後平田四球二個の投手暴投に三進安藤一飼(兩軍零)

▲第九回 寶塚木下の好投にピンチバッター等を送れど走者なく閉戰六時五十分

實業	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四球	失策
4 安藤	5	1	2	0	0	0	0	0
7 中川	3	0	2	1	0	0	0	0
8 中島	4	1	1	0	1	0	0	0
5 高橋	2	0	1	1	0	0	1	0
3 岩瀬	4	1	1	0	0	0	0	1
6 宮武	4	1	1	0	1	0	0	0
2 渡邊	4	0	2	0	1	0	0	0
1 木下	4	0	0	0	0	1	0	0
9 平田	3	0	0	0	0	0	1	0
計	33	4	10	2	3	1	2	1

寶塚	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四球	失策
7 香川	4	0	0	0	0	1	0	0
6 大井手	3	0	1	0	1	0	1	1
8 孫	3	0	1	0	2	0	1	1
4 川崎	4	1	0	0	0	0	0	0
5 小玉	3	0	1	0	0	0	1	0
3 池田	4	0	1	0	0	0	0	0
2 片岡	3	0	0	0	0	1	0	0
9 大貫	2	0	0	0	0	1	0	0
9 渡邊	2	0	1	0	0	0	0	0
1 原口	3	0	0	0	0	0	0	0
PB 尾栁	1	0	0	0	0	0	0	0
計	32	1	5	0	3	3	3	2

審判 井上(球)疋田(壘) 併殺數 木下、渡邊、岩瀬 殘壘數 實業九、寶塚七 二壘打 岩瀬一 尾栁ー片岡ピンチバッターとして立ち七回表渡邊大貫に代る 試合時間 二時間十分

スタンドから

▲七回目寶塚絶好の好機を逸し遂に敗れた▲一回寶塚軍の投手はカーブは外角に流れ勝ちで直球によつてストライクを得んとし實業は結局其球を完全に打て四點を占め後の試合を樂にした▲木下の出來も好い方ではなかつたけれど四點のリードに氣をよくし終始樂に投げ▲七回目實業一死滿壘の際寶塚の内野は淺く守るより普通に守つて重殺策に出た方が良くはなかつたらうか▲此日の實業軍は當日午後三時内地から着いたばかりの中川を左翼に据ゑて强味を加へ更に安藤が一回第一球を快打して出た事は氣持の上で相手に大きな打撃を與へ味方を元氣に導いた殊勳である

支那兵附屬地に殺到し「日本人を殺せ」と暴る

邦人現場監督四名重傷を負ふ

きのふ石火嶺の椿事

【長春特電十三日發】十三日午前十時半ごろ長春より石火嶺に至る糞尿運搬のトロツコが長春市街を距る百米突の地點に差し掛つた際、通行中の支那人が誤つて指に負傷したのが原因となり附近駐屯の支那軍隊多數が附屬地内に暴れ込み「日本人を殺せ」こいきり立ち、居合せた池田其他三名の現場監督を袋叩きにして全身に重傷を負はせ池田を生命危篤に至らしめた、急報により長春警察署から多數の警官が駈けつけたときは既に暴行兵は逃走した後で負傷者を長春醫院に收容して手當を加へ、一方永井領事から支那側に嚴重抗議を提出することゝなつた

重大な警察權侵害

永井領事の抗議に先だち長春署嚴重抗議す

【長春特電十三日發】石火嶺炭坑軌道附屬地に於ける支那兵の暴行事件に關し我當局は極度に緊張し事態重大化しつゝあるが、附屬地内で斯の如き傍若無人の行爲をなしたのは前例なきところである、暴行兵は三四十名で何れも制服を纏ひ指揮官が附添ひ命令して暴行せしめたものである、之は重大なる警察權侵害であるから長春警察署は永井領事の抗議に先立ち十三日午後一時井上高等係主任及び廣重通譯生を鎭守使のもとに派遣し暴行兵の處罰將來の保證賠償謝罪等數ケ條の要求を出し嚴重抗議した

奉天連勝するか大連名を成すか

全滿の猛者湯崗子に會し

けふクレー射撃大會

奉天獵友會主催本社後援の昭和四年度全滿クレー射撃大會は愈十四日(日曜)午前八時より晴雨に拘らず湯崗子温泉射撃場に於て擧行されるが、本年の主催者たる奉天獵友會員をはじめ大連、安東、鞍山、長春その他各地獵友會員は大體十三日夜湯崗子着の豫定である、

大連側

選手中には十二日夜行にて出發した者もあるが此等は射撃に最も必要な睡眠を充分にして必勝を期しやうといふ非常に熱心な連中である、而して本年度各地の練習振りは何れも相當熱心であつたが選手の數に於てもまた實際射撃の成績に於ても伯仲してゐるのは大連及び奉天の獵友會である、奉天側の成績は前年に比し一層上出來だとの情報があるが大連側は過般の射撃會で百點滿點中兼頭氏の六十二點がその首位で尾原氏五十八點、林氏五十二點、

圈點内

には未だ遠いやうである、雪辱に燃ゆる大連が勝つか、二ケ年を勝ち續けた奉天が此成績は爭奪目標たる伏見若宮殿下御下賜盃及山本滿鐵總裁寄贈カップを獲得する

全滿クレー射撃會へ寄贈した山本滿鐵總裁の優勝カップ

本社後援の本年度全滿クレー射撃大會は十四日午前八時より湯崗子温泉射撃場にて擧行されるが其際同會名譽會長山本滿鐵總裁の寄贈された大連獵友會射ち優勝記念へ授與されることゝなつてゐる(寫眞は山本滿鐵總裁盃)

さえある三回目も悠々と勝ち放すか、全滿二千の獵友が注目してゐる、勝誇つてゐる奉天側は悠々迫らず射臺に立ちどうあつても勝たねば歸れぬといふ大連側は必死で射臺に立つ——一方は餘裕があり他方は堅くなる——此點が命中率に影響しやうから大連側は特に注意を要する、因に大連側出場者(十二日午後五時迄決定の分)は市川、原、尾原、松岡、豆塚、

捕へた呂の引渡を要求

支那交涉署が

【上海十一日發電】朝鮮獨立黨首魁呂運亨を我總領事館警察にて逮捕したが之に對し支那交涉署は一、呂が政治犯人たること二、呂が既に支那に歸化し居る事を理由とし總領事館に正式抗議を爲し犯人の身柄引渡しを要求し來つた、右に對し日本側は呂の國籍が尚日本に在ること及び同人の逮捕が租界内で爲されたる事實を擧げ之を拒絶するものと觀られる

安藤、林、問山(兄弟)、大野、兼頭、辻、有松、清水、上野、田尻の諸氏であるが尚七八名は增加するであらうと

大連外六ケ所で一齊に教育品展覽會開催

今秋九月教育會創立記念に

南滿洲教育會創立二十周年記念の全滿教育品展覽會は今秋九月二十二、三の兩日旅順大連、奉天、遼陽、長春、撫順、安東の七ケ所に於て一齊に開催されるが其中大連に於て開催の分は中等學校と初等學校の兩部に分ち中等學校は彌生高女に於て、初等學校の分(小學校公學堂)は朝日小學校に於て開催、一般に公開する、初等學校の分は既に細則を決定し計劃委員より各校に配布されたが出品物は書方、圖畫、手工、手藝品等の兒童生徒の作品を始めとし參考品として教職員の研究物及び學級所有の教育參考品をも陳列することになつてゐる、尚出品兒童成績品に對しては九月二十一日午前十時より委員によつて審査し入賞者には夫々賞狀が授與される筈

學生見學團

便船毎に來連

夏休みの時期に入つて今年も又學生の滿鮮見學團が便船毎に、ドシドシやつてくる、十二日入港の香港丸でも慶應義塾の產業研究會員十名來連、黑石礁方面へ向つたが滿蒙における商工業その他特產物の出廻り狀況を視察見學するといつてゐる、この他東京帝大の滿鮮旅行團一行十二名も滿洲支部研究のため來連した、尚同船では滿洲から内地に遊學中の學生等が歸つて來た

水上署の水泳講習始まる

水上署の恒例水泳講習は十三日午後零時半より窪田警務主任指揮の下に非番警官全部を網羅し同署所有平安丸で海猫屯に向つた、期間は約十日間の豫定でこの間に跳込法、平泳ぎ及び救護法、蘇生法等を具さに練習するものであると

耐久飛行新記錄

【ロスアンゼルス十一日發電】メンデル、ラインバート兩氏の耐久飛行は既に二百二十二時間に及んでゐる

全鮮對滿鐵庭球戰の盛況

下は兩軍挨拶

水上署員の風紀紊亂

警務課で調査して嚴重處分

大連水上署員の風紀紊亂はその極に達し獨身宿舍に特殊婦人を連れ込むほかカフエーの女給をあさり無錢遊興、他人のものを入質して飲酒に耽るなど殆ど警察官吏として其職責を耻かしめる態のものが多いとの噂があるので、この儘に捨て置いては如何なる結果を産むか知れぬとあり近く監督官廳で内容を調査のうへ事實とすれば嚴重其時の不德義者を處分する意嚮であるが、内容は世間に傳へられる程のものかどうか警務課では十二分の調査を遂げる方針で林警部は西山課長と數刻に亘り十二日協議した

一萬圓の借金を苦にし一家五名ガス自殺

神戸で株屋の店員が

【神戸特電十二日發】十二日午前十一時頃神戸市熊野町字淸水谷原孫三郞(三〇)が知人の神戸市御所通神戸取引所取引人中思方店員若林常三郞(三三)方に行くとヒツソリとして物音一つしないので不審に思ひ表戸をこぢ開けて入つて見ると奥六疊の間に常三郞、長女神戸市立第二高女二年生貞子(一七)妻タツ(三三)、氏名不詳二十三歳位の女、長男泰次(一九)の順で北枕に大きな蚊帳を吊り臺所からガス管を引入れて夫を開け放し尚ガスの漏れるのを防ぐ爲に蚊帳の隅を新聞紙で蔽ひ一家五人無慘に自殺してゐるのを發見、所轄湊川署に屆出たので直に檢視を行つたが氏名不詳の女は泰次の情婦らしい、原因は一萬餘圓の借金を苦にしたものらしく、泰次は目下大阪梅田太平ビル内某獨逸商會に勤めてゐる者である

見る影なき張宗昌氏留守宅

尾葉打ちからして

夫人ら幻滅の悲哀に泣く

山東の一角に轉がした天下取りの夢ココに甘い目が出ず元の木阿彌に終つた義威將軍張宗昌氏も今は別府の水明郷に自棄氣味で流連荒亡の日を送つてゐるが、一方大連星ケ浦の留守宅に淋しく空閨を守る第二、第十二、第十三、第十四、第十五、第十七、第二十五の七夫人は下僕十四名と共に昔日の榮華に引かへ頗る落魄し、家賃は不拂のため家主より立退きを命ぜられ、電燈は三ケ月分百七十餘圓の滯納となり去る四月以降は消燈を餘儀なくされアノ宏大な邸宅も夜間僅に燈影を認むるに過ぎず、十五日限り納付すべき水道料も目下納付の見込みなく遠からず斷水の憂目を見やうと云ふ狀態で、僅かに旅順普通寺町滯修術の同情よりその保證を受け小崗子一繁順より白米、麥粉、味噌、醬油、油類を購入、魚菜類は各夫人連が毎日十錢、二十錢を持ち寄り購入して漸く糊口を凌いでゐる、張宗昌氏得意の時代その恩顧を受けた人々も多くは大連に亡命しその零落を知り乍ら一向顏出しもしないので夫人連もその薄情を恨み今更ながら幻滅の悲哀に泣いてゐるとの事である

滿倶	回數	寶塚
0	一	2
0	二	0
0	三	0
0	四	0
0	五	0
0	六	0
2	七	0
0	八	1
0	九	0
2	計	3A

寶塚對滿倶二回戰(十三日)

家族歡迎デー

滿鐵社會課が經營する星ケ浦家族會館では十四日の日曜日に家族歡迎デーを催し館内各室を開放し一般家族の來館休憩を歡迎する由、家族會館の事業が一般の人氣に投じ好評を博してゐるから當日は定めし利用する者が多いだらう

柔劍道進級試験

大連署で施行

大連署では十三日午前九時より構内演武場において柔劍道二級以上二段以下の進級試験を行つたが、試験委員は大木、小關、高野、山田、木村、前出、大内、山根の諸氏で、試験は試合、地稽古、型および初段以上の學科受験者は柔道十三四名劍道四十四名である

けふのラヂオ

昭和四年七月十四日(日曜日)

自午後十一時 ニュース

自午後三時三十分 ニュース

自午後七時三十分

一、ニュース

二、講話 中元の話 大連神明高等女學校 大平先生

三、ハーモニカ獨奏 輝く眞珠 ハーモニカソサエティ 赤質巨人 ダンシングインザバーン 1行進曲 第二番、2樂しき農夫、3デザート 雄、鈴木隆、二重奏 1トキマラバン、4オー・ソレ・ミオ、5ライオンの目覺め 同志賀邦雄、鈴木隆

四、浪花節 女大學第二席 木村

五、尺八 海邊の夕映 都山流 一部磯田汐山、二部貝通丸介昇 三部森介山

六、支那唱 彩樓配 唱揚月蘭 師付王鎭泉

七、料理献立

八、天氣豫報

服製既夏盛の屋海德

	立上	折襟上
本麻白リンネル(英國製)	18.00	19.50
同 (佛蘭製)	15.00	16.50
同 (二等品)	14.00	15.50
本麻黄リンネル(愛蘭製)	18.00	19.50
同 黄リンネル(二等品)	14.00	15.50
同 白リンネル(蘇蘭製)	14.00	15.50
白鄕子リンネル(ポンチ)	8.00	9.50

定評ある既製品を御奬め致します

(年中無休) 夜間は九時迄 一割一割進上品

大連市大山通 德海屋 電話 二一二七五〇番 振替大連一二〇番

理料西蘭佛 カフエー 香翠 目丁四町總浪 番三六四四電

慢性胃腸病に デブース氏錠 今晩のんで明朝の 容体に御注意

大連 日本實業會社 其他 全國知名藥店にあり

玩具煙火 卸賣 是非御照會を乞ふ 販賣業者の御方に限り 卸カタログ進呈 名古屋市御幸本町 鵜飼 火藥銃砲店

月やく下し藥を買ふ人は先づ當所へ問ひ合せてからにしないと必ず失敗します 能効書申込あれ 產兒制限 主任產婆 東京巣鴨町二 竹田津あさ 安全確實(郵便は皆秘密別名で出します) ◎產安な醫籍 有害品無効藥多し(御注意) 說明書送呈

清酒澤亀 日本各地名産・珍物 世界各國酒類・食料品 御重寶なる 宅の「商品券」 東京風菓子謹製 宅の店 大連大山通 電話代表 五一九九

安田經營 海上火災保險 滿洲總代理店 國際運輸 保險部 大連市山縣通り 電三一五一 沿線各地ノ御用命ハ最寄店所へ

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

產室完備 入院隨意 產婦人科 婦人の病は婦人の手で 女醫 永井淸子 永井婦人醫院 大連市若狹町四十三 電話三六六六番

運送の御用は便利な丸二商會へ 輸出入貨物取扱 荷造運搬其他 大連市敷島町六 電話七二八七番 丸二商會運送部

愛慾の窓（38）

戸川貞雄作
淺枝次朗畫

生活の淵（一八）

運轉手はそれを見ると悸乎して顔色を變へた。

「……貴樣なんかに用はねえんだ！おれはこの自動車の御主人さまに用があつたんだ。それでわざ／＼自轉車で後を跟けて來たのさ！」

小僧は憎々しいまでにおちつき拂つた調子でさう云ふと、たぢろぐ運轉手を尻目にかけてつか／＼と自動車に近づくや、車窓の扉をぐいと引明けた。

「……姉さん！僕だよ！」

「アッ！お前、龍吉ぢやないの！」

美知子は寝臺から飛び上つて叫んだ。

「……さうですよ、龍吉ですよ！僕は先刻神田の一ツ橋の通りで、姉さんがこの自動車に乗つてゐるのを見かけたんだ。傍には僕もハゝア彼奴だなとうなづいたんだが小森の若社長がすまして坐つてゐやあがる！ヘン、こいつあ姉さんがあぶねえぞ……、僕は直覺したんだ。僕は、いきなり神保町の角の救世軍の入口から、自轉車を一寸頂戴して、この自動車と一緒に、後になり先になりしながら、こゝまでやつて來たんだよ！姉さん！僕はね、姉さんの叫んだ聲を聞いたよ、僕は氣が氣でなかつた！自動車のなかで姉さんは手籠にされかゝつてゐるんだ……さう思ふと堪らなかつた、かまはねえから一發ぶッ放して！と思つたが、折がなかつたんだ……」

龍吉は、油斷のない眼眸で、鋭くあたりを警戒しながらも、美知子に向つてさういふと、はじめてにいつと微笑した。なるほど肉親の弟だと云つても誰も疑はぬほど、美知子の面差に似た美少年で、たゞその病的に青白い皮膚の色と、鋭くチラ／＼動く眸とに、不良少年らしい不氣味さを湛へてゐるのだつた。

英輔は、思ひがけない人間の出現に、醉ひも亢奮も醒め果てゝ、寝臺の隅に石のやうに化つてゐた。

「……おい！」

と、龍吉は呼びかけて、一旦ポケットへ收めた左手を、そろ／＼と引き出した。勿論拳銃を持つてゐるのである。龍吉は左利だつたその拳銃を握つてゐる左の手を、ぢり／＼と英輔の鼻先へ伸ばしてにいつと笑つた。

「……姉さんは貰つてゆくぜ！おれの姉さんは泥棒ぢやアねえや！まだ貴樣の玩具にされるほど、汚れちやアゐねえんだぞ！よくおぼえておけ！姉さんは手前の社へハシタ月給で事務員にはいつてゐるだけのことだ、貴樣の妾に出てるんぢやアねえや！馬鹿ッ！」

「……龍吉！何をいふの！さ、わたしは歸るわ、歸るからお前もそんな危いものしまつて……」

と、美知子はおろ／＼した聲で龍吉の後尾の言葉を遮つた。

「……畜生！二度と再びこんな真似をしてみろ！承知しねえから…」

と龍吉は拳銃をポケットへしまふと、ぢいつと英輔の眼に見入りながら「……それからはつきり云つとくが、手前の惡いことは棚へ上げて、こんなことから姉さんを誘惑にでもしてみろ！たゞは置かねえぞ！」

「……龍吉！もういゝのよ、もうわかつてゐるのよ！」

と、美知子は涙聲で叫んで、龍吉の腕をおさへた。

「……この方が、お話のあなたの弟さんですね」

と、英輔はぢろりと冷たい一瞥を龍吉の顔から美知子の顔へと移した「……結構な弟さんをお有ちになつて幸福だ！」

「……フン、何とでもいへ！さ、姉さん、此度は僕が送つて上げよう、おい、人を轢かねえやうに氣をつけてお歸んな、歸つておとなしく寝んねしなよ！あばよ！」

傍若無人な捨臺詞と一緒に、龍吉は美知子の手をぐい／＼と引張つて、暗のなかへ消え去つた……

額椽繪畫
式紙用額椽品揃
アルバム　名所寫眞帖
エハガキ　トランプ　卸小賣商
浪速町三丁目辻利ビル　常盤號額椽店
電話｛四五七〇番　四七七六番
本店　三河町十八番地

夏
健康増進の爲めに
海水浴
海氣浴
食事は
至高の榮養
至上の美味
至大の經濟
を具備せる
壽印胚芽米（ハイガマイ）
御常用をお奬め致します
發賣元　大連精糧株式會社　電話九五四六（クイシ口）
販賣所　滿鐵消費組合　關東廳購買組合　米穀店食料品店

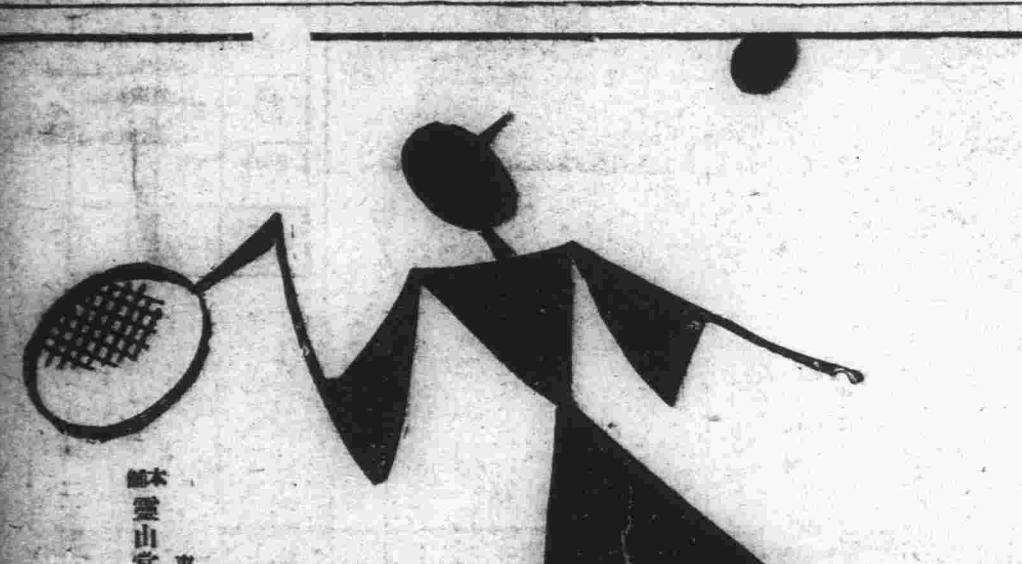
貴金屬製作には
浪速町一ノ一五電話三七二八
大村洋行へ

活版と石版
多少に拘らず御用命を願上候
東亞印刷株式會社大連支店
大連市近江町　電話（二八六〇・六八八六）

虚弱 腺病質に
動脈硬化症 喘息 肋膜炎 小兒發育障害 榮養不良 病後恢復期 貧血
ヨードは甲狀腺の特殊成分を増加せしめて新陳代謝を盛にし腺腫を縮少せしめます然もブルトーゼの補血强壯の力が加はりますから虚弱腺病の體質には理想的の特効劑です
［説明書　醫家實驗報告集］
大阪市東區道修町二
［藤澤友吉商店］
ヨードブルトーゼ
半ケ月分 二・七〇　一ケ月分 五・〇〇
D―139

藥効の卓越を以て名声を檀にせる牧野沃度製藥
科學!!科學は文明の母である
病魔の手を逃れんとせば先づ牧野沃度を信ぜよ
實驗!!實驗は何者も欺くことが出來ない
牧野沃度の治療を受けて萬死に一命を繋ぎ得たる患者は幾十萬なるかを知らぬ……廣汎なる沃度の説明は片言隻句の盡す所でない……科學を信ぜよ……我が牧野沃度を信ぜよ……斯くして病魔の手を逃れよ（近時模造品坊間に現はる注意せられよ）
適應症
肺結核及結核性諸病。喘息。肋膜炎。神經衰弱症。腦脊髓疾患。血壓症。中風症。神經痛。ロイマチス。胃腸病。糖尿病。腎臟病。婦人科諸病。流行性感冒。肺炎。蓄膿症其他一般
如斯人は
慢性病一般並性急變症ニ向ツテ「第三マキヨザン」ノ靜脈内注射ニ依リ根本的ニ之ガ治病ノ目的ヲ完全ニ達成シ得
○一般慢性病及健康保全並ニ血壓下降ノ目的ニハ「内用マキサムト」ヲ用フベシ
○同上治療ノ目的ヲ以テ更ニ「内服マキヨザン」ヲ併用スレバ特ニ有効ナリ
○下痢症ノ頓挫的良藥ニシテ腸管内防腐殺菌並ニ吐瀉ノ場合ニハ「マキナザン」ヲ用フベシ
○凍傷、火傷、腫物、ロイマチス、神經痛、外傷ニハ外用「マキサムト」ヲ用ヒヨ其効偉大ナリ
詳細ハ牧野「沃度ノ説明」ニアリ希望者ニ遂呈ス
大阪北區空心町二丁目一〇一電車道　電堀川九六七振替大阪三三〇二八
私立大日本　牧野沃度研究所
（文献進呈）　製藥營業部
移轉御通知
今般私立大日本牧野沃度研究所ヲ左記ノ所ヘ移轉仕リ候間此段謹告仕リ候
舊東京府下中野町東中野八八五
新大阪市北區堂島上二丁目三五

肺肋膜　最新特効藥
マキフチース
醫藥界に認められたる
マキフチースは肺結核、肋膜炎は勿論、結核性疾患に對し理想的なる沃度劑、クレオソート、ヴイタミンＡ其他最も有効なる藥劑數種を合理的に配合したる眞に理想的治療劑であつて、服用後一週間位にて熱は下降し、非常に快感を覺ゆることは最も確實に藥の卓効を語つてゐる
主効
肺結核、肋膜炎、肺尖加答兒、腺結核、胃腸病、神經衰弱、貧血病、其他結核性疾患
定價
五十粒入　五圓
百粒入　拾圓
二百三十粒入　廿圓
三百六十粒入　卅圓
七百粒入　五拾圓
（徳用）
製造元　大阪市北區堂島上二ノ三五　牧野製藥所　電話北（國）一七六六
專賣店　大阪市東區心斎橋博勞町　高橋盛大堂分店　振替大阪二二〇〇番
大連市浪速町　專賣店　日本賣藥會社
衛生文庫　肺病療養の卷進呈


妙布
外用
筋肉の痛
過勞の痛
胸腹の痛
必携藥！
運動家も……旅行家も
勤勞家も……お年寄も
運動に　旅行に　執務に　勞働に　兎角　緊張を續けた後には　疲勞倦怠から　コリを覺えたり　疼痛に惱む事がございます　これは疲勞によつて血管に鬱血した結果で　こういふ時に『妙布』をお用ひになりますと　如何に張り切つた肩腰のコリも身體の疲れも　どんなに烈しい筋肉の痛みも　わづか一夜の貼用によつて忘れた樣に苦痛を除きます　『妙布』の作用は血液の循環を良くして體内の新陳代謝を迅速にする結果　鬱血を散じ　速かに毒素を排出して　青春の潑溂たる元氣を回復し健康を増進いたします　皆さんの……健康と幸福の爲めに！
雲山堂　渡邊輝綱
47

井上醫院
大連浪速町一丁目　電話五二六〇番
性病　梅毒淋疾　軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

江川金細工店
裝身具の御製作は安くて早い技術本位の江川へ
大連市浪速町四丁目

日本郵船出帆
●歐洲行　靖國丸　七月廿一日　對馬丸　八月廿五日漢堡行
●北米行　愛宕丸　八月六日　紐育行
でらごあ丸　八月三日　李浦行

近海郵船大連出帆
●長崎、神戸、大阪、横濱行
相模丸　八月三日
玄武丸　八月廿二日
●横濱行　勝浦丸　七月廿日
玄武丸　七月廿五日
淡路丸　八月十日
●天津、牛莊行　玄武丸　七月十八日
相模丸　七月廿七日
淡路丸　八月三日
勝浦丸　八月九日
●基隆、高雄行　神州丸　七月廿四日

朝鮮郵船大連出帆
●青島、仁川行　會寧丸　七月十七日
●仁川、長崎、鹿兒島行　羅南丸　八月一日
朝鮮總督府命令航路　朝鮮沿道各主要港及本社各寄港地貨物受證發行
近海郵船株式會社大連代理店　朝鮮郵船株式會社大連代理店　船客業務代理店
キユーナード汽船會社　本路圖誌（海圖）販賣所
右汽船出帆日時は天候其他の都合により變更する事有之候
日本郵船株式會社大連出張所　大連市山縣通電話七三三九番・七八四六番
專屬客貨取扱店　紫都通（岩談檻）丸二商會　電話四二四六・五八八八番

政記輪船大連出帆
永利號　七月十四日芝罘行
有利號　七月十五日龍口行
廣利號　七月十五日威海行
純利號　七月十九日上海行
政記輪船股份有限公司　電話四一四一番

高橋汽船大連出帆
大連芝罘間命令定期船
芝罘行　厚昌丸　七月十五日午後六時
大連龍口安東縣命令定期船
登州府龍口行　乾裕丸　七月十四日午後六時
代理店　大連加賀町三〇　鹿玉軒記　電六一一七・三八五一

社船大連出帆
●龍口青島行　南都丸　七月廿日
●元山清津行　千歳丸　七月廿日
●門司八幡行　富士丸　七月卅日
●日本海行　稲荷丸　七月卅日
大連市山縣通一二九　栃木商事株式會社大連出張所　電話七四一八番

阿波共同汽船
●芝罘、威海衛、青島行　第十六共同丸　七月十九日後七時
●青島行　第廿一共同丸　七月十六日後七時
●芝罘、威海衛、仁川行　第廿六共同丸　七月十六日後七時
●鎭南浦行　長山丸
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地　阿波國共同汽船會社大連支店　電長六八九一・五〇〇一番

島谷汽船大連出帆
●南鮮裏日本各港函館小樽行　大成丸　八月四日　鮮海丸　八月十五日
●寄港地鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、濱、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽、新潟
●南鮮裏日本北海道樺太行　長成丸　七月廿四日
寄港地　鎭南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所　大連市山縣通一五三
代理店　大三商會　電長四七一一・三四八二・六二二三

大連汽船出帆
●青島、上海行　榊丸　七月十四日前十一時
大連丸　七月十七日前十一時
奉天丸　七月廿日前十一時
●天津行　天潮丸　七月十四日後二時
天津丸　七月十五日前十時
長平丸　七月十七日後五時
●香港廣東行　第五東洋丸　七月十五日
●名古屋行　龍鳳丸　七月廿二日
第五大星丸　七月廿五日
●安東行　湾通丸　七月十五日
●營州府、龍口行　龍平丸　七月廿一日後三時
●營口行　長順丸　七月十六日後六時　七月廿五日
大連汽船株式會社　電話番號代表四一八五番
專屬荷扱店（大連敷島町）永和公司　電話七二七五・七八六八番
阪神航路專屬荷扱店（大連須磨町）澤山兄弟商會　電話長五二六五・四六八一

大阪商船出帆
●門司神戸（大阪行）午前十時出帆
香港丸　七月十四日
あめりか丸　七月十七日
はるびん丸　七月廿日
うらる丸　七月廿三日
●上海福州基隆高雄行後三時出帆
福建丸　七月十九日
盛京丸　七月廿九日
長沙丸　八月廿九日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行
鳳東丸　七月廿二日
●北米シヤトル、タコマ行（上海神戸四日市横濱經由）
ぱりい丸　七月廿八日
●紐育行（神戸四日市横濱經由）船客お斷り
はばな丸　七月十七日
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り
あとらす丸　八月一日
●天津行
武昌丸　七月十五日前十時
貴州丸　七月廿日
河南丸　七月廿七日
●請濱直行（後三時出帆）
武昌丸　七月十八日
貴州丸　七月廿五日
河南丸　八月一日
大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番
國際運輸株式會社大連支店
專屬荷客扱店（大連市山縣通）電話三一五四番
乘船切符發賣所　ジヤパンツーリストビユーロー　大連案内所　電五五四番
信濃町遼東ホテル内　大連市伊勢町
專屬船客案内所　滿洲旅館協會　電話四一三一番
大山通り　列車切符發賣所　電七〇三四番
沙河口　切符發賣所　東京洋行内　電話九五〇六番
ニホーム荷扱所　電話四八〇二番

日清汽船大連出帆
●青島、上海行午前九時出帆
華山丸　七月廿一日
唐山丸　七月廿九日
代理店　大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社